

ECLIPSE

DVDビデオ・ナビゲーション内蔵
DVD/CD/MD VGA-AVシステム

AVN 8802D

取扱説明書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくご使用いただくために、



この「取扱説明書」をよくお読みください。

また、お読みになった後も必要などきに
すぐご覧になれるよう大切に保管してください。



Navigation

FUJITSU TEN

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様やほかの人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

本機のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

 アドバイス	本機の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと 本機が故障したときにしていただきたいこと
 ワンポイント	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

取り扱い上のご注意

測位状態が安定してから走行してください。

- GPSマークが表示されてから走行してください。測位状態が不十分なときに走り出すと自転車位置がずれる場合があります。

※本書の画面と実際の画面は、地図DVD-ROMの作成時期・種類等によって異なる場合があります。

目次

各操作をお使いになる前に	10
--------------	----

ナビゲーションの操作	29
------------	----

SECTION 1	はじめに	33
-----------	------	----

SECTION 2	基本操作	39
-----------	------	----

SECTION 3	ナビゲーション案内	104
-----------	-----------	-----

SECTION 4	地点の登録	153
-----------	-------	-----

SECTION 5	VICS機能	173
-----------	--------	-----

SECTION 6	インフォメーション機能	193
-----------	-------------	-----

SECTION 7	オプション機能	223
-----------	---------	-----

SECTION 8	こんなときは	229
-----------	--------	-----

オーディオ・テレビ・DVDの操作	239
------------------	-----

SECTION 1	はじめに	243
-----------	------	-----

SECTION 2	基本操作	249
-----------	------	-----

SECTION 3	オーディオの使い方	265
-----------	-----------	-----

SECTION 4	テレビの使い方	289
-----------	---------	-----

SECTION 5	DVD/VTRの使い方	297
-----------	-------------	-----

マルチウィンドウの操作	317
-------------	-----

ご参考に	325
------	-----

目次一覧

各操作を
お使いになる前に 10

- 安全にお使いいただくために10
- 本書の見方12
- 特長14
- 本機について20
 - 本機の作動条件21
 - 各部の名称と操作22
 - CD・地図ディスク (DVD-ROM)
 - ・MD・DVDの出し入れ ...24
 - 各画面表示を切り替える27

ナビゲーションの操作 29

- 目次31

SECTION 1 はじめに 33

- 1.GPSナビゲーションについて34
 - ナビゲーション画面の見方34
- 2.GPSについて36
- 3.VICS (FM)、FM多重放送 (一般
文字情報) の切り替えについて ...37
- 4.ディスクの取り扱いについて38

SECTION 2 基本操作 39

- 1.メニュー画面・リスト画面
について ...42
 - メニュー画面42
 - リスト画面の切り替え方44
- 2.ヒント機能46
 - ヒント機能の操作46
- 3.画面の調整・音声の設定47
 - 画面の調整47
 - 地図の表示色の切り替え49
 - メニュー画面色の切り替え49
 - 地図の名称 (文字) サイズ
の切り替え ...50
 - 時計表示の切り替え51
 - 音声の設定52
 - 操作説明音声 (ヘルプボイス)
の設定 ...53
 - ハートフル音声の設定54
- 4.地図の表示55
 - 現在地の表示55
 - 地図の移動
(ワンタッチスクロール) ...56
 - タッチスイッチ (コマンド)
の表示切り替え ...57

地図縮尺の切り替え	58
市街図の表示	59
衛星写真 (IKONOS) の表示	62
地図向きの切り替え	64
フロントワイド表示の切り替え	65
2画面表示の切り替え (Wサイトナビ)	66
シティドライブモード画面	68
3D表示の設定	70
リアルワイドマップ	75
シーズンレジャーランドマーク の表示	76
観光地名称の表示	77
ポップアップ名称の表示	78
3Dランドマークの表示	79
県境お知らせの設定	80
施設の表示	81
5. 地図の呼び出し方法	86
50音で地図を呼び出す	88
施設で地図を呼び出す	92
電話番号で地図を呼び出す	94
住所で地図を呼び出す	96
郵便番号で地図を呼び出す	97
メモリ地点で地図を呼び出す	97
目的地履歴で地図を呼び出す	98
マップコードで地図を呼び出す	98
6. 呼び出した地図の操作	99
表示した地図の操作	99
位置の変更	100
施設内容の表示	100
提携駐車場の検索	101
周辺住所の検索	102

SECTION 3 ナビゲーション案内 104

1. 目的地設定・ルート探索 について	106
2. 目的地を設定してルート探索	107
目的地の設定	108
ルート探索	111

全ルート図表示	111
季節規制区間の表示・回避	114
ルート情報 (案内道路情報) の表示	115
5ルート同時表示 (5ルート探索機能)	116

3. 探索ルートの変更	117
目的地の追加	118
区間別探索条件の変更	120
目的地の並び替え	121
目的地の消去	122
乗降インターチェンジ (IC) の指定	123
インターチェンジ (IC) 指定 の解除	124
通過道路の指定	125
通過道路指定の修正	127
通過道路指定の解除	128

4. 目的地案内の開始・中止 ・再開	129
案内の開始	129
デモンストレーション (デモ)	129
案内の中止・再開	129

5. 目的地案内について	130
交差点案内	130
道路形状警告	133
フェリー航路の案内	133
到着予想時刻の表示	134
料金案内	136
高速分岐案内 (ジャンクション レーンアシスト)	138
都市高速マップ	139
音声案内	140
他モードでの案内	142

6. 案内ルートの操作	143
全ルート図の再表示	143
残距離表示の切り替え	143
オンルートスクロール	144

目次一覧

7. ルートの再探索 146

自動再探索

(ハイパーリルート) ... 149

8. 目的地の予約 150

目的地予約の設定 150

目的地予約の案内 152

目的地予約の消去 152

SECTION 4 地点の登録 153

1. 地点の登録とは 154

2. 自宅の登録 155

自宅の登録・消去 155

3. メモリ地点の登録・修正

・消去 ... 156

メモリ地点の登録 156

メモリ地点の位置修正 159

メモリ地点の記号変更 160

メモリ地点の電話番号入力 161

メモリ地点の名称入力 162

メモリ地点の名称読み入力 164

メモリ地点の名称表示 165

メモリ地点の消去 165

4. 特別メモリ地点の登録・修正

・消去 ... 166

特別メモリ地点の登録 166

特別メモリ地点の修正 167

特別メモリ地点の消去 167

5. 迂回メモリ地点の登録・修正

・消去 ... 168

迂回メモリ地点の登録 168

迂回メモリ地点の修正 170

迂回メモリ地点の消去 170

6. 目的地履歴 (ラストゴール

メモリー) について ... 171

目的地履歴 (ラストゴール

メモリー) の消去 ... 171

SECTION 5 VICS機能 173

1. VICS情報について 174

VICSとは 174

VICSのメディア概要 175

VICS情報提供内容と

表示について ... 179

2. 放送局の受信 180

VICS提供放送局の選択 180

3. VICS情報の表示・案内 182

VICS情報の表示設定 182

VICS情報の表示 183

渋滞・規制音声案内 185

VICS文字情報の表示 186

VICS図形情報の表示 187

割り込み情報 (ビーコン即時案内)

の表示 ... 188

渋滞考慮探索 190

VICS記号 191

VICSの用語説明 192

VICSの問い合わせ先 192

SECTION 6 インフォメーション機能 193

1. インフォメーション (情報)

画面について ... 194

インフォメーション

(情報) 画面 ... 194

設定の切り替え 195

2. FM多重放送 197

FM多重放送の番組について 197

FM多重放送の表示 197

放送局の切り替え 197

番組の切り替え 198

独立情報番組のページ送り 199

連動情報番組の文字情報を

繰り返し見る ... 199

文字情報の記録・呼び出し

・消去 ... 200

3. メンテナンス機能201

- メンテナンスメニュー画面201
- メンテナンス時期の設定202
- メンテナンス案内の設定204
- メンテナンスの案内204
- メンテナンス設定の更新205
- メンテナンス設定の解除206
- 販売店の設定206
- 販売店の修正・消去207

4. 電話帳機能208

- 電話帳の検索208

5. スポットインフォメーションガイド

(情報付き施設) の検索 ...209

- 情報付き施設の検索・表示
・編集 ...209

6. レジャーインフォメーション

(レジャー *i*) の検索 ...212

- レジャーインフォメーション
(レジャー *i*) の検索・表示 ...212

7. カレンダー機能213

- カレンダー画面213
- メモの登録214
- メモの案内215
- メモの修正215
- メモの削除216
- メモマーク色・日付色の変更217
- メモ一覧の表示218
- スケジュールの表示219

8. デモ機能220

- デモメニュー画面220
- デモの表示221

SECTION 7 オプション機能 223

1. ETCシステムの操作224

- ETCとは224
- ETCメニュー画面225
- 履歴の表示225
- ETCの設定226

2. バックアイカメラの操作227

- バックアイカメラの映像227

SECTION 8 こんなときは 229

1. 補正が必要なとき230

- 現在地の修正230
- 距離の補正231

2. 車両情報の表示233

- 車両情報の表示233

3. 精度と誤差234

目次一覧

オーディオ・テレビ
・DVDの操作 239

●目次241

SECTION 1 はじめに 243

1. ご使用になる前に244

CD・DVDについて245

MDについて247

本機のお手入れについて247

テレビについて248

アンテナのお手入れについて248

SECTION 2 基本操作 249

1. 電源の入れ方、モードの
切り替え方 ...250

電源の入れ方250

モードの切り替え方250

2. 各モードの操作画面251

3. 主音量の調整252

4. 音質の調整253

DSP (音場) の設定254

EQ (イコライザ) の調整255

POS (ポジションセレクト)
の設定 ...256

オートLOUDの設定258

ノンフェーダ出力の設定258

5. オーディオ画面の調整259

画質調整画面の表示259

背景画 (B.G.S. : Back Ground
Screen) の切り替え2606. テレビ・DVD・VTRの
画質調整 ...262

画質調整画面の表示262

画面モード切り替え264

SECTION 3 オーディオの使い方 265

1. ラジオの使い方268

ラジオの聞き方268

聞きたい放送局を選局する268

放送局を記憶させる269

エリアスイッチについて270

局名スイッチについて270

ラジオを止める271

2. CDプレーヤーの使い方272

CDの聞き方272

聞きたい曲を選曲する272

早送り・早戻しする273

聞きたい曲を探す273

同じ曲を繰り返して聞く273

曲の順番をランダムに聞く273

CDを止める273

3. CDチェンジャーの使い方274

CDの聞き方274

聞きたい曲を選曲する274

早送り・早戻しする274

聞きたいCDを選ぶ274

チェンジャー内の全CDから
聞きたい曲やCDを探す ...275聞きたい曲や同じCDを
繰り返し聞く ...275

曲の順番をランダムに聞く275

CDを止める275

4. MDプレーヤーの使い方276

MDの聞き方276

聞きたい曲を選曲する276

早送り・早戻しする277

聞きたいグループを選ぶ277

聞きたい曲を探す277

同じ曲を繰り返して聞く277

曲の順番をランダムに聞く278

MDを止める278

5. MDチェンジャーの使い方279

MDの聞き方279

聞きたい曲を選曲する279

早送り・早戻しする	279
聞きたいMDを選ぶ	279
チェンジャー内の全MDから 聞きたい曲やMDを探す ...	280
聞きたい曲や同じMDを 繰り返し聞く ...	280
曲の順番をランダムに聞く	280
MDのタイトルや曲名などを 表示する ...	280
MDを止める	280
6.MP3プレーヤーの使い方	281
MP3の聞き方	281
聞きたいフォルダを選ぶ	282
聞きたい音楽ファイルを選ぶ	282
早送り・早戻しする	282
1つ上の階層を表示する	283
現在の階層を表示する	283
聞きたい音楽ファイルを探す	283
同じ音楽ファイルを 繰り返して聞く ...	283
順番をランダムに聞く	284
音楽ファイル情報などを 表示する ...	284
MP3を止める	284
MP3について	285
MP3ファイルの作り方、 楽しみ方 ...	288

SECTION 4 テレビの使い方 289

1.テレビをご覧になる前に	290
テレビを見る	290
見たいチャンネルを選局する	291
チャンネルを記憶させる	292
マルチチャンネルを表示する	293
テレビ設定画面の切り替え	294
エリアスイッチについて	294

局名スイッチについて	295
音声多重放送を切り替える	295
テレビモードを終わる	295

SECTION 5 DVD/VTRの使い方 297

1.DVDプレーヤーを お使いになる前に ...	298
DVDビデオの特長	298
ディスクについて	299
操作の流れについて	301
2.DVDプレーヤーの使い方	302
DVDを見る	302
メニュー画面を操作する	302
映像を操作する	303
DVDを止める	304
見たい映像を探す	304
タッチスイッチの表示を 切り替える ...	306
画面表示・音声の切り替え	306
DVDプレーヤーの設定	308
言語コード一覧	314
3.VTRの使い方	315
VTRを見る	315
VTRモードを終わる	315

目次一覧

マルチウィンドウ の操作 317

●目次	319
1. マルチウィンドウ機能	320
マルチウィンドウについて	320
マルチメニュー画面	320
マルチウィンドウ画面の操作	322

ご参考に 325

●目次	327
1. 知っておいて いただきたいこと ...	328
こんなメッセージが 表示されたときは ...	328
故障とお考えになる前に	330
2. 用語説明	334
3. 目的別索引	336
4. 索引	351
5. 仕様	354

目的別索引は各機能の説明ページを簡単に検索できます。
操作でお困りのときは、目的別索引から該当の操作を検索してお使いください。

MEMO

各操作

各操作をお使いになる前に

安全にお使いいただくために

⚠ 警告

- 本機はDC 12V⊖アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に極力操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を見るときは、必要最小限の時間にしてください。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者がテレビやビデオを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、サイドブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- ディスク挿入口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。

⚠ 注意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
- 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
- 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
- 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。
- ディスク挿入口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
- ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。

⚠ 注意

- 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
- 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
- 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
- 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって破棄してください。
- 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
- 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
- 各ディスクを取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。
 - ＜A/T車の場合＞
 - ・ ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。
 - （コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）
 - ・ チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）
 - ＜M/T車の場合＞
 - ・ ディスクを取り出す際、1・3・5・**(R)** ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
 - ・ チルト位置を設定する際、1・3・5・**(R)** ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

📢 アドバイス

- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作できません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合は、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常にもどります。
- 気温が低いときにヒーターをつけた直後では、CD及びDVD読み取り部のレンズに露（水滴）が付くこと（結露）があります。このようなときは1時間ほどそのままの状態に放置しておけば結露が取り除かれ、正常に作動するようになります。何時間たっても正常にもどらない場合は、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合などは、現在地を正しく表示しないことがあります。しばらくするとGPSの測位によって表示位置が修正されます。

本書の見方

セクションNo.タイトル

セクションNo.とタイトルを表示しています。

項目タイトル

項目ごとにNo. とタイトルがつけられています。

操作タイトル

操作目的ごとにタイトルがつけられています。

操作手順

操作の内容です。
番号の順に操作してください。

03.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100カ所まで登録することができます。（100カ所をこえて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください）

メモリ地点を登録しておくと、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（75ページ参照）

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。

メモリ地点の登録

ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません。）

2 地点登録 にタッチすると、 または の位置にメモリ地点が 記号で表示されます。

ワンポイント

高速道路を走行中に **地点登録** にタッチすると 記号で登録され、確認音がなります。

クイックリファレンス

ワンタッチ登録する

- 1 地図
- 2 地点登録

ワンポイント

操作に関連することなどを記述しています。

クイックリファレンス

操作タイトルごとにスイッチの操作方法が一目でわかるように表示しています。



タッチスイッチにタッチすることを示しています。

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。

クイックリファレンス

離れた場所を登録する

1 メモリ地点

2 【メモリ地点】登録

3 呼び出し方法

4 セット

5 記号

離れた場所を登録する

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 メモリ地点の**登録**にタッチします。

ポイント **修正・消去**は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

●「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)

4 **セット**にタッチします。

●**位置変更**、または**△**にタッチして地図を動かすことができます。

5 記号にタッチすると、**△**の位置にメモリ地点が選択した記号で表示されます。

●メモリ地点の記号は、**マーク1**・**マーク2**・**音声付き**(次ページ参照)にタッチして、記号の種類を変更します。



●マーク1

セクション見出し

セクションの見出しのみを濃い色で表示しています。

操作画面

操作する画面を表示しています。

特長

高精細で表示するVGAディスプレイ

VGA (Video Graphics Array) とはパソコンのモニターなどに採用されている高画質ディスプレイの企画です。

本機ではパソコンを上回る115万画素の高精細で表示します。

全国の地域詳細データをDVDディスクで網羅

DVD-ROMの大容量を生かし、全国主要都市の衛星写真および10m、25m、50mスケールの市街図を表示します。



住所エリアをカラフルな色彩で色分けした見やすい地図表示

都道府県や市区町村などの境ごとに塗り分けして地図を見やすく表示します。



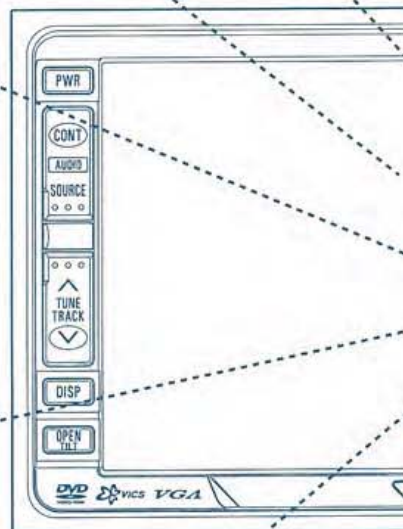
タッチスイッチを説明するヒント機能

操作や機能について困ったときに画面上(ナビゲーション)のタッチスイッチの機能を説明します。



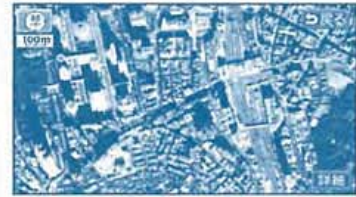
上下左右のスクロール先を表示するスクロール方面表示

地図のスクロール中は画面の上下左右方向にある市区町村名、または都道府県名(スケールによって)を表示します。



実際の風景を写真で表示するIKONOS機能

目的地や現在地周辺情報を詳細な衛星写真で表示します。



自由自在の3Dスクロール(マルチアングルパノラマワイド)

3D地図表示のまま、好きな方向へ自由自在にスクロールができます。また地図を見る位置を360°回転させたり、見下ろす角度を変えることができます。



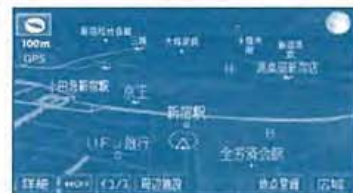
ビルの向こう側まで透過して表示するバーチャタウンマップ

50m~10mスケールのリアル市街地図では必要な情報を的確に伝えるために画面手前のビルやマンションなどを見やすく透過して表示します。透過表示によりビルの向こう側を通るルートや一方通行などのマークもはっきりと確認することができます。



地図に臨場感を演出する空/星空・月表示

3D地図表示の地平線に昼画では空を、夜画では星空・月を表示することができ、さらに臨場感のある3D地図を表示します。



特長

道幅や道路種類などを表現するリアルワイドマップ

全国の道幅データにより、細街路、1車線、2車線、3車線以上の道路を高速道路、国道、主要道、県道、その他の道路で色分け表示し、広い道は太く、狭い道は細く、実際の道路状況をナビゲーション画面にリアルに再現しています。また、学校や駅などの施設マークを立体的に表示します。

(VICS情報表示中は、対象道路が専用色になります。)



全国の主要な観光地を表示する観光地名称表示

全国の代表的な観光地名称を表示することができます。また、均一区間有料道路の料金も地図上に表示することができます。



今いる場所を明確に把握できるポップアップ名称表示

ビル(市街図のみ)、交差点、高速道路のICの名称をわかりやすくプレートでポップアップ表示することができます。また、同時に市区町村(または都道府県)名も表示することができるので現在地やスクロール位置などが明確に把握することができます。



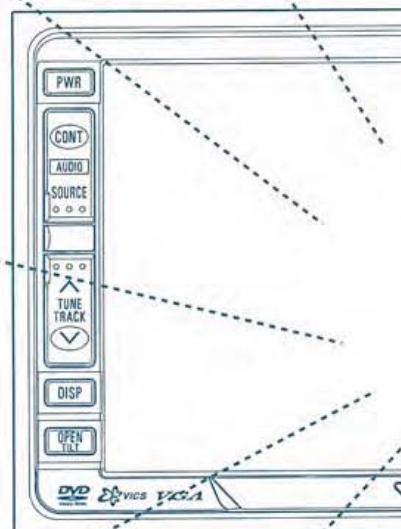
必要な道路だけを表示する都市高速マップ

ルート案内中に都市高速道路を走行中、周囲の道路表示を省略して都市高速道路の情報のみを表示できます。



交差点までの車線を案内するハイパーレーンアシスト

ルート案内中に分岐する交差点(手前約700mから)までの走行車線をリスト表示できます。



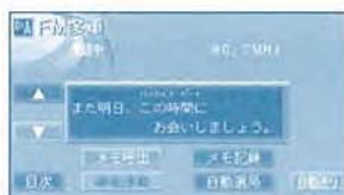
渋滞などの情報を表示するVICS機能

VICSセンターから提供される交通情報を受信し、その情報を文字(レベル1)・簡易図形(レベル2)・地図(レベル3)で表示します。また、ビーコン/3レベル対応VICSユニットでは、光・電波ビーコンを受信し、渋滞情報を考慮したルート探索やリアルタイムな割り込み情報を表示できます。



多様な情報を検索・表示・操作する情報機能

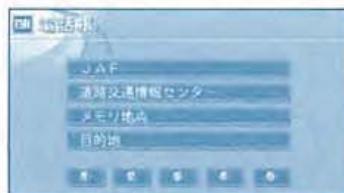
- FM多重放送表示機能
FM多重で放送される一般文字情報(見えるラジオ)を表示します。



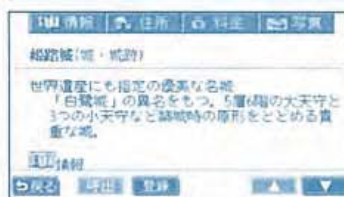
- メンテナンス機能
ナビゲーションで使用するGPSカレンダーと距離情報をもとに、車のオイルや消耗品の交換、各種点検時期あるいは車検などが来たことをナビゲーションの画面と音声でお知らせします。



- 電話帳機能
JAFや道路交通情報センターなどの電話番号を検索します。



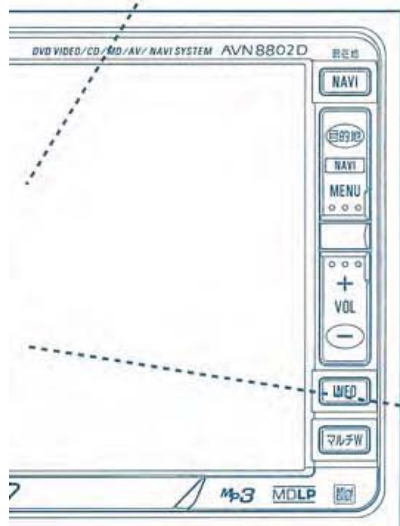
- スポットインフォメーションガイド
(情報付き施設検索)機能
主要な施設をジャンルから検索し、施設の情報・住所・料金・写真などを見ることができます。また、地図に表示したランドマークからも施設の情報を見ることができます。



- レジャーインフォメーション
(レジャー*i*)検索機能
観光エリアからレジャー施設まで、多彩なスポットやコースを検索します。



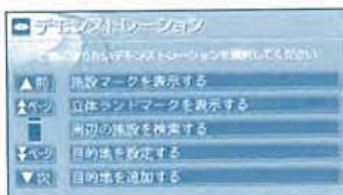
- カレンダー機能
GPSのカレンダー機能のメモ(会議や用事など)などを登録し、当日にお知らせします。



特長

各操作を確認できるデモ機能

よく使われる機能の一連操作を確認することができます。



システムアップ

● ETCシステム

ETC(Electronic Toll Collection)システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。



● バックアイカメラ

バックギヤにシフトすると本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。



● CDチェンジャー・MDチェンジャー

複数のディスクをノンストップで再生するので、ロングドライブなどのとき便利です。

また、それぞれのチェンジャーの中から聞きたい曲を簡単に探し出し、再生することもできます。



さまざまな演奏会場を擬似的に再現するDSP機能

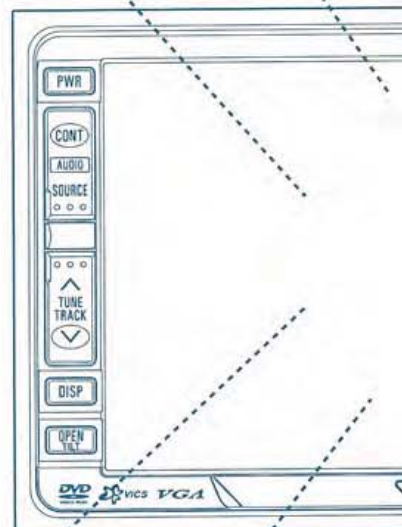
お聞きになる音楽のジャンルやソースによって、さまざまな環境の臨場感を擬似的に再現し、楽しむことができます。



LongPlay方式で記録したMDを再生するMDLP

MDLP圧縮方式で長時間録音されたMDを再生します。

(MDLPは、通常の2倍、4倍の長時間録音することができるモードです。)



約1/10に圧縮した音楽ディスクを再生するMP3プレーヤー

MP3形式で編集されたCD-R (レコードダブル) ディスクを再生します。(MP3は一枚のCD-Rに音楽アルバム数枚分の曲を収録することができる形式です。)



複数の番組を同時に表示するTVマルチch機能

プリセットされている放送局の番組情報を順次表示します。放送中の番組を一度に確認することができます。



美しい映像と迫力あるサウンドが楽しめるDVDプレーヤー

高画質・高音質で記録されたDVD-Videoを再生します。(DVDは、映画1本分に相当する高画質映像と、CDを上回る高音質なデジタルサウンドを記録することができるメディアです。)



さまざまな画面サイズに対応できる画面モード切り替え機能

テレビなどの標準画サイズから映画などのワイドサイズまで4種類の中から画面サイズを選び、表示することができます。



ナビゲーションと各オーディオ画面などを同時表示するマルチウィンドウ機能

ナビゲーションの画面とのオーディオ、またはテレビの操作画面を左右分割して同時に表示します。また、オーディオ機能以外に目的地情報や走行情報、時計を表示することができます。



お好みの画像を壁紙として表示する壁紙機能

気分に合わせて3種類の中から壁紙を切り替えて表示することができるほか、CD-Rに記録した画像データを取り込み、壁紙として表示することもできます。



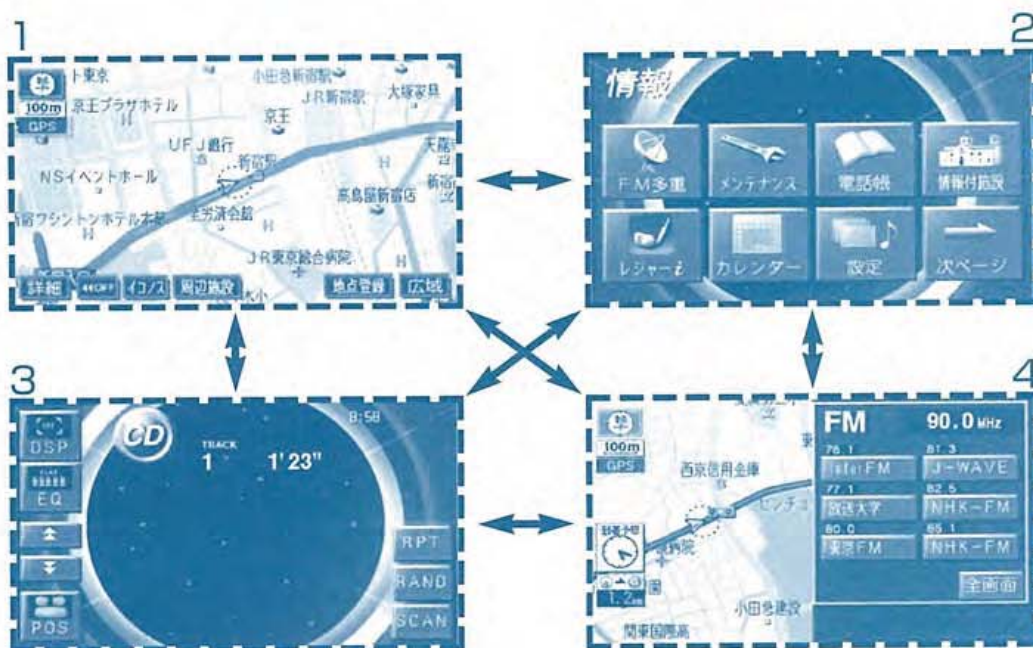
● CD-Rから取り込んだ画像

本機について

本書は、AVN8802Dの各操作を説明しています。

「各操作をお使いになる前に」をお読みの後、ボイスナビゲーションの操作については「ナビゲーションの操作」29ページ、テレビ、オーディオの操作については「オーディオ・テレビ・DVDの操作」239ページ、マルチウィンドウの操作については「マルチウィンドウの操作」317ページを参照してください。

本機にはナビゲーションの操作を手助けしてくれるヒント機能（46ページ）、デモ機能（220ページ）があります。



	モード	主な機能
1	ナビゲーション	<ul style="list-style-type: none"> ● 現在地の表示 ● 目的地の案内 ● 地点（自宅・メモリ地点）の登録
2	インフォメーション	<ul style="list-style-type: none"> ● メンテナンス機能 ● 電話帳機能 ● 施設情報の検索 ● FM多重放送の受信
3	オーディオ・テレビ	<ul style="list-style-type: none"> ● AM・FM放送の受信 ● CDプレーヤーの操作 ● MDプレーヤーの操作 ● MP3プレーヤーの操作 ● テレビ放送の受信
4	マルチウィンドウ	<ul style="list-style-type: none"> ● 2モードの同時表示（ナビゲーションとオーディオ画面など）

どのモードからでも、希望のモードへの切り替えが可能です。

本機の作動条件

本機の機能は、次の条件（エンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○：操作できます ×：操作できません

エンジン スイッチ 各機能	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプレイ がオープン 状態
GPSボイス ナビゲーション ／情報	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、操 作できなくなる機 能があります	×
オーディオ	×	○	○	○	×
FM多重放送 (FM多重文字情報)	×	○	○	走行中はご使用に なれません（一部 の番組は操作でき ます）	×
テレビ	×	○	○	走行中は安全上の 配慮などから、音 声のみになります	×
音声操作	×	○	○	○	×
マルチウィンドウ	×	○	○	○	×

※ テレビ画面は走行中、安全上の配慮などから音声のみになります。

ポイント 操作できないスイッチは、色がトーンダウンし、操作できません。また、走行中に操作できないスイッチを操作すると、画面に操作禁止メッセージが表示されます。

本書に掲載されている画面は実際の画面と異なる場合があります。

本機について

各部の名称と操作

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

ポイント

本機はリモコン対応になっています。別売の10キーリモコンを販売店で求めください。

パネルスイッチ

SOURCEスイッチ

オーディオ（CD、DVD、ラジオ、MP3、MD）やテレビにモードを切り替えるときに押します。

PWRスイッチ

テレビ・オーディオの電源を入れるときや、切るときに押します。

CONTスイッチ

オーディオ・テレビの操作画面を表示するときに押します。

MENUスイッチ

ナビゲーションのメニュー画面を表示するときに押します。

目的地スイッチ

ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。

NAVIスイッチ

ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。

TUNE/TRACKスイッチ

テレビ・ラジオの選局、音楽用CD、MDの選曲をするときに押します。

マルチWスイッチ

マルチメニューを表示するときに押します。

OPEN、TILTスイッチ

ディスプレイを開くときに押します。
（押す時間は短く押してください）
画面の角度調整をするときに押します。
（ピッと音が出るまで押し、その後放します）

INFOスイッチ

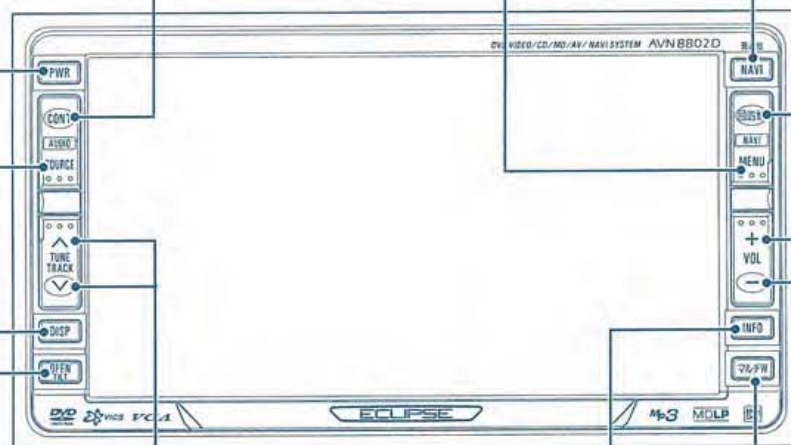
ナビゲーションの各情報機能を操作するときに押します。

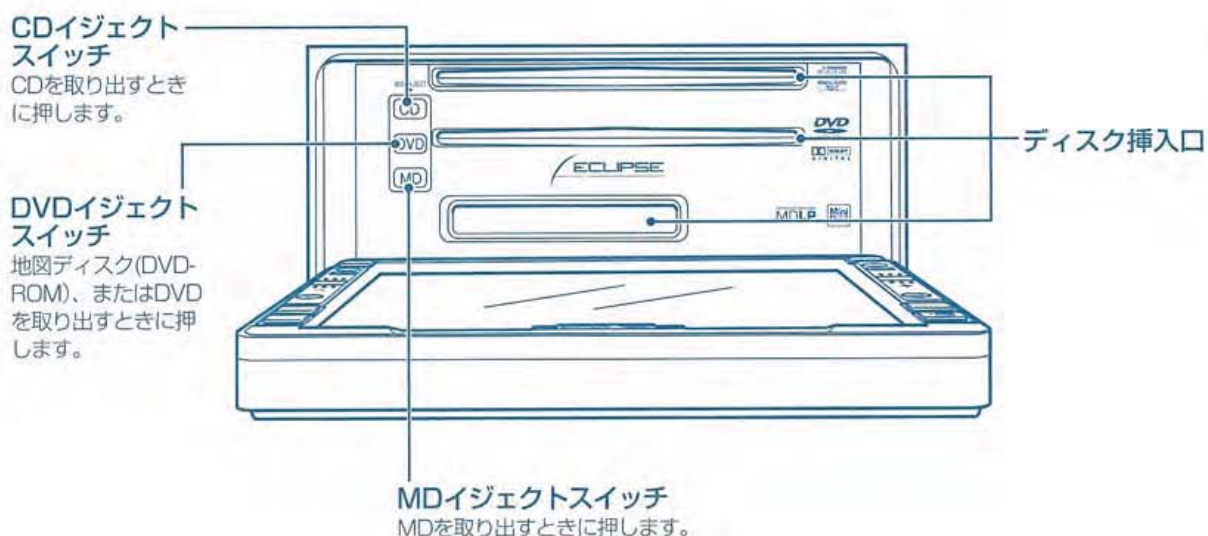
DISPスイッチ

画質の調整や画面を消すときに押します。

VOLスイッチ

テレビ・オーディオ機能の音量を調整するときに押します。





タッチスイッチ



タッチスイッチ
画面のスイッチにタッチして操作します。



[タッチスイッチの操作について]

- ・タッチスイッチは“ピッ”っという応答音が鳴るまでタッチしてください。
- ・画面保護のため、タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。
- ・スイッチの反応がないときは、一度画面から手を離してから再度タッチしてください。
- ・操作できないタッチスイッチは、色がトーンダウンします。また、オーディオメニューでは現在のモードがトーンダウンします。
- ・スイッチの機能が働いているときは、タッチスイッチが緑色になるものもあります。

<本書でのスイッチ表示について>

- パネルスイッチを押すときは、 (**現在地** ・ **INFO** など) でスイッチ名称を表示しています。
- 画面のタッチスイッチにタッチするときは、 でスイッチ名称を表示しています。
- 1つ前の画面にもどるときは、ナビゲーション画面では **戻る** に、オーディオ画面では にタッチするとタッチした画面で行った操作がキャンセルされます。(一部の機能では、キャンセルされないものがあります。)



画面のよごれは、プラスチックレンズ用メガネふきなどの柔らかく乾いた布で軽くふき取ってください。手で強く押したり、かたい布などでこすると表面に傷がつくことがあります。また、液晶画面はコーティング処理してありますので、ベンジンやアルカリ性溶液などが付着すると画面が損傷するおそれがあります。

本機について

CD・地図ディスク (DVD-ROM) ・MD・DVDの出し入れ

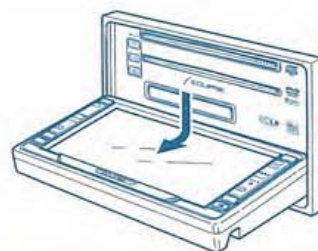
ナビゲーションをお使いになるときは地図ディスク (DVD-ROM) を、音楽をお聞きになるときは音楽CDまたはMDを入れてください。また、DVDビデオを再生するときはDVDビデオを各差し込み口に入れてください。

ポイント 地図DVD-ROMは全国の地図詳細データを東日本・西日本の2枚のディスクに分割して収録しています。同梱の「地図ディスクについて」の収録エリアを確認して、ご希望の地図DVD-ROMを使用してください。

<各ディスクの入れ方>

1 **OPEN/TILT** を短く押します。

ディスプレイ部が開き、CD、DVD、MDの差し込み口があらわれます。

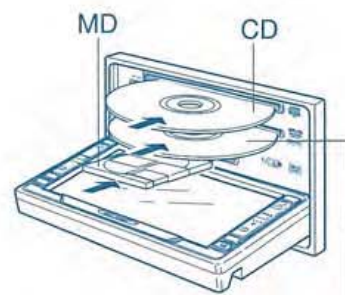


ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P” 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・**Ⓐ** 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

2 差し込み口に希望のディスクを差し込みます。

差し込み口にMD、またはCD、地図ディスク (DVD-ROM)、DVDはラベル面を上にして差し込みます。差し込み後、ディスプレイ部が自動で閉じます。

- 音楽CDを差し込んだときはCDの再生が始まります。
- 地図ディスクを差し込んだときはナビゲーションの画面になります。
- DVDを差し込んだときはDVDビデオの再生が始まります。
- MDを差し込んだときはMDの再生が始まります。



地図ディスク (DVD-ROM)
またはDVD



- 各ディスクの挿入途中に **OPEN/TILT** を押さないでください。また、各ディスクのいずれかを差し込むと自動でディスプレイ部が閉じますので続けて差し込まないでください。けがやディスプレイ部の故障の原因になります。
- CDおよび地図ディスク (DVD-ROM)、DVDビデオの差し込み口を間違えないでください。
- 地図ディスク (DVD-ROM) およびDVDビデオの差し込み口は同じですので、どちらか一方の使用のみになります。
- DVDビデオを再生するときは、必ず地図ディスク (DVD-ROM) を取り出してからDVDビデオを差し込んでください。地図ディスクが入ったまま、差し込むとディスクに傷が付いたり、データが読めなくなる恐れがあります。
- MDを差し込むとき、ディスプレイなどに干渉しないよう注意してください。

ワンポイント

● CDについて

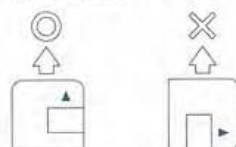
- 音楽用CD以外は使用しないでください。
- 下記のマークのついた音楽用CDやCD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）が使用できます。



- CD-R、CD-RWは、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWは再生できません。
- コピーコントロールCDは再生できない場合があります。
- 8cmCDを差し込むときはアダプターを使用しないでください。CDを取り出せなくなるおそれがあります。
- CDを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

● MDについて

- MDを入れるときは、MDの矢印を確認してから差し込んでください。



- MDの外周を指で触って「バリ」が無いことを確認してください。もし、バリがあったときは、取り除いてください。
バリが付いたまま差し込むと作動不良や故障の原因になります。

● DVDについて

- 下記のマークのついたDVDビデオディスクが使用できます。



- DVDビデオディスクによっては一部の機能が使用できない場合があります。
- DVDビデオディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。

● 地図ディスク（DVD-ROM）について

- DVDナビゲーション専用ディスク以外は使用しないでください。（詳しくは、販売店にご相談ください。）
- 地図ディスクを扱うときは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にしてください。
- 初めて地図ディスクを差し込んだときは、「バージョンアップ中です」の画面が表示されます。また、バッテリー交換やヒューズの交換などでバッテリーの電源が断たれた後、地図ディスクを差し込むと「バージョンアップ中です」の画面が表示されます。「バージョンアップ中です」の画面では絶対にイグニッションキー（ACC）をOFFにしないでください。



● バージョンアップ中

本機について

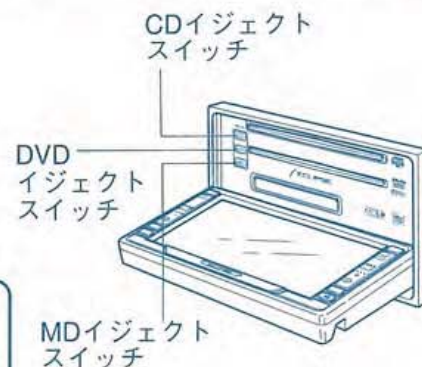
<各ディスクの取り出し方>

1 **OPEN/TILT** を短く押します。

ディスプレイ部が開きます。

ポイント ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P” 位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・**Ⓐ** 位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを “N” または “ニュートラル” 位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。

2 CDを取り出すときは **CD** を押します。 地図ディスク、またはDVDを取り出すときは、 **DVD** を押します。 MDを取り出すときは **MD** を押します。 自動的に押し出されます。



ポイント 各ディスクが取り出せない場合（噛み込みなど）は、各イジェクトスイッチを長押し（5秒以上）してください。
ディスクが押し出されます。



注意

各ディスクを取り出す際、下記に注意してください。

<A/T車> ディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。（コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。）

<M/T車> ディスクを取り出す際、1・3・5・**Ⓐ** ポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。

3 取り出し後、**OPEN/TILT** を押します。

ディスプレイ部が閉じます。

ポイント 各ディスクの再生中に車のエンジンスイッチをOFFにした場合でも、一度だけ各ディスクを取り出すことができます。



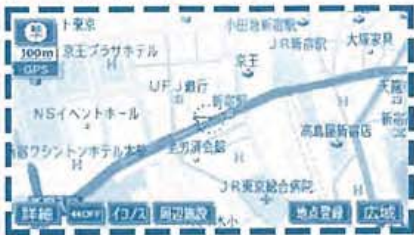




注意

- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 各ディスク（CD、MD、DVD）を取り出すとき、各ディスクが押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。各ディスクを傷つけるおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。

CD取り出し後にディスプレイを閉じると、CDの作動（読み込み）音がしますが、数秒後に停止します。故障ではありません。

各画面表示を切り替える

次のスイッチを押すと各画面に切り替わります。

<p>● ナビゲーション画面</p> <p>NAVI を押します。</p> 	<p>● インフォメーション</p> <p>INFO を押します。</p> 
<p>● オーディオ操作画面</p> <p>CONT を押します。(作動時) *1</p> 	<p>(OFF画面) *2</p> 
<p>● マルチウィンドウ画面*3</p> <p>マルチW を押します。</p> 	<p>*1: オーディオまたはテレビ・DVD機能が作動しているときに表示します。オーディオ・テレビの操作の操作については「オーディオ・テレビ・DVDの操作」239ページを参照してください。</p> <p>*2: オーディオまたはテレビ・DVD機能がOFF状態時に表示されます。</p> <p>*3: ナビゲーションが作動（地図ディスク挿入時）しているときに表示できます。</p>

■スクリーン表示（オンスクリーンプレイ）について



ナビゲーション画面表示中や画面が消えているときにオーディオまたはテレビ・DVDを操作（トラック選曲や周波数選局）すると、スクリーンが表示されます。スクリーン表示はしばらくすると自動で解除されます。また、オーディオまたはテレビ操作画面で **CONT** を押すと、スクリーン表示に切り替わります。

本機について

<テレビ・オーディオの電源を切る>

- 1 **PWR** を押します。

テレビ、オーディオの電源が切れます。もう一度押すと、電源が入ります。

<ディスプレイの角度を調整する>

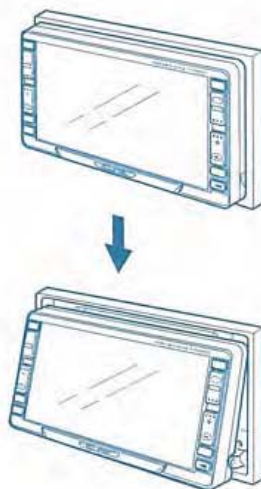
車外からの光などで画面が見にくいときに画面の角度を6段階に調整できます。

- 1 **OPEN/TILT** を2秒以上（ピーと音がするまで）押します。

ディスプレイ部が斜め上方に1段階（5°）傾きます。

スイッチを押すごとに1段階ずつ傾きます。

傾きが6段階（30°）のときにスイッチを押すと、ディスプレイ部がもとの状態（0°）にもどります。



ポイント

- ディスプレイ部を傾けた状態でも、**OPEN/TILT** を押すとディスプレイ部が開きます。ディスプレイ部を閉じると、傾いた状態にもどります。
- ディスプレイ部を傾けた状態でエンジンスイッチをOFFにすると、自動的に傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACCまたはONにしたときは、傾いた状態にもどります。



注意

- ディスプレイ部の角度調整をするときは手などをはさまないよう注意してください。けがの原因や、ディスプレイの故障の原因になります。
 - ディスプレイ部の角度調整をする際、下記に注意してください。
- <A/T車> チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）
- <M/T車> チルト位置を設定する際、1・3・5・**(R)** ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。（干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。）

NAVIGATION

ナビゲーションの操作

ナビゲーションシステムの操作方法

ナビゲーションシステム

ナビゲーションは、あくまで走行の参考として地図と音声で案内するものですが、精度により、まれに不適切な案内をする場合があります。案内ルートを走行するときは、必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

目次

ナビゲーションの操作 29

SECTION 1 はじめに 33

この章では、ナビゲーションの見方などについて説明しています。

SECTION 2 基本操作 39

この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION 3 ナビゲーション案内 104

この章では、目的地案内について説明しています。

SECTION 4 地点の登録 153

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明しています。

SECTION 5 VICS機能 173

この章では、VICS機能について説明しています。

SECTION 6 インフォメーション機能 193

この章では、各情報機能を説明しています。

SECTION 7 オプション機能 223

この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明しています。

SECTION 8 こんなときは 229

この章では、補正や車両情報、精度について説明しています。

〈地図データベースについて〉

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。

但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

地図ディスクの詳細につきましては、地図ディスク用印刷物「地図ディスクについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

●この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。

●この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。

●交通規制データの保証について

この地図に使用している交通規制データは、道路交通法に基づき全国交通安全活動推進センターが作成した交通規制番号図を用いて（財）日本交通管理技術協会（TMT）が作成したものを使用しています。

●道路交通規制の優先について

このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。

●著作権及び使用実施権について

この地図に使用している交通規制データの著作権は、（財）日本交通管理技術協会（TMT）が有し、二次的著作物作成の使用実施権は（株）ゼンリンが取得しています。
この地図に使用している交通規制データを無断で複写複製・加工または改変することはできません。

© 財団法人 日本デジタル道路地図協会

© TMT

© アイシン・エイ・ダブリュ（株） & （株）ゼンリン & （株）トヨタマップマスター

本取扱説明書に使用している衛星画像は、日本スペースイメージング株式会社  JSI の提供によるものです。

SECTION 1 はじめに

この章では、ナビゲーションの画面の見方などについて説明します。

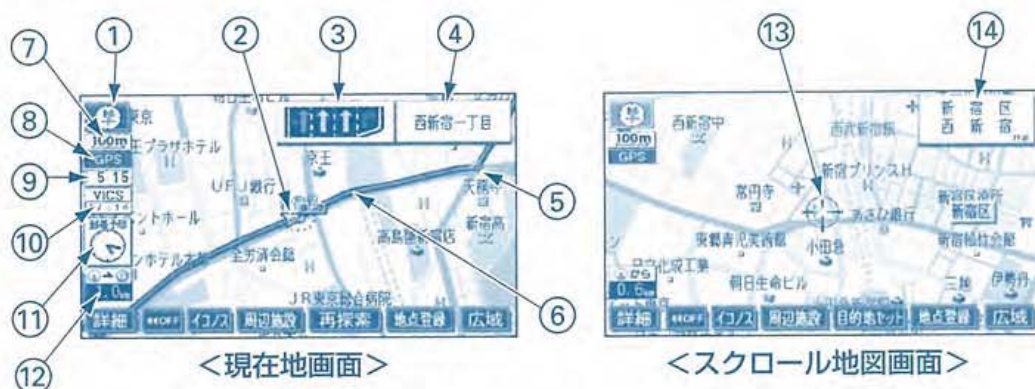
1. GPSナビゲーションについて	34
ナビゲーション画面の見方	34
2. GPSについて	36
3. VICS (FM)、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて	37
4. ディスクの取り扱いについて	38

1.GPSナビゲーションについて

目的地を設定することによって、自動的にルートを探索し、音声と画面表示によるルート案内を行います。

ナビゲーション画面の見方

ナビゲーションの地図表示には現在地画面とスクロールさせた地図画面があります。



①方位マーク（ヘディングアップ時は ）

地図の方角が表示されます。

●地図向き（ノースアップ／ヘディングアップ）の切り替えについては、64ページを参照してください。

②自車位置マーク

現在位置と車が向いている方角が表示されます。

③レーン（車線）表示

目的地案内中、通過・分岐する交差点の車線が表示されます。（地図DVD-ROMに情報のある交差点のみ）

●分岐する交差点の手前では、走行する車線が青色（推奨）で表示されます。

④名称表示

目的地案内中、次のものが表示されます。（地図DVD-ROMに情報のある地点のみ）

- 通過・分岐する交差点の名称
- 走行している道路の名称
- 出口インターチェンジ（IC）の名称、ジャンクション（JCT）の方面名称
（高速道路を走行しているとき）

⑤案内ポイント

目的地案内中、交差点案内（車線表示・交差点名称表示・交差点案内画面）が表示される交差点に表示されます。

●交差点案内については、130ページを参照してください。

⑥ルート表示

目的地を設定したとき、目的地までのルートが表示されます。

●案内が行われるのは、濃い青（）の表示上に現在地があるときのみです。

⑦スケール表示

表示させている地図の縮尺が表示されます。の長さがこの場合は100mになります。

⑧GPSマーク

人工衛星からの絶対位置情報が利用されているときに、緑色で表示されます。

●表示については、次ページを参照してください。

ただし、GPSマークが表示されているときでも、人工衛星の状態などにより誤差が生じることがあります。

⑨時計表示

現在の時刻が表示されます。

●表示については、51ページを参照してください。

⑩VICSタイムスタンプ

VICS情報が発信されている地域で、VICS情報が提供された時刻が表示されます。

(目的地案内中のルート上に情報があるときは、タイムスタンプが、渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。)

●VICS情報の表示については、183ページを参照してください。

⑪到着予想時刻表示／目的地方向マーク

状況により次のマークが表示されます。

■到着予想時刻表示



目的地案内中、目的地への到着予想時刻が表示されます。

●到着予想時刻については、134ページを参照してください。

■目的地方向マーク



ルートからはずれたとき、目的地の方向が表示されます。

⑫残距離表示

現在地から目的地までの距離が表示されます。

●目的地案内中は、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

●ルートからはずれたときは、直線距離が表示されます。

●残距離表示の切り替えについては、143ページを参照してください。

⑬カーソルマーク

検索した地図やスクロールさせた地図に表示されます。

スクロールするには地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチします。

⑭カーソル位置名称表示

地図のカーソル先の位置名称が表示されます。(約2秒間)

本書では一部の操作説明を除き、ノースアップ・2Dのリアルワイドマップ表示の画面で説明しています。
また、「地図にタッチ」は直接、地図（タッチスイッチ以外の場所）をタッチすることを示しています。

2.GPSについて

GPS (Global Positioning System : 汎地球測位システム) は米国が開発・運用しているシステムで、通常 4 個以上、場合により 3 個のGPS衛星から地球に放射される電波を利用して現在地（緯度・経度など）を知ることができるシステムです。

GPS受信中画像



GPSを利用できないとき

次のようなときはGPSを利用できないことがあります。

- ビル、トンネル、高架道路などでGPS衛星からの電波が遮断されるとき
- GPSアンテナの付近や上にものを置くなどして電波が遮断されるとき
- GPS衛星が電波を出していないとき（米国の追跡官制センターで信号をコントロールしているため改良・修理等で電波が止まることがあります。）
- デジタル式携帯電話（1.5GHz）をGPSアンテナ付近で使用したとき

ポイント

GPSアンテナの取り扱いについて

- GPSアンテナにワックスがけや塗装をしないでください。電波の受信感度低下や受信不能の原因になります。
- 雪などが積もった場合は受信感度が低下しますので、取り除いてください。
- GPSアンテナを取り外したり動かしたりする場合は、コードを引っ張らないでください。ショートや断線の原因となります。

3.VICS (FM)、FM多重放送（一般文字情報）の切り替えについて

内蔵のFM多重受信機能は、VICS情報（FM）、または一般文字情報を受信することができます。

ポイント

- オーディオがOFFのときには、内蔵のFM多重受信機能で受信することができません。
- VICS情報またはFM多重放送（一般文字情報）のいずれか1つの受信になりますので、希望の情報を提供する周波数に切り替えて使用してください。

VICS情報・一般文字情報の受信については、次の条件により操作できます。

[内蔵のFM多重機能]

オーディオ	機能	VICS情報	一般文字情報 ^{*1}
OFF		×	×
AM/交通情報受信中		×	×
FM（NHK）受信中		○	○
FM（JFN系）受信中		×	○
FM（J-WAVE,FM802）受信中		×	○
FM（kiss-FM KOBE）受信中		×	○
FM（その他）受信中		×	×
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中（VICS情報未表示）		×	○ ^{*2}
CD、MD、CD・MDチェンジャー使用中（VICS情報表示中）		○	○ ^{*2}
TV受信中（VICS情報未表示）		×	○ ^{*2}
TV受信中（VICS情報表示中）		○	○ ^{*2}

*1：一般文字情報の受信については、選局操作を行う前の受信状況について説明しています。

*2：FMのラスト周波数が一般文字情報対応局の場合は、一般文字情報を表示します。

ポイント

<VICS、FM多重放送の受信について>

FM多重放送で提供される一般文字情報およびVICS情報の受信はラジオアンテナを利用しております。したがって受信するときは、ポール式のラジオアンテナの場合、必ずアンテナを伸ばした状態にしてください。

4.ディスクの取り扱いについて

使用される地図ディスクの取扱いは、次の事項を守ってご使用ください。

- ディスクは直射日光を避けて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 信号面（ラベルが印刷されていない側）に直接触れるとディスクがよこれ、エラーの原因となる場合がありますので必ずディスクの中心の穴と端をはさんで持つかディスクの両端をはさんで持ってください。
- ディスクにボールペンやサインペンなどで文字を書いたり、紙やシールを貼りつけないでください。
- ベンジン、シンナー、レコードスプレー、帯電防止剤、化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。
- ディスクはナビゲーションコンピューター内部で高速回転しますので、ヒビがはいったり、大きくそったディスクは使用しないでください。ナビゲーションコンピューターの故障の原因になります。
- ハート型や八角形など、特殊形状のディスクは使用しないでください。機器の故障の原因となることがあります。



専用のレンズクリーナー以外を使用すると、プレーヤーのピックアップ部の故障の原因となるおそれがありますので、使用しないでください。

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。

1. メニュー画面・リスト画面について	42
メニュー画面	42
リスト画面の切り替え方	44
▲・▼の切り替え表示	44
前・次の切り替え表示	44
50音順の切り替え表示	44
行の切り替え表示	44
ページの切り替え表示	45
記号の切り替え表示	45
地域の切り替え表示	45
施設項目の切り替え表示	45
2. ヒント機能	46
ヒント機能の操作	46
3. 画面の調整・音声の設定	47
画面の調整	47
画質調整画面を表示するには	47
ライト点灯時に昼画表示にするには	48
画面を消すときは	48
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整	48
地図の表示色の切り替え	49
メニュー画面色の切り替え	49
地図の名称（文字）サイズの切り替え	50
時計表示の切り替え	51
音声の設定	52
音量を調節する	52
自動音量切り替え（高速道路自動音量アップ）を設定する	52
操作説明音声（ヘルプボイス）の設定	53
音声設定から操作説明音声を設定する	53
ナビ設定から操作説明音声を設定する	53
ハートフル音声の設定	54
ハートフル音声を設定する	54
4. 地図の表示	55
現在地の表示	55
地図の移動（ワンタッチスクロール）	56
地図の移動	56
スクロール方面名称の表示を設定する	57
タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え	57
地図縮尺の切り替え	58
市街図の表示	59
市街図表示に切り替える	59
市街図の縮尺を切り替える	60
市街図表示を解除する	60
施設の内容を表示する（ビルディングクイックサーチ）	61

衛星写真 (IKONOS) の表示	62
衛星写真画面に切り替える	63
衛星写真画面の縮尺を切り替える	63
衛星写真画面を解除する	63
地図向きの切り替え	64
地図の向きを切り替える	64
フロントワイド表示の切り替え	65
フロントワイド表示を設定する	65
2画面表示の切り替え (Wサイトナビ)	66
2画面表示に切り替える	66
右画面を操作する	66
2画面表示を解除する	67
シティドライブモード画面	68
シティドライブモード画面を操作する	68
シティドライブモードの切り替えを設定する	69
3D表示の設定	70
3D表示に切り替える	70
バーチャタウンマップを表示する	70
見下ろす角度を調整する	71
バーチャタウンマップのビル表示を設定する	71
バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する	72
地図向きを回転する	72
空／星空・月の表示を設定する	73
ルート方向アップ表示を設定する	74
3D表示を解除する	74
リアルワイドマップ	75
リアルワイドマップ表示を設定する	75
シーズンレジャーランドマークの表示	76
シーズンレジャーランドマーク表示を設定する	76
観光地名称の表示	77
観光地名称の表示を設定する	77
ポップアップ名称の表示	78
ポップアップ表示を設定する	78
3Dランドマークの表示	79
表示切替から3Dランドマークを表示する	79
ナビ設定から3Dランドマークを表示する	79
3Dランドマークの内容を表示する	79
県境お知らせの設定	80
県境お知らせ表示を設定する	80
施設の表示	81
1ジャンルのみを表示する (簡易操作)	82
複数ジャンルを表示する	82
施設ランドマークを消去する	83

周辺の施設を検索する	83
ルートを考慮したリストを表示する	85
施設の情報を表示する	85
5. 地図の呼び出し方法	86
50音で地図を呼び出す	88
エリア別で絞り込みする場合	90
施設ジャンル別で絞り込みする場合	91
施設で地図を呼び出す	92
電話番号で地図を呼び出す	94
住所で地図を呼び出す	96
郵便番号で地図を呼び出す	97
メモリ地点で地図を呼び出す	97
目的地履歴で地図を呼び出す	98
マップコードで地図を呼び出す	98
6. 呼び出した地図の操作	99
表示した地図の操作	99
位置の変更	100
施設内容の表示	100
提携駐車場の検索	101
周辺住所の検索	102

1.メニュー画面・リスト画面について

メニュー画面

1 **MENU**を押すと、メニュー画面が表示されます。

2 メニュー画面から次の操作を行うことができます。

●タッチスイッチにタッチして、項目を決定します。



クイックリファレンス



項目（タッチスイッチ）	機 能	ページ
案内中止／案内再開 ※	目的地案内の中止・再開	129
全ルート図 ※	全ルート図の表示	143
音声設定	音量の設定	52
	操作説明音声の設定	53
	他モードでの案内音声の設定	142
	自動音量切り替えの設定	52
表示切替	2画面表示の設定	66
	3D表示の設定	70
	シティドライブモード画面の設定	69
	都市高速マップの設定	139
	立体ランドマーク表示の設定	79
	3D表示の角度の調整	71
	地図の名称サイズの切り替え	50
ルート変更 ※	目的地の追加・並び替え・消去	118,121,122
	乗降インターチェンジ（IC）の指定・解除	123,124
	通過道路の指定・修正・解除	125,127,128
	区間別探索条件の変更	120
メモリ地点	メモリ地点の登録・修正・消去	156
	特別メモリ地点の登録・修正・消去	166
	迂回メモリ地点の登録・修正・消去	168
	自宅の登録・消去	155
	目的地履歴の消去	171

項目（タッチスイッチ）	機 能	ページ
ナビ設定	現在地の修正・距離の補正	230,231
	車両情報の設定	137
	フロントワイド表示の設定	65
	3D時ルート方向アップの設定	74
	3Dビル透過表示の設定	71
	空／星空・月表示の設定	73
	3D交差点拡大図案内画面の設定	131
	レーンリスト図表示の設定	132
	リアルワイドマップ表示の設定	75
	自動再探索の設定	149
	季節規制区間メッセージの設定	114
	時計表示の設定	51
	到着予想時刻表示の設定	134
	平均車速の設定	135
	料金案内の設定	136
	立体ランドマーク表示の設定	79
	シーズンレジャーランドマーク表示の設定	76
	観光地名称表示の設定	77
	ポップアップ名称表示の設定	78
	スクロール中の方面表示の設定	57
	他モードでの案内音声の設定	142
	県境お知らせの設定	80
	道路形状警告の設定	133
	操作説明音声の設定	53
	ハートフル音声の設定	54
	交差点目印音声案内の設定	141
	ナビメニュー色の切り替え	49
	地図の表示色の切り替え	49
V I C S	V I C S 情報の表示・消去	183,185
	渋滞・規制の案内	185
	V I C S 提供放送局の選択	180
	V I C S 表示内容の設定	182
	V I C S 文字情報・図形情報・割込情報の表示	186,187,188
オンルートスクロール ※	目的地・近くの施設までの地図移動	144
車両情報	車速パルスの確認	233
ヒント	ヒント機能の操作	46

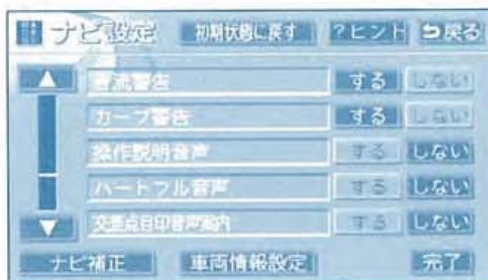
※ 目的地が設定されていないときは、トーンダウンします。

1.メニュー画面・リスト画面について

リスト画面の切り替え方

▲・▼の切り替え表示

▲・▼にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



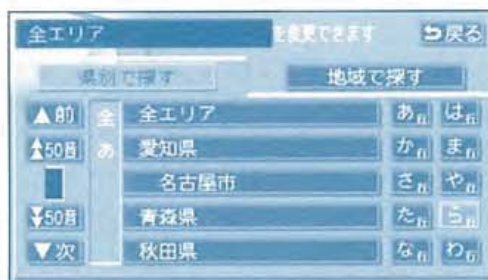
クイックリファレンス

▲・▼の切り替え表示



前・次の切り替え表示

▲前・▼次にタッチすると、1項目ずつリストが動きます。



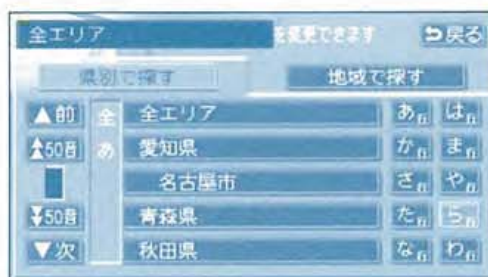
クイックリファレンス

前・次の切り替え表示



50音順の切り替え表示

▲50音・▼50音にタッチすると、「あ→い」というように次の音に飛ばして、リストが動きます。



クイックリファレンス

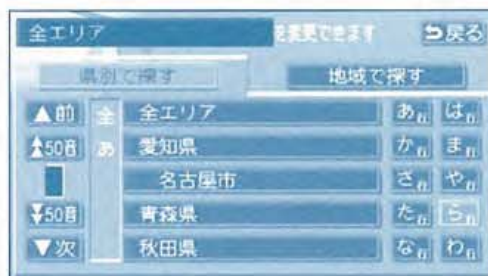
50音順の切り替え表示



行の切り替え表示

あ行・か行・さ行・た行・な行・は行・ま行・や行・ら行・わ行にタッチすると、「あ行→か行」というように行ごとくにリストが動きます。

●リストがない行のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。



クイックリファレンス

行の切り替え表示



クイックリファレンス

ページの切り替え表示

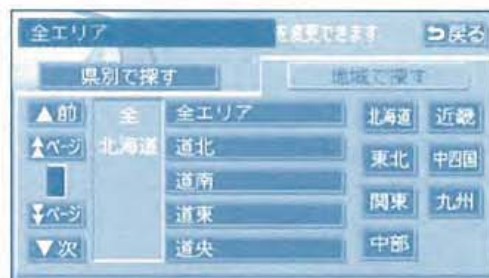
▲ページ

▼ページ



ページの切り替え表示

▲ページ・▼ページにタッチすると、1ページ(5項目)ずつリストが動きます。



クイックリファレンス

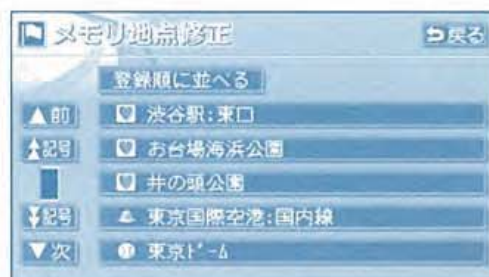
記号の切り替え表示

▲記号

▼記号

記号の切り替え表示

▲記号・▼記号にタッチすると、次の記号に飛ばして、リストが動きます。



クイックリファレンス

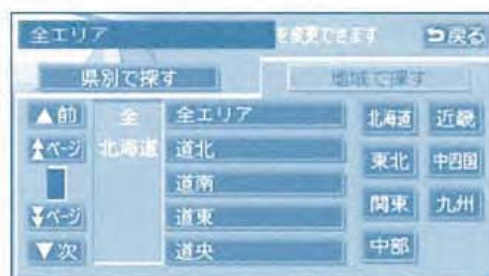
地域の切り替え表示

選択



地域の切り替え表示

北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・九州にタッチすると、地域ごとにリストが動きます。



クイックリファレンス

施設項目の切り替え表示

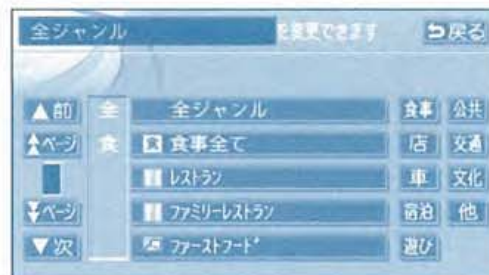
選択



施設項目の切り替え表示

食事・店・車・宿泊・遊び・公共・交通・文化・他にタッチすると、施設項目ごとにリストが動きます。

- リストがない施設項目のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- ○○全てにタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。
- 全ジャンルにタッチすると、すべての施設が選ばれます。



2.ヒント機能

ヒント機能の操作

ナビゲーションの画面上に表示される各タッチスイッチの機能説明を表示することができます。下記の説明はヒント機能の一例です。

ポイント

- ヒント機能は赤枠のタッチスイッチのみ表示することができます。
- 走行中はヒント機能は操作できません。

1 目的地またはMENUを押します。

2 ヒントにタッチします。

3 赤枠のヒント機能対象スイッチにタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが点滅して、約6秒間、機能の説明を画面上に表示します。
- ?解除 にタッチするとヒント機能を解除します。



クイックリファレンス

1

目的地

MENU



2

ヒント



3

選択



ポイント

ヒント機能中は通常の操作はできませんので ?解除 にタッチしてから操作してください。

3.画面の調整・音声の設定

画面の調整

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により〈昼画表示〉と〈夜画表示〉に切り替わります。

（初期状態）

- ライト消灯時…〈昼画表示〉
- ライト点灯時…〈夜画表示〉



●昼画表示〈ライト消灯時〉



●夜画表示〈ライト点灯時〉

クイックリファレンス

画質調整画面を表示するには

- 1 **DISP** をタッチする
- 2 **調整完了** をタッチする

画質調整画面を表示するには

- 1 ナビゲーション画面で、**DISP** を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、**調整完了** にタッチする、または約20秒以上操作しなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。

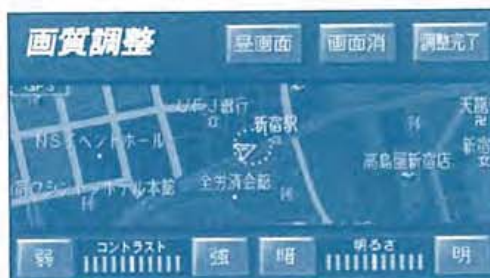


●画質調整画面

3.画面の調整・音声の設定

ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 **昼画面** にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
- 昼画表示のときは、タッチスイッチが緑色になります。



画面を消すときは

- 1 **画面消** にタッチします。
- 再度、画面を表示させるには各モードのスイッチを押します。

ポイント 画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されています。

コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

■コントラスト

- 1 強くするときは**強**、弱くするときは**弱**にタッチします。

■明るさ

- 1 明るくするときは**明**、暗くするときは**暗**にタッチします。

ポイント 昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

クイックリファレンス

ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 **昼画面**

クイックリファレンス

画面を消すときは

- 1 **画面消**

クイックリファレンス

コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

1【コントラスト】

強
・
弱

1【明るさ】

明
・
暗

地図の表示色の切り替え

昼画・夜画それぞれの地図表示色を切り替える（5種類）ことができます。
また、季節によって自動で地図表示色を切り替えることができます。（自動地図色変更）

クイックリファレンス

- ① ナビ設定
- ② 【昼・夜の地図色】
選択
自動切替
- ③ 完了

- ① メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- ② 昼の地図色・夜の地図色それぞれで、**ノーマル・フレッシュ・クール・シック・ウォーム** にタッチします。
- **自動切替** にタッチすると、3カ月ごとに、地図表示色が切り替わります。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- ③ **完了** にタッチします。



ポイント

- **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。
- 地図表示色の自動切り替えは、以下のような設定になっています。
3月～5月…フレッシュ
6月～8月…クール
9月～11月…シック
12月～2月…ウォーム

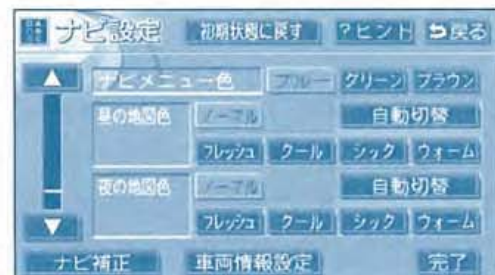
メニュー画面色の切り替え

ナビゲーションのメニュー画面の色や、タッチスイッチの色を切り替える（3種類）ことができます。

クイックリファレンス

- ① ナビ設定
- ② 【ナビメニュー色】
ブルー
グリーン
ブラウン
- ③ 完了

- ① メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- ② ナビメニュー色で、**ブルー・グリーン・ブラウン** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- ③ **完了** にタッチします。



ポイント

- **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3.画面の調整・音声の設定

地図の名称（文字）サイズの切り替え

地図に表示されている名称（文字）の大きさを切り替える（3種類）ことができます。

モード	画面
文字サイズ 大	
文字サイズ 中	
文字サイズ 小	

ポイント

- 本書で使用している地図画面は文字サイズ **中** を使用しています。
- 3D表示（70ページ参照）にさせているときは、設定した文字サイズに関係なく、手前側から大きい文字で表示されます。

- 1 メニュー画面で、**表示切替** にタッチします。
 - 2 ナビメニュー色で、**大・中・小** のいずれかにタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



クイックリファレンス

- 1 **表示切替**
- 2 **大・中・小**

時計表示の切り替え

画面の現在時刻の表示を切り替えることができます。

クイックリファレンス

- ① ナビ設定
- ② 【時計表示】
する・しない
- ③ 完了

- ① メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- ② 時計表示の、**する**・**しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- ③ **完了** にタッチします。



ポイント

- 時計表示の時刻はGPS電波を利用して自動調整します。(操作することはありません。)
- **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3.画面の調整・音声の設定

音声の設定

音量を調節する

- 1 メニュー画面で、**音声設定** にタッチします。
- 2 **小**・**中**・**大**のいずれかにタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
●**消**にタッチすると、音声が入力になります。
●音声が入力するとき、いずれかの音量のタッチスイッチにタッチすると、音声ONになります。
- 3 **NAVI** を押します。



クイックリファレンス

音量を調節する

- 1 **音声設定**
- 2 **選択**
- 3 **NAVI**

自動音量切り替え（高速道路自動音量アップ）を設定する

高速走行中は、設定した音量が自動的に1段階上がるようにすることができます。自動音量切り替えをON（自動で上がる）にするか、OFF（上がらない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**音声設定** にタッチします。
- 2 **自動音量切替** にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。
- 3 **NAVI** を押します。



作動表示灯

クイックリファレンス

自動音量切り替えを設定する

- 1 **音声設定**
- 2 **自動音量切替**
- 3 **NAVI**

ポイント

車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になるともとの音量にもどります。

操作説明音声（ヘルプボイス）の設定

操作の手引きとなる説明音声を出力させることができます。

クイックリファレンス

音声設定から操作説明音声を設定する

- 1 **音声設定**
- 2 **音声条件設定**
- 3 **操作説明**
- 4 **NAVI**

クイックリファレンス

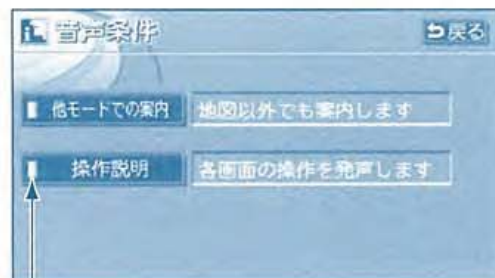
ナビ設定から操作説明音声を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【操作説明音声】**
する
しない
- 3 **完了**

音声設定から操作説明音声を設定する

操作説明音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**音声設定** にタッチします。
- 2 **音声条件設定** にタッチします。
- 3 **操作説明** にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。
- 4 **NAVI** を押します。



作動表示灯

ナビ設定 から操作説明音声を設定する

以下の方法で切り替えることもできます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 操作説明音声の **する**、または **しない** にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。



ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3.画面の調整・音声の設定

ハートフル音声の設定

今日の日付、曜日などをナビゲーションの音声案内とは、異なった音声で出力させることができます。また、ナビゲーションを立ち上げると、本日の記念日などを音声（アニバーサリー音声）でお知らせします。

【ハートフル音声の例】

- ナビゲーション画面が表示されるとき、
「今日は5月25日土曜日です。」

【アニバーサリー音声の例】

- 1月1日のとき、
「元旦です。」
- 3月6日のとき、
「世界一周記念日です。」

ポイント

- 【ハートフル音声の例】は一般的なものであり、状況などにより異なった音声出力されることがあります。
- 【アニバーサリー音声の例】は一例であり、日により音声の出力が異なります。

ハートフル音声を設定する

ハートフル音声をON（発声する）にするか、OFF（発声しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 ハートフル音声の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

ハートフル音声を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【ハートフル音声】**
する
・
しない
- 3 **完了**

4.地図の表示

現在地の表示

エンジンスイッチをACCまたは、ONの位置にすると、現在地画面になります。

- 地図に現在の車の位置（自車位置）が表示されます。
- 現在地以外の地図やメニュー画面などを表示させているときは、**NAVI**を押すと、現在地画面にもどります。
- 走行中は道路の表示が制限されます。（細街路などは表示されません。）ただし、細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます。
- ルート案内中に**NAVI**を押すと現在の車の位置（自車位置）が現在地から目的地までのどの辺りかの目安をインジケータで表示します。

ポイント

装着時、およびバッテリーターミナルを脱着したあとは、実際の現在地と異なる場所に自車位置マークが表示されている（自車位置マークがずれている）ことがあります。

ただし、地図の自車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。（230ページ参照）

クイックリファレンス

1

NAVI



- 1 現在地画面で、**NAVI**を押すと、現在地付近の地名が表示されます。



- ルート案内中に**NAVI**を押すと、ルート上の自車位置がインジケータで表示されます。



インジケータ

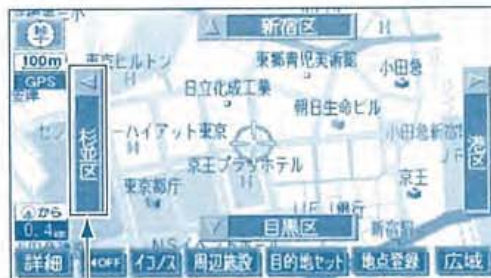
4.地図の表示

地図の移動(ワンタッチスクロール)

地図を表示させているときに、地図（タッチスイッチ以外の場所）に直接タッチすると、タッチした地点が画面の中心となり、地図を動かすこと（スクロール）ができます。また、スクロール中は、画面の上下、左右方向の市区町村名（または都道府県名）のスクロール方面名称を表示します。

地図の移動

- 1 地図にタッチ（タッチスイッチがある以外の場所）します。
- 画面の端にタッチすると、隣の地図に動きます。
- 地図左下に現在地からの直線距離が表示されます。
- タッチし続けると連続して移動（ハイパースクロール）します。
- 地図の移動後、カーソルの位置名称が約2秒間、地図右上に表示されます。



スクロール方面名称

位置名称



クイックリファレンス

1

地図



ワンポイント

- 走行中は安全のため、一定の距離しか移動しません。
- ワンタッチスクロールで地図を動かすと、地図が固定され、現在地が移動しても地図は動きません。**NAVI**を押すと、もとの状態（地図が動く）にもどります。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替え（64ページ参照）ができないことがあります。
- スクロール方面名称は地図の縮尺によって、市区町村名、または都道府県名に切り替わります。
 - ・ 市区町村表示…50m～800mスケール図
 - ・ 都道府県表示…1km～3kmスケール図
- スクロール方面名称は市街図（59ページ）および3kmスケールより広域な地図では表示されません。

クイックリファレンス

スクロール方面名称の表示を設定する

- 1 ナビ設定
- 2 [スクロール中の方面表示]
する
しない
- 3 完了

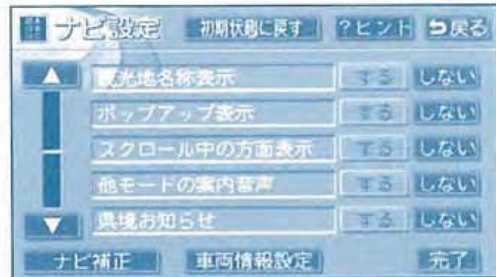
スクロール方面名称の表示を設定する

スクロール方面名称の表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 スクロール中の方面名称表示の **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え

地図を表示させているときに、画面（下部）のタッチスイッチを表示させないようにすることができます。



● タッチスイッチのない表示

クイックリファレンス

- 1

- 1 **OFF** にタッチします。

- タッチスイッチが表示されていないときは、タッチスイッチによる操作をすることはできません。操作をするときは、タッチスイッチを表示させてください。



- タッチスイッチが表示されていないときに、**ON** にタッチすると、タッチスイッチが表示されます。




4.地図の表示

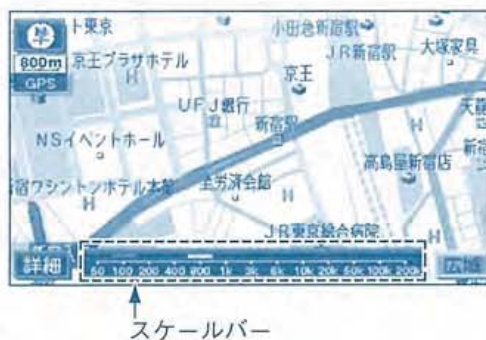
地図縮尺の切り替え

地図を1/2048万図～1/1250図までの希望の縮尺（地図の範囲）に切り替えることができます。

タッチスイッチ	縮尺	スケール表示	タッチスイッチ	縮尺	スケール表示
市街図 ↑ 詳細 ↓ 広域	1/1250	10m	↓ 広域	1/16万	1k
	1/2500	25m		1/32万	3k
	1/5000	50m		1/64万	6k
市街図 ↑ 詳細	1/5000	50m		1/128万	10k
	1/1万	100m		1/256万	20k
	1/2万	200m		1/512万	50k
	1/4万	400m		1/1024万	100k
	1/8万	800m		1/2048万	200k

1 地図の範囲を広くするときは **広域**、狭くするときは **詳細** にタッチします。（13段階に切り替えることができます。）

- タッチスイッチにタッチすることにより、1段階ずつ切り替わります。
- **広域**、または **詳細** にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- **広域**、または **詳細** を約1秒以上タッチし続けると、縮尺を無段階に切り替える（フリーズーム）ことができます。
- 新たに切り替えた縮尺が （黄色）で表示されます。



クイックリファレンス

- 1
- **広域**
 - **詳細**

ポイント

- 最大範囲（200kmスケール図）にすると **広域** が消去されます。また、最小範囲（50mスケール図）にすると **詳細** が **市街図**（次ページ参照）に切り替わります。（市街図が収録されている地域のみです。市街図が収録されていない地域は **詳細** が消去されます。）
- 走行中は安全のため、縮尺を無段階に切り替えることはできません。

市街図の表示

市街図が収録されている地域では、1/1250図（10mスケール図）～1/5000図（50mスケール図）の市街図表示に切り替えることができます。



●市街図



●3D表示（バーチャタウンマップ表示）

ワンポイント

- 市街図の収録については同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
- 市街図が収録されている地域のみ、50mスケール図に**市街図**が表示され、市街図表示に切り替えることができます。（市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させると、市街図表示は自動的に解除されます。）
- ポップアップ名称を**する**にしているとビルが名称が表示されます。
- 市街図で \odot を建物の位置に合わせると、名称が表示される場合があります。
- 市街図では、一方通行を \Rightarrow で表示します。
- 走行中、市街図で地図の移動（ワンタッチスクロール）はできません。
- 3D表示にしているとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。バーチャタウンマップ表示の操作については、70ページを参照してください。
- 車速が約80km/h以上になると、市街図表示は自動的に解除されます。（その状態のまま、車速が約70km/h以下になると、市街図表示にもどります。）
- VICS情報（183ページ参照）は市街図には表示されません。

クイックリファレンス

市街図表示に切り替える

1

市街図



市街図表示に切り替える

- 1 50mスケール図を表示させているときに、**市街図**にタッチします。

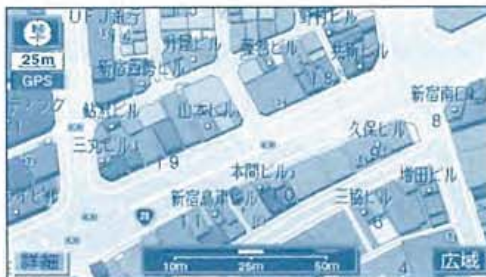
- 50mスケールの市街図が表示されます。



4.地図の表示

市街図の縮尺を切り替える

- 1 地図の範囲を広くするときは**広域**、狭くするときは**詳細**にタッチします。(3段階に切り替えることができます。)
- タッチスイッチにタッチするごとに1段階ずつ切り替わります。
- **広域**、または**詳細**にタッチしたあと、スケールバーの数字にタッチすると、タッチした数字の縮尺に切り替わります。
- 新たに切り替えた縮尺が□ (黄色) で表示されます。



クイックリファレンス

市街図の縮尺を切り替える

- 1 **広域**
・**詳細**

市街図表示を解除する

- 1 50mスケール図の市街図を表示させているときに、**広域**にタッチします。

クイックリファレンス

市街図表示を解除する

- 1 **広域**

クイックリファレンス

施設のコンテンツを表示する

1

情報



2



3

施設情報



4

施設名称



施設の内容を表示する (ビルディングクイックサーチ)

1 市街図を表示させているときに、**情報** にタッチします。

- バーチャタウンマップ・2画面表示の場合は解除され、通常の市街図になります。

2 ↑ にタッチして、内容を表示させる施設がある建物の位置に地図を動かします。

ポイント

地図DVD-ROMに情報が収録されている建物のみ表示させることができます。

3 **施設情報** にタッチします。

- 選んだ建物の階数・施設の件数が左側に表示されます。
- 選んだ建物に1つしか施設がないときは、施設の内容が表示されます。

4 表示させる施設名称にタッチすると、選んだ施設の内容が表示されます。

- 建物名称・建物形状（建物が立ち上がり360°回転します。）・階数・店名・会社名などが表示（ビルディングインフォメーション）されます。
- 建物形状は実際とは異なることがあります。
- リスト最上段の施設位置を建物に表示します。



4.地図の表示

衛星写真 (IKONOS) の表示

衛星写真が収録されている地域では、上空からの衛星写真を表示することができます。

- 衛星写真が収録されている地域のみ、市街図以外の現在地および地図画面に **イコノス** が表示され、衛星写真画面に切り替えることができます。



● 詳細画面



● 広域画面

- 衛星写真が収録されている主な地域

<東日本 DVD-ROM>

- 東京都23区及び一部周辺
- 神奈川県横浜市
- 神奈川県川崎市
- 愛知県名古屋市及び一部周辺

<西日本 DVD-ROM>

- 愛知県名古屋市及び一部周辺
- 京都府京都市
- 大阪府大阪市
- 兵庫県神戸市
- 福岡県福岡市

ワンポイント

- 衛星写真画面は北を上にした画面（ノースアップ表示）になります。
- 衛星写真画面では画面が固定され、現在地が移動しても画面は動きませんが自車位置マークは移動します。
- 衛星写真画面で地図の移動（ワンタッチスクロール）はできません。
- 自車位置マークが衛星写真の収録されている地域をはずれた場合は衛星写真画面は自動的に解除されます。
- 市街図から衛星写真画面を表示することはできません。

クイックリファレンス

衛星写真画面に切り替える

- 1 **アイコン**

クイックリファレンス

衛星写真画面の縮尺を切り替える

- 1 **広域**
・
詳細

クイックリファレンス

衛星写真画面を解除する

- 1 **戻る**

衛星写真画面に切り替える

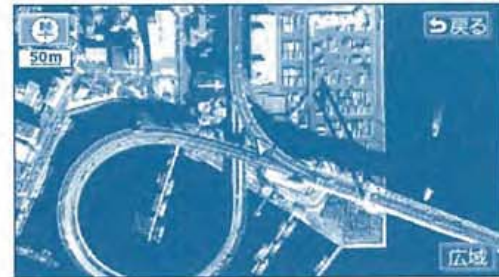
- 1 **アイコン** にタッチすると、衛星写真画面が表示されます。



衛星写真画面の縮尺を切り替える

衛星写真画面は詳細と広域の2段階に縮尺を切り替えることができます。

- 1 画面の範囲を広くするときは **広域**、狭くするときは **詳細** にタッチします。



衛星写真画面を解除する

- 1 衛星写真画面を表示させているときに、**戻る** にタッチします。



4.地図の表示

地図向きの切り替え

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

●ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、つねに北が上になるように地図が表示されます。

(本書はノースアップ表示で説明しています。)

●ヘディングアップ表示 北を示します

車の進行方向がつねに上向きになるように地図が表示されます。



●ノースアップ表示







●ヘディングアップ表示

ポイント

ヘディングアップ表示のとき目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示にもどります。

地図の向きを切り替える


- 1  (または ) が青色になっているときに、 (または ) にタッチすると、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替わります。



クイックリファレンス

- 1   

フロントワイド表示の切り替え

通常は、画面の中心に表示される自車位置マークを、中心からずれて表示されることにより、進行方向の地図を広く表示させることができます。

次のそれぞれの条件で、フロントワイド表示にさせることができます。

- ① ノースアップ表示（1画面表示）のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。
- ② ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。
- ③ 2画面表示（次ページ参照）の右画面が、ヘディングアップ表示のとき、車の進行方向の地図を広く表示させる。



●フロントワイド表示



●通常の表示

フロントワイド表示を設定する

①～③の条件それぞれで、フロントワイド表示をON(する)にするか、OFF(しない)にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 フロントワイド表示の項目の**する**、または**しない**にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

フロントワイド表示を設定する

1

ナビ設定



2【フロントワイド】

する

・
しない



3

完了



4.地図の表示

2画面表示の切り替え (Wサイトナビ)

地図を表示させているときに、画面を左右に2分割して次のような表示をさせることができます。

〔例〕

左右異なる縮尺で表示・ヘディングアップ表示とノースアップ表示・施設表示のONとOFF・3D表示のONとOFFに分割して表示できます。



●2画面表示

2画面表示に切り替える

- 1 メニュー画面で、**表示切替**にタッチします。
 - 2 **ツイン** (通常の2画面表示)、または**3Dツイン** (3D表示・2画面)にタッチすると、2画面表示に切り替わります。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
 - 左側の画面は1画面表示のときと同じ方法で操作できます。



クイックリファレンス

2画面表示に切り替える

- 1 **表示切替**
- 2 **ツイン**
3Dツイン

ポイント

- 2画面表示にさせているときは、左画面のみワンタッチスクロールで地図を動かすことができます。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、2画面表示が解除されますが、現在地画面にすると、2画面表示にもどります。
- 2画面表示で**イコノス**にタッチすると1画面の衛星写真画面を表示します。

右画面を操作する

- 1 右画面内の地図にタッチします。

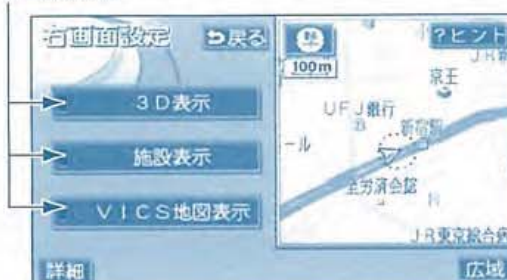


クイックリファレンス

- 1 **右画面地図**

作動表示灯

- 2 各タッチスイッチにタッチすると次の操作ができます。



2

■地図縮尺

詳細

広域



■地図の向き



■3D表示

3D表示



■施設の表示

施設表示



■VICS情報の表示

VICS地図表示



3

戻る



クイックリファレンス

2画面表示を解除する

1

表示切替



2

ノーマル

3D



■地図縮尺を切り替える（58ページ参照）

詳細、または 広域 にタッチします。

■地図の向きを切り替える（64ページ参照）

（または ）にタッチします。

（2画面表示でも操作できます。）

■3D表示に切り替える（70ページ参照）

3D表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

3D表示 にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

■施設の表示を設定する（81ページ参照）

左画面に施設を表示させているとき、施設をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

施設表示 にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

■VICS情報の表示を設定する（183ページ参照）

左画面にVICS情報を表示させているとき、VICS情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

VICS地図表示 にタッチします。

●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

ワンポイント

施設の表示・VICS情報の表示は、左画面と同じ表示設定で、右画面にも表示されます。また、左画面に表示させていないときは、右画面に表示できません。

3

戻る にタッチします。

2画面表示を解除する

1

メニュー画面で 表示切替 にタッチします。

2

ノーマル（通常の表示）、または 3D（通常の3D表示）にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



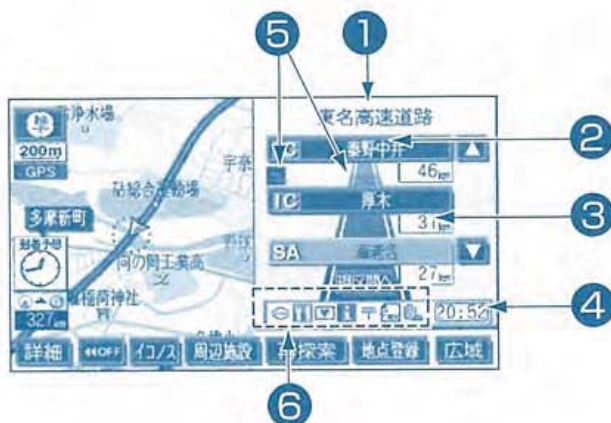
ワンポイント

再度、2画面表示にさせたときは、前回、2画面表示にさせていたときの縮尺で地図が表示されます。

4.地図の表示

シティドライブモード画面

高速道路走行中（東名高速道路、名神高速道路など）、自動的に画面左右に2分割して右側にシティドライブモード画面を表示します。



1 道路名称表示

最寄り、または選んだ施設（SA・PA・IC）のある道路名称が表示されます。

2 施設名称表示

施設（SA・PA・IC）の名称が表示されます。

3 距離表示

現在地からの距離が表示されます。

4 通過予想時刻表示

選んだ施設（SA・PA・IC）の通過予想時刻が表示されます。

5 VICS記号・表示

VICS情報が受信されたとき、表示されます。（VICS記号・表示については、183、191ページを参照してください。）

6 設備マーク表示

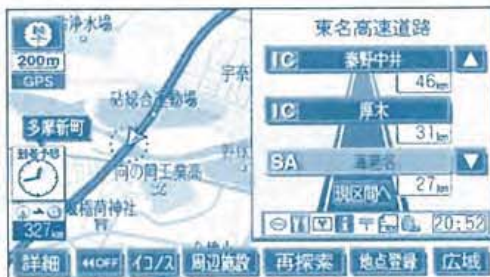
選んだ施設〔サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）〕にある設備が最大7つまで表示されます。（ガソリンスタンドは常に先頭に表示され、以下右表の番号順に最大6つまで表示します。設備が多い場合、表示されないマークもあります。）

ポイント

- 目的地案内中は、都市高速・有料道路でも自動でシティドライブモード画面を表示することができます。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときのみシティドライブモードにVICS情報（渋滞・混雑）を表示させることができます。

シティドライブモード画面を操作する

- 1 ▲・▼、または施設（SA・PA・IC）名称にタッチすると、選ばれる施設（SA・PA・IC）が切り替わります。
- 施設（SA・PA・IC）を選んだとき、**現区間へ**にタッチすると、現在地からのシティドライブモード画面にもどります。















クイックリファレンス

シティドライブモード画面を操作する

1



■設備マーク表示

番号／記号	内容	番号／記号	内容
1 	レストラン	7 	郵便局・ポスト
2 	ドラッグストア	8 	FAX
3 	仮眠施設	9 	ショッピングコーナー
4 	お風呂	10 	休憩所
5 	キャッシュコーナー	11 	スナックコーナー
6 	ハイウェイ情報ターミナル	12 	トイレ

- ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。

ワンポイント

- 反対車線の施設情報は表示されません。
- 通過予想時刻は設定した平均车速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、高速道路の本線からはずれたときは、シティドライブモード表示が解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ（IC）、または分岐するジャンクション（JCT）の手前では、高速分岐案内画面（138ページ参照）が自動的に表示され、シティドライブモードが解除されます。ジャンクション（JCT）のときはその後、高速分岐案内画面が終了すると、自動的にシティドライブモードにもどります。

シティドライブモードの切り替えを設定する

ハイウェイモード画面をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。
 - 2 **高速略図** にタッチします。
- ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。



クイックリファレンス

＜シティドライブモードの切り替えを設定する＞

- 1 **表示切替**
- 2 **高速略図**

4.地図の表示

3D表示の設定

地図を立体的に表示させることができます。



●3D表示



●バーチャタウンマップ

3D表示に切り替える

- 1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。
- 2 **3D** (通常の3D表示)、または **3Dツイン** (3D表示・2画面) にタッチすると、3D表示に切り替わります。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

ポイント

- 3D表示は、ヘディングアップ・フロントワイド表示になります。
- 目的地の設定で呼び出した地図・全ルート図表示画面などは、3D表示が解除されますが、現在地画面にすると、3D表示にもどります。

バーチャタウンマップを表示する

3D表示にさせていたとき、市街図表示に切り替えると、自動的にバーチャタウンマップ表示になります。(通常の市街図は、表示されません。)

- 1 3D表示で **市街図** にタッチします。
- 市街図表示については、59ページを参照してください。

ポイント

- 市街図表示中に3D表示に切り替えてもバーチャタウンマップ表示になります。
- 高速道路上ではバーチャタウンマップを表示することができません。



●バーチャタウンマップ表示

クイックリファレンス

3D表示に切り替える

- 1 **表示切替**
- 2 **3D**
3Dツイン

クイックリファレンス

バーチャタウンマップを表示する

- 1 **市街図**

クイックリファレンス

見下ろす角度を調整する

1 表示切替



2 3D表示設定



3



4 セット



見下ろす角度を調整する

1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。

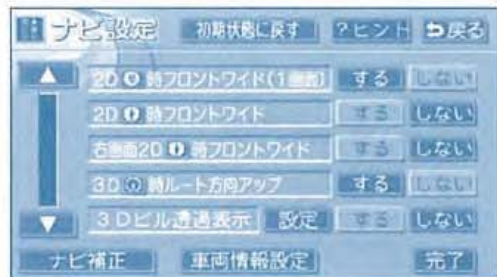
2 **3D表示設定** にタッチします。

3 角度を上げるときは 、下げるときは にタッチして角度を設定します。

ワンポイント

- 最高角度(約70°)にすると 、最低角度(約18°)にすると の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- **初期状態** にタッチすると、角度が初期設定の状態(約23°)にもどります。

4 **セット** にタッチします。



バーチャタウンマップのビル表示を設定する

ビル表示をON (表示する) にするか、OFF (表示しない) にするか、選ぶことができます。

1 メニュー画面で、 **ナビ設定** にタッチします。

2 3Dビル透過表示の **する**、または **しない** にタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ワンポイント

- **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

ビル表示を設定する

1 ナビ設定



2 [3Dビル透過表示]



3 完了



4.地図の表示

バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する

3D表示するビルの高さ（階数）を設定することができます。

ワンポイント

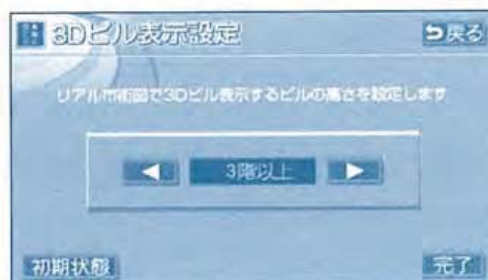
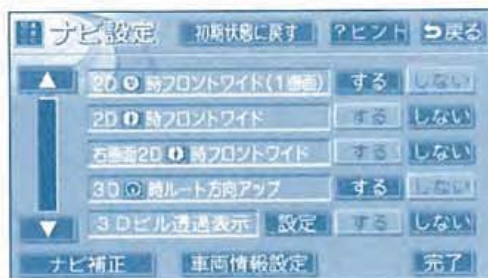
- 3Dビル表示の項目を **しない** に設定したときは、ビルの高さを設定してもビルは表示されません。
- ビルの高さを設定すると、設定した高さ以上のビルのみが表示されます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 3Dビル透過表示の **設定** にタッチします。
- 3 表示する高さ（階数）を上げるときは **▶**、下げるときは **◀** にタッチして高さを設定します。

ワンポイント

- 最大高さ（20階以上）にすると **▶**、最小高さ（全て）にすると **◀** の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
高さ：全て、3階以上～20階以上（1階単位）
- **初期状態** にタッチすると、高さが初期設定の状態（3階以上）にもどります。

- 4 **完了** にタッチします。



クイックリファレンス

ビル表示の高さを設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【3Dビル透過表示】設定**
- 3 **▶** / **◀**
- 4 **完了**

地図向きを回転する

- 1 地図を表示させているときに、地図にタッチします。
- 2 **↻** にタッチすると時計まわり、**↺** にタッチすると反時計まわりに回転します。



ワンポイント

- 走行中は操作できません。
- **NAVI** を押すと、もとの表示状態（回転前の状態）にもどります。

クイックリファレンス

地図向きを回転する

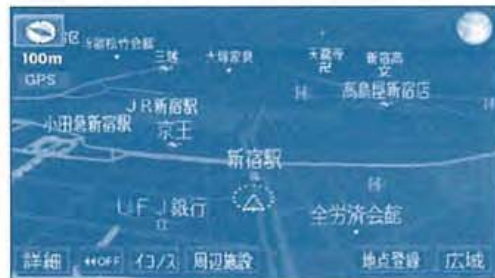
- 1 **地図**
- 2 **↻** / **↺**

空／星空・月の表示を設定する

3D表示中の地平線に空または星空、月を表示させることができます。



● 空（雲）表示



● 星空・月表示



クイックリファレンス

空／星空・月の表示を設定する

① ナビ設定



② [空表示]
する・しない



③ 完了



① メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

② 空表示の **する**、または **しない** にタッチします。

● タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

③ **完了** にタッチします。

ワンポイント

日付と現在地（経度、緯度）から昼時刻と夜時刻を区別していますので、昼時刻には空を表示し、夜時刻には星空・月を表示します。ただし、星空・月の表示は夜時刻に夜画（ライト点灯）にしたときに表示されます。

4.地図の表示

ルート方向アップ表示を設定する


3D表示画面で目的地案内中は、ルートが表示されている方向の地図を広く表示させることができます。

- ONのときは、方位マークが  (青色) になります。



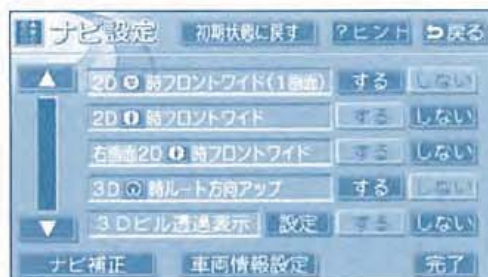
●ルート方向アップ表示

ルート方向アップをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 3D  時ルート方向アップの **する**、**しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

ルート方向アップ表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【ルート方向アップ】**
する
・
しない
- 3 **完了**

3D表示を解除する

- 1 メニュー画面で、**表示切替** にタッチします。
- 2 **ノーマル**（通常の表示）、または **ツイン**（通常の2画面表示）にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



クイックリファレンス

3D表示を解除する

- 1 **表示切替**
- 2 **ノーマル**
・
ツイン

リアルワイドマップ

リアルワイドマップでは地図記号・表示を立体的に表示します。(全ルート図表示画面を除く) また、道路の太さをより実際に近づけて表示します。(初期状態は表示する設定になっています。)



●リアルワイドマップ表示



●通常地図表示

リアルワイドマップ表示を設定する

リアルワイドマップ表示をON (する) にするか、OFF (しない) にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 リアルワイドマップの **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

リアルワイドマップ表示を設定する



- 1 **ナビ設定**
- 2 **【リアルワイドマップ】**
する
・
しない
- 3 **完了**

4.地図の表示

シーズンレジャーランドマークの表示

桜などの季節になると地図にシーズンレジャーランドマークを表示させることができます。

(例)

マーク	内容
	桜の名所
	紅葉の名所



● シーズンレジャーランドマーク表示

ポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。(全ルート図表示画面を除く)
- マークが表示される時期は、場所（名所）によって異なります。

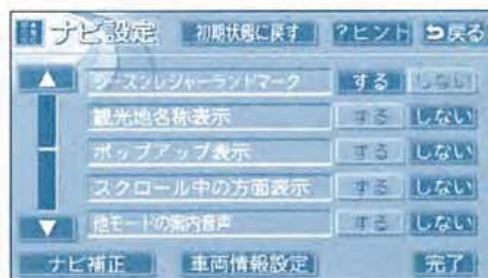
シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

シーズンレジャーランドマークをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 シーズンレジャーランドマークの **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

シーズンレジャーランドマーク表示を設定する

1

ナビ設定



2 **【シーズンレジャーランドマーク】**

する

しない



3

完了



観光地名称の表示

全国の主要な観光地の名称を表示させることができます。また、均一区間の有料道路の料金も同時に表示します。

ポイント

- 観光地名称は50m～10kmスケール図の地図で表示させることができます。
- 均一区間料金は50m～3kmスケール図の地図で表示させることができます。
- 市街図では観光地名称と均一区間料金を表示することができません。



● 観光地名称表示

観光地名称の表示を設定する

観光地名称の表示をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 観光地名称表示の **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。

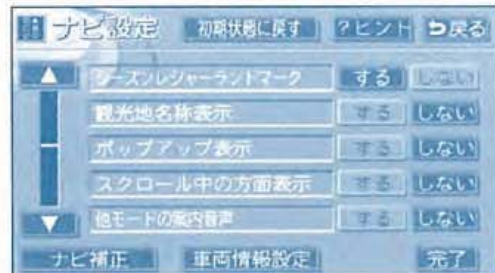
ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

観光地名称の表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【観光地名称表示】**
する
しない
- 3 **完了**



4.地図の表示

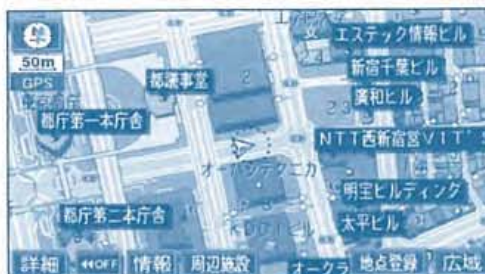
ポップアップ名称の表示

交差点・インターチェンジの出入口や市区町村名（または都道府県名）をポップアップ表示することができます。

また、市街図ではビル名称をポップアップ表示することができます。



●ポップアップ表示



●ポップアップ表示（市街図）

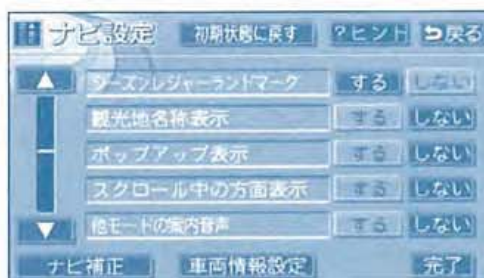
ポイント

- 10kmスケール図より詳細な地図で表示させることができます。
- 市街図ではビル名称のみの表示になります。

ポップアップ表示を設定する

ポップアップ表示をON（する）にするか、OFF（しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 ポップアップ表示の **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。



ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

ポップアップ表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【ポップアップ表示】**
する
・
しない
- 3 **完了**

3Dランドマークの表示

地図に立体的な施設マーク（3Dランドマーク）を表示させることができます。

ワンポイント 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（全ルート図表示画面を除く）



●3Dランドマーク表示

表示切替から3Dランドマークを表示する

3DランドマークをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

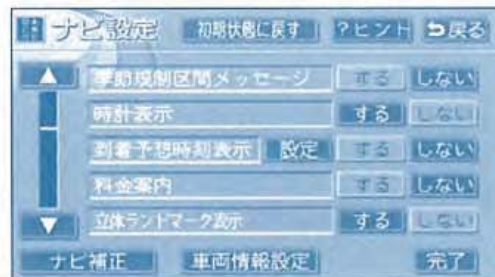
- 1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。
 - 2 **立体ランドマーク** にタッチします。
- ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。



作動表示灯

ナビ設定から3Dランドマークを表示する

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
 - 2 **立体ランドマーク表示** の **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。



ワンポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

3Dランドマークの内容を表示する

- 1 3Dランドマークにタッチすると、3Dランドマークの名称と現在地からの直線距離が表示されます。
 - 2 **情報** にタッチすると、3Dランドマークの内容が表示されます。
- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



直線距離表示

クイックリファレンス

表示切替から3Dランドマークを表示する

- 1 **表示切替**

- 2 **立体ランドマーク**

クイックリファレンス

ナビ設定から3Dランドマークを表示する

- 1 **ナビ設定**

- 2 **立体ランドマーク表示**
する
しない

- 3 **完了**

クイックリファレンス

3Dランドマークの内容を表示する

- 1 **3Dランドマーク**

- 2 **情報**

4.地図の表示

県境お知らせの設定

都道府県境を越えたとき、地図右上にその都道府県のマークを表示させ音声で案内することができます。

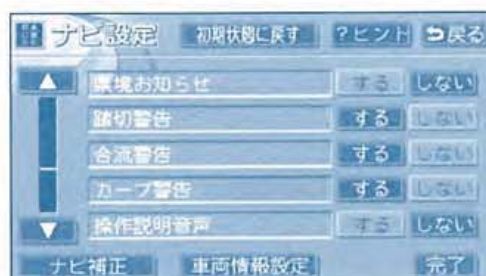


●県境お知らせ表示

県境お知らせ表示を設定する

県境お知らせをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 県境お知らせの **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。



ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

県境お知らせ表示を設定する

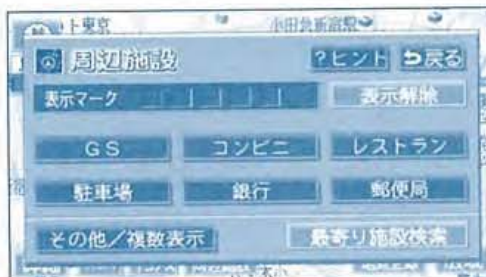
- 1 **ナビ設定**
- ↓
- 2 **【県境お知らせ】**
する
・
しない
- ↓
- 3 **完了**

81

4.地図の表示

1ジャンルのみを表示する(簡易操作)

- 1 地図を表示させているときに、**周辺施設** にタッチします。
- 2 表示させる施設 (**GS**、**コンビニ**、**レストラン**、**駐車場**、**銀行**、**郵便局**) にタッチすると、タッチした施設ランドマークが表示されます。
- **その他/複数表示** にタッチすると上記スイッチ以外の施設や複数の施設を同時に表示することができます。



クイックリファレンス

ジャンルのみを表示する(簡易操作)

- 1 **周辺施設**
- 2 **選択**

複数ジャンルを表示する

タッチスイッチに表示されている以外の施設ランドマークを表示させることができます。また、複数(5ジャンル)の施設ランドマークを表示させることもできます。

- 1 地図を表示させているときに、**周辺施設** にタッチします。
- 2 **その他/複数表示** にタッチします。
- 3 表示させる施設名称にタッチします。
- 5施設までの施設ランドマークを同時に表示させることができます。
- **〇〇全て** にタッチすると、その項目のすべての施設が選ばれます。
- 間違えたときは **選択解除** にタッチすると、1施設ずつ解除されます。
- 選んだ施設にタッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。
- 4 **完了** にタッチすると、選んだ施設ランドマークが表示されます。



クイックリファレンス

複数ジャンルを表示する

- 1 **周辺施設**
- 2 **その他/複数表示**
- 3 **選択**
- 4 **完了**

ワンポイント

各ジャンルの **〇〇全て** を複数選択すると、より多くの施設ランドマークを表示させることができます。

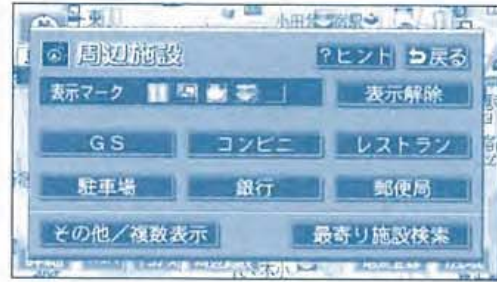
クイックリファレンス

施設ランドマークを消去する

- 1 **周辺施設**
- 2 **表示解除**

施設ランドマークを消去する

- 1 地図を表示させているときに、**周辺施設** にタッチします。
- 2 **表示解除** にタッチします。



周辺の施設を検索する

▲または⊙の位置の近くにある施設の名称と▲または⊙からの直線距離・方向を表示させることができます。

ポイント

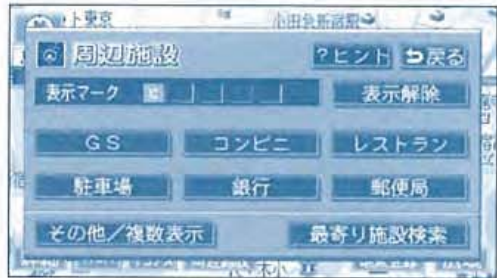
検索させることができる施設ランドマークは、▲または⊙から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)

クイックリファレンス

周辺の施設を検索する

- 1 **周辺施設**
- 2 **最寄り施設検索**

- 1 地図に施設ランドマークを表示させているときに、**周辺施設** にタッチします。
 - 2 **最寄り施設検索** にタッチします。
- 選択されている施設のリストが表示されます。



➡ 次ページに続く

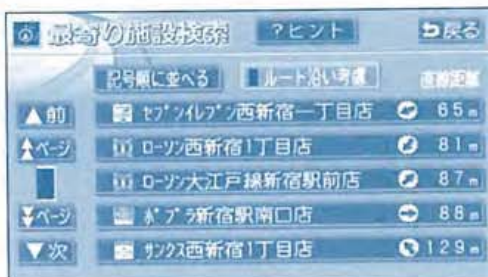
➡ 次ページに続く

4.地図の表示

3 表示させる施設名称にタッチします。選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

● のとき前方に施設がある場合は (矢印上) で表示されます。(車の進行方向から見える位置)

● 目的地が設定されているときは、ルートに沿ったリストを表示することができます。「ルートを考慮したリスト表示」(次ページ参照)



3

選択



4

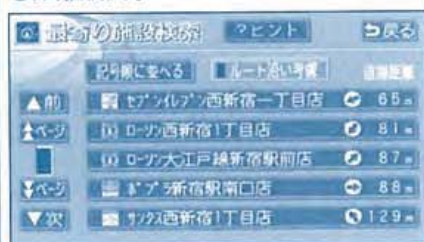
情報



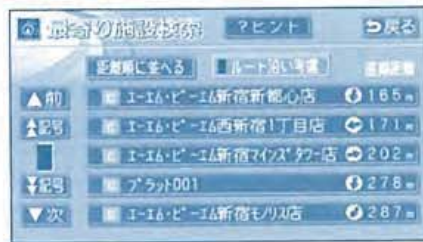
ツポイント

- 検索させることができる施設ランドマークは、A または B から半径約10km以内にある施設のみです。(最大200件まで)
- 施設のリストは、A または B から距離の近い施設の順と、施設の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。
 - ・ **記号順に並べる** にタッチすると、施設の記号の種類別に並びかわります。
 - ・ **距離順に並べる** にタッチすると、A または B から近い施設の順に並びかわります。

● 距離順表示



● 記号順表示



4 情報 が表示されたときは、情報 にタッチすると、施設の内容が表示されます。

● 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



ルートを考慮したリストを表示する

目的地が設定されているとき、距離・方向をルートに連動したリストを表示することができます。(距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらかを表示しています。)

クイックリファレンス

ルートを考慮したリスト表示

1 ルート沿い考慮



1 ルート沿い考慮にタッチします。

- ルートを考慮したリスト表示がされているときは、作動表示灯が緑色になります。
- 施設名称にタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離が表示されます。



● ルート沿い考慮表示

マークの表示

距離の表示

ツボポイント

表示させていた地図にルートが表示されていないときは、ルートを考慮したリストは表示できません。

施設の情報を表示する

ツボポイント

施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

クイックリファレンス

施設の情報を表示する

1 ランドマーク



2 情報



1 施設ランドマークにタッチすると、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。

2 情報が表示されたときは、情報にタッチすると、施設の内容が表示されます。

- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



5.地図の呼び出し方法

目的地の設定・目的地の追加・自宅の登録・メモリ地点の登録・特別メモリ地点の登録・迂回メモリ地点の登録・販売店の設定・目的地予約の設定のときには、設定・登録する場所を、さまざまな方法により地図を呼び出し、表示させることができます。

地図の呼び出し方法を選ぶまでの手順については、各項目の該当ページを参照してください。

●目的地設定のとき



- 目的地の設定 (108ページ)
- 目的地の追加 (118ページ)
- 目的地予約の設定 (150ページ)

●メモリ地点登録のとき



- 自宅の登録 (155ページ)
- メモリ地点の登録 (156ページ)
- 特別メモリ地点の登録 (166ページ)
- 迂回メモリ地点の登録 (168ページ)
- 販売店の設定 (206ページ)

上の画面は、目的地設定・メモリ地点登録のときの画面を代表として記載しています。

表示された画面で、地図の呼び出し方法にタッチして項目を選択します。

項目 (タッチスイッチ)	機 能
50音	施設の名称を入力することで、その施設周辺の地図を表示させることができます。 また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を表示させることができます。(次ページ参照)
施設	さまざまなジャンルから施設を選び、その施設周辺の地図を表示させることができます。(92ページ参照)
電話番号	電話番号を入力することで、その番号の施設および個人宅 (名称入力が必要) 周辺の地図を表示させることができます。また、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。(94ページ参照)
住所	住所を入力することで、その地点 (または地域) の地図を表示させることができます。(96ページ参照)
郵便番号	郵便番号を入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。(97ページ参照)
メモリ地点	メモリ地点周辺の地図を表示させることができます。(97ページ参照) [メモリ地点が登録されているときのみ。メモリ地点については、156ページ参照。]
目的地履歴	過去に設定された目的地から、その地点周辺の地図を表示させることができます。(98ページ参照) [目的地履歴が登録されているときのみ。目的地履歴については、171ページ参照。]
マップコード	マップコードを入力することで、その番号が使用されている地域の地図を表示させることができます。(98ページ参照)
先程の地図	メニュー、目的地設定画面にする前の地図を表示させることができます。
前回出発地	前回、目的地案内をさせた出発地の地図を表示させることができます。[一度目的地案内を行ったときのみ。]
現在地周辺	現在地周辺の地図を表示させることができます。
自宅に帰る	登録されている地点を目的地としてルート探索が開始されます。[それぞれの地点が登録されているときのみ。]
①/②/③/④/⑤ に行く	●自宅の登録…自宅 (155ページ参照) ●①～⑤…特別メモリ地点の登録 (166ページ参照)
①/②/③/④/⑤ 周辺	登録されている地点の地図を表示させることができます。[それぞれの地点が登録されているときのみ。] ●①～⑤…特別メモリ地点の登録 (166ページ参照)

5.地図の呼び出し方法

50音で地図を呼び出す

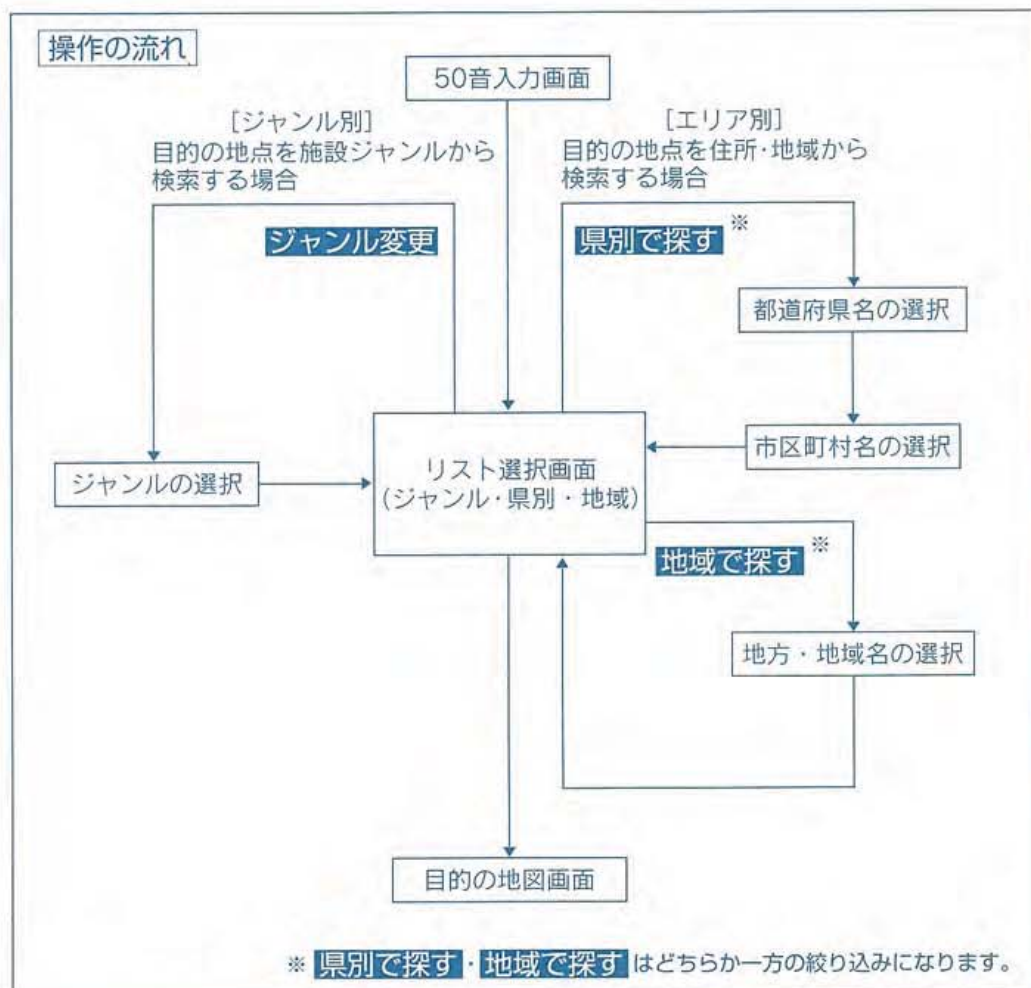
部分的にわかっている施設の名称を50音入力し、ジャンル・地域や市区町村名などで候補を絞り込んで（データリンク絞り込み検索）地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。候補数が少なくリスト画面にあるときは直接選びます。

●目的の地点をエリアから絞り込む **エリア変更**

- **県別で探す** から、都道府県、市区町村の順に絞り込み、リストを呼び出します。
- **地域で探す** から、地方および地域を絞り込み、リストを呼び出します。

●目的の地点を施設ジャンルから絞り込む **ジャンル変更**

- **ジャンル変更** から、施設ジャンルを絞り込み、リストを呼び出します。



クイックリファレンス

1

文字



2

完了



3

施設名称



1 施設の名称（または住所）を1文字ずつタッチして入力します。

- 12文字まで入力できます。
- 小文字のつ、や、ゆ、よは **つ**、**や**、**ゆ**、**よ** で入力します。
- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1文字ずつ消去されます。
- 検索先の候補がない文字のタッチスイッチは色がトーンダウンし、タッチしても入力できません。
- 1文字ずつタッチすることにより、検索される施設名称の件数が表示されます。

ポイント

入力中に検索先の候補が5件以下になり、約10秒以上操作しなかったときは、自動的にその時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

2 **完了** にタッチすると、その時点で入力した文字から検索された施設名称の全国施設リスト画面が表示されます。

3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。候補数が多いときは前ページの **操作の流れ** にしたがって **【エリア別】** または **【ジャンル別】** で絞り込みます。

- 全国施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定するときは **エリア変更** に、施設のジャンルを指定するときは **ジャンル変更** にタッチします。

- 住所を入力したときは、表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。**住所一覧** にタッチすると住所を検索することができます。(102ページ参照)



はじめに 基本操作 ナビゲーション 地点の登録 VICS インフォメーション オプション こんなときは

5.地図の呼び出し方法

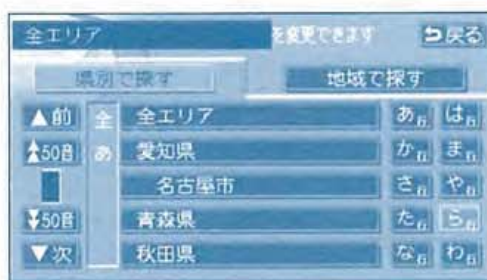
エリア別で絞り込みする場合

ワンポイント

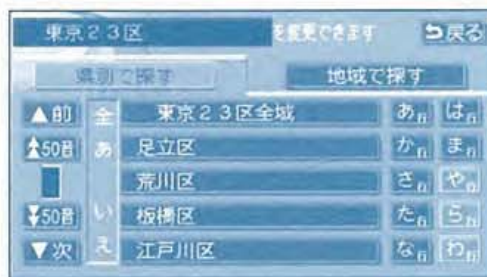
- 1 エリアの設定になります。
- エリアを選択する場合は、**県別で探す**または**地域で探す**のどちらか1つのみの設定になります。また、**県別で探す**と**地域で探す**は最後に設定したエリアが有効になります。

【県別から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で、**エリア変更**にタッチします。
- 2 **県別で探す**にタッチします。
- 3 施設のある都道府県（一部市）名にタッチします。
- **全エリア**にタッチすると、全国施設リスト画面（前ページ 3）にもどります。
- 4 表示させる施設の市区町村名にタッチします。
- **〇〇全域**にタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。



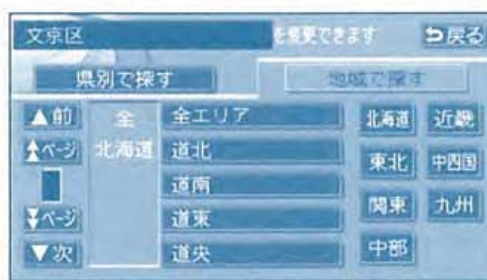
● 都道府県指定画面



- 5 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。
- **50音修正**にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」前ページ 1 の画面にもどります。
- **ジャンル変更**にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。（次ページ参照）

【地域から絞り込むとき】

- 1 全国施設リスト画面で**エリア変更**にタッチします。
- 2 **地域で探す**にタッチします。
- 3 施設のある地域名にタッチします。



● 地域指定画面

クイックリファレンス

エリア別で絞り込みする場合

【県別から絞り込むとき】

- 1 **エリア変更**
- 2 **県別で探す**
- 3 **都道府県名**
- 4 **市区町村名**
- 5 **施設名称**

クイックリファレンス

【地域から絞り込むとき】

- 1 **エリア変更**
- 2 **地域で探す**
- 3 **地域名**

4

施設名称



- 4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。

- **50音修正** にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」89ページ 1 の画面にもどります。
- **ジャンル変更** にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のジャンルを指定することができます。(下記参照)

ツボ点

設定したエリアに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のエリアを設定してください。

施設ジャンル別で絞り込みする場合

施設ジャンルの中から絞り込む方法です。目的の地点の施設でジャンルがわかっている場合に便利です。候補数が多いときは**エリア変更**による絞り込みで候補数を減らしてから検索します。

ツボ点

施設ジャンルの選択は、1ジャンルの設定になります。また、**ジャンル変更**で設定後、**エリア変更**もできます。

クイックリファレンス

施設ジャンル別で絞り込みする場合

1

ジャンル変更



2

ジャンル名



3

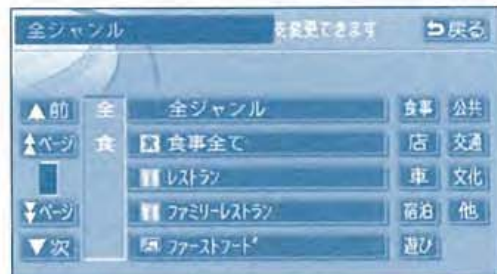
施設名称



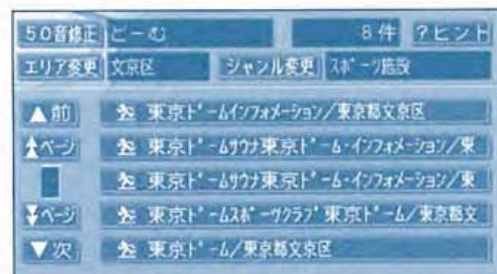
- 1 施設リスト画面で、**ジャンル変更**にタッチします。
- 2 表示させる施設のジャンルにタッチします。
 - **全ジャンル** にタッチすると、施設リスト画面（89ページ 3）にもどります。
 - **〇〇全て** にタッチすると、その項目すべての施設が設定されます。
- 3 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。
 - **50音修正** にタッチすると、「50音で地図を呼び出す」89ページ 1 の画面にもどります。
 - **エリア変更** にタッチすると、施設リスト画面に表示させる施設のエリアを指定することができます。(前ページ参照)

ツボ点

- 設定したジャンルに該当する施設がない場合、リストは表示されません。別のジャンルを設定してください。
- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限らず、所在地の住所を代表する地点が表示されることがあります。



● ジャンル指定画面

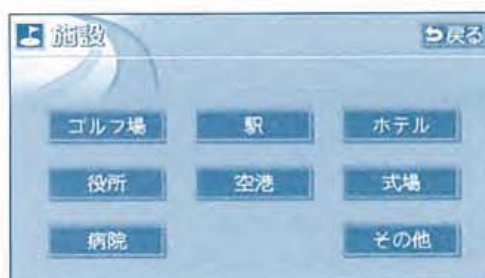


5.地図の呼び出し方法

施設で地図を呼び出す

さまざまなジャンルから施設を選択して地図を呼び出すことができます。

ゴルフ場・駅・ホテル・役所・空港・式場・病院以外の項目は、**その他**にタッチすると選択できます。



施設ジャンル

項目	ジャンル	項目	ジャンル
店	デパート	交通	駅
宿泊	ホテル		空港
遊び	ゴルフ場		港
	温泉		高速IC・SA・PA
	遊園地		有料IC
	動植物園		道の駅
	水族館		交差点
	スキー場	文化	名所・旧跡
	キャンプ場		城・城跡
	マリーナ		神社・寺
	競技場		美術・博物館
	公営娯楽		資料館
公共	役所		ホール
	警察署		国際展示場
	病院	その他	式場
	公園		

ポイント

- 施設名称の中でも、登録されていない施設があります。その際は、50音、電話番号もしくは住所による検索で周辺の地図を呼び出すことができます。(88、94、96ページ参照)
- 高速インターチェンジ（IC）・サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）は、路線別のリストがあります。
- 高速インターチェンジ（IC）・サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）以外は、都道府県別のリストがあります。
- 駅、有料インターチェンジ（IC）は、都道府県別のリストのあとに路線別のリストがあります。
- 交差点は、都道府県別のリストのあとに市区町村別のリストがあります。

クイックリファレンス

- 1 ジャンル名
- 2 その他
- 3 都道府県名(路線名)
- 4 施設名称

1 表示させる施設のジャンルにタッチします。

● **その他**にタッチするとタッチスイッチ以外のジャンルが選択できます。

2 **その他**にタッチしたときは、表示させる施設のジャンルにタッチします。

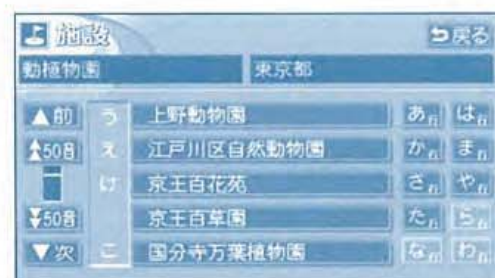
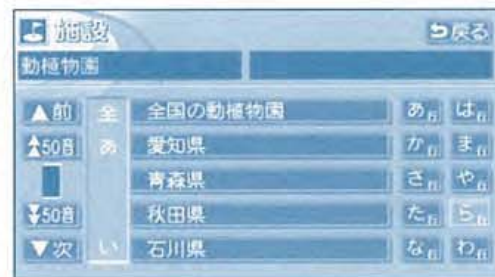
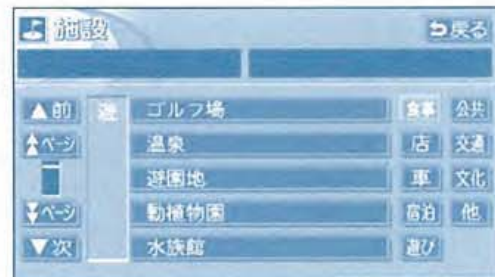
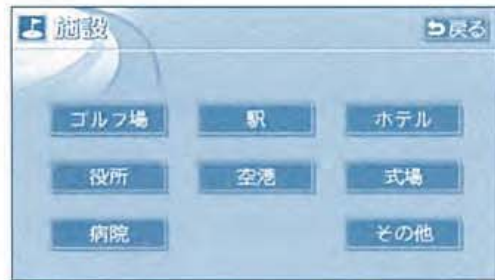
3 施設のある都道府県名(路線名)にタッチします。

● さらに市区町村名(路線名)が表示されることがあります。このとき、同様に市区町村名(路線名)にタッチします。

● 施設のジャンルによっては、全国施設リストがあります。
このとき、全国施設リスト画面から、施設名称を選び、地図を表示させることができます。

全国の○○にタッチすると、全国施設リスト画面になり、全国の施設名称が50音順に表示されます。

4 表示させる施設名称にタッチすると、地図が表示されます。



5.地図の呼び出し方法

電話番号で地図を呼び出す

電話番号がわかっている場合、電話番号を入力すると、登録されている施設や個人宅（個人宅ピンポイント検索）の場合は、周辺の地図をそれ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点や特別メモリ地点に電話番号が設定してある場合（「メモリ地点の電話番号入力」161ページ参照、「特別メモリ地点の修正」167ページ参照）は、メモリ地点や特別メモリ地点が呼び出せます。

ポイント

- 市外局番から入力してください。
- 市内局番までで検索する場合は、6桁（一部地域は5桁）入力した後、**完了**にタッチします。
- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できない場合があります。検索できない場合は、他の方法で地図を呼び出してください。

1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 市外局番から入力します。
- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 **完了**にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。

- 9桁目を入力すると、**完了**にタッチしなくても、約10秒後、自動的に検索が開始されます。（10桁目を入力すると、約3秒後、自動的に検索が開始されます。）
- 入力した番号に該当する施設があるときは、その施設付近の地図が表示されます。
- 入力した番号に該当する施設がないときは、入力した市外・市内局番が使用されている地域の地図が表示されます。**住所一覧**にタッチすると住所を検索することができます。（102ページ参照）
- 同じ電話番号で複数の地点があるときは、施設名称を選ぶ**3**の画面が表示されます。
- 地図ディスクに収録された「個人宅」の電話番号を入力した場合、名字を入力する**4**の画面が表示されます。（個人宅ピンポイント検索）

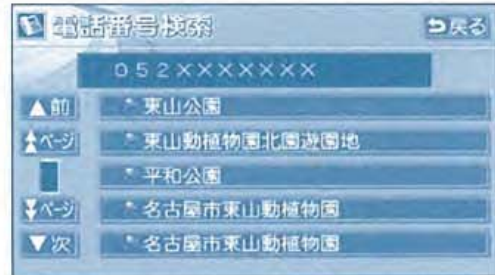


クイックリファレンス

- 1** 数字
↓
- 2** 完了
↓
- 3** または **4**

- ③ 施設名称
↓
- ④ 名称
↓
- ⑤ 完了

- ③ 表示させる施設名称にタッチすると、入力した番号から検索された地図が表示されます。



- ④ 個人宅の名称（名字）を1文字ずつタッチして入力します。



- ⑤ **完了** にタッチすると、入力した文字から検索された地図が表示されます。

ポイント

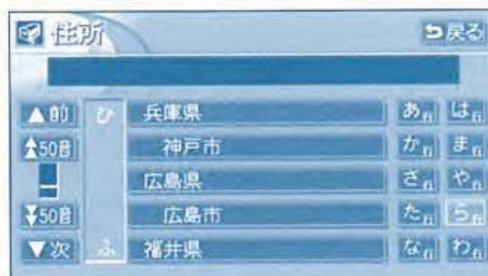
- 施設によっては、表示された地点が必ずしも正確な所在地となっているとは限りません。また、以下のようなケースで一般情報誌などとは異なった検索が行われることがあります。
 - ・デパートの美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
 - ・一般情報誌などではホール等の電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。このとき、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 施設の電話番号や所在地、名前などは1年間で数万件が変化するため、実際と異なる場合があります。
- 地図に表示される住所は、隣接する地名が表示されることがあります。また、表示される住所は途中で切れていることや省略されていることがあります。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、目的地の設定などをした時点で自動的に記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示させた地図の地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されます。
- 「個人宅電話番号・名称データ」は、日本ソフト販売(株)の「Bellemax®」のデータを使用しています。

5.地図の呼び出し方法

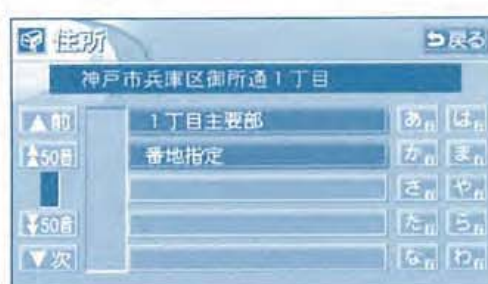
住所で地図を呼び出す

住所がわかっている場合は、住所から選んで地図を呼び出すことができます。

- 1 都道府県名・市区町村名・町名・丁目（字）の順で、表示させる地名にタッチすると、地図が表示されます。



- 地名を選んだあと、詳細がわからないときは **〇〇主要部** にタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。
- 丁目にタッチしたあと、**番地指定** にタッチすると、番地・号数を入力することができます。



- 2 **番地指定** にタッチしたときは、数字、または一を1つずつタッチして入力します。
- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。



- 3 **完了** にタッチすると、入力した番地から検索された地図が表示されます。
- 入力した番地に該当する住所があるときは、その住所付近の地図が表示されます。
- 入力した番地に該当する住所がないときは、その丁目（字）の広域図が表示されます。**周辺住所** にタッチすると周辺住所を検索することができます。（102ページ参照）

ポイント

〇〇主要部 にタッチして表示した地図の場合、**周辺住所** は表示されません。

クイックリファレンス

- 1 都道府県名
↓
市区町村名
↓
丁目（字）
↓
番地指定
↓
数字
↓
完了
- 2
- 3

郵便番号で地図を呼び出す

郵便番号がわかっている場合は、郵便番号から地図を呼び出すことができます。

ポイント

郵便番号は7桁で入力してください。

クイックリファレンス

1

数字



2

完了

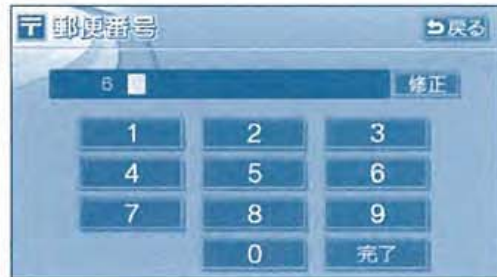


1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

●間違えたときは **修正** にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

2 **完了** にタッチすると、入力した郵便番号から検索された地図が表示されます。**住所一覧** にタッチすると住所を検索することができます。(102ページ参照)

●7桁目を入力すると、**完了** にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。



メモリ地点で地図を呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば、(「メモリ地点の登録」156ページ参照)メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

クイックリファレンス

1

メモリ地点名称



1 リストから表示させるメモリ地点にタッチすると地図が表示されます。



5.地図の呼び出し方法

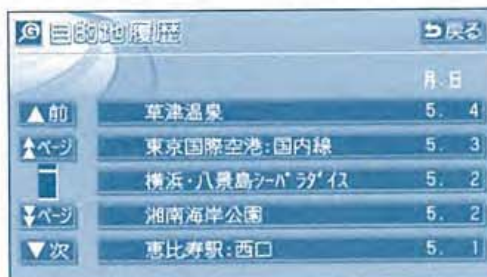
目的地履歴で地図を呼び出す

以前に設定した目的地を最新20件まで自動的に記憶（ラストゴールメモリー）し、もう一度すばやく同じ地点の地図を呼び出すことができます。

- 1 リストから表示させる目的地履歴にタッチすると地図が表示されます。

ポイント

- 目的地履歴には、以前、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
- 目的地履歴を消去するには、「目的地履歴の消去」171ページを参照してください。



クイックリファレンス

- 1 目的地名称



マップコードで地図を呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

- 1 数字を1番号ずつタッチして入力します。

- 間違えたときは「修正」にタッチすると、1番号ずつ消去されます。

- 2 完了にタッチすると、入力したマップコードから検索された地図が表示されます。

- 10桁目を入力すると、「完了」にタッチしなくても、約3秒後、自動的に検索が開始されます。



クイックリファレンス

- 1 数字
- 2 完了




ポイント

- マップコードとは、特定の位置の位置データをコード化し、1～10桁の番号でその場所を特定することができるものです。従来は、住所などを使って、特定の場所を表現していましたが、住所では特定できないところも特定できるようになります。
- マップコードについては、株式会社 昭文社から出版されている「スキーマップル」・「どこでもアウトドア」・「キャンプ&アウトドア」・「オートキャンプ場ガイド」・「家族でおでかけ」シリーズなどを参照してください。
- マップコードは、メモリ地点・特別メモリ地点を登録すると、修正画面の位置の名称の下に表示されます。
 - メモリ地点…159ページ参照
 - 特別メモリ地点…167ページ参照
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

6.呼び出した地図の操作

50音・施設・電話番号・住所・郵便番号から地図を呼び出すと、ピンポイントで検索できた地図、またはピンポイントで検索できない地図（周辺）のどちらかが表示されます。これらの呼び出した地図からさらに検索などをすることができます。

表示した地図の操作

ピンポイント検索できた地図には  マークが表示されます。

ピンポイントで地図を表示するには次の条件になります。

- ①「50音で地図を呼び出す」で施設名称を入力したとき
- ②「施設で地図を呼び出す」とき
- ③「電話番号で地図を呼び出す」で該当する施設のとき



●ピンポイントで検索できたとき



●ピンポイントで検索できないとき

呼び出した地図から次の操作ができます。

<ピンポイントで検索できたとき>

- 位置の変更 ……………スクロールして位置を変更します。
- 施設内容の表示 ……………上記①～③の条件で表示した施設情報を表示します。
- 提携駐車場の検索 ……………上記①～③の条件で表示した施設の提携駐車場を検索します。

<ピンポイントで検索できないとき>

- 周辺の住所検索 ……………呼び出した地図周辺（ピンポイントで該当しない）の住所から検索します。

- ・「50音で地図を呼び出す」で住所を入力した
 - ・「電話番号で地図を呼び出す」から呼び出した
 - ・「郵便番号で地図を呼び出す」から呼び出した
- ）ときは **住所一覧** が表示されます。
- ・「住所で地図を呼び出す」および **住所一覧** から番地入力で検索できないときは **周辺住所** が表示されます。

6.呼び出した地図の操作

位置の変更

- 1 ピンポイント検索された地図で
位置変更にタッチします。



- 2 上矢印にタッチして地図を動かします。



クイックリファレンス



施設内容の表示

ツボポイント

- 施設の内容を表示させることができるのは、前ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。
- 施設によっては、内容が表示されない施設もあります。

- 1 **情報**にタッチすると、施設の内容が表示されます。
- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



クイックリファレンス



提携駐車場の検索

検索した施設（デパート・ホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

ポイント

- 提携駐車場を表示させることができるのは、99ページの①・②・③の方法で、地図を呼び出したときのみです。また、**提携 P**が表示されても検索できない場合があります。
- 提携駐車場は車両情報の設定（137ページ参照）によって検索される駐車場が異なります。

クイックリファレンス

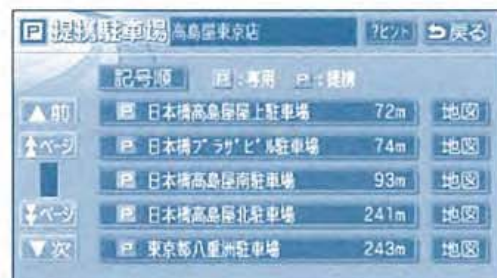
- 1 **提携 P**
- 2 **駐車場名称**

- 1 **提携 P** にタッチします。



- 2 表示させる駐車場名称にタッチすると、施設の内容（情報）が表示されます。また、駐車場名称の右にある**地図**にタッチすると、地図が表示されます。

- 情報付き施設が検索されたときの操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



ポイント

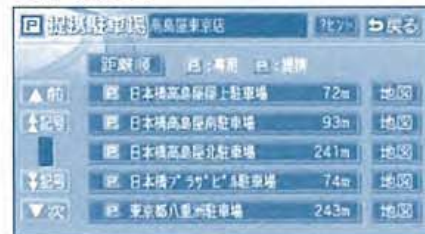
駐車場のリストは、**距離順**から近い距離の施設の順と、駐車場の記号の種類別の2種類の並べ方をさせることができます。

- **記号順**にタッチすると、**P**＜青色＞（専用駐車場）と**P**＜緑色＞（提携駐車場）別に並びかわります。
- **距離順**にタッチすると、**距離順**から近い距離の駐車場の順に並びかわります。

● 距離順表示



● 記号順表示



6.呼び出した地図の操作

周辺住所の検索

- 「50音で地図を呼び出す」から住所を入力したとき。
- 「郵便番号で地図を呼び出す」から検索したとき。
- 「電話番号で地図を呼び出す」から施設が検索できなかったとき。

1 住所一覧にタッチします。

2 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

- 住所一覧から番地を入力して検索できないときは周辺住所が表示されます。

ポイント ○○主要部にタッチして表示した地図の場合、周辺住所は表示されません。

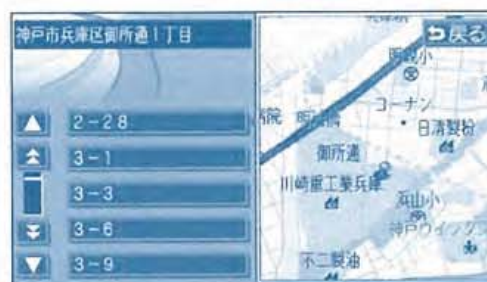
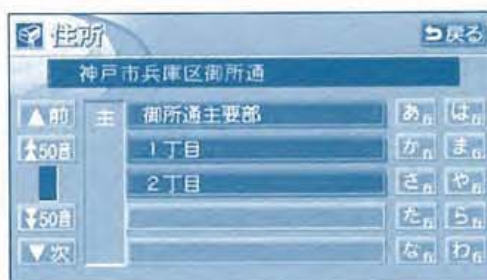
- 「住所で地図を呼び出す」から番地入力で検索できないとき。

- 住所一覧から番地を入力して検索できないとき。

1 周辺住所にタッチします。

2 表示させる住所にタッチすると、地図が表示されます。

- リストの最上段の住所を📍で表示します。



クイックリファレンス

- 1 住所一覧
- 2 住所

- 1 (番地入力で検索できないとき) 周辺住所
- 2 住所

MEMO

はじめに
基本操作
ナビゲーション
地点の登録
VICS
インフォメーション
オフライン
その他

SECTION 3 ナビゲーション案内

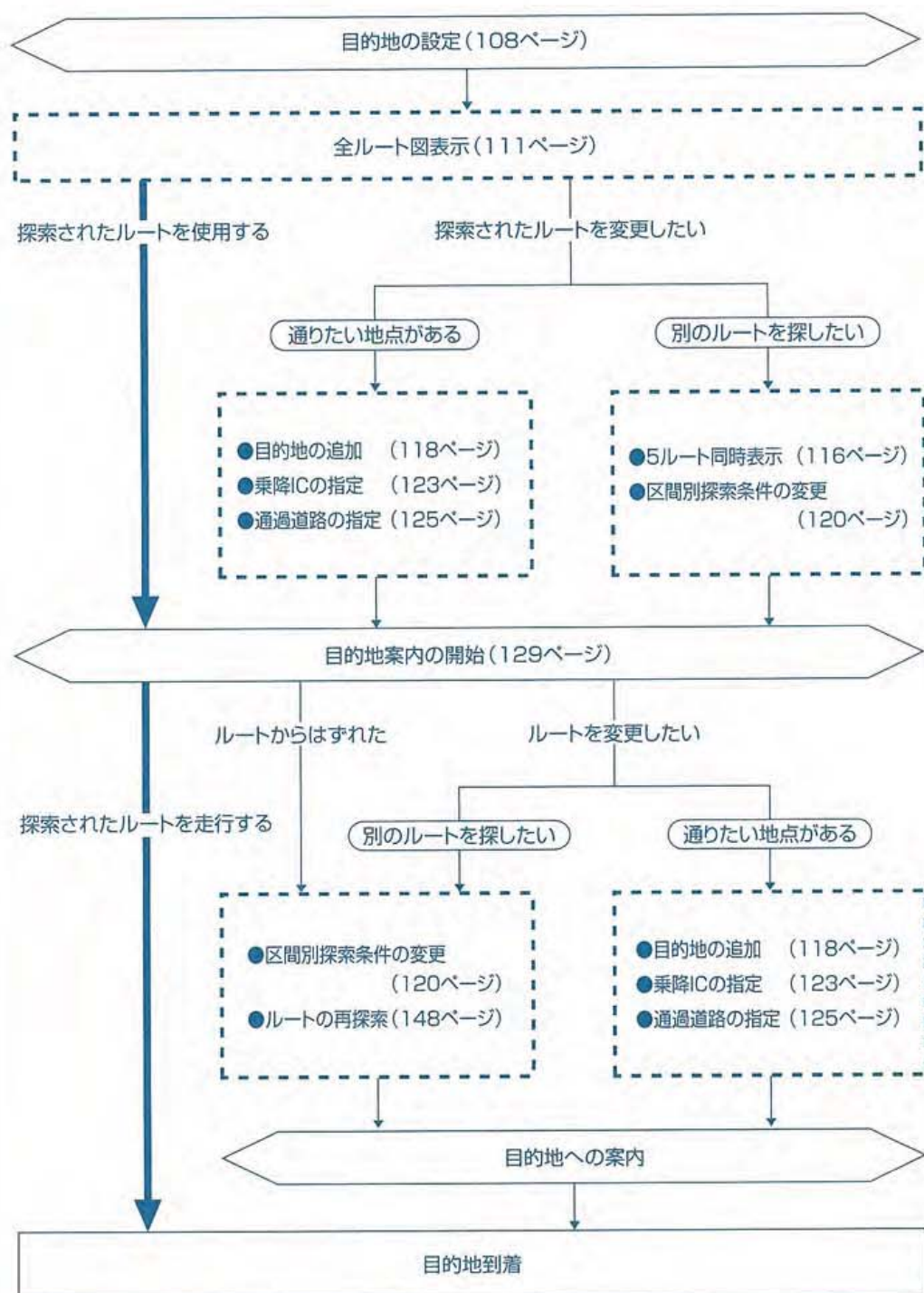
この章では、目的地案内について説明します。

1. 目的地設定・ルート探索について	106
2. 目的地を設定してルート探索	107
目的地の設定	108
ワンタッチで設定する	108
登録地点から設定する	109
地図の呼び出し方法から設定する	110
ルート探索	111
全ルート図表示	111
全ルート図の表示・タッチスイッチについて	112
季節規制区間の表示・回避	114
季節規制区間を回避する	114
季節規制区間メッセージ表示を設定する	114
ルート情報（案内道路情報）の表示	115
5ルート同時表示（5ルート探索機能）	116
3. 探索ルートの変更	117
目的地の追加	118
区間別探索条件の変更	120
目的地の並び替え	121
目的地の消去	122
ルート変更から消去する	122
目的地から消去する	123
乗降インターチェンジ（IC）の指定	123
インターチェンジ（IC）指定の解除	124
通過道路の指定	125
全ルート図画面で指定する	125
ルート変更から指定する	126
通過道路指定の修正	127
通過道路指定の解除	128
4. 目的地案内の開始・中止・再開	129
案内の開始	129
デモンストレーション（デモ）	129
案内の中止・再開	129
5. 目的地案内について	130
交差点案内	130
分岐しない交差点	130
分岐する交差点（交差点拡大図案内画面）	130
3Dイラスト拡大図案内画面	131
3D交差点拡大図案内画面	131
3D交差点拡大図案内画面を設定する	131
レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト）	132
レーンリスト図表示を設定する	132
交差点拡大図案内画面・レーンリスト図表示の解除	132

道路形状警告	133
道路形状警告を設定する	133
フェリー航路の案内	133
到着予想時刻の表示	134
到着予想時刻表示を設定する	134
平均車速を設定する	135
料金案内	136
料金案内表示を設定する	136
車両情報を設定する	137
高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）	138
高速分岐案内画面を解除する	138
都市高速マップ	139
都市高速マップ表示を設定する	139
音声案内	140
交差点目印音声案内を設定する	141
他モードでの案内	142
音声設定から他モードでの案内を設定する	142
ナビ設定から他モードの案内を設定する	142
6. 案内ルート操作	143
全ルート図の再表示	143
残距離表示の切り替え	143
オンルートスクロール	144
オンルートスクロールを開始する	144
オンルートスクロールの施設を設定する	144
オンルートスクロール画面の操作について	145
7. ルートの再探索	146
ルートの再探索	148
自動再探索（ハイパーリルート）	149
自動再探索を設定する	149
8. 目的地の予約	150
目的地予約の設定	150
目的地予約の案内	152
目的地予約の消去	152

1.目的地設定・ルート探索について

目的地や目的地の追加、ルート探索の条件などを設定して目的地へ案内するまでのルート探索の流れを説明します。



2. 目的地を設定してルート探索

目的地案内（ルート案内）を行うには、目的地を設定することから始めます。

目的地を設定するには以下の方法があります。

- ワンタッチで設定
- 登録地点（自宅、特別メモリ地点）から設定
- 「地図の呼び出し方法」から設定
- 目的地予約から設定

項目	設定方法
ワンタッチで設定	地図をスクロールさせて 目的地セット にタッチして設定します。
登録地点から設定	自宅を登録してある地点を設定します。自宅を登録していないと使用できません。（「 自宅を登録する 」155ページ参照）
	特別メモリ地点（5カ所）に登録してある地点を設定します。特別メモリを登録していないと使用できません。（「 特別メモリ地点を登録する 」166ページ参照）
地図の呼び出し方法から設定	地図の呼び出し方法から検索して設定します。（「 地図の呼び出し方法 」86ページ参照）
目的地予約から設定	目的地を予約して設定します。（「 目的地の予約 」150ページ参照）

目的地を設定すると、自動的に推奨ルートの探索が始まります。

推奨ルート以外のルートや目的地を追加したり、インターチェンジ・通過道路を設定するときは、ルート探索後に設定します。

ポイント

- 目的地を設定する場合は800mスケール図以下の詳細な地図で設定してください。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶（最大20カ所まで）され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます。20カ所を超えたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は消去することもできます。（「**目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去**」171ページ参照）

2.目的地を設定してルート探索

目的地の設定

ワンタッチで設定する



現在、表示させている地図に目的地を設定することができます。


- 1 地図にタッチします。
- 2 目的地セット にタッチします。

ワンポイント 800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

- 3 すでに目的地が設定されているときは、**設定する** にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。

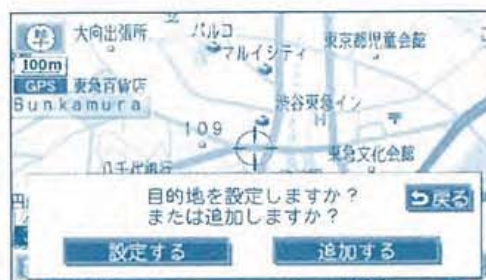
- **追加する** にタッチすると、目的地が追加されます。

- 4 **セット** にタッチすると、 の位置に目的地が  記号で表示され、ルート探索が開始されます。

-  にタッチして、地図を動かすことができます。

- 3 で **追加する** にタッチした場合は、現在地の次に行く目的地として追加されます。

- 設定した目的地を消去するときは、「**目的地の消去**」122ページを参照してください。



クイックリファレンス

ワンタッチで設定する

- 1 地図
- 2 目的地セット
- 3 設定する
- 4 セット

ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。



- **設定する** にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- **他の道路** にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。



- **いいえ** にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- **はい** にタッチすると、目的地を移動することができます。

クイックリファレンス

登録地点から設定する

1

目的地



2

自宅に帰る



登録地点から設定する

1

目的地を押します。

2


自宅に帰る、または 1 ~ 5 にタッチします。

- ルート探索が開始されます。



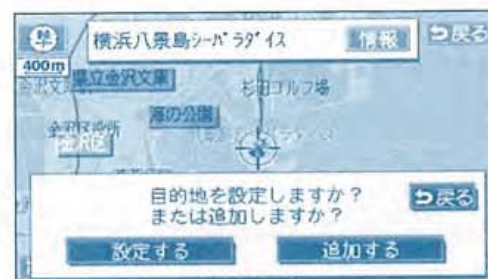
2.目的地を設定してルート探索

地図の呼び出し方法から設定する

- 1 **目的地**を押します。
- 2 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。
 - 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)
 - **予約**にタッチすると目的地の予約ができます。「目的地の予約」(150ページ参照)
- 3 **セット**にタッチすると、の位置に目的地が **G** 記号で表示され、ルート探索が開始されます。



- 4 すでに目的地が設定されているときは、**設定する**にタッチすると、設定されていた目的地を消去して、新しく目的地が設定されます。
 - **追加する**にタッチすると、目的地が追加されます。('目的地の追加' 118ページ 5 ~ 6 参照)



クイックリファレンス

地図の呼び出し方法から設定する

- 1 **目的地**
- 2 **呼び出し方法**
- 3 **セット**
- 4 **設定する**

ツボポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。



- **設定する**にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- **他の道路**にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。



- **いいえ**にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- **はい**にタッチすると、目的地を移動することができます。

ルート探索

目的地を設定すると自動でルート探索を開始します。

- ルート探索中に、ほかの画面に切り替えても探索は続けられています。
- 目的地までの距離が近すぎるときは、ルートは表示されません。
- ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面（現在地から目的地までの全体ルート）になります。

ポイント

高速道路や有料道路のインターチェンジ（IC）・サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）内などでルート探索が行われると、その周辺の一般道から開始するルートが探索されることがあります。このときは、ルートの再探索（148ページ参照）を行ってください。

全ルート図表示

ルート探索が終了すると、全ルート図表示画面になります。

- 全ルート図が表示されたあと、**NAVI**を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときは、自動的に目的地案内が開始されます。

- ルート探索終了（全ルート図）画面



2.目的地を設定してルート探索

全ルート図の表示・タッチスイッチについて

全ルート図では、現在地から目的地までの到着予想時間や距離などが表示されます。また、画面のタッチスイッチから探索されたルートを変更したり、案内の情報を表示することができます。

ポイント

- 到着予想時刻は設定した平均车速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 目的地案内開始後にも全ルート図を表示させることができます。（143ページ参照）



■ 表示について

最終目的地までの表示になります。

① インターチェンジ（IC）名称表示

有料道路を通るときは、一番最初に入るインターチェンジ（IC）の名称が下に、一番最後に出るインターチェンジ（IC）の名称が上に表示されます。

② 有料道路距離表示

目的地までに通るすべての有料道路の距離が表示されます。

③ 料金案内

目的地までに通るすべての有料道路の料金が表示されます。

④ 距離表示

目的地（複数のときは最終目的地）までの距離が表示されます。

⑤ ICマーク

有料道路を通るときは、一番最初に入るICと、一番最後に出るICの位置に表示されます。[衛星写真（IKONOS）情報があるときはピンク色で表示します。]

⑥ 到着予想時刻表示

目的地への到着予想時刻が表示されます。

⑦ 残距離表示

目的地まで、表示されているルートを通っての距離が表示されます。

ポイント

- 探索されるルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート・早く行けるルート・渋滞していないルートではありません。
- 料金は設定した車両情報（137ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは、料金案内は行いません。

■ タッチスイッチについて

全ルート図表示画面で、タッチスイッチにタッチすると、次のことができます。

1 5ルート

別のルートを表示させ、選ぶことができます。（116ページ参照）

2 ルート変更

探索条件の変更をすることができます。また、目的地の追加、インターチェンジ（IC）・通過道路の指定をすることができます。（118、123、125ページ参照）

3 通過道路指定

地図にタッチすると表示されます。**通過道路指定**にタッチすると通過道路が指定できます。

4 案内開始（目的地案内開始後は、**案内に戻る**）

目的地案内、またはデモンストレーションを開始させることができます。（129ページ参照）目的地案内開始後は、現在地画面にもどります。

5 情報

ルート情報（案内道路情報）を表示させることができます。（115ページ参照）

6 イコノス

目的地（**G**、**G1**～**G5**）やインターチェンジ（**IC**）などピンク色のマークにタッチ、またはスクロールして、カーソルキーを合わせると**イコノス**が表示されます。**イコノス**にタッチするとその地点周辺の衛星写真画面を表示することができます。（62ページ参照）

7 インターチェンジ（IC）名称

インターチェンジ（IC）名称表示にタッチすると、表示されている乗降インターチェンジ（IC）を指定（すでに指定されている場合は変更）することができます。（123ページ参照）

8 残距離表示

目的地が2カ所以上設定されているときは、残距離表示にタッチすると、残距離表示が表示される目的地を切り替えることができます。（143ページ参照）

ポイント

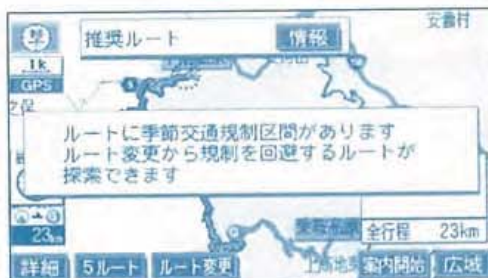
次のときは、5ルートを表示させることはできません。

- 目的地が2カ所以上設定されているとき。
- 出入口インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

2.目的地を設定してルート探索

季節規制区間の表示・回避

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索されたときは、全ルート図表示画面にルートが——（橙色）で表示されます。このとき、画面にメッセージを表示させることができます。



●季節規制区間表示

季節規制区間を回避する

- 1 全ルート図表示画面、またはメニュー画面で、**ルート変更**にタッチします。
 - 2 **季節規制回避**にタッチすると、ルート探索が開始されます。
- 季節規制区間を再度通るルートを探る場合は**季節規制解除**にタッチします。



クイックリファレンス

季節規制区間を回避する

- 1 **ルート変更**
- 2 **季節規制回避**

季節規制区間メッセージ表示を設定する

季節規制区間を含むルートが探索されたときに表示されるメッセージをON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
 - 2 季節規制区間メッセージの**する**、**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

季節規制区間メッセージ表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【季節規制区間メッセージ】**
する
しない
- 3 **完了**

ワンポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

ルート情報（案内道路情報）の表示

目的地までのルート、出入口インターチェンジ、通る国道、一般道などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金または出入口インターチェンジの通過予想時刻を一覧で表示することができます。また、出発した地点・目的地などの周辺地図を表示することもできます。

ポイント

- ルート案内中にもメニュー画面から全ルート図を表示してルート情報を表示することができます。
- 料金は、道路によって表示しない場合があります。

クイックリファレンス

1

情報



2



3

地図



- 1 全ルート図表示画面で、**情報**にタッチします。




- 2 入口インターチェンジ (IC) ・出口インターチェンジ (IC) ・ジャンクション (JCT) ・目的地・通過道路・道路の種別の変わり目でルート情報を分割して表示します。



- 分割されたそれぞれのルート情報は、道路名称・距離・有料道路の料金・分割された地点への通過予想時刻が表示されます。

- 3 **地図**にタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図が表示されます。

ポイント

- 現在地がルート上にあるときは、ルート情報画面に自車位置  が表示されます。
- 現在地がルート上にない（ルートからはずれた）ときは、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報（137ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均车速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

2.目的地を設定してルート探索

5ルート同時表示（5ルート探索機能）

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時表示させて選ぶことができます。探索が終了したルートから次々と表示されます。

ポイント

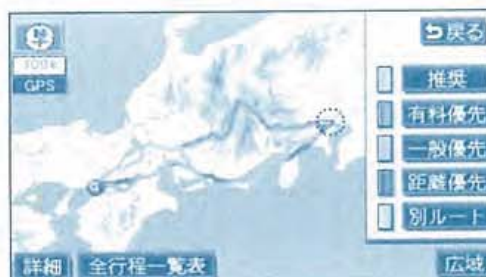
次のときは、5ルート同時表示させることはできません。

- 目的地が2カ所以上設定されているとき。
- 通過する地点〔乗降インターチェンジ（IC）・通過道路〕が指定されているとき。
- 目的地案内が開始されたあと。

- 1 全ルート図表示画面で、**5ルート**にタッチします。
- 5つのルートが色分けされて表示されます。



- 2 **全行程一覧表**にタッチすると、5つのルートの距離・料金・所要時間が表示されます。
- ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。



ポイント

5つのルートの特長については、「**ルートの再探索**」(148ページ)を参照してください。

- 3 ルート名称にタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図表示画面になります。

全行程一覧表				戻る
探索条件	料金	全行程	所要時間	
推奨	12300円	565km	7時間07分	
有料優先	12600円	557km	7時間01分	
一般優先	不明	542km	18時間05分	
距離優先	4300円	502km	13時間45分	
別ルート	1500円	537km	15時間39分	

ポイント

- 料金は設定した車両情報（137ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 所要時間は設定した平均車速（135ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。

クイックリファレンス

- 1 **5ルート**
- 2 **全行程一覧表**
- 3 **【全行程一覧表】ルート名称**

3.探索ルートの変更

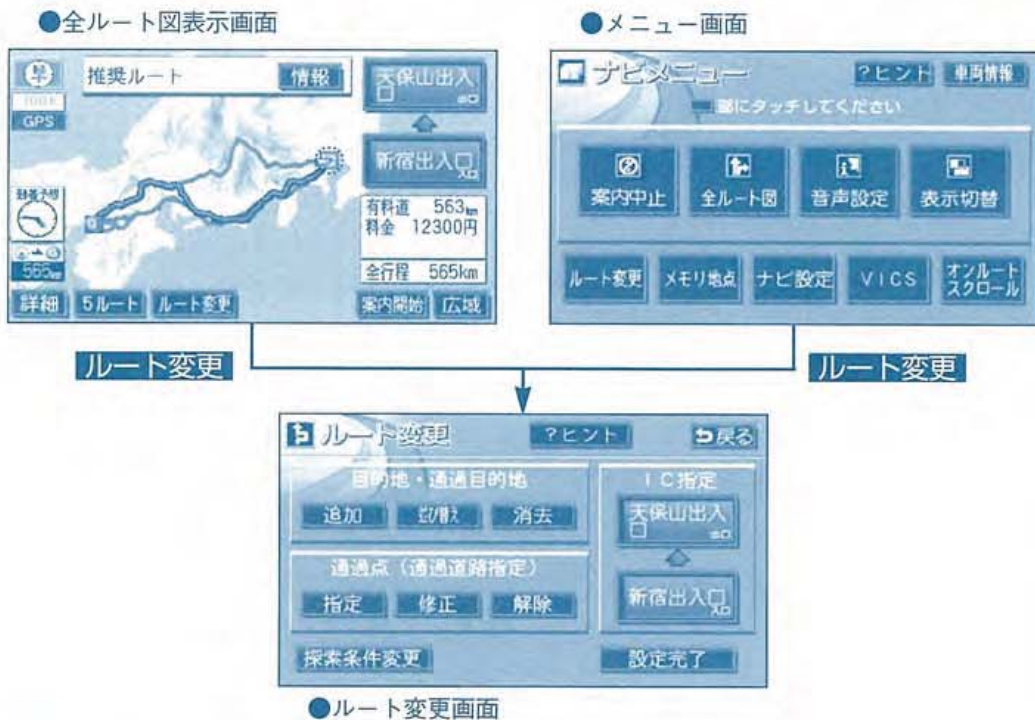
ルートを探索した後、目的地を追加したり、インターチェンジ、通過道路の指定など、ルートを変更することができます。ルートを変更するには次の方法があります。

●全ルート図表示画面から変更する。

●メニュー画面から変更する。

ルート変更 にタッチすると、ルート変更画面になります。

ルート変更画面から各設定を行います。



●目的地の追加	118ページ
●区間別探索条件の変更	120ページ
●目的地の並び替え	121ページ
●目的地の消去	122ページ
●乗降インターチェンジ (IC) の指定	123ページ
●インターチェンジ (IC) 指定の解除	124ページ
●通過道路の指定	125ページ
●通過道路指定の修正	127ページ
●通過道路指定の解除	128ページ

ワンポイント

ここで説明する操作は、目的地が設定されていないと行えません。

3.探索ルートの変更

目的地の追加

目的地を設定したあと、さらに追加して目的地を設定することができます。
以下のようなときに、追加して目的地を設定します。

- 設定した目的地と現在地の間で、通過する地点を設定するとき。
 - 設定した目的地を通過する地点に変更し、新しく目的地を設定するとき。
- 目的地の設定と同じ方法で **追加する** にタッチして、追加することもできます。
(「ワンタッチで設定する」108ページ ①～④ 参照、「地図の呼び出し方法から設定する」110ページ ①～④ 参照)

ワンポイント

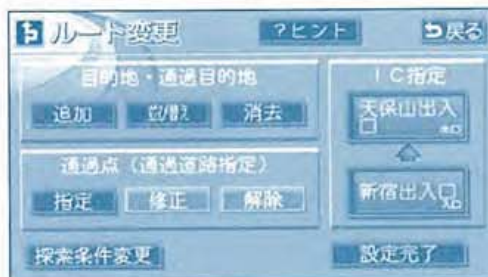
- 800mスケール図より詳細な地図で、目的地の設定をすることができます。
- 目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます(最大20カ所まで)。20カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。(「目的地履歴の消去(ラストゴールメモリー)」171ページ参照)
- インターチェンジ(IC)や通過道路(123、125ページ参照)が指定されているとき、目的地を追加すると、指定されている地点によっては、IC・通過道路の指定が解除されることがあります。

- ① **ルート変更** にタッチします。
- ② 目的地・通過目的地の **追加** にタッチします。

ワンポイント

2カ所以上目的地が設定されているときに **並び替え** が表示されます。

- ③ 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。
- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)



クイックリファレンス

- ① **ルート変更**
- ② **追加**
- ③ **呼び出し方法**

④ セット



⑤ 設定



⑥ はい

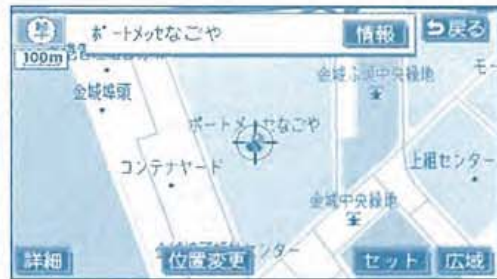
いいえ



➡ 次ページに続く

④ **セット** にタッチすると、 の位置に目的地が 記号で表示されます。

- 最大5カ所まで設定することができます。
- すでに5カ所設定されているときは、設定されている目的地を消去してから設定しなおしてください。(目的地を消去するときは、「目的地の消去」122ページを参照してください。)



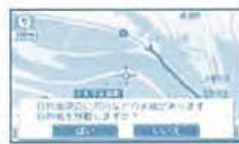
ワンポイント

- 目的地が高速道路上や進入できない地点などの場合、次の画面が表示されます。該当項目にタッチします。



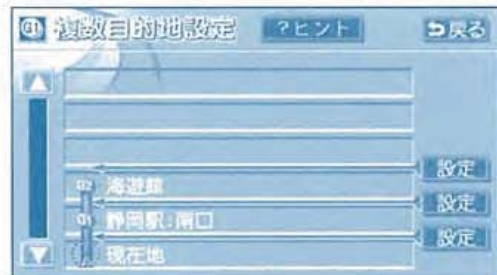
- **設定する** にタッチすると、高速道路などの進入できない地点を目的地に設定します。
- **他の道路** にタッチすると、他の道路を目的地に設定します。

- 進入できない地点などや目的地周辺に河川などの障害がある場合、次の画面が表示される場合があります。



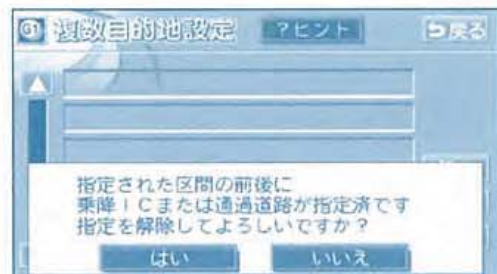
- **いいえ** にタッチすると、その地点を目的地に設定します。
- **はい** にタッチすると、目的地を移動することができます。

⑤ 設定する区間の **設定** にタッチします。



⑥ インターチェンジ (IC) ・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

- **はい** にタッチすると、解除されます。
- **いいえ** にタッチすると、解除せず設定します。



➡ 次ページに続く

3.探索ルートの変更

7 **設定完了**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

●目的地を設定したあと、この画面から、次のことができます。

- ・区間別探索条件の変更（下記）
- ・目的地の並び替え（次ページ）
- ・目的地の消去（122ページ）
- ・乗降インターチェンジ（IC）の指定（123ページ）
- ・インターチェンジ（IC）指定の解除（124ページ）
- ・通過道路の指定（125ページ）
- ・通過道路指定の修正（127ページ）
- ・通過道路指定の解除（128ページ）

●さらに追加して、目的地を設定するときは、**追加**にタッチすると、118ページ **3** の画面が表示されますので、**3**～**6**を繰り返します。

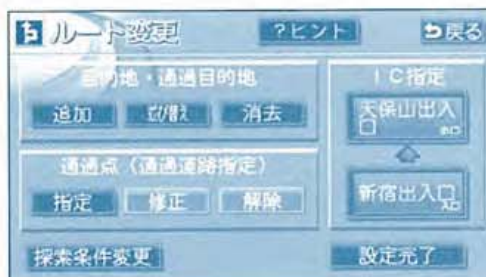


7 **設定完了**

区間別探索条件の変更

区間別に探索条件を変更して、再探索することができます。

1 ルート変更画面で **探索条件変更** にタッチします。



2 それぞれの区間の探索条件（ルート名称）にタッチします。

ポイント

- 探索条件の特長については、「ルートの再探索」（148ページ）を参照してください。
- 目的地が1つの場合は、**別ルート**が表示されます。



クイックリファレンス

- 1** **探索条件変更**
- 2** **探索条件**
- 3** **探索開始**

3 **探索開始**にタッチすると、ルート探索が開始されます。

目的地の並び替え

複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

ポイント インターチェンジ（IC）・通過道路が指定（123、125ページ参照）されているときに並び替えをすると、インターチェンジ（IC）・通過道路の指定が解除される場合があります。

クイックリファレンス

- ① **ルート変更**
- ② **並び替え**
- ③ **はい**・**いいえ**
- ④ **目的地名称**
- ⑤ **完了**
- ⑥ **設定完了**

① **ルート変更** にタッチします。

② **並び替え** にタッチします。

③ インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、解除する画面が表示されることがあります。

- **はい** にタッチすると解除されます。
- **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

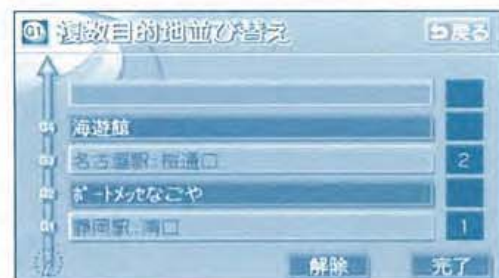
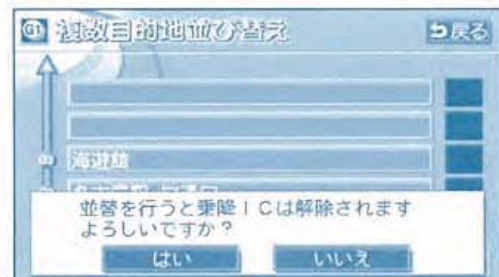
④ 次に行く目的地から順に、目的地名称にタッチします。

- タッチした目的地名称の右側に、新しい順番が表示されます。
- 間違えたときに **解除** にタッチすると、選ばれていた目的地名称の順番が解除されます。

⑤ **完了** にタッチします。

- すべての目的地名称の順番が決定されると、**完了** にタッチしなくても、約3秒後、自動的に ⑥ の画面が表示されます。
- すべての目的地名称にタッチしないで、並び替えたい目的地のみにタッチしてから **完了** にタッチしたときは、タッチした目的地のみが手前になった順番になります。

⑥ **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



3.探索ルートの変更

目的地の消去

複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、すべての目的地を同時に消去することもできます。

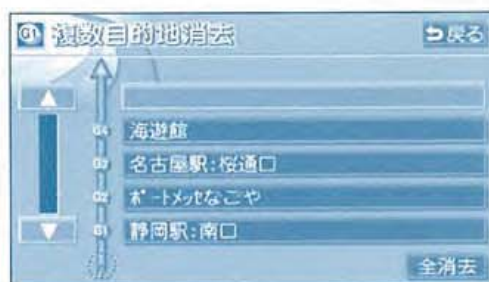
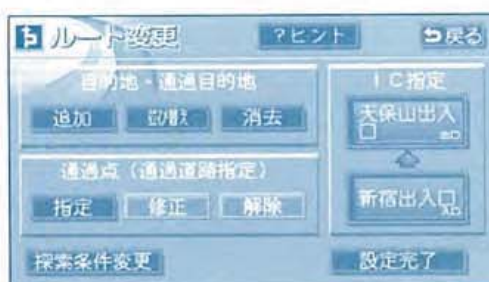
ポイント すべての目的地を消去すると、目的地案内を再開させることはできません。目的地案内を行わせるには再度、目的地を設定してください。

ルート変更 から消去する

- 1 **ルート変更** にタッチします。
- 2 目的地・通過目的地の **消去** にタッチします。
- 1カ所のみ設定されていたときは、4の画面が表示されます。
- 3 目的地名称にタッチします。
- すべての目的地を消去するときは、**全消去** にタッチします。

- 4 **はい** にタッチします。
- **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。
- すべての目的地を消去したとき1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。

- 5 **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

ルート変更から消去する

- 1 **ルート変更**
- 2 **消去**
- 3 **目的地名称**
- 4 **はい**
- 5 **設定完了**

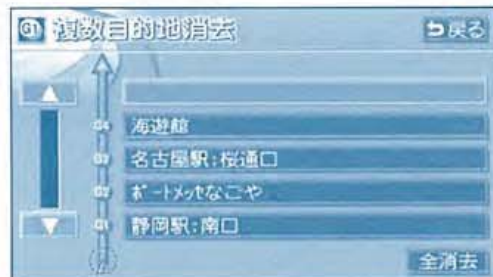
クイックリファレンス

目的地から消去する

- 1 目的地
- 2 消去
- 3 目的地名称
- 4 はい

目的地 から消去する

- 1 目的地を押します。
- 2 消去 にタッチします。
 - 1カ所のみ設定されていたときは、の画面が表示されます。
- 3 目的地名称にタッチします。
 - すべての目的地を消去するときは、全消去 にタッチします。
- 4 はい にタッチします。
 - ルート探索を開始して全ルート図表示画面になります。
 - いいえ にタッチすると、もとの画面にもどります。
 - すべての目的地を消去したとき、1カ所のみ設定されていたときは、現在地画面になります。



乗降インターチェンジ (IC) の指定

目的地を設定したあと、全ルート図表示画面に表示されている出入口インターチェンジ (IC) を指定することができます。

ワンポイント

- 探索ルートに高速道路などの使用がないときは、インターチェンジの指定はできません。
- 指定できるインターチェンジは、現在表示されているインターチェンジを中心に前後3つまでです。また、ジャンクション (JCT) があり、分岐する場合は、両方の道路のインターチェンジが表示されます。
- 目的地 (現在地) が高速道路上の場合は、出口 (入口) の指定はできません。
- 指定できるインターチェンジ (IC) は入口、出口とも各1カ所になります。

クイックリファレンス

- 1 変更するIC名称

- 1 全ルート図表示画面で、変更するインターチェンジ (IC) 名称表示にタッチします。
- ルート変更 にタッチしても指定することができます。



➡ 次ページに続く

➡ 次ページに続く

3.探索ルートの変更

- 2** インターチェンジ（IC）名称にタッチします。

- **○○○**（道路名称）にタッチすると、道路およびインターチェンジ（IC）の表示を切り替えることができます。



- 2** IC名称
- 3** 次候補
- 4** セット
- 5** 設定完了

- 3** 指定したインターチェンジ（IC）に出口（または入口）が2カ所以上あるときは、選択する画面が表示されます。

- **次候補** にタッチして、出口（または入口）を選びます。

- 表示されている出口（または入口）を指定するときは、**セット** にタッチします。



- 4** **セット** にタッチすると、インターチェンジ（IC）が **IC** 記号で指定されます。

- 全ルート図表示画面から操作を行ったときは、ルート探索が開始されます。

- 5** ルート変更画面から操作を行ったときは **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



インターチェンジ（IC）指定の解除

- 1** 全ルート図表示画面で、解除するインターチェンジ（IC）名称表示にタッチします。

- **ルート変更** にタッチしても解除することができます。

- 2** **出口指定解除**（または **入口指定解除**）にタッチすると、ICの指定が解除され、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

- 1** 解除するIC名称
- 2** 出口指定解除
・
入口指定解除

通過道路の指定

ポイント

- 最大2カ所まで指定することができます。
- すでに通過道路が2カ所指定されているときは、指定されている通過道路を解除してから指定しなおしてください。(通過道路を解除するときは、「通過道路指定の解除」128ページを参照してください。)
- インターチェンジ(IC)が指定(123ページ参照)されているとき、通過道路を指定すると、指定されている地点によっては、インターチェンジ(IC)の指定が解除されることがあります。

クイックリファレンス

全ルート図画面で指定する

- 1 地図
- 2 通過道路指定
- 3 次候補
- 4 セット
- 5 設定

全ルート図画面で指定する

- 1 全ルート図表示画面で、地図にタッチします。

- 2 通過道路指定にタッチします。

ポイント

800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

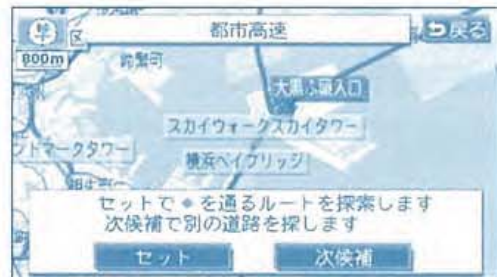


- 3 次候補にタッチして、通過道路を選びます。

- 表示されている道路を指定するときは、セットにタッチします。

ポイント

表示されている地図に道路情報が少ないときは、次候補にタッチしても、道路が選べないことがあります。

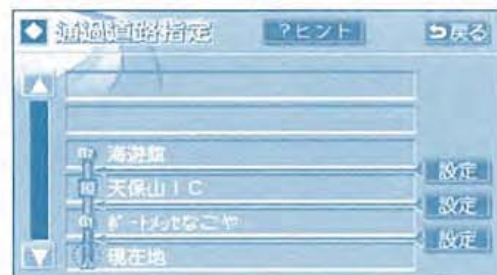


- 4 セットにタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

- 目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ(IC)・通過道路が指定されていないときは、ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。

- 5 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ(IC)・通過道路が指定されているときは、指定する区間の設定にタッチします。

- ルートが探索され、全ルート図表示画面になります。



3.探索ルートの変更

ルート変更 から指定する

- 1 **ルート変更** にタッチします。
- 2 通過点（通過道路指定）の **指定** にタッチします。

ツポイント

修正・**解除** は、すでに通過道路が指定されているときのみ表示されます。

- 3 通過道路を指定する位置に地図を動かします。
- 4 **通過道路セット** にタッチします。

ツポイント

800mスケール図より広域な地図を表示させていたときは、800mスケール図に切り替わります。

- 5 **次候補** にタッチして、通過道路を選びます。
- 表示されている道路を指定するときは、**セット** にタッチします。

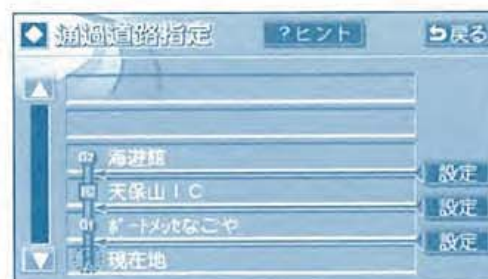
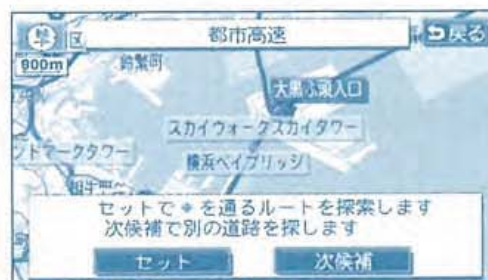
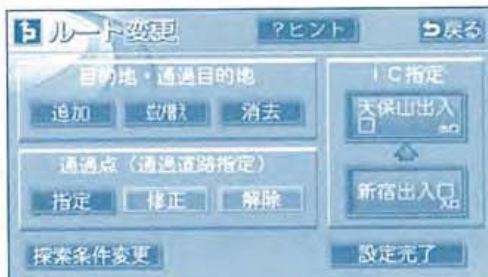
ツポイント

表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

- 6 **セット** にタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。
- 目的地が1カ所のみ設定されていて、インターチェンジ（IC）・通過道路が指定されていないときは、**8** の画面になります。

- 7 目的地が2カ所以上設定されているとき、またはインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、指定する区間の **設定** にタッチします。

- 8 **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

ルート変更から指定する

- 1 **ルート変更**



- 2 **指定**



- 3 **地図**



- 4 **通過道路セット**



- 5 **次候補**



- 6 **セット**



- 7 **設定**



- 8 **設定完了**



通過道路指定の修正

クイックリファレンス

- 1 ルート変更
- 2 修正
- 3 道路名称
- 4 地図
- 5 通過道路セット
- 6 次候補
- 7 セット
- 8 設定完了

- 1 **ルート変更** にタッチします。
- 2 通過点（通過道路指定）の **修正** にタッチします。
- 1カ所のみ設定されていたときは、4の画面になります。

- 3 道路名称にタッチすると、地図が表示されます。

- 4 通過道路を修正する位置に地図を動かします。

- 道路の種類を変更するだけのときは、地図を動かす必要はありません。

- 5 **通過道路セット** にタッチします。

- 6 **次候補** にタッチして、通過道路を選びます。

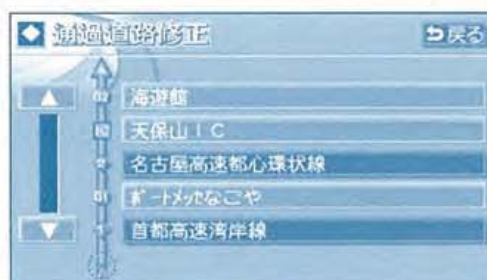
- 表示されている道路を指定するときは、**セット** にタッチします。

- 7 **セット** にタッチすると、通過道路が◆記号で指定されます。

ワンポイント

表示されている地図に道路情報が少ないときは、**次候補** にタッチしても、道路が選べないことがあります。

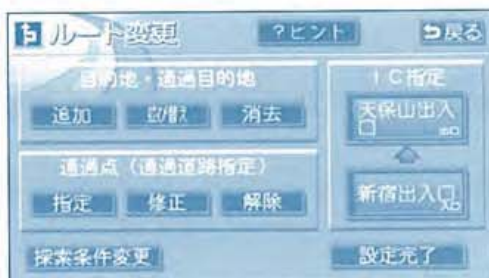
- 8 **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



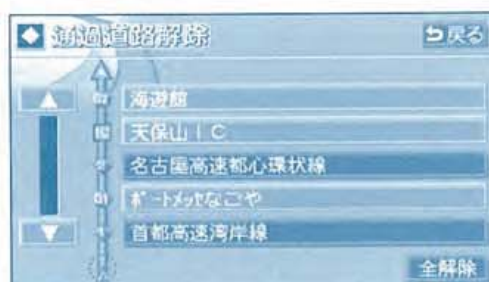
3.探索ルートの変更

通過道路指定の解除

- 1 **ルート変更** にタッチします。
- 2 通過点（通過道路指定）の **解除** にタッチします。
- 1カ所のみ指定されていたときは、4の画面が表示されます。



- 3 道路名称にタッチします。
- すべての通過道路を解除するときは、**全解除** にタッチします。



- 4 **はい** にタッチします。
- **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。



- 5 **設定完了** にタッチすると、ルート探索が開始されます。



クイックリファレンス

- 1 **ルート変更**
- ↓
- 2 **解除**
- ↓
- 3 **道路名称**
- ↓
- 4 **はい**
- ↓
- 5 **設定完了**

4.目的地案内の開始・中止・再開

案内の開始

ルートの探索が終了すると、全ルート図が表示されます。全ルート図表示画面で**案内開始**にタッチすると目的地案内が始まります。

また、目的地案内を途中で中止したり、再開することができます。

クイックリファレンス

- 1 **案内開始**
- 

- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始**にタッチすると、目的地案内が始まります。

- 全ルート図が表示されたあと、**NAVI**を押したとき、または走行して約3秒以上操作しなかったときも、自動的に目的地案内が始まります。



デモンストレーション (デモ)

ルート探索終了後、目的地案内が始まる前に、目的地案内のデモを見ることができます。

ツボポイント

ここで説明する操作は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図画面で行うことができます。
また、走行中はデモンストレーション機能は使用できません。

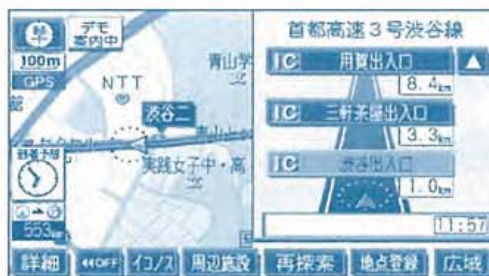
クイックリファレンス

- 1 (3秒以上) **案内開始**
- 
- 2 **NAVI**
MENU
目的地
- 

- 1 全ルート図表示画面で、**案内開始**に約3秒以上タッチし続けます。

- 2 デモ中に**NAVI**（または**MENU**・**目的地**）を押すと、デモが終了し、現在地画面になります。

- デモ中に走行したときも、デモが終了し、目的地案内が始まります。



ツボポイント

- デモンストレーションの速度を速くしたいときは、縮尺を広域にしてください。
- デモンストレーションの速度を遅くしたいときは、縮尺を詳細にしてください。（「地図縮尺の切り替え」58ページ参照）

案内の中止・再開

クイックリファレンス

- 1 **案内中止**
- 

- 1 メニュー画面で、**案内中止**にタッチします。

- 目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。
- 中止した目的地案内を再開させるときは、再度メニュー画面で、**案内再開**にタッチします。



5.目的地案内について

ルート探索が終了すると、希望ルートの案内を開始することができます。
目的地に向かって走行すると、目的地までのルートを案内します。

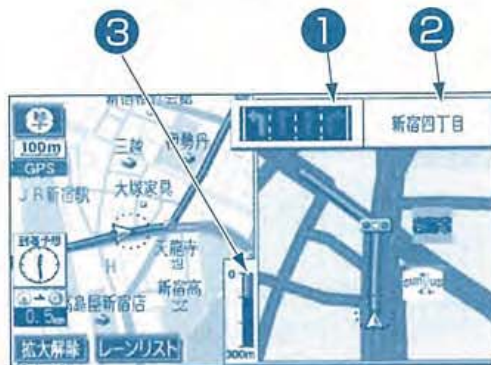
交差点案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、案内ポイントが表示されている交差点が近づく、交差点案内が行われます。また、分岐する交差点が近づく（約300m以内）と、交差点拡大図案内画面が自動的に表示されます。

分岐しない交差点



分岐する交差点（交差点拡大図案内画面）



① レーン（車線）表示

通過・分岐する交差点の車線が表示されます。




② 交差点名称表示

通過・分岐する交差点の名称が表示されます。

③ 残距離表示

交差点までの距離が表示されます。（交差点に近づくとともに  が短くなります。）

ポイント

- 細街路等のルート（目的地および出発地周辺の水色ルート）を走行している場合は、交差点案内を行いません。
- 地図DVD-ROMに情報のない交差点では、レーン表示・交差点名称表示は表示されません。
- 案内ポイントの種類により、表示される画面は異なります。
 -  (赤) …交差点拡大図案内画面が表示されます。
 -  …交差点名称表示・車線表示が表示されます。
 -  (灰) …車線表示が表示されます。
- 交差点名称表示・車線表示が実際の交差点と異なることがあります。
- 次のようなときは、交差点案内が行われないことがあります。
 - 目的地案内開始直後
 - 目的地周辺
- 交差点案内は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐する交差点が近いときは、続けて交差点拡大図案内画面が表示されます。
- 交差点拡大図案内画面が表示されているとき、交差点名称表示・車線表示は分岐する交差点のものが表示され、分岐する交差点より手前の交差点案内は行われません。

3Dイラスト拡大図案内画面

3Dイラスト情報のある交差点・都市高速のIC入口では、立体的な案内画面が表示されます。



●3Dイラスト拡大図案内画面

3D交差点拡大図案内画面

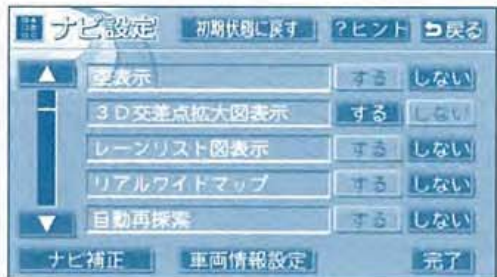
交差点拡大図案内画面を3D表示させることができます。



●3D交差点拡大図案内画面

3D交差点拡大図案内画面を設定する

3D交差点拡大図案内画面をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。



クイックリファレンス

案内画面を設定する

- ① ナビ設定
 - ↓
- ② 【3D交差点拡大図表示】
 - する・しない
 - ↓
- ③ 完了
 - ↓

- ① メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- ② 3D交差点拡大図表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- ③ **完了**にタッチします。

ポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

5.目的地案内について

レーン(車線)リスト図表示(ハイパーレーンアシスト)

分岐する交差点の手前(約700m以内)では、走行する交差点の名称と車線のレーンリスト図を表示させることができます。

- 交差点拡大図案内…赤色
- 案内ポイント…桃色、緑色、水色
- 地図上の案内ポイント■とレーンリストの■は同じ色で表示されます。



●レーンリスト図表示

ポイント

レーンリスト図が表示されていても、分岐する交差点の約300m手前では、交差点案内画面が自動的に表示されます。

- 1 交差点拡大図案内画面が表示されているときに、レーンリスト図を表示させるには、**レーンリスト**にタッチします。

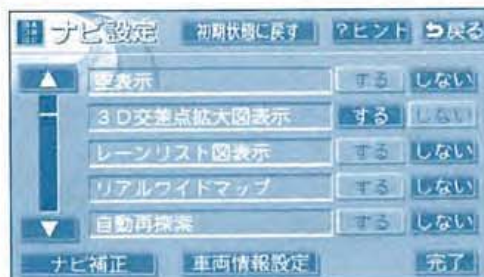
- 再度、交差点案内画面を表示させるには、**交差点**にタッチします。



レーンリスト図表示を設定する

レーンリスト図をON(表示する)にするか、OFF(表示しない)にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 レーンリスト図表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了**にタッチします。



ポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

交差点拡大図案内画面・レーンリスト図表示の解除

- 1 **拡大解除**にタッチします。
- 再度、交差点拡大図案内画面(レーンリスト図表示)を表示させるには、**NAVI**を押します。



クイックリファレンス

レーン(車線)リスト図表示

- 1 **レーンリスト**



クイックリファレンス

レーンリスト図表示を設定する

- 1 **ナビ設定**



- 2 **【レーンリスト図表示】**

する
・
しない



- 3 **完了**



クイックリファレンス

交差点案内画面・レーンリスト図表示の解除

- 1 **拡大解除**



道路形状警告

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、道路形状警告（下図参照）がある場所に近づくと、地図右上にマークを表示し、音声で案内（140ページ）します。

（例）

形状	警告マーク
踏切	
急カーブ	
合流道路	



●道路形状警告

ポイント

- 地図DVD-ROMに情報のない地点では、道路形状警告は行われません。
- 次のようなときは、道路形状警告が行われないことがあります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- 道路形状警告は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の道路形状警告が近いときは、続けて案内が行われます。

道路形状警告を設定する

道路形状警告をON（警告する）にするか、OFF（警告しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 道路形状警告の項目の**する**、または**しない**にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。

ポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

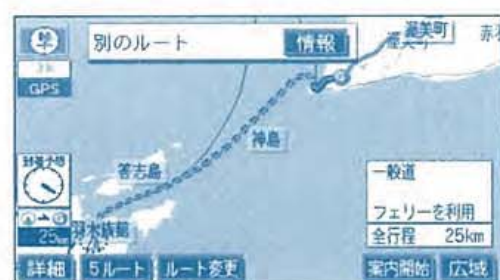
道路形状警告を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【道路形状警告】**
する
しない
- 3 **完了**

フェリー航路の案内

フェリーの航路は （破線）で表示されます。

- フェリーターミナルまで音声案内が行われます。
- フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。




5.目的地案内について

到着予想時刻の表示

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、地図左に到着予想時刻を表示させることができます。

ポイント

- 到着予想時刻は設定した平均車速（次ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- ルートからはずれたときは、目的地方向マークになります。



●到着予想時刻表示

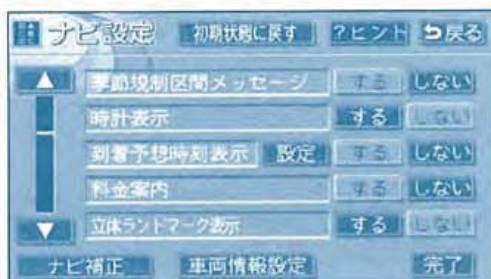
到着予想時刻表示を設定する

到着予想時刻をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。
- 2 到着予想時刻表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了**にタッチします。

ポイント

初期状態に戻すにタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

到着予想時刻表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
↓
- 2 **【到着予想時刻表示】**
する
・
しない
↓
- 3 **完了**

平均車速を設定する

以下の時刻・時間を計算する基準として平均車速を設定することができます。

- シティドライブモード画面の通過予想時刻 (68ページ)
- 全ルート図表示画面の到着予想時刻 (112ページ)
- ルート情報の通過予想時刻 (115ページ)
- 全行程一覧表 (5ルート同時表示) の所要時間 (116ページ)
- 現在地画面の到着予想時刻 (前ページ)

クイックリファレンス

平均車速を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【到着予想時刻表示】設定**
- 3 **【それぞれの各道路】**
- 4 **完了**

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 到着予想時刻表示の **設定** にタッチします。
- 3 それぞれの道路の設定速度を入力します。
- 4 **完了** にタッチします。



ワンポイント

- 最高速度 (高速道120km/h・有料道80km/h・一般道60km/h) にすると▶、最低速度 (5km/h) にすると◀の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
- **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態 (高速道80km/h・有料道60km/h・一般道30km/h) にもどります。

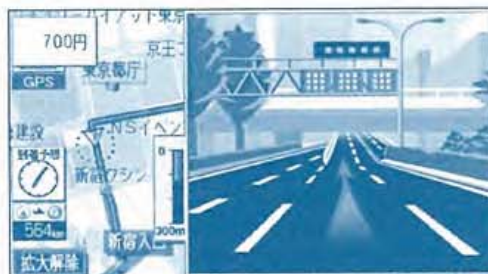
5.目的地案内について

料金案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、料金所に近づくと、地図左上に料金を表示し、音声で案内します。

ポイント

- 料金は設定した車両情報（次ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定したとき、および高速道路走行中にルートを変更したときは料金案内は行いません。
- 地図DVD-ROMに情報のない料金所では、料金案内は表示されません。

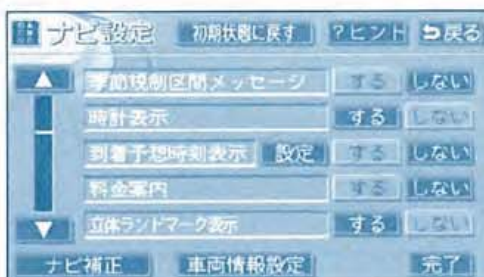


● 料金案内表示

料金案内表示を設定する

料金案内をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 料金案内の **する**、または **しない** にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。



クイックリファレンス

料金案内表示を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **料金案内**
する
・
しない
- 3 **完了**

ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

車両情報を設定する

以下のときの検索および料金を計算する基準として車両情報を設定することができます。

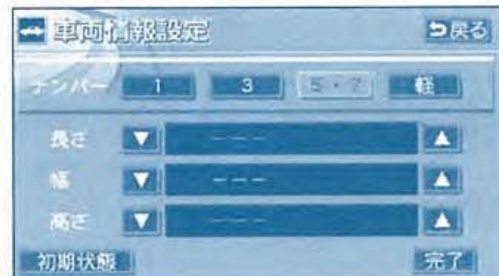
- 提携駐車場の検索（101ページ）
- 全ルート図表示画面の料金表示（112ページ）
- ルート情報の料金表示（115ページ）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（116ページ）
- 現在地画面の料金案内（前ページ）

クイックリファレンス

車両情報を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **車両情報設定**
- 3 **【ナンバープレート】**
選択
- 4 **【車両寸法】**
- 5 **完了**

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 **車両情報設定** にタッチします。
- 3 お車のナンバープレートの分類番号（**1・3・5・7・軽**）にタッチします。
- 4 車両寸法（長さ・幅・高さ）を入力します。
- 寸法を大きくするときは **▲**、小さくするときは **▼** にタッチします。
- 5 **完了** にタッチします。



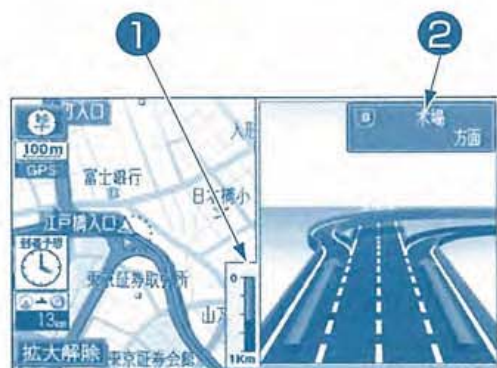
ワンポイント

- 車両寸法については、車検証を参照してください。
- 最大寸法（長さ600cm・幅250cm・高さ300cm）にすると **▲**、最小寸法（長さ450cm・幅160cm・高さ150cm）にすると **▼** の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。
長さ 450～500cm（5cm単位）、500～600cm（10cm単位）
幅 160～200cm（5cm単位）、200～250cm（10cm単位）
高さ 150～200cm（5cm単位）、200～300cm（10cm単位）
- 提携駐車場は、車両寸法、ナンバープレートから検索しています。
- 料金案内・表示はナンバープレートから計算しています。
- **初期状態** にタッチすると、初期設定の状態（寸法が入力されていない状態）にもどります。

5.目的地案内について

高速分岐案内（ジャンクションレーンアシスト）

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、高速道路を走行しているとき、分岐点〔出口インターチェンジ（IC）・ジャンクション（JCT）〕が近づくと、高速分岐案内画面が自動的に表示されます。



① 残距離表示

分岐点までの距離が表示されます。（分岐点に近づくとともに **■** が短くなります。）

② 分岐点名称表示

インターチェンジ（IC）の出口名称、またはジャンクション（JCT）の方面名称が表示されます。

ポイント

- 地図DVD-ROMに情報のない分岐点では、高速分岐案内は表示されません。また、高速分岐案内が表示されても、分岐点名称表示が表示されないことがあります。
- 分岐点名称表示が実際の分岐点と異なることがあります。
- 次のようなときは、高速分岐案内が行われなかったことがあります。
 - ・ 目的地案内開始直後
 - ・ 目的地周辺
- 高速分岐案内画面は、遅れたり早くなることがあります。
- 次の分岐点に近いときは、続けて高速分岐案内画面が表示されます。

高速分岐案内画面を解除する

① 拡大解除 にタッチします。

- 再度、高速分岐案内画面を表示させるには、**NAVI** を押します。



クイックリファレンス

高速分岐案内画面を解除する

①

拡大解除



都市高速マップ

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、都市高速にはいると、自動的に都市高速マップを表示させることができます。

ポイント

- 200m～800mスケール図の地図で表示させることができます。
- 都市高速マップが表示されるのは、都市高速のみです。（地図DVD-ROMに情報がある道路のみ。）
- サービスエリア（SA）・パーキングエリア（PA）にはいるなど、都市高速道路の本線からはずれたときは、都市高速マップが解除されることがあります。



都市高速マップ表示を設定する

都市高速マップをON（自動で切り替える）にするか、OFF（切り替えない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **表示切替** にタッチします。
 - 2 **都市高マップ** にタッチします。
- ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。



クイックリファレンス

都市高速マップ表示を設定する

- 1 **表示切替**
- 2 **都市高マップ**

5.目的地案内について

音声案内

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（ランプ）の入口、出口、ジャンクション、目的地に近づくと、残りの道のりと曲がる方向を10方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右にもどる、左にもどる、右手前、左手前、もどる、直進）で音声案内します。音声案内はPCM音声（肉声）で案内します。

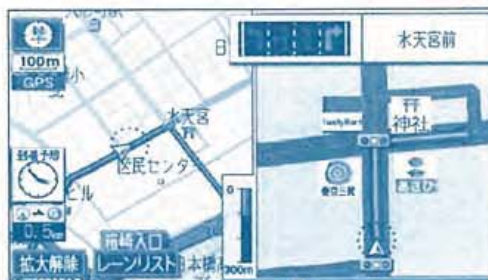
ワンポイント

音声案内はあくまでも参考としてください。

- 1 **NAVI** を押すと、分岐交差点までの距離に応じた音声案内が行われます。

ワンポイント

たとえば「およそ700m先左方向です。」の音声案内の後、しばらく走行した後に、**NAVI** を押すと、「およそ600（500）m先左方向です。」というように音声案内が刻々と状況に合わせて変化します。



まもなく右方向です

クイックリファレンス

1

NAVI



〔目的地案内中の音声案内の例〕

●一般道音声機能

交差点などで交差点名や残りの距離、方向および目印（案内できる目印ジャンルは、ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフードの4種類です。）などを案内します。

ワンポイント

目印の音声案内は、交差点目印音声案内を **する** にすると案内します。（次ページ参照）

音声案内例

- ・およそ700m先、〇〇を右方向です。△△が目印です。
- ・まもなく右方向です。

●カーブ・合流・踏切の音声案内

ルート案内中、カーブ・踏切などを事前に音声で案内します。（ただし、分岐案内と重なった場合は、分岐案内が優先されます。カーブによっては案内しない場合もあります。）

また、高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声にて合流を知らせます。（合流手前500m以内に分岐点などがある場合では案内しません。）

ワンポイント

カーブ・合流・踏切の音声案内は各道路形状警告を **する** にすると案内します。（133ページ参照）

音声案内例

- ・この先カーブがあります。
- ・この先、踏切です。
- ・この先、右からの合流があります。

●高速分岐音声案内

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向を案内します。

音声案内例

・およそ〇〇km先、〇〇方向、〇〇方面です。

●高速料金音声案内

ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金を案内します。

ポイント 高速道路の料金案内は、料金案内を **する** にすると案内します。(136ページ参照)

音声案内例

・この先〇〇mで料金所です。料金は〇〇です。その先〇〇方面です。

【目的地に到着したときの音声案内の例】

音声案内例

・目的地周辺です。音声案内を終了します。

ポイント

- 【〇〇〇音声案内の例】は一般的なものであり、道路の接続状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。(52ページ参照)

交差点目印音声案内を設定する

目的地案内中の分岐する交差点付近の目印（ガソリンスタンド、コンビニエンスストア、ファミリーレストラン、ファーストフード）を音声で案内します。

●分岐する交差点付近に目印がない場合、目印音声案内は行いません。

●交差点拡大図に目印のマークが表示されても、目印音声案内を行わない場合があります。

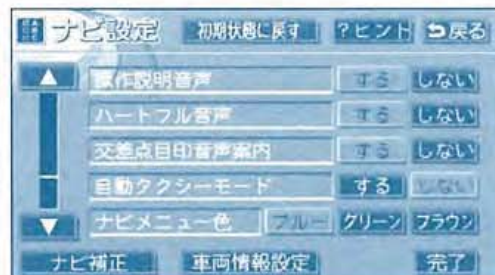
1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 交差点目印音声案内の **する**、または **しない** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

3 **完了** にタッチします。

ポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



クイックリファレンス

交差点目印音声案内を設定する

1 **ナビ設定**



2【交差点目印音声案内】

する

・**しない**



3 **完了**



5.目的地案内について

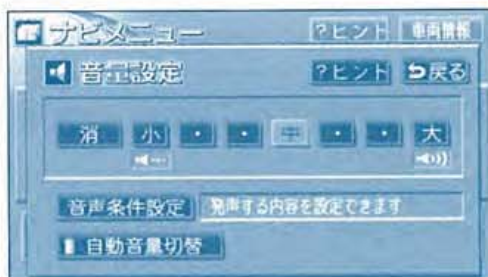
他モードでの案内

他モード（ナビゲーション画面以外の画面）に切り替えても目的地案内は継続されて行われますが（音声案内は出力されません。）、他モードに切り替えたときでも、音声案内を出力させることができます。

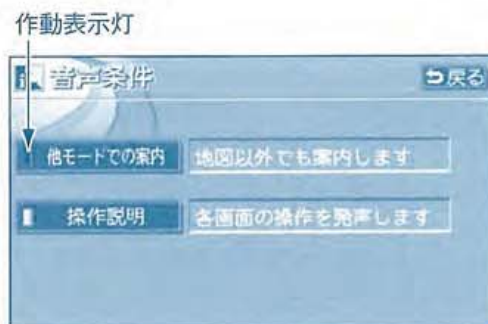
音声設定から他モードでの案内を設定する

他モードに切り替えたときの音声案内をON（出力する）にするか、OFF（出力しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **音声設定** にタッチします。
- 2 **音声条件設定** にタッチします。

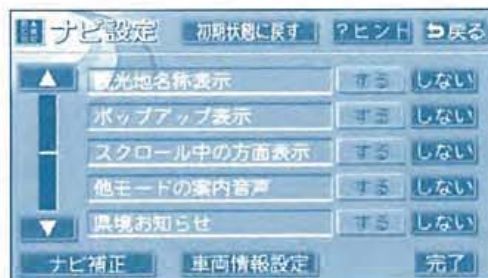


- 3 **他モードでの案内** にタッチします。
●ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。



ナビ設定から他モードの案内を設定する

- 1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。
- 2 他モードの案内音声の **する**、または **しない** にタッチします。
●タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- 3 **完了** にタッチします。



ワンポイント

初期状態に戻す にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

音声設定から他モードでの案内を設定する

- 1 **音声設定**
- 2 **音声条件設定**
- 3 **他モードでの案内**

クイックリファレンス

ナビ設定から他モードの案内を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【他モードの案内音声】**
する
しない
- 3 **完了**

6.案内ルートของการ操作

全ルート図の再表示

クイックリファレンス

- 1 全ルート図

- 1 メニュー画面で、**全ルート図** にタッチします。

- 全ルート図表示画面になります。



- 全ルート図表示画面の詳しい内容については、「**全ルート図の表示・タッチスウィッチについて**」112ページを参照してください。

残距離表示の切り替え

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が2カ所以上設定されているとき、残距離表示を切り替えることができます。

クイックリファレンス

- 1 残距離表示

- 1 残距離表示にタッチするごとに、残距離表示される目的地が切り替わります。

- ルートからはずれたときは切り替えることができません。



残距離表示

ポイント

状況により目的地までの距離の数値が異なります。

- 現在地がルート上にあるとき…表示されているルートを通っての距離
- ルートからはずれたとき…直線距離

6.案内ルート操作

オンルートスクロール

案内ルートが表示されている画面で、目的地、または出発した地点および設定されている施設まで自動で地図を移動させることができます。

ポイント

- 表示している地図にルートが表示されていないときは、オンルートスクロールをさせることができません。
- 次の表示中は、オンルートスクロールを行うと表示が解除されますが、**NAVI**を押すともどります。
 - ・ 2画面表示をさせているとき
 - ・ 都市高マップを表示しているとき
 - ・ 3D表示させているとき
- 走行中は操作できません。オンルートスクロール中に走行すると のみ操作することができます。

オンルートスクロールを開始する

- 1 メニュー画面で、**オンルートスクロール**にタッチします。
- 2 スクロールのタッチスイッチ () にタッチします。
- **設定**にタッチすると目的地またはルート沿いの施設までの移動を設定することができます。



オンルートスクロールの施設を設定する

- 1 **設定**にタッチしたときは、**次の目的地まで**、または**次の施設まで**にタッチします。
- 2 オンルートスクロール画面に表示させたい施設にタッチします。
 - 設定できる施設は1つのみです。
 - **その他**にタッチすると、タッチスイッチに表示されている以外の施設の記号も表示させることができます。
 - 間違えたときは**選択解除**にタッチします。
- 3 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

オンルートスクロールを開始する

- 1 **オンルートスクロール**
- 2 **選択**





クイックリファレンス

オンルートスクロールの施設を設定する

- 1 **設定**
- 2 **次の目的地まで**
・
次の施設まで
- 3 **施設名称**
- 3 **完了**









ポイント

● 次の目的地までの場合




-  ... 次の目的地まで、地図が移動されます。
-  ... 出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。
-  ... 次の目的地の地図が表示されます。
-  ... 出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。

● 次の施設までの場合

施設が選ばれているときのみタッチすることができます。

-  ... 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。
-  ... 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。
-  ... 目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。
-  ... 出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。
- 以下の地図より広域の地図を表示させたときは、「次の施設まで」のオンルートスクロールをさせることはできません。
 -  ・  ... 400mスケール図
 -  ・  ... 800mスケール図
- オンルートスクロールで設定した施設は周辺施設で設定した施設とは異なります。
- 施設ランドマークまで移動したときは、施設の情報を表示することができます。（81ページ参照）
- 表示される地図によってオンルートスクロールが止まる場合があります。

オンルートスクロール画面の操作について

-  にタッチすると、地図の移動が一時停止されます。
- **NAVI** を押すとオンルートスクロールが終了します。
-  ・  にタッチすると、移動が早送りされます。



画面No.	タッチスイッチ	機 能	ページ
1	地図の呼び出し方法	目的の地図を呼び出します。 目的地を設定・追加します。	86
2	全ルート図	全ルート図を表示します。	143
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	117
3	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	123, 124
	ルート変更	ルート変更画面を表示します。	117
4	目的地・通過目的地 追加 ・ 並び替え ・ 消去	目的地を追加・並び替え・消去します。	118, 121, 122
	通過点(通過道路指定) 指定 ・ 修正 ・ 解除	通過道路を指定・修正・解除します。	125, 127, 128
	インターチェンジ名称	入口・出口のインターチェンジを指定・解除します。	123, 124
	探索条件変更	探索条件設定画面を表示します。	120
5	探索条件	各区間の探索条件を設定します。	120
6	探索条件	ルートの探索条件を変更します。 (探索条件については次ページを参照してください。)	148
	周辺迂回道路 ※1	周辺を迂回するルートを探します。	148
	有料道から探索 ※2 一般道から探索	高架道路の上下でルートを訂正して探索します。	148
	次の目的地消去 インター指定解除 (通過道路指定解除)	次の目的地を消去・インターチェンジの指定を解除・通過道路指定を解除して探索します。	148

※1 ルートからはずれたときは、表示されません。

※2 有料道路と一般道が並行している場所のように、案内可能な別の道路があるときのみ表示されます。また、ルートからはずれたときは、表示されません。

7.ルートの再探索

画面No.	タッチスイッチ	機 能
6	探索条件	推奨ルート
		有料道優先
		一般道優先
		距離優先
		別ルート ※3

※3 5ルート同時表示（116ページ）から選んだときは、推奨ルートとは別のルートが探索されます。

※4 現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間に、ルートが探索されます。

ポイント

- 道路形状により再探索されないことや条件を変更しても同じルートを再探索することがあります。
- ルートを大きくはずれて走行したときは、走行していたルートへもどるルートではなく、設定されている目的地［インターチェンジ（IC）・通過道路］に向かうルートが再探索されます。
- 「〇〇〇優先」というのは、ルート探索のひとつの条件にすぎません。大きく遠回りになるようなときは、**有料道優先**にタッチしても有料道路を利用しないルートが探索されたり、有料道路を通らないと目的地に行けないようなときは、**一般道優先**にタッチしても有料道路を利用するルートが探索されることがあります。

ルートの再探索

- 1 現在地画面で、**再探索**にタッチします。
- 2 再探索させる項目にタッチすると、ルート探索が開始されます。



ポイント

次の目的地消去・インター指定解除（通過道路指定解除）にタッチすると、現在地の次の目的地を消去して［インターチェンジ（IC）の指定・通過道路指定を解除して］、再探索をさせることができます。

クイックリファレンス

ルートの再探索

- 1 **再探索**
- 2 **選択**

自動再探索（ハイパーリルート）

ルートからはずれたときに、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により異なります。

- 周辺探索…もとのルートへ復帰するルートが探索されます。
- 全ルート探索…現在地から目的地※の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。

※ 現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）・通過道路が指定されているときは、現在地から指定されているインターチェンジ（IC）・通過道路の間で、ルートが探索されます。

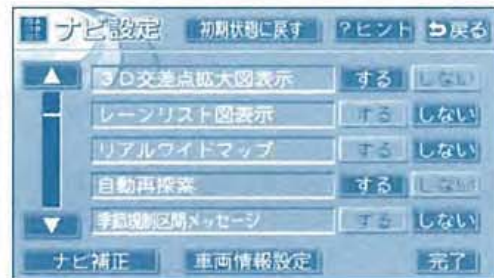
ポイント 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれたときで、かつ案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。

自動再探索を設定する

自動再探索をON（させる）にするか、OFF（させない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で **ナビ設定** にタッチします。
- 2 自動再探索の **する**、または **しない** にタッチします。
- 3 **完了** にタッチします。

ポイント **初期状態に戻す** にタッチすると、すべてのナビ設定の項目が初期設定の状態にもどります。



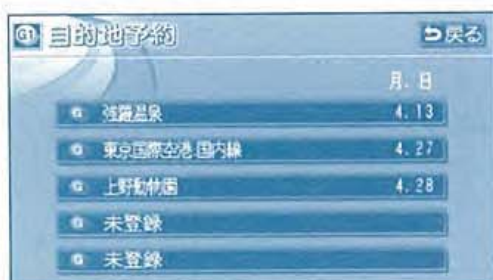
クイックリファレンス

自動探索を設定する

- 1 **ナビ設定**
- 2 **【自動再探索】**
する
しない
- 3 **完了**

8.目的地の予約

カレンダー機能を使用して、事前に目的地を予約設定しておき、設定日になったらワンタッチでルート探索を始める機能です。



●目的地予約リスト画面



●目的地予約カレンダー画面

ポイント

- 目的地の予約設定日に到達したときは、ナビゲーションの立ち上げ時に画面で案内します。[メンテナンス機能およびカレンダー機能(メモ)のお知らせがあるときは、メンテナンス案内・メモ案内の次に予約案内を表示します。]
- 目的地の予約は、2020年まで設定できます。また、現在の月日以前に目的地を予約設定することはできません。
- 予約設定日は、最大5件まで設定できます。
- 予約日の過ぎた目的地の設定は、消去されます。

目的地予約の設定

- 1 目的地設定画面で「予約」にタッチすると目的地予約リスト画面になります。
- カレンダー画面で「G 予約」にタッチすると目的地予約リスト画面になります。(213ページ参照)



クイックリファレンス



②

選択



③

日付



④

呼び出し方法

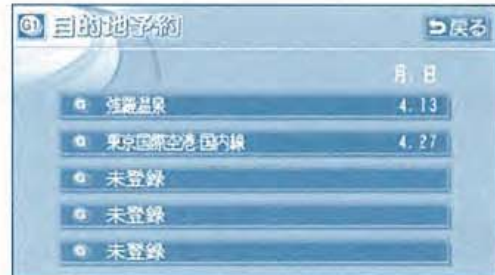


⑤

完了

**2** 予約する項目にタッチします。

- すでに予約設定されている項目にタッチすると**5**の画面になります。

**3** 予約する日付にタッチします。

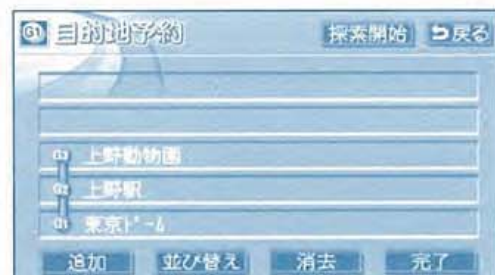
- すでに予約設定されている日付は**G**が表示されています。

**4** 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)

**5** 完了にタッチします。

- 追加にタッチすると目的地を追加できます。(118ページ参照)
- 並び替えにタッチすると複数設定した目的地を並び替えることができます。(121ページ参照)
- 探索開始が表示されたときは、探索開始にタッチするとルート探索が開始されます。

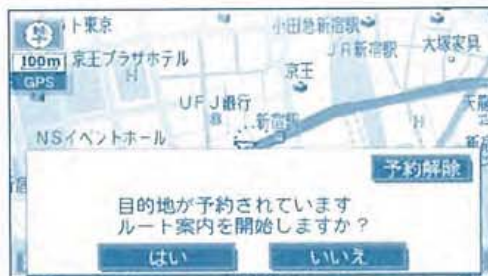


8.目的地の予約

目的地予約の案内

目的地を予約した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、目的地の予約が案内されます。

- 1 **はい** にタッチします。
 - ルートの探索が開始されます。
 - 目的地が目的地履歴に登録されます。
 - **いいえ** にタッチすると、ルートを探さずに現在地画面になります。
 - **予約解除** にタッチすると、予約設定した目的地を解除します。



クイックリファレンス

- 1 **はい**
いいえ

目的地予約の消去

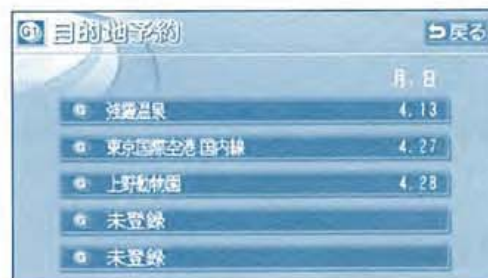
- 1 目的地設定画面で **予約** にタッチすると目的地予約リスト画面になります。
- カレンダー画面で **G 予約** にタッチすると目的地予約リスト画面になります。（213ページ参照）



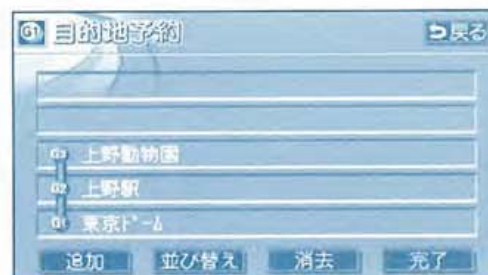
クイックリファレンス

- 1 **予約**
- 2 **選択**
- 3 **消去**
- 4 **完了**

- 2 消去する項目にタッチします。



- 3 **消去** にタッチします。
 - 目的地の消去については122ページを参照してください。
 - 全ての目的地を消去した場合は 2 の画面になります。
- 4 **完了** にタッチします。



SECTION 4 地点の登録

この章では、自宅の位置や特定の場所を登録する方法について説明します。

1. 地点の登録とは	154
2. 自宅の登録	155
自宅の登録・消去	155
自宅を登録する	155
自宅を消去する	155
3. メモリ地点の登録・修正・消去	156
メモリ地点の登録	156
ワンタッチ登録する	156
離れた場所を登録する	157
メモリ地点の位置修正	159
メモリ地点の記号変更	160
メモリ地点の電話番号入力	161
メモリ地点の名称入力	162
ひらがな・漢字を入力するには	163
メモリ地点の名称読み入力	164
メモリ地点の名称表示	165
メモリ地点の消去	165
4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去	166
特別メモリ地点の登録	166
特別メモリ地点の修正	167
特別メモリ地点の消去	167
5. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去	168
迂回メモリ地点の登録	168
迂回メモリ地点の修正	170
迂回メモリ地点の消去	170
6. 目的地履歴（ラストゴールメモリー）について	171
目的地履歴（ラストゴールメモリー）の消去	171

1. 地点の登録とは

地図上に覚えておきたい地点を自宅、メモリ地点または特別メモリ地点として登録することができます。また、迂回メモリ地点を登録するとルート探索時にはその地点を迂回するルートを探索することができます。

登録した自宅、メモリ地点および特別メモリ地点は地図上に呼び出したり、ルート探索時に呼び出したりできるので、有効にご利用ください。

間違って登録した場合は、修正および消去を行ってください。

自宅

自宅は1カ所登録でき、地図上に自宅マークを表示します。また、ワンタッチで自宅に帰るルートを探索することができますので、**最初に登録することをおすすめします。**

メモリ地点

メモリ地点は最大100カ所まで登録でき、46種類の記号で地点ごとに覚えて登録しておくことができます。また、すべてのメモリ地点には、名称、名称読み、電話番号が設定でき、拡張機能として7種類の記号で、次のような機能を持たせることができます。

- ①音声付きメモリ地点……………近づくと言で知らせる設定（6種類）
- ②方向付音声付きメモリ地点……………近づく方向を限定して言で知らせる設定（1種類）

特別メモリ地点

特別メモリ地点は5カ所まで登録でき、地点検索時などにはタッチスイッチに割り当てることができます。また、特別メモリ地点ごとに名称、名称読み、電話番号が設定できます。目的地の設定のときはワンタッチでルートを探索することができます。

迂回メモリ地点

迂回メモリ地点は10カ所まで登録でき、地点ごとに迂回範囲を設定することができます。また迂回メモリ地点には名称が設定できます。

ポイント

自宅、特別メモリ地点および迂回メモリ地点は、記号を変更することはできません。

2. 自宅の登録

自宅は、地図に1カ所登録することができます。

自宅を登録しておくと、目的地設定画面から、1回の操作でルート探索を開始させることができます。(109ページ参照)

ポイント

800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。



自宅の登録・消去

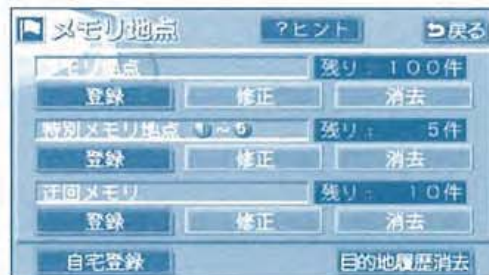
クイックリファレンス

自宅を登録する

- 1 メモリ地点
- 2 自宅登録
- 3 呼び出し方法
- 4 セット

自宅を登録する

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 **自宅登録** にタッチします。
- 3 地図の呼び出し方法を選び、自宅を登録する地点の地図を表示させます。
- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)
- 4 **セット** にタッチすると、 の位置に自宅が  記号で表示されます。



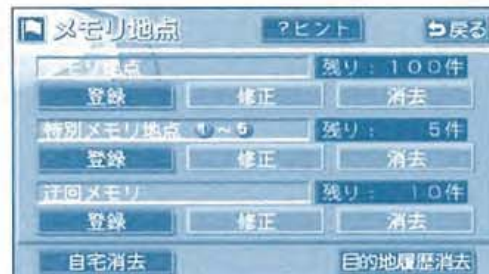
クイックリファレンス

自宅を消去する

- 1 メモリ地点
- 2 自宅消去
- 3 はい

自宅を消去する

- 1 メニュー画面で **メモリ地点** にタッチします。
- 2 **自宅消去** にタッチします。
- 3 **はい** にタッチします。
- **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。



3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点（目印にする場所）は、地図に100カ所まで登録することができます。（100カ所をこえて登録するときは、不要なメモリ地点を消去してから登録してください。）

メモリ地点を登録しておくと、

- 地図に記号および名称が表示されます。
- 近づいたときに音が鳴るようにすることができます。
- 目的地の設定のときなどに、メモリ地点の地図を呼び出すことができます。（97ページ参照）


ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。（ワンタッチ登録を除く）
- 表示されるメモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録したメモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

メモリ地点の登録

ワンタッチ登録する

現在、表示させている地図にメモリ地点を登録することができます。

- 1 メモリ地点を登録する位置の地図にタッチします。（現在地に登録するときは、地図をスクロールする必要はありません。）
- 2 **地点登録** にタッチすると、、または \odot の位置にメモリ地点が \downarrow 記号で表示されます。

ワンポイント

高速道路を走行中に**地点登録**にタッチすると \odot 記号で登録され、確認音がなります。



クイックリファレンス

ワンタッチ登録する

- 1  **地図**
- 2  **地点登録**

クイックリファレンス

離れた場所を登録する

- 1 **メモリ地点**
 - 2 **【メモリ地点】登録**
 - 3 **呼び出し方法**
 - 4 **セット**
 - 5 **記号**
- ➡ 次ページに続く

離れた場所を登録する

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 メモリ地点の **登録** にタッチします。

ワンポイント

修正・消去 は、すでにメモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

- 3 地図の呼び出し方法を選び、メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)

- 4 **セット** にタッチします。

- **位置変更**、または **📍** にタッチして地図を動かすことができます。

- 5 記号にタッチすると、📍の位置にメモリ地点が選択した記号で表示されます。

- メモリ地点の記号は、**マーク1**・**マーク2**・**音声付き**(次ページ参照)にタッチして、記号の種類を変更します。



●マーク1

3.メモリ地点の登録・修正・消去

- **記号なし** にタッチすると、登録したメモリ地点の記号を地図に表示されないようにすることができます。

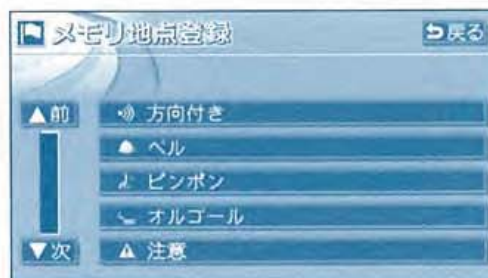


●マーク2

- 音声付きの記号を選ぶと、メモリ地点に約500mまで近づくと音が鳴るようにすることができます。

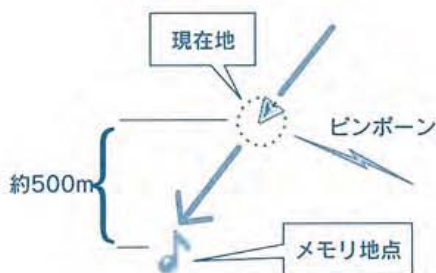
ツポイント

音声付き の記号を選択したときは、確認音が鳴ります。

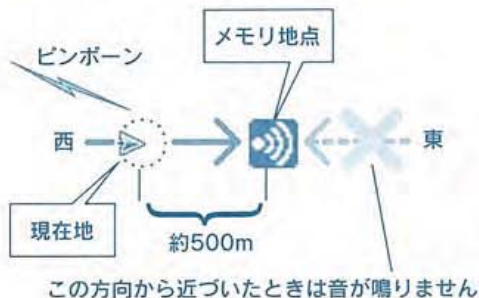


●音声付き

<音声付き>



<方向付き>



<方向付きを設定する場合>

- **方向付き** にタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいたときのみ音が鳴るようにすることができます。
例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいたときには音が鳴り、東側から近づいたときには音が鳴らないようにすることができます。

- 6 **方向付き** にタッチしたときは、方向を設定します。

- 方向を反時計まわりに動かすときは **↺** 時計まわりに動かすときは **↻** にタッチします。

- メモリ地点が **方向付き** 記号で表示されます。

- 7 **セット** にタッチします。



6

方向付き



7

セット



メモリ地点の位置修正

クイックリファレンス

1 メモリ地点



2 【メモリ地点】
修正



3 選択



4 【位置】
変更



5



6 セット



1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。


2 メモリ地点の **修正** にタッチします。

3 修正するメモリ地点にタッチします。

4 位置の **変更** にタッチします。

●地図が表示されます。

5 上にタッチして、メモリ地点を修正する位置に地図を動かします。

6 **セット** にタッチすると、 の位置にメモリ地点が **4** で表示されている記号で表示されます。

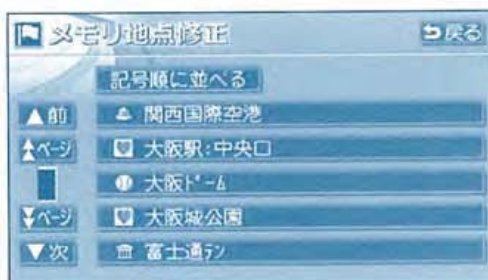
●位置を修正すると、**4** で表示されている位置の名称も修正されます。



3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の記号変更

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 変更するメモリ地点にタッチします。



- 4 記号の**変更**にタッチします。



- 5 変更する記号にタッチします。
●記号については、157、158ページを参照してください。



クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **【メモリ地点】修正**
- 3 **選択**
- 4 **【記号】変更**
- 5 **記号**

ツポイント

メモリ地点のリストは、登録した順と、メモリ地点の記号の種類別の2種類で並べることができます。

- **記号順に並べる** にタッチすると、記号の種類別に並びかわります。
- **登録順に並べる** にタッチすると、登録順に並びかわります。

●登録順表示



●記号順表示



メモリ地点の電話番号入力

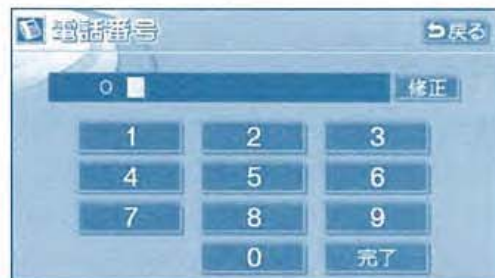
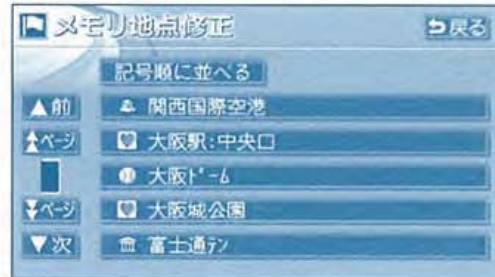
ポイント

- メモリ地点に電話番号を入力しておくと、そのメモリ地点は、「電話番号で地図を呼び出す」ことができます。(94ページ参照)
- 入力することができる桁数は最大10桁までです。
- 登録した地点によってはすでに電話番号が入力されていることがあります。

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **メモリ地点**
修正
- 3 **選択**
- 4 **電話番号**
変更
- 5 **数字**
- 6 **完了**

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 入力するメモリ地点にタッチします。
- 4 電話番号の**変更**にタッチします。
- 5 数字を1番号ずつタッチして入力します。
 - 市外局番から入力します。
 - 間違えた（または入力されている）ときは**修正**にタッチすると、1番号ずつ消去されます。
- 6 **完了**にタッチします。



3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の名称入力

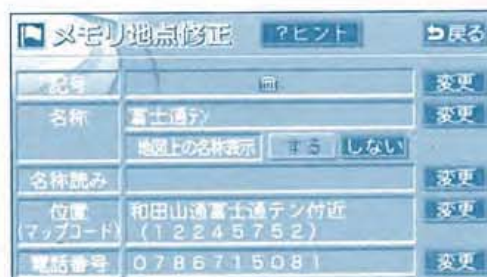
ポイント

- 入力することができる文字数は最大12文字（半角文字は24文字）までです。
- 登録した地点によってはすでにメモリ地点の名称が入力されていることがあります。

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
- 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
- 3 入力するメモリ地点にタッチします。



- 4 名称の**変更**にタッチします。



- 5 ひらがなと漢字以外の文字を入力するときは、**カナ**（カタカナ）・**英字**・**数・記号**（数字・記号）にタッチして、入力画面を切り替えます。

- ひらがな入力と漢字入力については次ページを参照してください。



- 6 **半角入力**（または**全角入力**）にタッチして、入力する文字の大きさを切り替えます。

- **▲前** **▲次** が表示されているときは、タッチするとページを切り替えることができます。

- 7 文字を1文字ずつタッチして入力します。

- 間違えた（または入力されている）ときは**クリア**にタッチすると、1つずつ消去されます。

- 8 **完了**にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **メモリ地点**
修正
- 3 **選択**
- 4 **名称**
変更
- 5 **選択**
- 6 **半角入力**
全角入力
- 7 **文字**
- 8 **完了**

クイックリファレンス

ひらがな・漢字を入力するには

- 1 **かな**

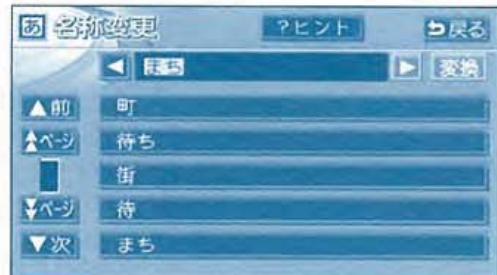

- 2 **文字**


- 3 **無変換**
・
変換


- 4 **選択**


ひらがな・漢字を入力するには

- 1 **かな** にタッチします。
 - 2 前ページの **5** の画面で、文字（ひらがな）を入力します。
 - 3 ひらがなのときは、**無変換**、漢字のときは、**変換** にタッチします。
 - 4 **変換** にタッチしたときは、変換する熟語リストで、入力する熟語にタッチします。
- 変換する文字の範囲を変更するときは、**◀**・**▶** にタッチして、範囲を変更し、再度 **変換** にタッチします。



3.メモリ地点の登録・修正・消去

メモリ地点の名称読み入力

メモリ地点に名称読みを入力することができます。

ポイント

入力することができる文字数は最大24文字（半角のみ）までです。

1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

2 メモリ地点の**修正** にタッチします。

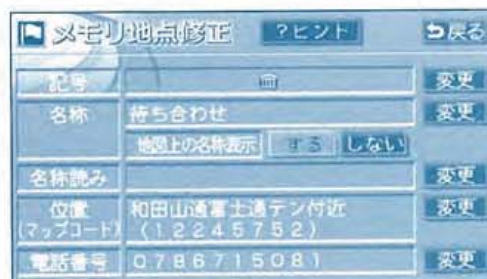
3 入力するメモリ地点にタッチします。

4 名称読みの**変更** にタッチします。

5 名称を1文字ずつタッチして入力します。

●間違えたときは**クリア** にタッチすると、1つずつ消去されます。

6 **完了** にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- ↓
- 2 **メモリ地点**
修正
- ↓
- 3 **選択**
- ↓
- 4 **名称読み**
変更
- ↓
- 5 **文字**
- ↓
- 6 **完了**

メモリ地点の名称表示

地図に入力したメモリ地点の名称を表示させることができます。

ワンポイント 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。

クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **【メモリ地点】修正**
- 3 **選択**
- 4 **する・しない**

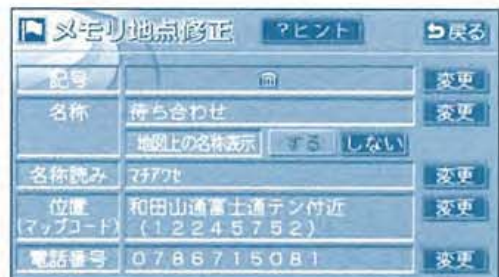
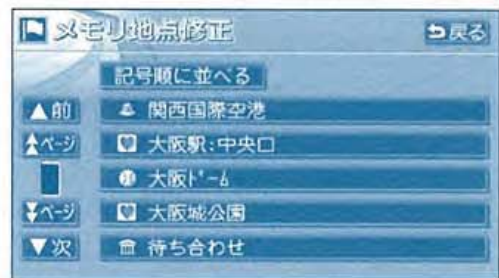
クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **【メモリ地点】消去**
- 3 **選択**
- 4 **はい**

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
 - 2 メモリ地点の**修正**にタッチします。
 - 3 表示するメモリ地点にタッチします。
 - 4 地図上の名称表示の**する**、または**しない**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。

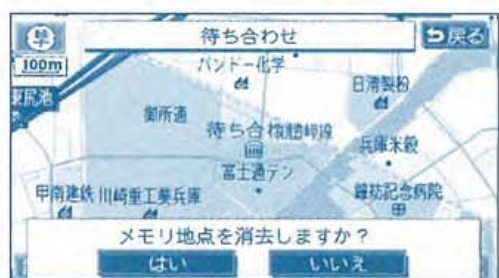
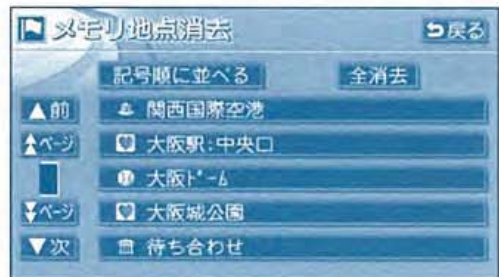


●名称表示



メモリ地点の消去

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
 - 2 メモリ地点の**消去**にタッチします。
 - 3 消去するメモリ地点にタッチします。
- すべてのメモリ地点を消去するとき、**全消去**にタッチします
- 4 **はい**にタッチします。
- いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



4. 特別メモリ地点の登録・修正・消去

特別メモリ地点は、地図に5カ所まで登録することができます。

特別メモリ地点を登録しておく、地図を呼び出すときに、ほかのメモリ地点と異なり、地図の呼び出し画面からワンタッチで呼び出すことができます。また、目的地の設定のときは、目的地設定画面からワンタッチでルート探索を開始させることができます。(109ページ参照)

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される特別メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した特別メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称、電話番号が同時に入力されることがあります。

特別メモリ地点の登録

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。

- 2 特別メモリ地点の **登録** にタッチします。

ワンポイント

修正・消去 は、すでに特別メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

- 3 特別メモリ地点の番号にタッチします。

ワンポイント

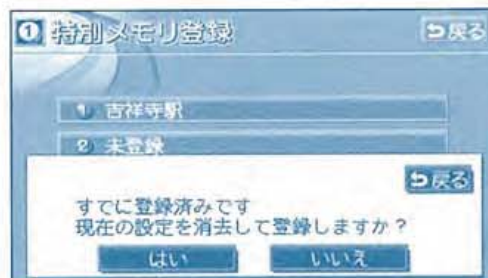
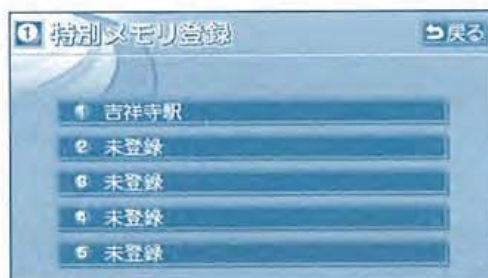
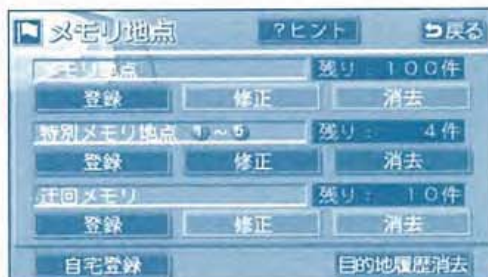
すでに登録されている番号を選び、タッチすると、選ばれた番号の特別メモリ地点を消去する画面が表示されます。

- 4 3 ですでに登録されている特別メモリ地点の番号を選んだときは、**はい** にタッチします。

- **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。

- 5 地図の呼び出し方法を選び、特別メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)



クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **【特別メモリ地点】登録**
- 3 **選択**
- 4 **はい**
- 5 **呼び出し方法**

6 セット

クイックリファレンス

- 1 メモリ地点
- 2 [特別メモリ地点]
修正
- 3 選択
- 4 変更

クイックリファレンス

- 1 メモリ地点
- 2 [特別メモリ地点]
消去
- 3 選択
- 4 はい

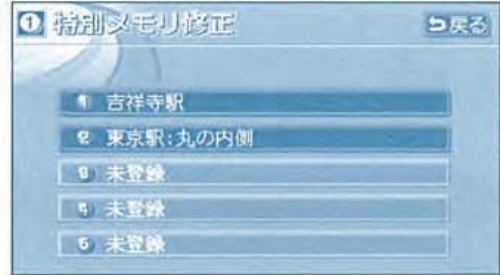
6 セットにタッチします。

- **位置変更**、または **△** が表示されている場合に、タッチして地図を動かすことができます。
- **△** の位置に特別メモリ地点が **3** で選んだ記号（番号）で表示されます。



特別メモリ地点の修正

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 特別メモリ地点の **修正** にタッチします。
- 3 修正・入力する特別メモリ地点にタッチします。

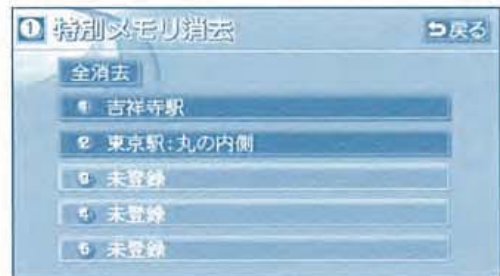


- 4 修正・入力する項目の右側にある **変更** にタッチします。
- 修正・入力方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
 - ・位置（159ページ）
 - ・電話番号（161ページ）
 - ・名称入力（162ページ）
 - ・名称読み（164ページ）
 - ・地図上の名称表示（165ページ）



特別メモリ地点の消去

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点** にタッチします。
- 2 特別メモリ地点の **消去** にタッチします。
- 3 消去する特別メモリ地点にタッチします。



- すべての特別メモリ地点を消去するときは、**全消去** にタッチします。

4 はいにタッチします。

- **いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。



5. 迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点は、地図に10カ所まで登録することができます。(10カ所をこえて登録するときは、不要な迂回メモリ地点を消去してから登録してください。)

迂回メモリ地点を登録しておく、ルートを探させるとき、登録したエリアを迂回するルートを探させることができます。

工事や事故による通行止め・渋滞地点がわかっているときなどに便利です。

ポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で登録することができます。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、場所により隣接の地名が表示されることがあります。
- 登録した迂回メモリ地点は、付近の名称、または住所が表示されます。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法によっては名称が同時に入力されることがあります。

迂回メモリ地点の登録

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

2 迂回メモリの**登録**にタッチします。

ポイント

修正・消去は、すでに迂回メモリ地点が登録されているときのみ表示されます。

3 地図の呼び出し方法を選び、迂回メモリ地点を登録する地点の地図を表示させます。

- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)



クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **【迂回メモリ】登録**
- 3 **呼び出し方法**



4 セットにタッチします。

- **位置変更**、または が表示されている場合にタッチして地図を動かすことができます。



5 迂回させる範囲を設定します。

- 範囲を広くするときは , 狭くするときは にタッチします。
- 最大範囲にすると 、最小範囲にすると の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。



6 セットにタッチします。

- の位置に迂回メモリ地点が 記号または、 (範囲) で表示されます。

ワンポイント

- 設定される範囲は、表示させている地図の縮尺により異なります。
 - ・ 最小……ポイント (点)
 - ・ 最小範囲…スケール表示されている長さの正方形
(例 100mスケール : 100m)
 - ・ 最大範囲…スケール表示されている長さの4倍の正方形
(例 100mスケール : 400m)

● 範囲について

単 : m

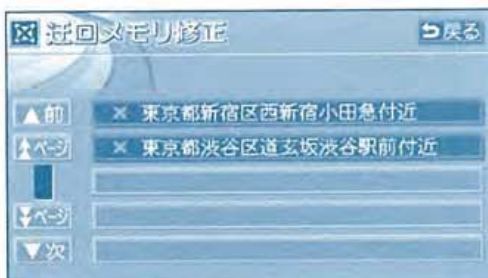
スケール	(最小)				(最大)
50m	ポイント	50	100	150	200
100m	ポイント	100	200	300	400
200m	ポイント	200	400	600	800
400m	ポイント	400	800	1200	1600
800m	ポイント	800	1600	2400	3200

- 目的地などを設定した位置、および現在地の位置などにより迂回しない場合があります。

5.迂回メモリ地点の登録・修正・消去

迂回メモリ地点の修正

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
 - 2 迂回メモリの**修正**にタッチします。
 - 3 修正・入力する迂回メモリ地点にタッチします。
 - 4 修正・入力する項目の**変更**にタッチします。
- 修正方法は、メモリ地点の修正・入力方法と同じです。
 - ・位置（159ページ）
 - ・名称入力（162ページ）
 - 迂回エリア変更**にタッチすると、迂回させる範囲を変更することができます。（前ページ参照）

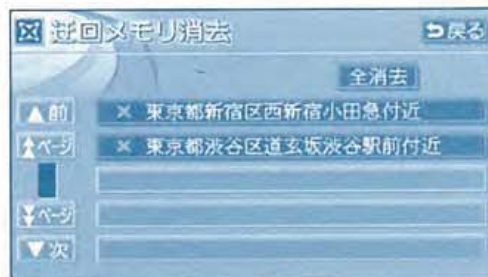


クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **迂回メモリ**
修正
- 3 **選択**
- 4 **変更**

迂回メモリ地点の消去

- 1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。
 - 2 迂回メモリの**消去**にタッチします。
 - 3 消去する迂回メモリ地点にタッチします。
 - 4 **はい**にタッチします。
- すべての迂回メモリ地点を消去するときは、**全消去**にタッチします。
 - いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

- 1 **メモリ地点**
- 2 **迂回メモリ**
消去
- 3 **選択**
- 4 **はい**

6.目的地履歴(ラストゴールメモリー)について

目的地を設定した地図の地点は、自動的に記憶(ラストゴールメモリー)され、目的地の設定のときなどに、地図を呼び出すことができます(最大20カ所まで)。20カ所をこえたときは、古いものから自動的に消去されますが、不要な目的地は、消去することもできます。

クイックリファレンス

履歴を消去する

1 メモリ地点



2 目的地履歴消去



3 選択



4 はい



目的地履歴(ラストゴールメモリー)の消去

1 メニュー画面で、**メモリ地点**にタッチします。

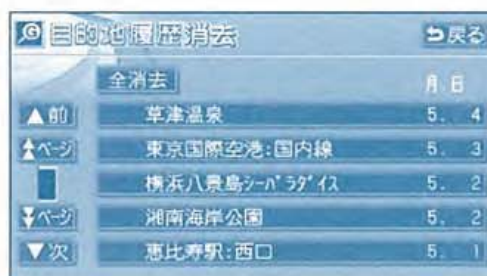
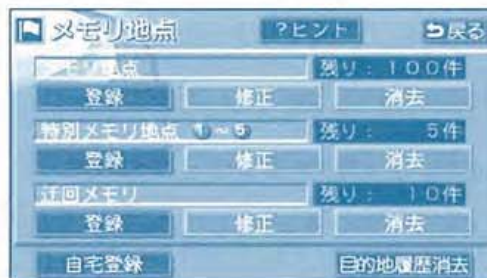
2 **目的地履歴消去**にタッチします。

3 地点名称にタッチします。

●すべての目的地履歴を消去するときは、**全消去**にタッチします。

4 **はい**にタッチします。

●**いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



MEMO

SECTION 5 VICS機能

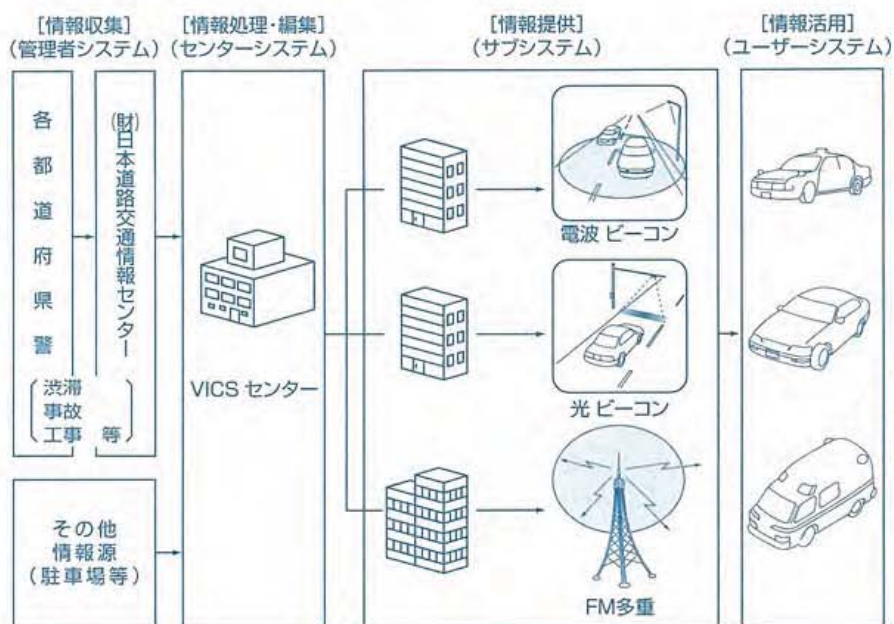
この章では、VICS機能を説明します。

1. VICS情報について	174
VICSとは	174
VICSのメディア概要	175
VICS特有の事項	176
VICS情報提供内容と表示について	179
2. 放送局の受信	180
VICS提供放送局の選択	180
自動で選択する	180
エリアで選択する	181
周波数を手動で選択する	181
3. VICS情報の表示・案内	182
VICS情報の表示設定	182
VICS情報の表示	183
VICS情報を地図表示する	183
VICS記号の内容表示について	184
VICS情報を消去する	185
渋滞・規制音声案内	185
渋滞、規制の案内を再音声する	185
VICS文字情報の表示	186
VICS図形情報の表示	187
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示	188
割り込み情報の表示を設定する	188
割り込み情報を呼び出す	189
渋滞考慮探索	190
渋滞考慮探索を設定する	190
VICS記号	191
VICSの用語説明	192
VICSの問い合わせ先	192

1.VICS情報について

VICSとは

道路交通情報通信システム（VICS：Vehicle Information and Communication System）は渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面等に表示するシステムです。また、道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することを目的としています。VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。



VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

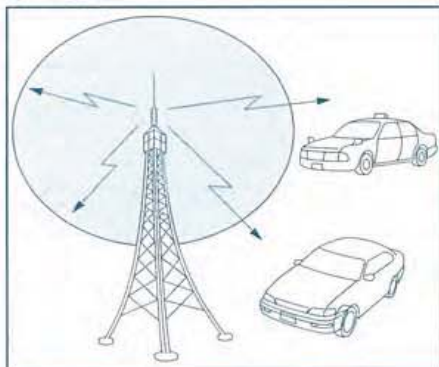
VICSおよび本機に付与された  VICS のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。

VICSのメディア概要

VICSは、それぞれ特性の異なる3つのメディアがあります。

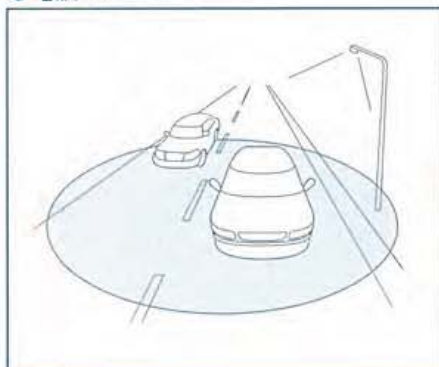
本書では、FM多重の操作機能は **FM多重**、電波・光ビーコンの操作機能は **ビーコン** で表しています。

● FM多重



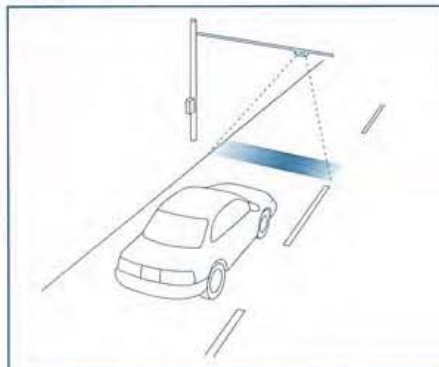
FM多重は、放送局から広く電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。

● 電波ビーコン



電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。

● 光ビーコン



光ビーコンは、主に一般道路上に各レーンごとに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。

1.VICS情報について

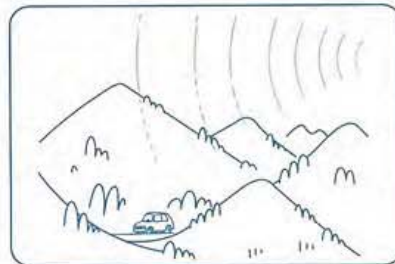
VICS特有の事項

- 提供情報はあくまで参考情報としてご利用ください。
(提供される情報は最新でない場合があります。)
- VICSの表示内容は、VICSセンターが提供していますので、本取扱説明書の画面表示は、実際の表示内容とは異なる場合があります。

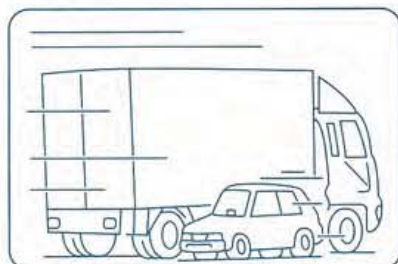
〈FM多重放送特有の事項〉



- ①高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。

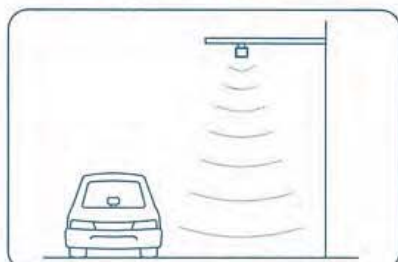


- ②盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。

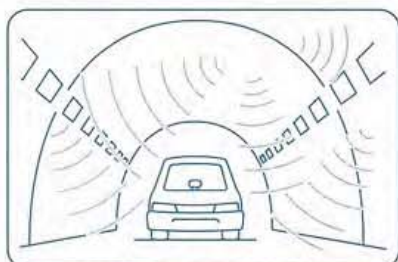


- ③トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

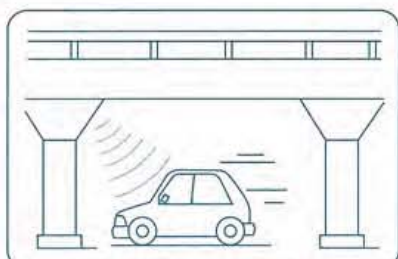
〈電波ビーコン特有の事項〉



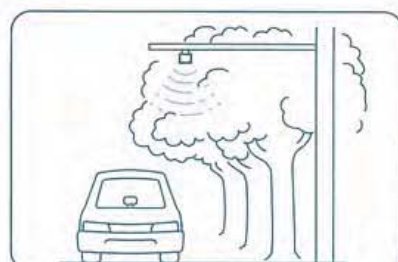
①直線的にしか電波は届きません。



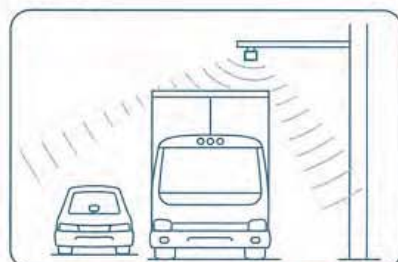
③トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



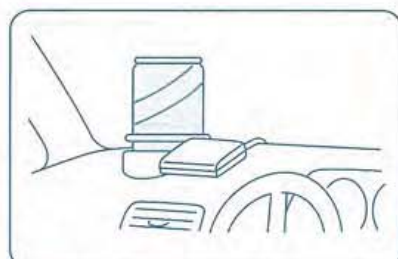
⑤高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。



②水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。



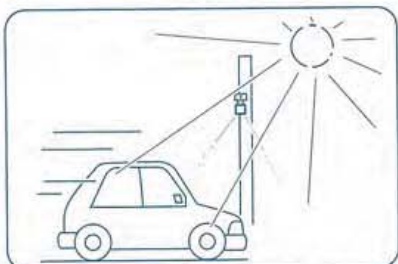
④トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



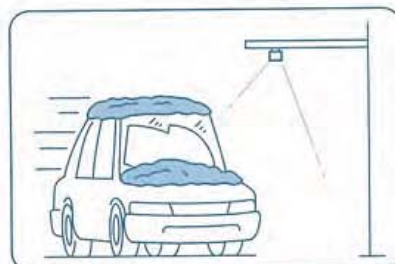
⑥VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

1.VICS情報について

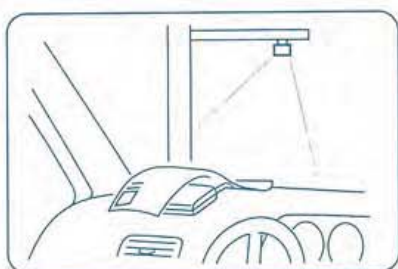
〈 光ビーコン特有の事項 〉



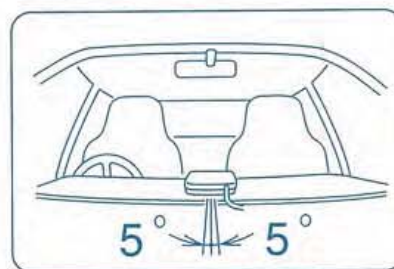
①太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



②雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



③VICSのアンテナの上や近くに紙類等光を受信するのを妨げる物を置かないでください。



④VICSのアンテナの取り付け方向は、 $\pm 5^{\circ}$ でセットしてください。これがずれると、うまく受信できないことがあります。（「取付説明書」参照）

ワンポイント

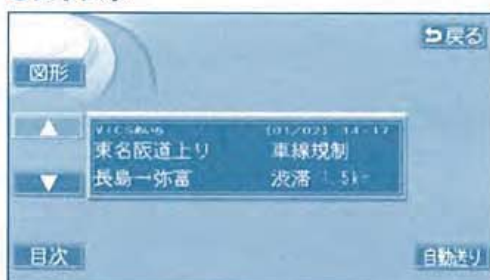
電波や光の信号がうまく受信できないときに一部表示が乱れる場合があります。新しい信号が正しく受信できれば正しい表示に更新されます。

VICS情報提供内容と表示について

- VICS情報は文字表示、簡易図形表示または地図表示から渋滞・交通規制等を表示します。
- VICS情報は、FM多重放送局から送信された情報の提供時刻が表示されます。

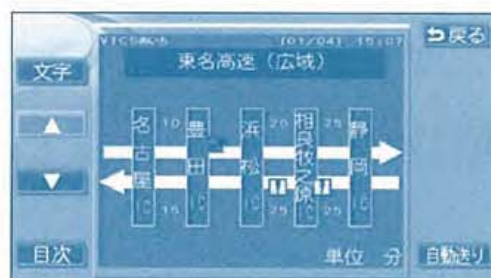
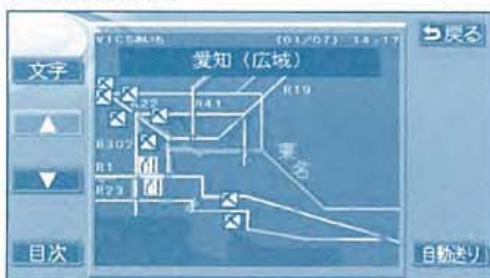
レベル1

- 文字表示



レベル2

- 簡易図形表示



レベル3

- 地図表示



ポイント

レベル3の地図表示は新規エリアでは表示できないことがあります。

2.放送局の受信

VICS提供放送局の選択

FM多重

VICS情報を提供しているFM放送局を選ぶことができます。

ポイント

- オーディオがOFFまたはラジオが選択されている場合は、VICSの放送局を受信できません。設定のみになります。
- 通常は**オート**でご使用ください。
- 以前（前回）にVICSのFM多重放送局をマニュアル設定をしたときは、その放送局の周波数が設定されています。
- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できない場合があります。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。

- 2 **VICS設定** にタッチします。

- 3 **VICS選局** にタッチします。

- 4 **オート**、または **マニュアル** にタッチします。

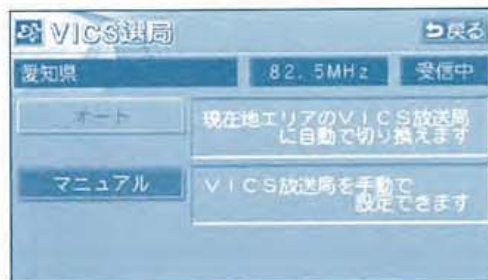
- **オート** ……自動で選択します。
- **マニュアル** …手動（エリアまたは周波数）で選択します。

自動で選択する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動的に放送局が切り替わります。

- 1 **オート** にタッチすると自動で受信します。

- 放送局が受信されると、「**受信中**」が表示されます。
- 自動選択中は、タッチスイッチが緑色になります。



クイックリファレンス

- 1 **VICS**
- ↓
- 2 **VICS設定**
- ↓
- 3 **VICS選局**
- ↓
- 4 **オート**・**マニュアル**

クイックリファレンス

自動で選択する

- 1 **オート**

クイックリファレンス

エリアで選択する

1

マニュアル



2

都道府県名



クイックリファレンス

周波数を手で選択する

1

マニュアル



2

TUNE▲

TUNE▼



エリアで選択する

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態がかわると、選んだ都道府県内で自動的に放送局が切り替わります。

1 マニュアルにタッチします。

2 受信させる放送局のある都道府県名にタッチします。

●放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。



周波数を手で選択する

選んだ周波数の放送局が受信されます。受信状態がかわっても自動的に放送局は切り替わりません。

1 マニュアルにタッチします。

2 TUNE▲またはTUNE▼にタッチして、放送局の周波数を選びます。

●放送局が受信されると、「受信中」が表示されます。



ワンポイント

- VICS 情報が受信できる代表的な周波数（2002年3月現在）

北海道	85.2MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	新潟県	82.3MHz	石川県	82.2MHz
山梨県	85.6MHz	長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz
静岡県	88.8MHz	愛知県	82.5MHz	三重県	81.8MHz
滋賀県	84.0MHz	京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz
兵庫県	86.5MHz	奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz
岡山県	88.7MHz	広島県	88.3MHz	山口県	85.3MHz
香川県	86.0MHz	愛媛県	87.7MHz	大分県	88.9MHz
福岡県	84.8MHz	長崎県	84.5MHz	佐賀県	81.6MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	沖縄県	88.1MHz
- 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる周波数の中で電波の一番強い放送局を選局します。
- VICS情報のサービスエリアについては、同梱の「地図ディスクについて」を参照してください。
「VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加・更新・削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。」
- 情報提供エリアの違いによって情報内容が異なります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間（第1、第3月曜日の午前1時～5時まででは保守のため放送を休止します）です。休止時間については、VICS FM多重放送の「お知らせ」でご案内します。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

3.VICS情報の表示・案内

VICS情報の表示設定

FM多重

ビーコン

ワンポイント

VICS情報表示の設定は、走行中操作することができません。停止してから設定してください。

- 1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。

- 2 **VICS設定** にタッチします。

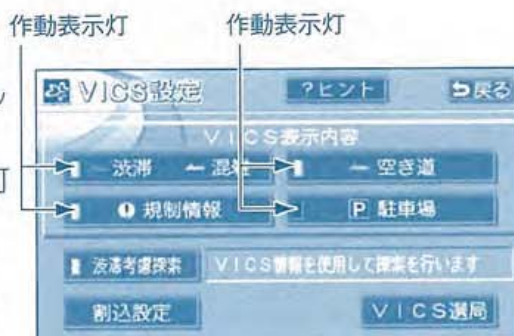


- 3 VICS情報を表示させる項目のタッチスイッチにタッチします。

- 「表示する」にしたときは、作動表示灯が黄色になります。

- ・ **渋滞・混雑** …渋滞・混雑情報の表示
- ・ **空き道** …空いている情報の表示
- ・ **規制情報** …事象・規制情報の表示
- ・ **駐車場** …駐車場情報の表示

- VICS記号は、**規制情報** または **駐車場** を設定していないと表示されません。



クイックリファレンス

- 1 **VICS**
- 2 **VICS設定**
- 3 **選択**

FM多重 ビーコン VICS情報の表示

地図にVICS情報（VICS記号・表示）を表示させることができます。



●VICS情報表示



●VICS情報表示（シティドライブモード画面）

ワンポイント

- 800mスケール図より詳細な地図で表示させることができます。（市街図を除く）VICS記号によっては、200mスケール図より詳細な地図で表示する記号もあります。
- 高速道路にVICS情報が表示されているときシティドライブモードにVICS情報を表示させることができます。
- VICS情報が流れていない地域では、情報を得ることはできません。

クイックリファレンス

VICS情報を地図表示する

1

VICS



2

全ての道路
・
高速道のみ
・
一般道のみ

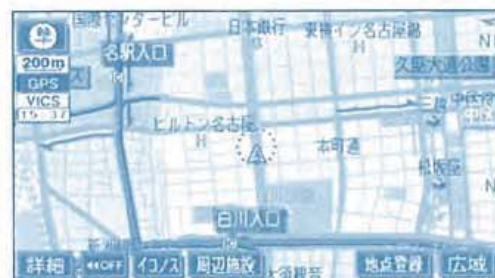
VICS情報を地図表示する

1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。

2 VICS地図表示の **全ての道路**（一般道・有料道路）・**高速道のみ**（有料道路のみ）・**一般道のみ**（一般道のみ）にタッチします。

- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
- VICS情報が受信されると、タイムスタンプにVICS情報が提供された時刻が表示され、VICS情報が表示されます。
- タイムスタンプの表示は下記になります。

VICS 17:17VICS情報を表示中
VICS画面周辺に表示するVICS情報がない場合
VICSオーディオOFF時、またはAM選局中



●全ての道路の渋滞・混雑を表示

3.VICS情報の表示・案内

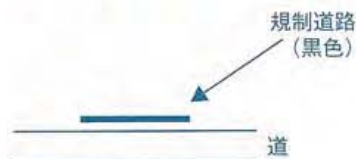
ワンポイント

- VICS情報を地図に表示すると道路（一般道）の色が変わります。
VICS対象一般道：緑
VICS対象高速道：紫
- VICS対象道路は将来の計画も含めた情報提供の可能性がある道路です。したがって、現時点では情報提供されていない道路もあります。
- タイムスタンプは、VICS情報が提供された時刻を示しています。VICSが受信された時刻ではありません。
- タイムスタンプの時刻は、VICS情報が継続して受信されないと、約30分後に自動的に消去されます。
- 約10km先までのルート上に渋滞・規制情報があるときは、タイムスタンプが渋滞：赤、混雑：橙、規制：黄になります。

<渋滞情報>



<規制情報>



<駐車場、SA・PA情報>



規制情報、駐車場、サービスエリア (SA) ・パーキングエリア (PA) 情報の詳細については「VICS記号」191ページを参照してください。

ワンポイント

駐車場情報は一部のエリアでしか提供されていません。

VICS記号の内容表示について

規制情報、または駐車場情報の内容を表示することができます。

1 VICS記号 にタッチします。

- VICS記号の内容と現在地からの直線距離が表示されます。



クイックリファレンス

<VICS記号の内容表示について>

1

VICS記号



ワンポイント

VICS記号によっては、内容が表示されないVICS記号もあります。

クイックリファレンス

VICS情報を消去する

- 1 **VICS**
- 2 **VICS非表示**

VICS情報を消去する

- 1 メニュー画面で **VICS** にタッチします。
 - 2 **VICS非表示** にタッチすると、VICS情報が表示されなくなります。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。
 - タイムスタンプも表示されなくなります。



FM多重 ビーコン 渋滞・規制音声案内

目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、約10km以内のルート上のVICS情報を音声でお知らせします。

また、音声を聞き逃したときは、もう一度音声を聞くことができます。

〔音声案内の例〕

- VICS表示がある地点では、「およそ1km先、渋滞があります。」
 - VICS記号のある地点では、「およそ5km先、電気工事のため車線規制中です。」
- 音声案内はあくまでも参考としてください。

ツボポイント

- 〔音声案内の例〕は一般的なものであり、状況などにより異なった音声案内が行われることがあります。
- 自車位置が正確に特定できないときなどに、音声案内が行われなかったり、まれに遅れたり、誤った音声案内が行われることがあります。
- 音声案内の音量は調節することができます。（52ページ参照）

クイックリファレンス

渋滞・規制の案内を再音声する

- 1 **VICS**
- 2 **渋滞・規制案内**

渋滞・規制の案内を再音声する

渋滞・規制音声案内を再度聞くことができます。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。
 - 2 **渋滞・規制案内** にタッチします。
- 渋滞・規制案内情報が音声で案内されます。



3.VICS情報の表示・案内

VICS文字情報の表示

FM多重

クイックリファレンス

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。

- 2 **FM文字** にタッチします。



- 3 表示させる文字情報の番号にタッチします。



- 4 ▲、または▼にタッチするか、**自動送り** にタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- **自動送り** にタッチすると（タッチスイッチが **停止** になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは **停止** にタッチします。
また、自動送り中に ▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- **図形** にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。
- **目次** にタッチすると、目次ページにもどります。



ツボポイント

受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。

クイックリファレンス

- 1 **VICS**
- 2 **FM図形**
- 3 **番号**
- 4 **自動送り**

FM多重

VICS図形情報の表示

1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。

2 **FM図形** にタッチします。

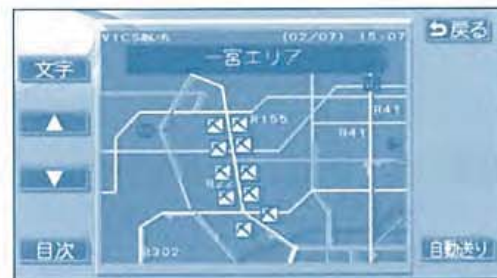
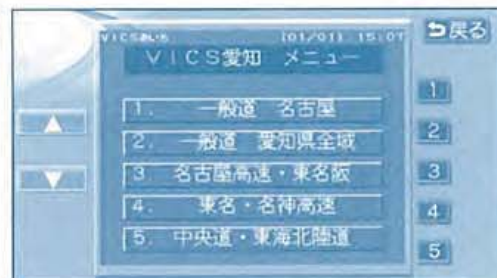
3 表示させる図形情報の番号にタッチします。

4 ▲、または▼にタッチするか、**自動送り** にタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、図形情報のページを1ページずつ送ることができます。
- **自動送り** にタッチすると（タッチスイッチが**停止** になります。）、図形情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 図形情報の自動送りを停止するときは**停止** にタッチします。また、自動送り中に▲、または▼にタッチして、図形情報を送ったときは、自動送りは終了します。
- **文字** にタッチすると、VICS図形情報が表示されます。
- **目次** にタッチすると、目次ページにもどります。

ポイント

受信している放送局により、送られてくるメニューが異なる場合があります。



3.VICS情報の表示・案内

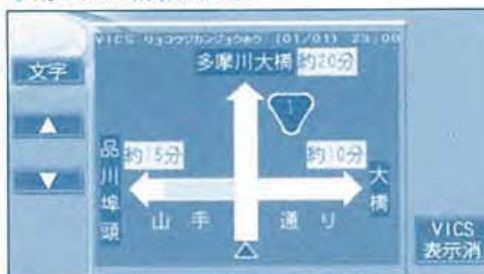
割り込み情報（ビーコン即時案内）の表示 ビーコン

ビーコンからVICS情報が受信されたとき、VICS文字情報（または図形情報）を自動的に表示させることができます。

- 割り込み情報が表示されたときの操作は、「割り込み情報呼び出す」次ページ **3** を参照してください。

- **VICS表示消** にタッチする、または約15秒以上操作しなかったときは、もとの画面にもどります。

● 割り込み情報の表示



ワンポイント

- FM多重放送のみのVICS情報では、割り込み情報の表示は行われません。
- ビーコンの運用時間は24時間です。
運用時間は予告なく変更されることがあります。

割り込み情報の表示を設定する

割り込み情報をON（表示する）にするか、OFF（表示しない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。
- 2 **VICS設定** にタッチします。
- 3 **割込設定** にタッチします。



- 4 割り込み情報の項目の **自動割込** にタッチします。

- ・ 注意警戒情報…注意警戒情報の表示
- ・ ビーコン割込（文字）…文字情報の表示
- ・ ビーコン割込（図形）…図形情報の表示

- ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。

ワンポイント

割り込み情報をOFFにしているとき、緊急情報が受信されたときは、自動的に文字情報（または図形情報）が表示されます。



クイックリファレンス

割り込み情報の表示を設定する

- 1 **VICS**
- 2 **VICS設定**
- 3 **割込設定**
- 4 **自動割込**

クイックリファレンス

割り込み情報を呼び出す

- 1 **VICS**
- 2 **割り込み情報**
- 3 ▼ または ▲

割り込み情報を呼び出す

割り込み情報を「表示しない」にしているときに、受信された割り込み情報を表示させることができます。また、一度表示された割り込み情報を再度表示させることもできます。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。
- 2 **割り込み情報** にタッチします。

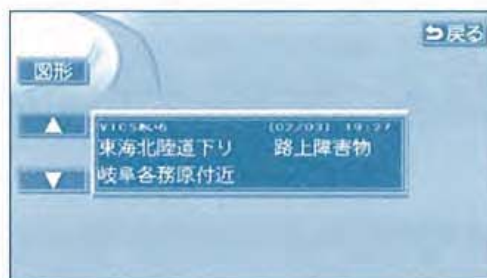
ポイント

受信されてから約30分以上経過した割り込み情報は表示させることができません。



- 3 ▼ または ▲ にタッチして、表示させる割り込み情報を切り替えます。

- 文字情報と図形情報の両方の割り込み情報があるときは、**図形**（図形情報を表示させているときは**文字**）にタッチして、表示させる情報を切り替えます。



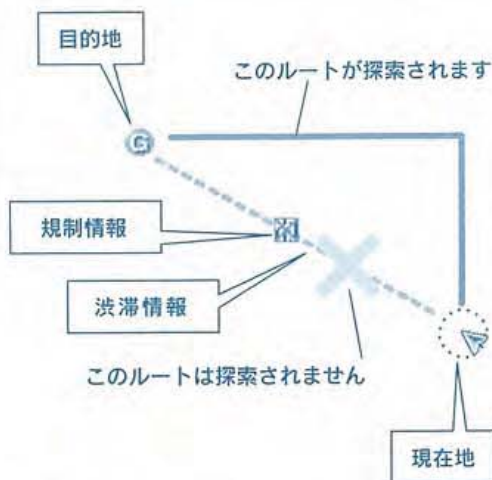
ポイント

再表示した割り込み情報画面は自動的に地図画面には戻りません。
戻る にタッチすると割り込み情報画面は解除します。

3.VICS情報の表示・案内

渋滞考慮探索

ビーコン



ビーコンからのVICS情報が受信されたとき、受信された渋滞・規制情報が考慮されてルート探索をさせることができます。

ツボポイント

- FM多重放送のみのVICS情報では、渋滞考慮探索は行われません。
- 現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。したがって、遠方の渋滞・規制情報は考慮しません。

渋滞考慮探索を設定する

渋滞考慮探索をON（させる）にするか、OFF（させない）にするか、選ぶことができます。

- 1 メニュー画面で、**VICS** にタッチします。
- 2 **VICS設定** にタッチします。



作動表示灯

- 3 **渋滞考慮探索** にタッチします。

- ONにしたときは、作動表示灯が黄色になります。



ツボポイント

ルート探索後に道路状況が変わり、別のルートの方が到着時間が早くなる場合があります。

クイックリファレンス

渋滞考慮探索を設定する

- 1 **VICS**
- 2 **VICS設定**
- 3 **渋滞考慮探索**

VICS記号

凡例

VICS 情報の中で使用される記号の代表的な例を示します。

表 示	情報内容	表 示	情報内容
	事故		駐車場 空(青)
	故障車		駐車場 満(赤)
	路上障害		駐車場 混雑(橙)
	注意		駐車場 不明(黒)
	注意(地震警戒宣言)		駐車場 閉鎖
	工事		対面通行
	火災		車線規制
	雨		徐行
	凍結		入口閉鎖
	雪		大型通行止め
	作業		入口規制
	通行止め		出口規制
	右折禁止		速度規制 30km/h (規制により変わります)
	左折禁止		SA PA情報 空(青)
	直進禁止		SA PA情報 満(赤)
	片側交互通行		SA PA情報 混雑(橙)
	チェーン規制		SA PA情報 不明(黒)
	進入禁止		イベント

表示される記号は実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つの記号で表示することがあります。

3.VICS情報の表示・案内

VICSの用語説明

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

(1) 緊急情報：津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

(2) 交通情報関連の用語

- ①渋滞：交通の流れが非常に悪い状態をいいます。
- ②混雑：交通の流れがやや悪い状態をいいます。

(3) 駐車場情報関連の用語

- ①満車：駐車場において、ほぼ満車の状態をいいます。
- ②混雑：駐車場において、利用率が高い状態をいいます。
- ③空車：駐車場の利用が可能な状態をいいます。
- ④不明：駐車場の情報が無い状態をいいます。
- ⑤閉鎖：駐車場が閉鎖されている状態をいいます。

VICSの問い合わせ先

- VICSの車載機の調子、その他に関するもの
- 地図表示型の表示に関するもの
- VICSのサービスエリアに関するもの
- その他、上記に類するもの、これらの内容のお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。

- 簡易図形、文字情報の情報に関するもの

- VICS事業計画（サービスエリアの計画等）に関するもの

これらの内容のお問い合わせは、VICSセンターまでご連絡ください。

電話受付 <受付時間 09:30～17:45 土曜、日曜、祝祭日を除く>

電話番号 0570-00-8831（全国）
 （全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。）
 ※ 携帯電話・PHSからはご利用できません。

携帯・PHS専用番号 03-3592-2033（東京）
 06-6209-2033（大阪）

FAX受付 <受付時間 24時間>

FAX番号 03-3592-5494（東京）

SECTION 6 インフォメーション機能

この章では、各情報機能について説明します。

1. インフォメーション（情報）画面について	194
インフォメーション（情報）画面	194
設定の切り替え	195
優先画面を設定する	195
操作音を設定する	196
2. FM多重放送	197
FM多重放送の番組について	197
FM多重放送の表示	197
放送局の切り替え	197
番組の切り替え	198
独立情報番組のページ送り	199
連動情報番組の文字情報を繰り返し見る	199
文字情報の記録・呼び出し・消去	200
記録する	200
呼び出す	200
消去する	200
3. メンテナンス機能	201
メンテナンスメニュー画面	201
メンテナンス時期の設定	202
メンテナンス案内の設定	204
メンテナンスの案内	204
メンテナンス設定の更新	205
メンテナンス設定の解除	206
販売店の設定	206
販売店の修正・消去	207
4. 電話帳機能	208
電話帳の検索	208
5. スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索	209
情報付き施設の検索・表示・編集	209
施設情報画面を操作する	209
施設情報画面を登録する	210
施設情報画面を呼び出す	210
施設情報画面を消去する	211
6. レジャーインフォメーション（レジャー <i>i</i> ）の検索	212
レジャーインフォメーション（レジャー <i>i</i> ）の検索・表示	212
7. カレンダー機能	213
カレンダー画面	213
メモの登録	214
メモの案内	215
メモの修正	215
メモの削除	216
メモマーク色・日付色の変更	217
メモ一覧の表示	218
スケジュールの表示	219
8. デモ機能	220
デモメニュー画面	220
デモの表示	221

1.インフォメーション（情報）画面について

インフォメーション（情報）機能には、「FM多重放送」、「メンテナンス機能」、「電話帳検索」、「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」、「レジャーインフォメーション（レジャー *i*）」の検索、「カレンダー機能」、「設定」、「デモ機能」があります。また別売のETC機器を接続するとインフォメーション（情報）画面から設定・操作することができます。

インフォメーション（情報）画面

- 1 **INFO** を押すと、インフォメーション（情報）画面が表示されます。
 - 2 **前ページ**、または **次ページ** にタッチしてページを切り替えます。
 - 3 タッチスイッチにタッチして、項目を決定します。
- インフォメーション（情報）画面から下記の操作を行うことができます。



●1ページ目



●2ページ目

クイックリファレンス

- 1 **INFO** を押す
- 2 **前ページ**、**次ページ** を押す
- 3 **選択** を押す

表示順序／ 項目（タッチスイッチ）		機 能	ページ
1	FM多重	FM多重放送の表示	197
2	メンテナンス	メンテナンス時期の 設定・更新・解除	202,205,206
		販売店の設定・修正・消去	206,207
3	電話帳	施設の電話番号の検索	208
4	情報付施設	情報付き施設の検索・表示	209
5	レジャー <i>i</i>	観光スポットの検索・表示	212
6	カレンダー	カレンダーの表示、 メモの登録・修正・消去、 スケジュールの表示、目的地の予約	213
7	設定	優先画面、操作音などの設定	次ページ
8	ETC ※	ETCユニットの設定	224
9	DEMO	デモ機能の表示	220

※ タッチスイッチは、その機器が接続されていない場合は表示されません。

設定の切り替え

設定からは下記の項目の設定を切り替えることができます。

項目の「オートLOUD」、「壁紙」、「ノンフェーダ出力」については「オーディオ・テレビ・DVDの操作」(258、260ページ)を参照してください。

項 目	機 能	ページ
優先画面設定	インフォメーション（情報）、オーディオ・テレビ・DVD操作画面の自動解除、または継続表示の設定	下記
操作音設定	パネルスイッチ、タッチスイッチの操作音の設定	196
オートLOUD	オートLOUD（オーディオ使用時に一定レベルで低・高音を強調）の切り替え	258
壁紙	インフォメーション（情報）、オーディオ・テレビ・DVD操作画面の背景（壁紙）の設定	260
ノンフェーダ出力	サブウーファー出力の設定（サブウーファー接続時）	258

優先画面を設定する

インフォメーション（情報）画面、オーディオ・テレビ・DVD操作画面（前ページ、251ページ）を表示させて、約20秒以上操作しなかったとき、自動的に「解除する（もとの画面にもどる）」、または「継続表示」に切り替えることができます。



クイックリファレンス

- 1 **設定**
- 2 **【優先画面設定】**
自動解除
継続表示
- 3 **設定完了**

- 1 インフォメーション（情報）画面で、**設定**にタッチします。
- 2 **自動解除**、または**継続表示**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが水色になります。
- 各画面を継続して表示させるには**継続表示**にタッチしてください。
- 3 **設定完了**にタッチします。

ポイント ナビゲーション用の地図ディスクが差し込まれていない場合は、ナビゲーションの情報が画面に表示されません。また、地図ディスクが差し込まれていないときにオーディオを聞いているときでも画面に何も表示されないことがありますが、故障ではありません。

この場合は、**CONT** ボタンを押すと、オーディオ画面を表示させることができます。また、ACCをOFFからONにしたときに、オーディオ画面を表示させる場合も、同様に**CONT** ボタンを押してください。

1.インフォメーション（情報）画面について

操作音を設定する

パネルスイッチを押したときやタッチスイッチをタッチしたときの操作音を設定することができます。

- ① インフォメーション（情報）画面で、**設定**にタッチします。
- ② 操作音設定の**1**、**2**、**3**、**4**、**OFF**のいずれかにタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが水色になります。
- **OFF**にタッチすると、操作音が解除（消音）になります。
- ③ **設定完了**にタッチします。



クイックリファレンス

- ① **設定**
- ↓
- ② 【操作音設定】
1
2
3
4
OFF
- ↓
- ③ **設定完了**

2.FM多重放送

FM多重放送の番組について

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

● 連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

● 独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

ワンポイント

走行中は表示させることができない番組もあります。また、FM多重放送局によっては、走行中、すべての番組を表示させることができない放送局があります。

クイックリファレンス

1

FM多重



FM多重放送の表示

- 1 インフォメーション（情報）画面で **FM多重** にタッチします。

- FMモードで選ばれている放送局の連動情報番組が表示されます。



ワンポイント

- オーディオの電源がOFFのとき、またはAM放送（交通情報放送を含む）を受信しているときやFM放送の電波が遮断されたり、受信できないときは、FM多重放送を表示させることはできません。
- FM多重放送を表示させているときに、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。
- FM多重放送を表示させているときは、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます。
(文字情報を表示させているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声を聞くことはできません。)
- テレビの音声を聞いているときに、FM多重放送を受信すると雑音が入ることがあります。

クイックリファレンス

1

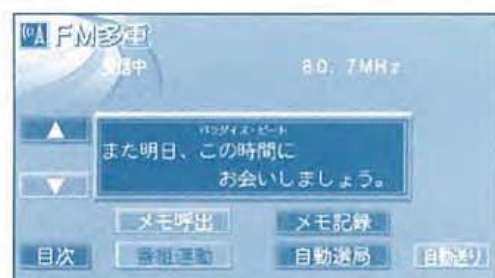
自動選局



放送局の切り替え

- 1 **自動選局** にタッチします。

- FM音声を聞いているときは、パネルスイッチ（268ページ参照）でも、切り替えることができます。

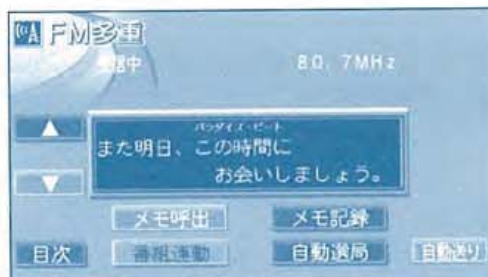


2.FM多重放送

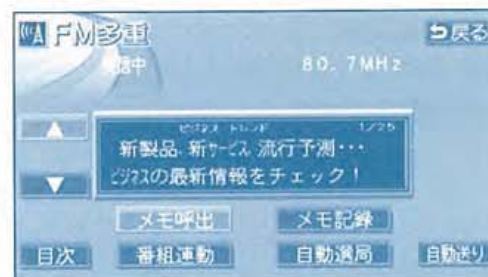
番組の切り替え

1 目次 にタッチします。

- 番組連動 にタッチすると、連動情報番組に切り替わります。(連動情報番組を受信しているときは、タッチスイッチが緑色になります。)



2 表示させる番組の番号にタッチします。



クイックリファレンス

1

目次



2

番号



独立情報番組のページ送り

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュース・天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報（▲・▼が表示されます。）が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

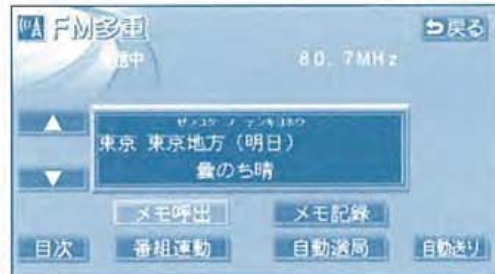
クイックリファレンス

1



- 1 ▲、または▼にタッチするか、**自動送り**にタッチします。

- ▲、または▼にタッチすると、文字情報のページを1ページずつ送ることができます。
- 自動送り**にタッチすると（タッチスイッチが**停止**になります。）、文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページにもどります。
- 文字情報の自動送りを停止するときは**停止**にタッチします。
また、自動送りに▲、または▼にタッチして、文字情報を送ったときは、自動送りは終了します。



ポイント

緊急情報を受信しているときは自動送りはできません。

連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

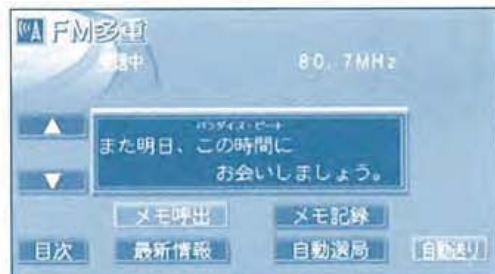
連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。情報を見逃したときやもう一度見たいときは▲にタッチすると、過去に発信された情報を見ることができます。

クイックリファレンス

1



- 1 ▲、または▼にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。
- タッチすると、文字情報の自動切り替えが中断されます。
- 自動切り替えを中断したとき、**最新情報**にタッチすると、最新の文字情報にもどり、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）になります。

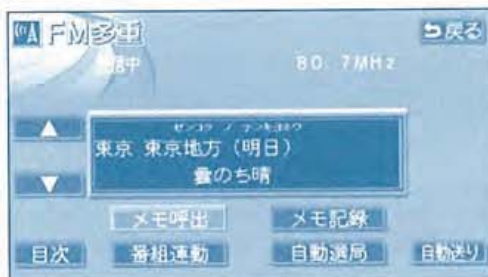


2.FM多重放送

文字情報の記録・呼び出し・消去

記録する

- 1 記録する文字情報を表示させ、**メモ記録**にタッチします。
- 記録項目は最大20件です。

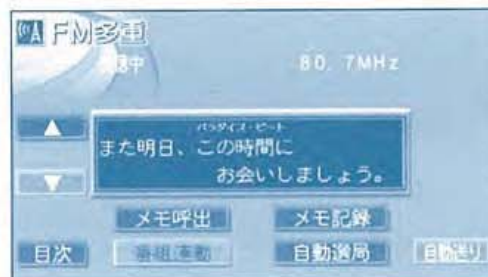


ワンポイント

記録する内容によっては、20件記録できないこともあります。

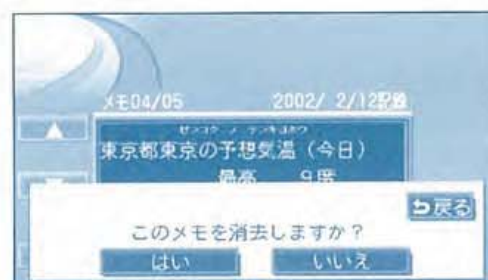
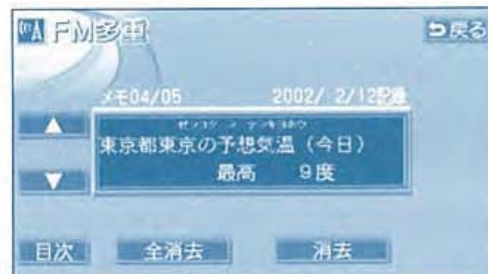
呼び出す

- 1 **メモ呼出**にタッチします。
- 記録されている文字情報が新しいものから表示されます。
- 2 ▲、または ▼ にタッチして、表示させる文字情報を切り替えます。



消去する

- 1 **メモ呼出**にタッチして文字情報を呼び出します。
- 2 ▲、または ▼ にタッチして、消去する文字情報を表示させます。
- 3 **消去**にタッチします。
- すべての文字情報を消去するときは、**全消去**にタッチします。
- 4 **はい**にタッチします。
- いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

記録する

- 1 **メモ記録**

クイックリファレンス

呼び出す

- 1 **メモ呼出**
- 2 ▼
- 3 ▲
- 4 ▼

クイックリファレンス

消去する

- 1 **メモ呼出**
- 2 ▼
- 3 ▲
- 4 ▼
- 5 **消去**
- 6 ▼
- 7 **はい**

3.メンテナンス機能

メンテナンス機能は、ナビゲーションのGPSカレンダー機能と車速信号を使用して、車のオイルや消耗部品の交換、各種点検などの時期がきたことをナビゲーションの画面と初回に音声でお知らせします。

ワンポイント

- 設定したメンテナンスまたは各種点検などの項目以外は時期をお知らせしません。
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定した項目をお知らせするものです。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が生じる場合があります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が生じる場合があります。

メンテナンスメニュー画面

クイックリファレンス

1 メンテナンス

- 1 インフォメーション（情報）画面で、**メンテナンス**にタッチします。

- メンテナンスメニュー画面になります。



● メンテナンス項目

項目	内容	項目	内容
	エンジンオイル交換		ワイパーゴム交換
	オイルフィルター交換		L.L.C（冷却水）交換
	タイヤローテーション （タイヤ位置交換）		ブレーキフルード交換
	タイヤ交換		ATF（オートマチックトランス ミッションフルード）交換
	バッテリー交換		パーソナル項目 （その他の項目を5つまで設定 することができます。）
	ブレーキパッド交換		

ワンポイント

未設定の項目は、（灰色）・すでに設定されている項目は、（緑色）・メンテナンス案内が行われる時期の項目は （橙色）で表示します。

3.メンテナンス機能

メンテナンス時期の設定

- 1 メンテナンスメニュー画面で、設定する項目にタッチします。
- [?] (パーソナル項目未設定) にタッチすると、表示されている項目以外の項目を設定することができます。
- [?] (パーソナル項目未設定) 以外にタッチしたときは、5 の画面が表示されます。
- 設定済の項目にタッチすると、設定内容を修正することができます。



- 2 [?] (パーソナル項目未設定) にタッチしたときは、項目にタッチします。
- [!] (任意入力項目) にタッチすると、名称を入力することができます。



● パーソナル項目

項目	内容	項目	内容
	12ヶ月点検		エアピュリフィルタ交換
	車検		保険満了日
	ガラスコート		免許証更新日
	ハイポリマーメンテナンス		任意入力 (文字入力することができます)

- 3 任意入力項目にタッチしたときは、名称を1文字ずつタッチして入力します。
- 文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」162ページを参照してください。
- 4 完了 にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 選択
- 2 【パーソナル項目】 選択
- 3 【任意入力】 文字
- 4 完了

- 5 **お知らせ日**
お知らせ距離
- 6 **数字**
- 7 **完了**
- 8 **設定完了**

5 **お知らせ日**、または **お知らせ距離** にタッチします。

- 日付・距離の両方、または日付のみ・距離のみを設定します。
- 項目によっては日付のみの場合があります。

6 数字を1つずつタッチして入力します。

- 間違えたときは **修正** にタッチすると、1つずつ消去されます。

7 **完了** にタッチします。

ポイント メンテナンス時期の設定をしても、メンテナンス案内をONにしないと、メンテナンス案内は行われません。(次ページ参照)

8 **設定完了** にタッチします。

- 複数のメンテナンス項目を設定するときは、**1**～**8** を繰り返し操作してください。

●日付入力画面

●距離入力画面

3.メンテナンス機能

メンテナンス案内の設定

案内をONにすると、時期を設定した項目の案内が行われます。

クイックリファレンス

- 1 メンテナンスメニュー画面で、**ON**にタッチします。
- 案内をOFFにするには、再度この画面で、**OFF**にタッチします。
- タッチしたタッチスイッチが緑色になります。



1



メンテナンスの案内

設定をした日がすぎる、または設定をした距離を走行すると、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、同時に4つまで案内されます。

ポイント

- メンテナンス時期に到達した後、最初にナビゲーションを立ち上げたときには、画面と音声（初回）で案内します。
- パーソナル項目の **!**（任意入力）が時期に到達した場合、設定したタイトルを表示します。（任意入力設定時）
- 5つ以上の項目があるときは、**p10**が表示されます。（メンテナンスメニュー画面で確認してください。）
- **次回表示しない**にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。



メンテナンス設定の更新

クイックリファレンス

- 1 選択
↓
- 2 自動更新
↓
- 3 はい
↓
- 4 【免許更新日】
3年後
・
5年後

1 メンテナンスメニュー画面で、設定を更新する項目にタッチします。

- すべての項目を更新するときは、**自動全更新**にタッチします。(3の画面が表示されます。)

2 **自動更新**にタッチします。

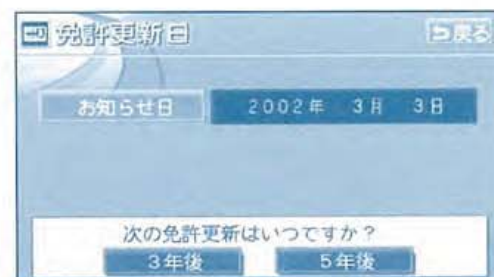
3 **はい**にタッチします。

- いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。
- 残されていた日数・距離が更新され、新しい日付・設定した距離に変更されます。

ポイント

新しい日付は、メンテナンスの時期を設定した日・現在の日・案内する予定だった日から自動的に計算され、変更されます。(項目により、計算方法は異なります。)

4 パーソナル項目の免許証更新では、**3年後**、または**5年後**にタッチします。



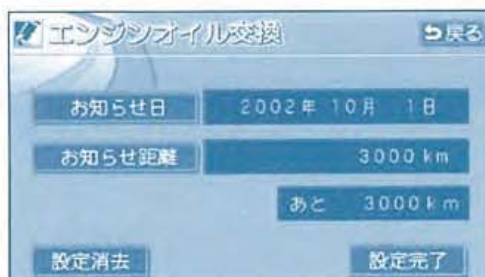
3.メンテナンス機能

メンテナンス設定の解除

- 1 メンテナンスメニュー画面で、設定を消去する項目にタッチします。
- すべての項目を消去するときは、**設定全解除**にタッチします。(3の画面が表示されます。)



- 2 **設定消去**にタッチします。



- 3 **はい**にタッチします。
- いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

- 1 選択
- 2 設定消去
- 3 はい

販売店の設定

- 1 メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定**にタッチします。



- 2 地図の呼び出し方法を選び、販売店を設定する地点の地図を表示させます。
- 「地図の呼び出し方法」、「呼び出した地図の操作」(86、99ページ参照)



クイックリファレンス

- 1 販売店設定
- 2 呼び出し方法

③

セット



③

セットにタッチすると、の位置に販売店が設定されます。



販売店の修正・消去

クイックリファレンス

①

販売店設定



②

変更



③

販売店の消去



はい



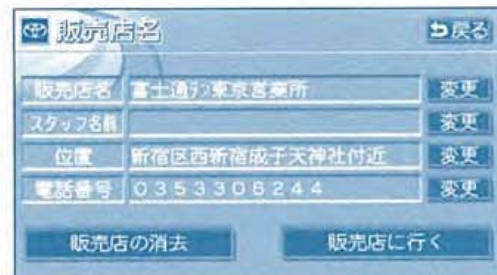
①

メンテナンスメニュー画面で、**販売店設定**にタッチします。



②

修正する項目の**変更**にタッチします。



- 販売店名・スタッフの名前の修正・入力は、「メモリ地点の名称入力」162ページと、位置の修正は、「メモリ地点の位置修正」159ページと、電話番号の修正・入力は、「メモリ地点の電話番号入力」161ページと同じです。

- 販売店の消去**にタッチすると、販売店が消去されます。

- 販売店に行く**にタッチすると、販売店の地図が表示されます。

③

販売店の消去にタッチしたときは、**はい**にタッチします。

- いいえ**にタッチすると、もとの画面にもどります。



4.電話帳機能

電話帳の検索

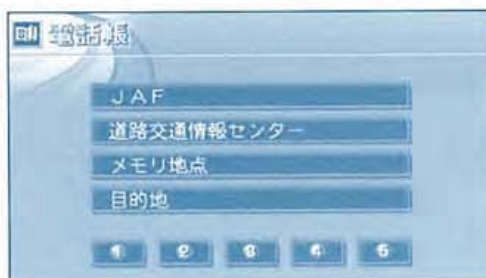
JAF（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示させることができます。

また、設定されている目的地（108ページ）や登録されているメモリ地点（161ページ）・特別メモリ地点（167ページ）に電話番号が入力されていれば、その地点の電話番号を表示させることができます。

1 インフォメーション（情報）画面で**電話帳**にタッチします。

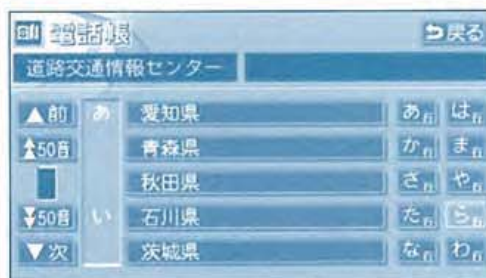
2 表示させる項目にタッチします。

● **目的地**（1カ所のみ設定されているとき）、または**1 2 3 4 5**にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

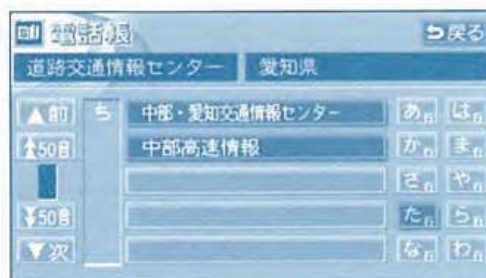


3 表示させる施設のある都道府県名にタッチします。

● 2で**メモリ地点**、または**目的地**（2カ所以上設定されているとき）にタッチしたときは、地点名称にタッチすると、名称と電話番号が表示されます。



4 表示させる施設名称にタッチすると、施設名称と電話番号が表示されます。



クイックリファレンス

- 1 **電話帳**
↓
- 2 **選択**
↓
- 3 **都道府県名**
↓
- 4 **施設名称**

5. スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

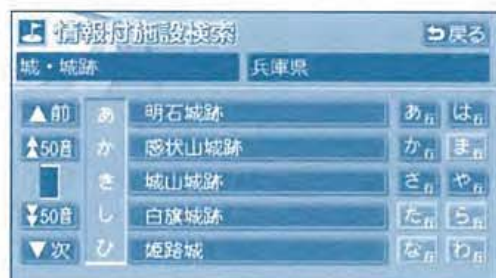
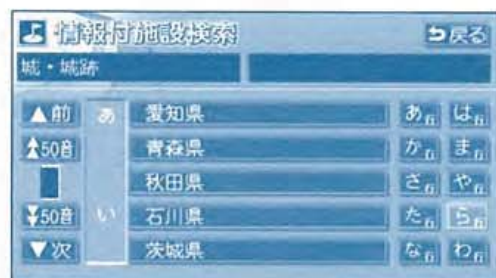
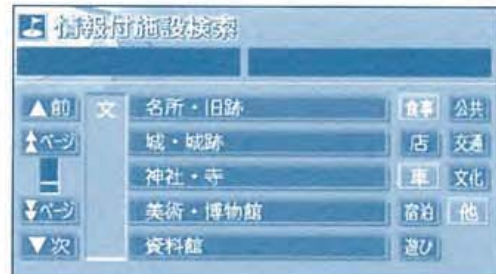
主要施設の情報(情報・住所・料金・写真など)を画面に表示することができる機能です。

情報付き施設の検索・表示・編集

クイックリファレンス

- 1 情報付施設
- 2 施設ジャンル
- 3 都道府県名
- 4 施設名称

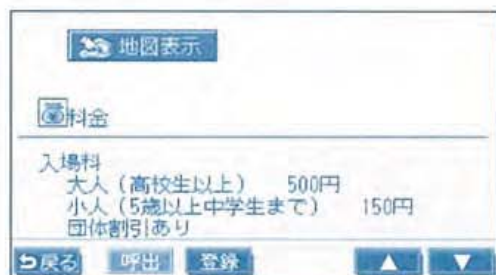
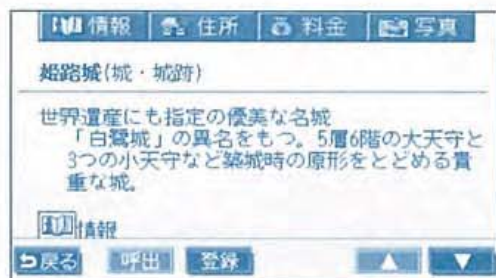
- 1 インフォメーション(情報)画面で、**情報付施設**にタッチします。
 - 2 表示させる施設のジャンルにタッチします。
 - 3 施設のある都道府県名(路線名)にタッチします。
 - 4 表示させる施設名称にタッチします。
- 施設の内容が表示されます。



クイックリファレンス

施設情報画面を操作する

- 1 ▲、または▼にタッチして、施設の情報を表示させます。
- (住所・写真など)にタッチすると、表示されている項目の情報が表示されます。
- 地図表示にタッチすると、施設を中心にした地図が表示され目的地などに設定できます。

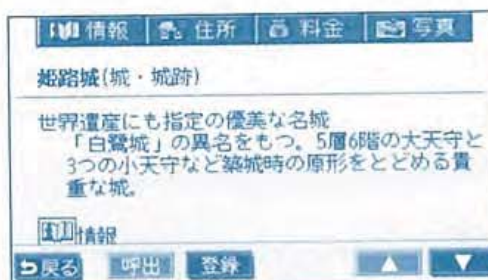


➡ 次ページに続く

5. スポットインフォメーションガイド(情報付き施設)の検索

施設情報画面を登録する

- 1 登録する情報を表示させ、**登録**にタッチします。
- 記録項目は最大30件です。

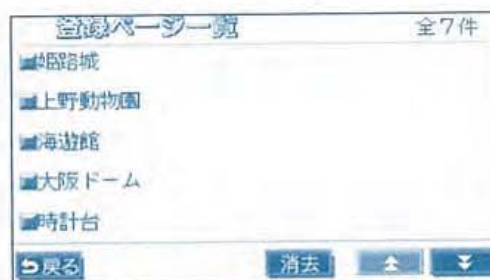
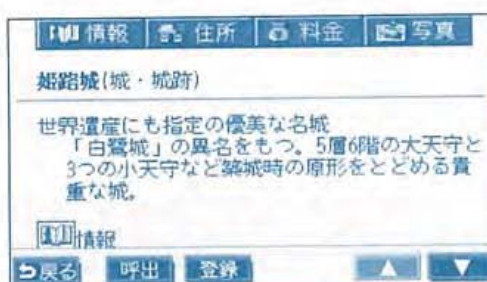


ワンポイント

登録する内容によっては、30件記録できないことがあります。

施設情報画面を呼び出す

- 1 **呼出**にタッチします。
- 2 **▲**、または**▼**にタッチして、表示させる情報を切り替えます。
- 記録されている情報が新しいものから表示されます。
- 3 表示させる情報の左側にある**■**にタッチします。



クイックリファレンス

施設情報画面を登録する

1

登録



クイックリファレンス

施設情報画面を呼び出す

1

呼出



2



3



クイックリファレンス

施設情報画面を消去する


- 1 **呼出**

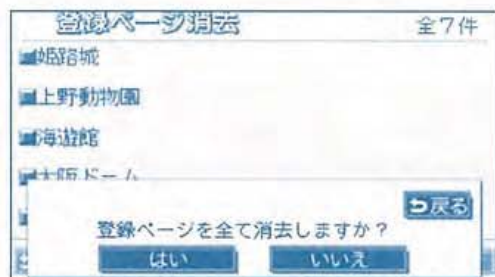
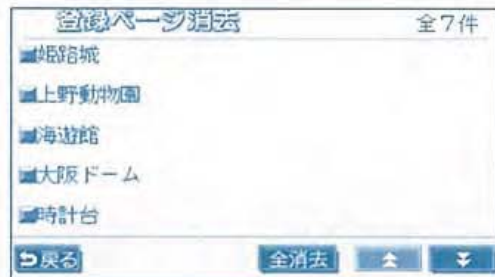
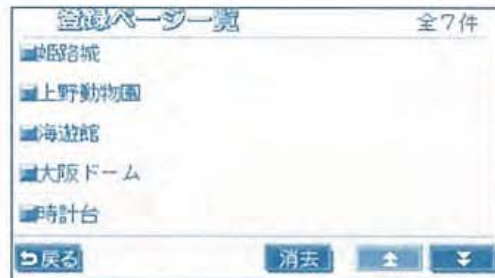
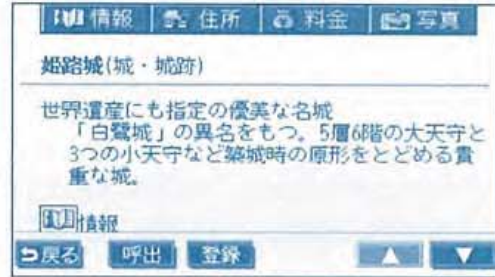
- 2 
- 3 **消去**

- 4 
- 5 **【全消去】**
全消去

- 
- はい**


施設情報画面を消去する

- 1 **呼出** にタッチして、記録されている情報を呼び出します。
- 2 **▲**、または **▼** にタッチして、消去する情報を表示させます。
- 3 **消去** にタッチします。
- 4 消去させる情報の左側にある  にタッチします。
●すべての情報を消去するときは、**全消去** にタッチします。
- 5 **全消去** にタッチしたときは、**はい** にタッチします。
●**いいえ** にタッチすると、もとの画面にもどります。



6. レジャーインフォメーション(レジャー*i*)の検索

レジャーインフォメーション(レジャー*i*)の検索・表示

登録されている施設を、「観光エリアガイド」・「おすすめドライブコース」・「100選(日本の桜・滝・渚・名水)」・「スキー場ガイド」・「オートキャンプ場ガイド」などから検索し、各情報を表示させることができます。(情報は地図DVD-ROMの作成時期・種類によって異なります。)

- 1 インフォメーション(情報)画面で、**レジャー*i***にタッチします。

- 2 表示させるガイドにタッチします。



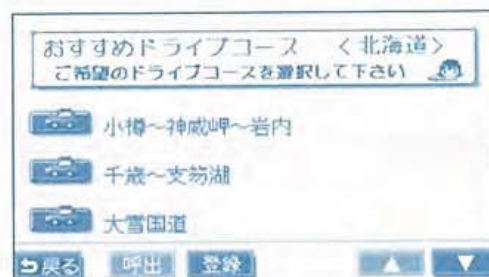
- 3 地域・地点・項目にタッチします。

- 選択したガイドにより、情報を表示させる方法は異なります。



- 4 表示させる地点にタッチすると、施設の情報が表示されます。

- 操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



- ドライブコースでは、**順コースで案内**(**逆コースで案内**)にタッチすると目的地が設定され、ルートが探索されます。

- **登録**にタッチすると登録することができます



- スキー場ガイドでは、コースにタッチするとコースの情報が表示されます。

- 操作は、「施設情報画面を操作する」209ページを参照してください。



クイックリファレンス

- 1 **レジャー*i***



- 2

選択



- 3



- 4

選択



7. カレンダー機能

カレンダー機能とは、GPSカレンダー機能を利用して、登録させたメモ（会議や用事など）の案内を行う機能です。

ポイント

カレンダーは、2020年まで表示させることができます。

クイックリファレンス

1 カレンダー



- 1 インフォメーション（情報）画面で、**カレンダー** にタッチすると、カレンダー画面になります。

- **▲月**・**▼月** にタッチすると、表示される月が切り替わります。
- **▲年**・**▼年** にタッチすると、表示される年が切り替わります。
- 月、または年を切り替えたとき、**今月** にタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。
- **📅 予約** にタッチすると、目的地の予約設定ができます。（150ページ参照）
- **予定表** にタッチすると、スケジュールが表示されます。（219ページ参照）



7.カレンダー機能

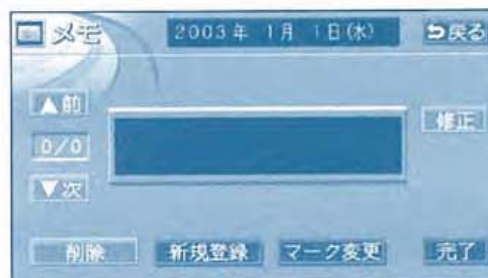
メモの登録

メモは、100件まで登録することができます。(100件をこえて登録するときは、不要なメモを消去してから登録してください。) また、メモは1日につき3件まで登録させることができます。

- 1 カレンダー画面で、メモを登録する日付にタッチします。



- 2 新規登録 にタッチします。



- 3 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」162ページと同じです。

ポイント メモ1件に入力できる文字は最大12文字（半角24文字）までです。



- 4 完了 にタッチします。

- カレンダー画面の日付にマークが表示されます。

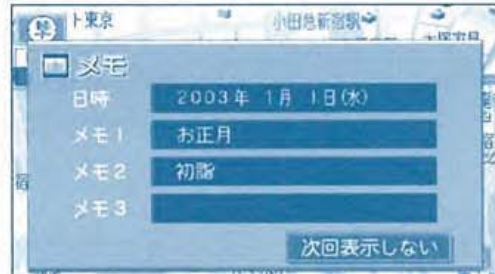
クイックリファレンス

- 1 日付
- 2 新規登録
- 3 文字
- 4 完了

メモの案内

登録した日は、ナビゲーション画面が表示される（立ち上がる）とき、メモの内容が案内されます。

- **次回表示しない** にタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときは、案内されません。
- メモを登録した日にナビゲーション画面を立ち上げなかった（過去7日間）ときは「未通知メモあり」が表示されます。（カレンダー画面でメモ案内の内容を確認してください。）



メモの修正

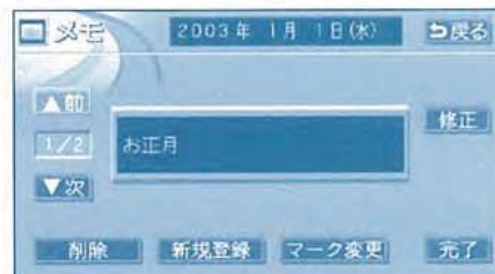
クイックリファレンス

- 1 **日付**
↓
- 2 **▲前**
・
▼次
↓
- 3 **修正**
↓
- 4 **文字**
↓
- 5 **完了**

- 1 カレンダー画面で、修正するメモのある日付にタッチします。



- 2 メモが2つ以上登録されているときは、**▲前**、または**▼次**で修正するメモに切り替えます。



- 3 **修正** にタッチします。

- 4 登録するメモを1文字ずつタッチして入力します。

- 文字の入力方法は、「メモリ地点の名称入力」162ページと同じです。

- 5 **完了** にタッチします。



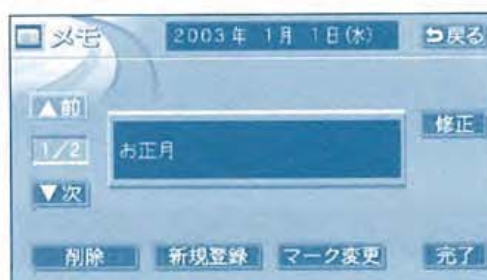
7.カレンダー機能

メモの削除

- 1 カレンダー画面で、削除するメモのある日付にタッチします。



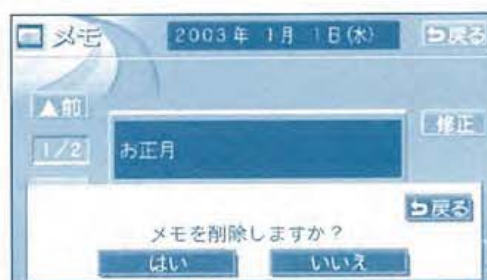
- 2 メモが2つ以上登録されているときは、▲前、または▼次で削除するメモに切り替えます。



- 3 削除にタッチします。

- 4 はいにタッチします。

- いいえにタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

- 1 日付
↓
- 2 ▲前
▼次
↓
- 3 削除
↓
- 4 はい

メモマーク色・日付色の変更

日付色は、100日まで変更することができます。(100日をこえて変更するときは、不要な日付色を解除してから変更してください。)

また、メモのマークの色を変更することができます。

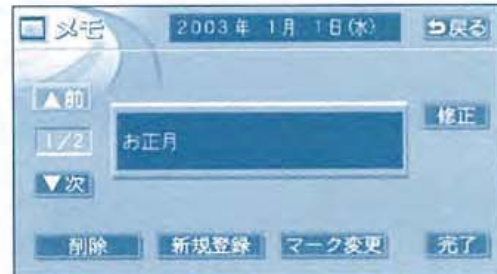
クイックリファレンス

- 1 **日付**
- 2 **マーク変更**
- 3 **【日付色・メモマーク】**
選択
- 4 **完了**

- 1 カレンダー画面で、変更する日付にタッチします。



- 2 **マーク変更**にタッチします。



- 3 変更する日付色・メモマーク色にタッチします。

- **解除**にタッチすると、日付色が解除され(通常の色にもどり)ます。

- 4 **完了**にタッチします。



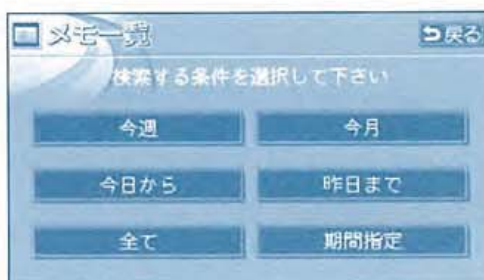
7.カレンダー機能

メモ一覧の表示

- 1 カレンダー画面で、**メモ一覧**にタッチします。



- 2 表示させる期間にタッチすると、メモが表示されます。



- **期間指定**にタッチすると、表示させるメモの期間を指定することができます。

- 3 **期間指定**にタッチしたときは、数字を1つずつタッチして期間を入力します。



- 間違えたときは**修正**にタッチすると、1つずつ消去されます。

- 4 **完了**にタッチすると、メモが表示されます。

- **日付色解除**にタッチすると、設定した日付色（前ページ参照）が解除されます。

- **一括削除**にタッチすると、表示したすべてのメモが削除されます。



クイックリファレンス

- 1 **メモ一覧**
- 2 **選択**
- 3 **期間指定**
- 4 **完了**

スケジュールの表示

登録したメモなどをスケジュールで表示し確認することができます。

クイックリファレンス

1

予定表



2

前ページ

次ページ



1

カレンダー画面で、**予定表** にタッチします。



2

前ページ、または **次ページ** にタッチして表示させるスケジュールを切り替えます。



ワンポイント

- スケジュール表は今月からの表示になります。前月は表示できません。
- スケジュール表はメモの登録している月（半月ごと）までを表示することができます。

8.デモ機能

デモ機能はナビゲーションで一般によく使われる操作を一連で確認することができます。

デモメニュー画面

クイックリファレンス

- 1 インフォメーション（情報）画面で **DEMO** にタッチします。

- デモメニュー画面から下記の機能を確認することができます。



項目（タッチスイッチ）	機 能	ページ
機能デモ	機能の特長	—
地図の表示モードを変更する	地図向きの切り替え	64
	2画面表示の切り替え	66
	3D表示の設定	70
地図の色を変更する	地図の表示色の切り替え	49
高速地図の表示モードを変更する	シティドライブモード画面	68
施設マークを表示する	施設の表示	82
立体ランドマークを表示する	3Dランドマークの表示	79
周辺の施設を検索する	施設の表示	83
目的地を設定する	目的地の設定	108
目的地を追加する	目的地の追加	118
目的地の順序を変更する	目的地の並び替え	121
乗り降りするICを指定する	乗降インターチェンジ（IC）の指定	123
通過する道路を指定する	通過道路の指定	125
ルートを変更する	ルートの再探索	148
検索する条件を変更する	区間別探索条件の変更	120
自宅を登録する	自宅の登録・消去	155
特別メモリ地点を登録する	特別メモリ地点の登録	166
メモリ地点を登録する	メモリ地点の登録	156
メモリ地点を修正する	メモリ地点の位置修正	159

項目（タッチスイッチ）	機 能	ページ
迂回メモリ地点を登録する	迂回メモリ地点の登録	168
情報付き施設を検索する	スポットインフォメーションガイド (情報付き施設) の検索・表示・編集	209
電話帳を使う	電話帳検索	208
カレンダーを使う	カレンダー機能	213
メンテナンスを使う	メンテナンス機能	201
VICSの文字情報を見る	VICS文字情報の表示	186
VICSの簡易図形情報を見る	VICS図形情報の表示	187
地図にVICS情報を 表示する	VICS情報の表示	183
VICSの渋滞情報を案内する	渋滞・規制音声案内	185
IKONOSを表示する	衛星写真 (IKONOS) の表示	62

クイックリファレンス

①

選択



デモの表示

① デモ一覧画面から希望の項目にタッチします。

- 選択したデモが開始されます。
- **NAVI**、**目的地**、または **MENU** を押すとデモが中止されます。



ワンポイント

- デモ機能で表示される画面は、実際の画面と異なる場合があります。
- デモ機能は地図DVD-ROMを交換すると使用できない場合があります。

MEMO

SECTION 7 オプション機能

この章では、別売の外部機器を接続すると操作できる機能について説明します。

1. ETCシステムの操作	224
ETCとは	224
ETCメニュー画面	225
履歴の表示	225
ETCの設定	226
ETCの各項目を設定する	226
ETC割り込み案内について	226
2. バックアイカメラの操作	227
バックアイカメラの映像	227

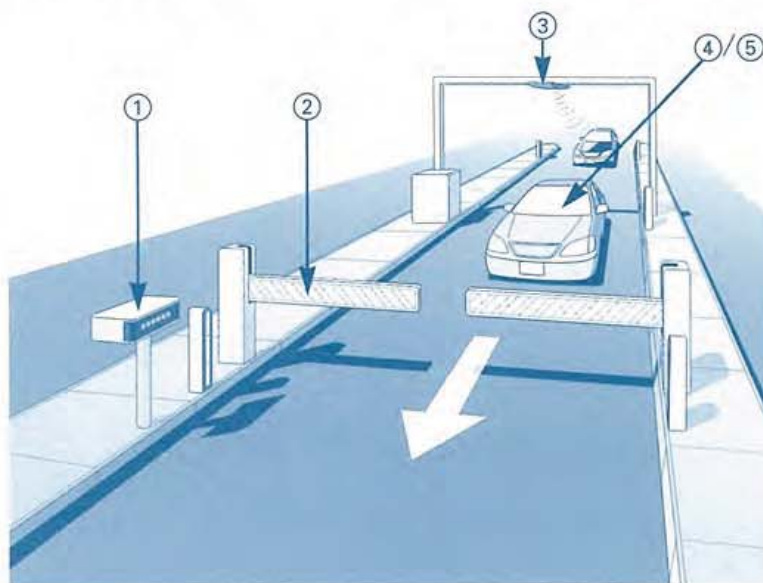
1.ETCシステムの操作

別売のナビゲーション対応ETCユニットを接続した場合に表示・操作できます。

ETCとは

ETC (Electronic Toll Collection) システムは、有料道路の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。

路側無線装置とETC車載器との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



- ① 路側表示器 料金所のETC車線に設置されています。進入車両に対し、適切に通行したかどうかなどのメッセージが表示されます。
- ② 発信制御装置 (ゲート) 料金精算を確実にするために、料金所のETC車線に必要な応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。
- ③ 路側無線装置 料金所のETC車線に設置されています。料金精算のため、車両のETC機器との通信を行うためのアンテナです。
- ④ ETC機器 車両に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。
- ⑤ ETCカード 車両に装着されています。ICチップを搭載した、ETC機器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

ETCメニュー画面

クイックリファレンス

1

ETC



インフォメーション（情報）画面（194ページ）で、**ETC** にタッチすると、ETCメニュー画面になります。



1 ETCカードメッセージ

現在のETCユニットの状態が表示されます。

「ETCカード未挿入」…ETCカードが挿入されていません。

「認証中」…ETCカードを読み込んでいます。

「ETCカード異常」…ETCカードを読み込むことができません。

「ETCが利用できます」…ETCが利用可能な状態です。

2 登録情報表示

登録情報表示 にタッチすると、お客様の車のETC車載器に登録された情報が表示されます。

履歴の表示

クイックリファレンス

1

履歴情報表示



2



3

詳細



1 ETCメニュー画面で、**履歴情報表示** にタッチします。

2 ▲、▼ にタッチして、表示させる履歴を切り替えます。

●履歴を切り替えたとき、**最新** にタッチすると、最も新しい履歴にもどります。

3 **詳細** にタッチすると、利用区間が表示されます。

ETC履歴情報				戻る
最新	利用日	料金		
▲前	2002年10月 2日	1750円	詳細	
	2002年10月 1日	2650円	詳細	
	2002年 9月30日	1400円	詳細	
	2002年 9月29日	2300円	詳細	
▼次	2002年 9月21日	1150円	詳細	

ポイント

- 表示させることができる履歴は、最大100件までです。
- ETCゲート付近で履歴を表示させると、路側無線装置との通信ができないことがあります。

1.ETCシステムの操作

ETCの設定

ETCの各項目を設定する

- 1 ETCメニュー画面で、**設定**にタッチします。
- 2 **する**、**しない**にタッチしてETCの項目を設定します。

●ETC割込表示

次項目参照

●ETC音声案内

ETCを利用するとき、音声が出力されます。

●ACCオン時警告表示

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを画面に表示して警告します。

●ACCオン時警告音声案内

エンジンスイッチをLOCKからACCの位置にしたとき、カードの差し忘れを音声の出力で警告します。

●カード抜き忘れ警告

エンジンスイッチをACCからLOCKの位置にしたとき、カードの抜き忘れを音声の出力で警告します。

- 3 **完了**にタッチします。



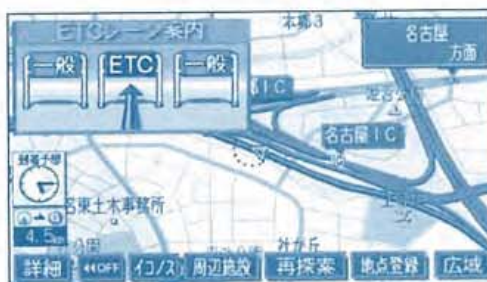
クイックリファレンス

ETCの各項目を設定する

- 1 **設定**
- 2 [各項目]
する
・
しない
- 3 **完了**

ETC割り込み案内について

料金所に近づいたとき、ETC専用ゲートが案内されます。(ETC専用ゲートからの情報が受信されたときのみ)



●割り込み案内

2.バックアイカメラの操作

別売のバックアイカメラを装着した場合、バックギアにシフトすると本機のモニター画面に自動で後方のカメラ映像を映すことができます。

ポイント

- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を充分確認してください。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。

バックアイカメラの映像

1 バックギアにシフトします。

- 後方の映像が自動でモニター画面に映ります。



ポイント

- 写真は一例です。モニター画面に写る範囲は車種によって異なります。
- バックギアにシフトした瞬間は、一端白画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光、ヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。[CCD素子特有の現象（スミヤ現象）です。強い光が無くなると消えます。]
- 長時間使用した場合、温度上昇により白キズや縦線が出ますが、CCDの特性によるものです。
- 50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起きますが故障ではありません。

MEMO

SECTION 8 こんなときは

この章では、補正や車両情報、精度について説明します。






1. 補正が必要なとき	230
現在地の修正	230
距離の補正	231
自動補正するとき	231
手動補正するとき	232
2. 車両情報の表示	233
車両情報の表示	233
3. 精度と誤差	234


1.補正が必要なとき

次のようなときは補正を行う必要があります。

- タイヤを交換したとき…自動補正を行ってください。(距離の補正)

また、次のようなときも補正を行うことができます。

- 実際の現在地と異なる場所に自転車位置マークが表示されている(自転車位置マークがずれている)とき…自転車位置マークの位置と向いている方向を修正することができます。(現在地の修正)
- 走行中、地図の自転車位置マークの進み方と、実際の車の進み方が全く違うとき…自転車位置マークの進み方を修正することができます。(距離の補正)

ただし、地図の自転車位置マークがずれても、しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。(場合によっては、数分程度かかることがあります。)

GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。

ポイント


800mスケール図より詳細な地図で補正することができます。

現在地の修正

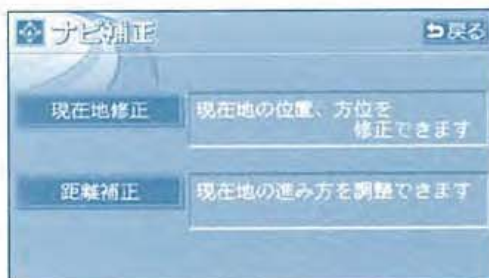
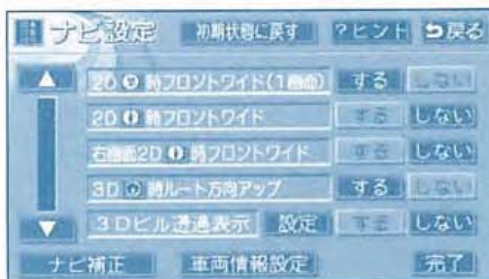
- 1 メニュー画面で、**ナビ設定**にタッチします。

- 2 **ナビ補正**にタッチします。

- 3 **現在地修正**にタッチします。

- 4 にタッチして、実際の現在地に地図を動かします。

- 5 **セット**にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 **ナビ設定**

- 2 **ナビ補正**

- 3 **現在地修正**

- 4 

- 5 **セット**




6



7



6 方向を設定します。

- 方向を反時計まわりに動かすときは 、時計まわりに動かすときは  にタッチします。

7 **セット** にタッチします。



距離の補正

クイックリファレンス

1



2



3

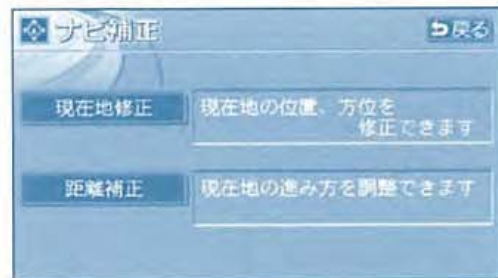
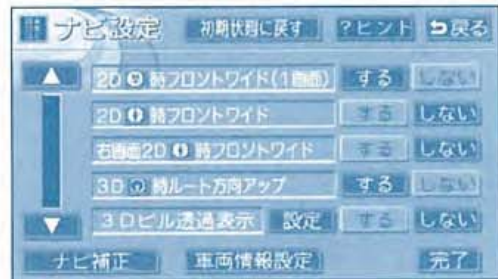


1 メニュー画面で、**ナビ設定** にタッチします。

2 **ナビ補正** にタッチします。

3 **距離補正** にタッチします。

- 自動補正、または手動補正を行います。



ポイント

初期状態に戻す にタッチすると、手動補正の設定が初期設定の状態にもどります。

クイックリファレンス

自動補正するとき

1

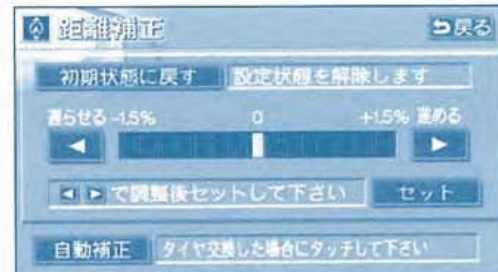


1 **自動補正** にタッチします。

- 自動補正中はタッチスイッチが緑色になります。
- GPS情報を利用しながら、しばらく走行すると、自動的に補正が終了し、タッチスイッチが青色にもどります。

ポイント

- 補正できないときは、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。



1.補正が必要なとき

手動補正するとき

ポイント

- 初期設定は、自動補正モードになっており、走行することにより自動で補正されます。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車位置マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は、手動補正をすることはできません。

- 1 自車位置マークの進み方が実際の車の進み方より遅く進むときは▶(進める)、早く進むときは◀(遅らせる)にタッチします。

ポイント

最も進めると▶、最も遅らせると◀の色がトーンダウンし、タッチしても操作できません。

- 2 セット にタッチします。



クイックリファレンス

手動補正するとき

1



2



2. 車両情報の表示

車両の車速パルス（スピード信号）を確認することができます。

車両情報の表示

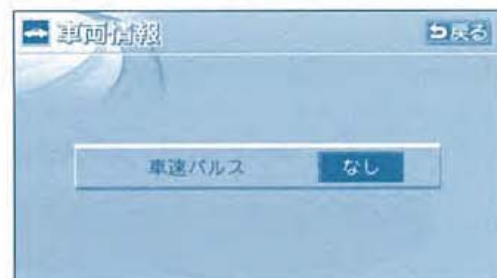
クイックリファレンス

1

車両情報



- 1 メニュー画面で、**車両情報** にタッチします。
- 車両情報画面で走行すると車速パルスが“なし”から“あり”に表示が変わります。



はじめに
基本操作
ナビメニュー
地点の登録
VICS
インストール
オプション
こんなときは

3.精度と誤差

測位精度について

GPS衛星は米国国防総省によって管理されている非常に精度の高いものですが、建物などの反射によるマルチパスがあると誤差が生じることがあります。

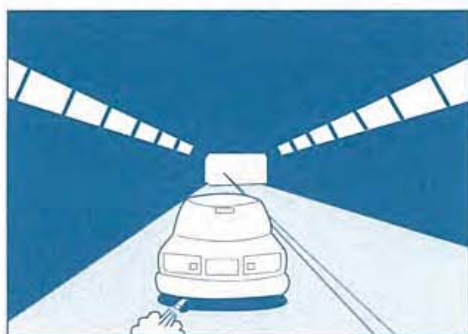
GPS衛星の電波の性質と受信状態について

GPSアンテナとGPS衛星の間に障害物があると、衛星からの電波を受信できなくなります。また、測位するには3個以上の電波を同時に受信する必要がありますので、下記のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。

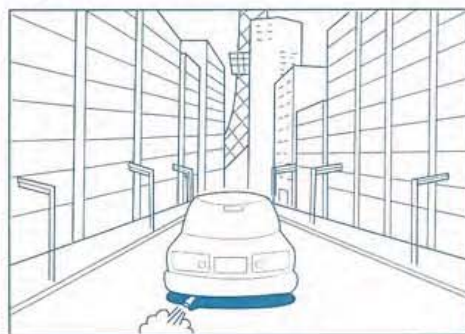
さらに、GPSアンテナの上または周囲に障害物（積載物など）がある場合も、衛星からの電波を受信できなくなることがあります。

（GPS衛星は地球を周回していますので、同じ場所でもその時の位置によって電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。）

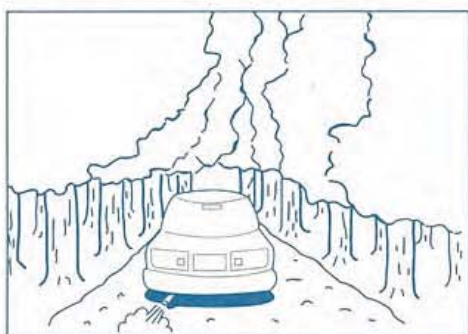
トンネルの中や地下、屋内駐車場



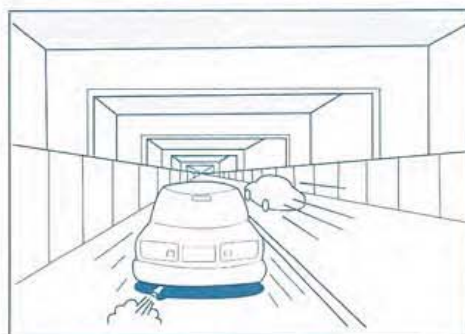
高層ビルなどの障害物で周囲を囲まれたところ



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



現在地表示の誤差

本機は現在地を測位するために、GPS衛星電波、車速センサーおよび振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれには誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置と一致しないことがあります。

（実際の位置と一致しない場合は、表示している現在地を修正することができます。安全な場所に停車してから行ってください。）

タイヤによる誤差

本機では自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているのですが、次の場合には誤差が大きくなって現在地を正しく測定できなくなることがあります。

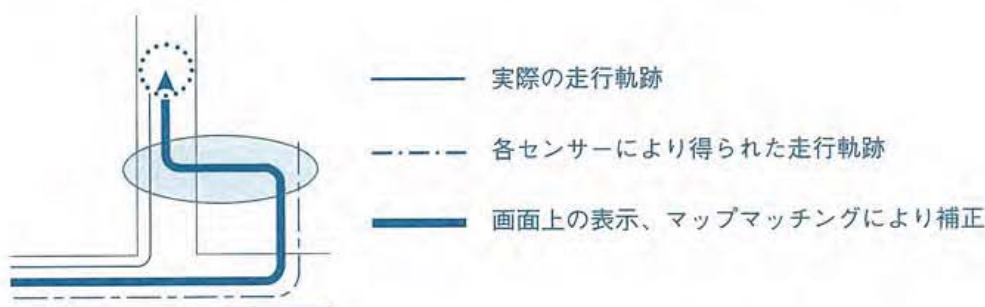
- ・規格外のタイヤを使用したとき。
- ・雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行しているとき。
- ・タイヤの空気圧が適正圧でないとき。
- ・新品のタイヤを装着したとき。（距離補正係数の設定を変えて調整できます。）

マップマッチングによる自車位置検出の補正

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせ得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正させています。

しかし、現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれる場合があります。

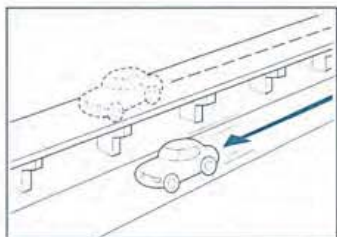


3.精度と誤差

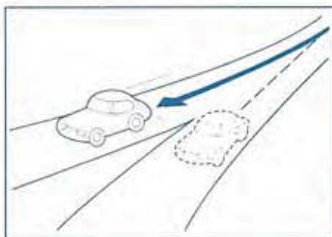
現在地表示、ルート案内の精度について

次にあげるように、本機の故障ではありませんが、道路条件や走行状態によっては、正確な現在地表示やルート案内が行われない場合があります。

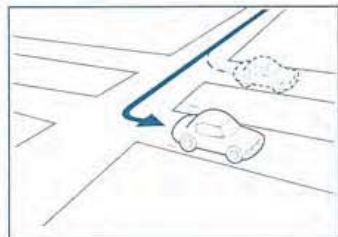
並走している道路に現在地が表示される。



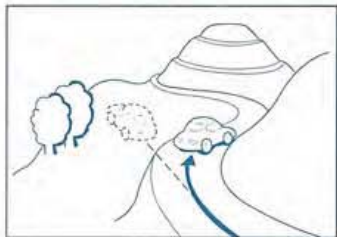
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



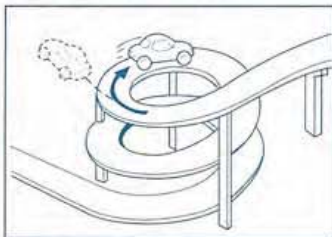
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



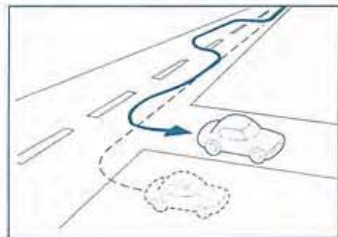
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



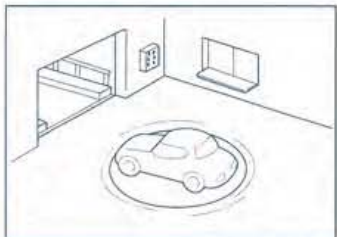
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



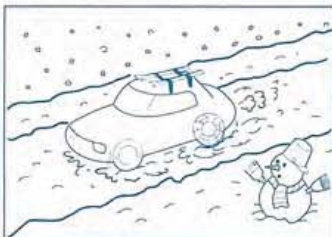
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



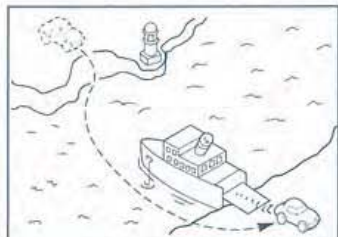
駐車場のターンテーブルなどで、ACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



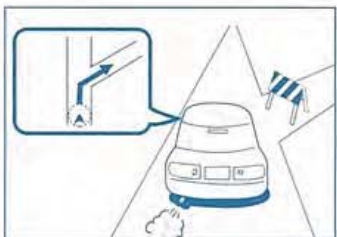
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



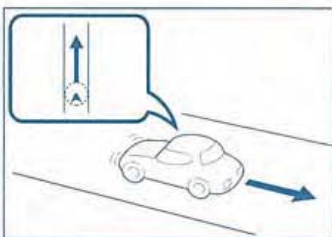
フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路(進入禁止など)を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。

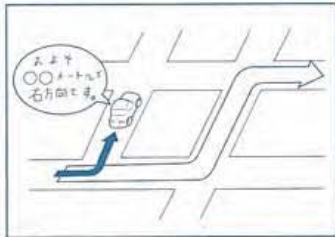


道路、地名データについて

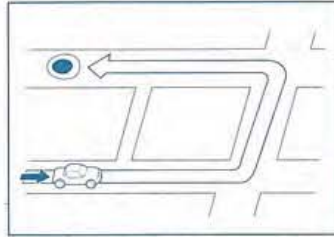
道路や地名は、地図ディスク作成後に変更される場合がありますので、実態と合わない場合があります。

ルート案内について

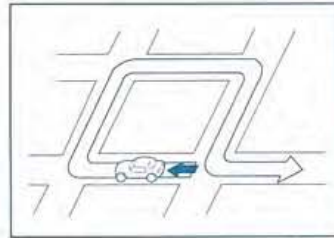
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってでる場合があります。



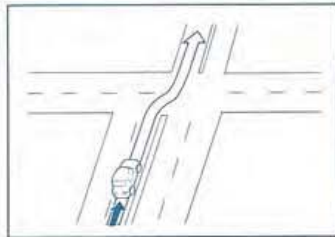
ルート探索時に、ルートが遠回りになる場合があります。



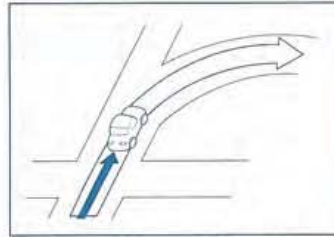
Uターンするルートを案内する場合があります。



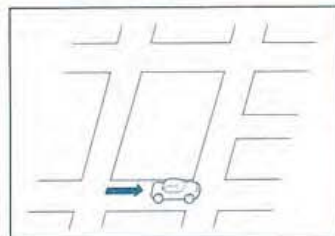
直線道路を走行中に、直進の案内が出る場合があります。(交差点の形状がわかりにくい場合など)



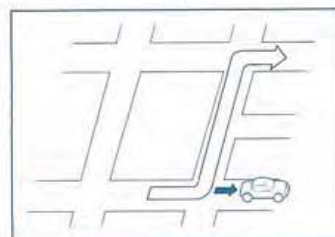
交差点で曲がるのに案内のない場合があります。



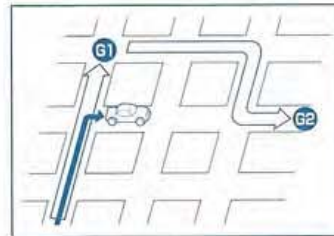
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わない場合があります。



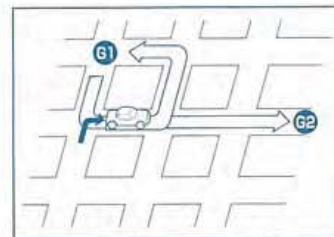
↓
ルート探索完了



複数目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索するともどるルートになります。



↓
再探索



- ・高速走行時の再探索時間が長い場合があります。
- ・タイヤを交換したとき現在地マークがずれる場合があります。
- ・現在地マークを手動で修正したときに、正しい位置に修正しない状態で走行すると、その後正しく位置を表示しません。
- ・再探索しても、ルートが変わらない場合があります。
- ・離島や周囲に案内可能な道路がないところが現在地・目的地・通過点として設定されている場合に、ルートが探索されないことがあります。
- ・現在地と目的地が近い場合にルートが表示されない場合があります。

MEMO

AUDIO & TV & DVD

オーディオ・テレビ・DVDの操作

ラジオ、MD、CD、DVD、TV等の操作方法

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

DVD・VTR

MEMO

15

目次

オーディオ・テレビ・DVDの操作 239

SECTION 1 はじめに 243

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明しています。

SECTION 2 基本操作 249

この章では、基本的な操作について説明しています。

SECTION 3 オーディオの使い方 265

この章では、ラジオ、CD、MD、MP3などの使い方について説明しています。

SECTION 4 テレビの使い方 289

この章では、テレビの使い方について説明しています。

SECTION 5 DVD/VTRの使い方 297

この章では、DVD/VTRの使い方について説明しています。

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

DVD/VTR

MEMO

SECTION 1 はじめに

この章では、ぜひ守っていただきたいことについて説明します。

1. ご使用になる前に	244
CD・DVDについて	245
MDについて	247
本機のお手入れについて	247
テレビについて	248
アンテナのお手入れについて	248

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

DVD/VCR

1.ご使用になる前に

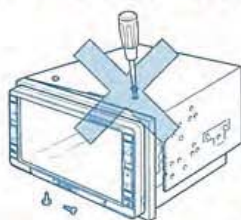


走行中のオーディオ操作は安全運転に支障がないように十分注意して行ってください。また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



交通事故の原因となります。

分解、改造はしないでください。



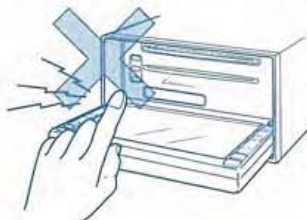
本機内部は、精密な構造になっていますので、万が一不具合が生じた場合にはお買い上げの販売店にご相談ください。

走行中運転者はテレビの操作を極力しないでください。また、車外の音が十分聞こえる音量でお楽しみください。



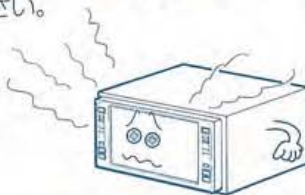
交通事故の原因となります。

モニター収納時指などを差し込まないように注意してください。



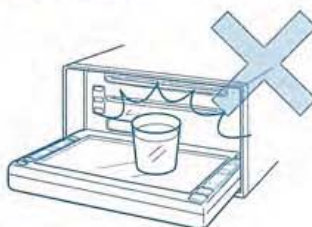
ケガをしたり、故障の原因となります。

故障したままの使用は絶対しないでください。煙、変な音、変なにおいがした場合、すぐに電源をOFFにしてください。



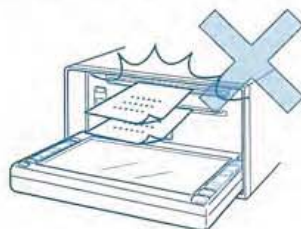
こんなときはすぐにオーディオの電源をOFFにしてください。

モニターの上にコップや缶など異物を置かないでください。また、モニターを倒したままにしないでください。



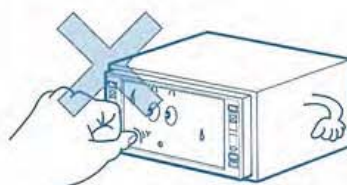
故障の原因となります。

CDまたはDVD差し込み口にはCDおよびDVD以外のものを絶対に入れないでください。



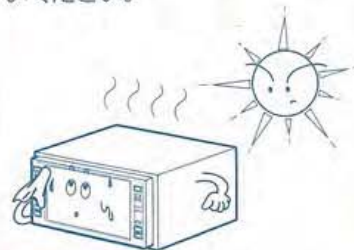
故障の原因となります。

モニターに強い力を加えたりしないでください。



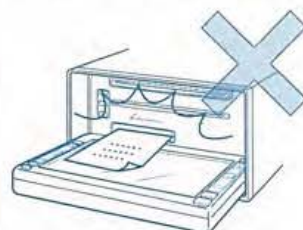
故障の原因となります。

車内温度には注意してください。夏期は車内温度が高くなりますので、車内の温度を下げてからお使いください。



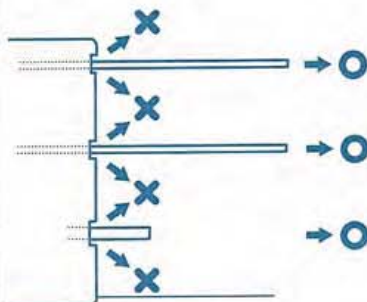
故障の原因となります。

MD差し込み口にはMD以外のものを絶対に入れないでください。



故障の原因となります。

本機からCD、DVDまたはMDを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。



CDまたはDVDに傷がつき、音とびをするおそれがあります。

CD・DVDについて

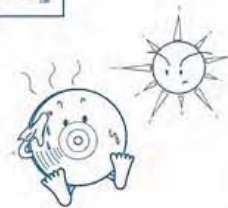
ポイント

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。
- 音楽用CD以外は使用しないでください。
- コピーコントロールCDは再生できない場合があります。
- CD-R（CD-Recordable）、CD-RW（CD-ReWritable）は、ディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できない場合があります。またファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWは再生できません。
- 音楽用CD・映像用DVDは下記のマークのついたCD・DVDを使用できます。



CD・DVDの取り扱いについて

- CD・DVDは直射日光をさけ、必ずケースにいれて保管してください。CDがそり、使用できなくなるおそれがあります。
- 記録面はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。
- ひびがはいったCD・DVDやそりが大きいCD・DVDは、使用しないでください。故障の原因となります。
- 記録面に触れないように持ってください。（虹色に光っている面）CD・DVDが汚れ、音とびをすることがあります。
- 汚れたCD・DVDを使用するとディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。CD・DVDが汚れたときは、市販のコンパクトディスク・クリーナでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。

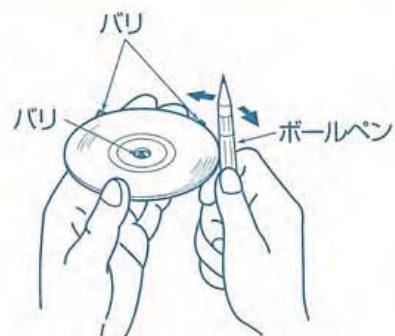


1.ご使用になる前に

ポイント

新しいCD・DVDについて

- 新しいCD・DVDをご使用になると、CD・DVDのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているCD・DVDを使用すると、“バリ”の破片がCD・DVDの信号面に付着し、音とびをする場合があります。



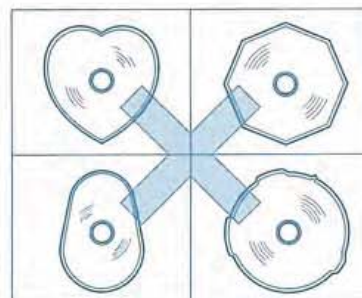
レンタルCD・DVDについて

- CD・DVDにセロハンテープやレンタルCD・DVDのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままCD・DVDプレーヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。



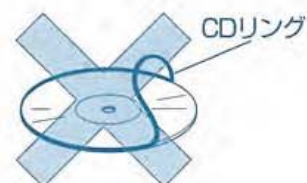
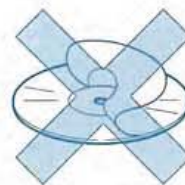
特殊形状CD・DVDについて

- ハート型や八角形など特殊形状のCD・DVDは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。



CD・DVDアクセサリについて

- 音質向上やCD・DVD保護用として市販されているアクセサリ（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。CD・DVDの厚さや外形寸法が変わるため、故障の原因となる場合があります。
- 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリ（CDリング・プロテクター）は使用しないでください。内部ではずれて再生できなくなったり取り出せなくなるため、故障の原因となる場合があります。



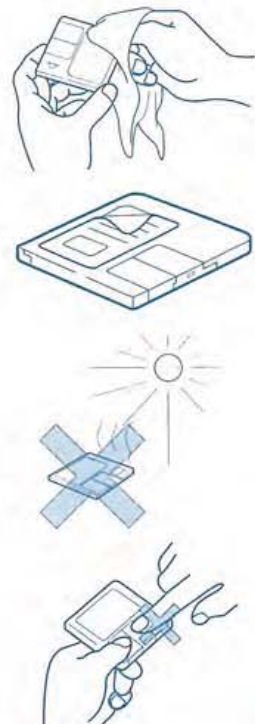
MDについて

ポイント

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります。（結露現象）この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。

MDの取扱いについて

- いつもよい音を楽しむため、定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。
- ラベルがはがれていたり、ネームテープが貼ってあるMDは使用しないでください。
- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。MDがそり、使用できなくなります。
- シャッターを手であけたり、記録面に触れないように持ってください。MDが汚れ、音とびをすることがあります。

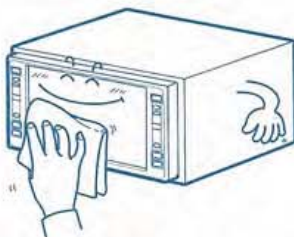


本機のお手入れについて

ポイント

- 汚れをおとすときは、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。

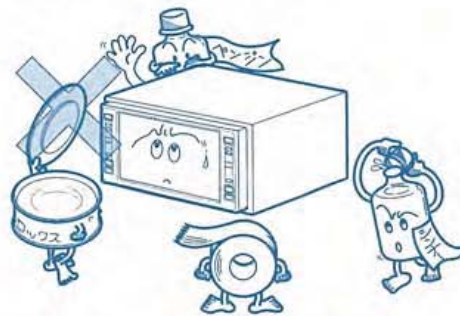
汚れがひどいとき、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布でしあげる。



タッチパネルは傷がつきやすいのでご注意ください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

1.ご使用になる前に

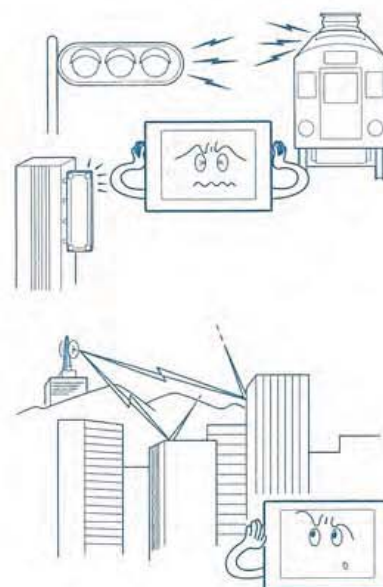
テレビについて

ポイント

- 液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。
- バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、セットしたチャンネルの記憶は全て消去されます。

車載テレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。この関係の主な例を以下に説明します。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音が入る場合があります。
- トンネル内にはいると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、テレビ、ラジオ等の送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。



アンテナのお手入れについて

ポイント

- TVアンテナはカーテレビシステム専用です。(カーラジオには接続できません。)
- フィルムTVアンテナ及びケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下する場合があります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

SECTION 2 基本操作

この章では、基本的な操作について説明します。

1. 電源の入れ方、モードの切り替え方	250
電源の入れ方	250
モードの切り替え方	250
2. 各モードの操作画面	251
3. 主音量の調整	252
4. 音質の調整	253
DSP（音場）の設定	254
DSP（音場）モードの設定	254
DSP（音場）の調整、記憶	254
DSP（音場）レベルのリセット	254
EQ（イコライザ）の調整	255
音質の設定	255
EQカーブの調整、記憶	255
EQカーブのリセット	256
POS（ポジションセレクト）の設定	256
ポジションの設定	256
音量バランスの調整	257
オートLOUDの設定	258
ノンフェーダ出力の設定	258
5. オーディオ画面の調整	259
画質調整画面の表示	259
ライト点灯時に昼画表示にするには	259
画面を消すときは	259
コントラスト（鮮明度）／明るさ調整	260
背景画（B.G.S.:Back Ground Screen）の切り替え	260
壁紙を切り替える	260
画像データの取り込み	261
6. テレビ・DVD・VTRの画質調整	262
画質調整画面の表示	262
ライト点灯時に昼画表示にするには	263
画面を消すときは	263
画質調整	263
画面モード切り替え	264

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

DVD/VTR

1.電源の入れ方、モードの切り替え方

エンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できます。

電源の入れ方

- 1 **PWR** を押す、または **SOURCE** を押して、各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると電源がONになります。

●電源を切るときは **PWR** を押します。



クイックリファレンス

- 1 **PWR** または **SOURCE** を押す
↓
選択

モードの切り替え方

- 1 **SOURCE** を押して、各オーディオモードのタッチスイッチをタッチすると、タッチしたモードがスクリーン表示（オンスクリーン表示）されます。

●各モードの操作画面を表示させるときは、**CONT** を押してください。

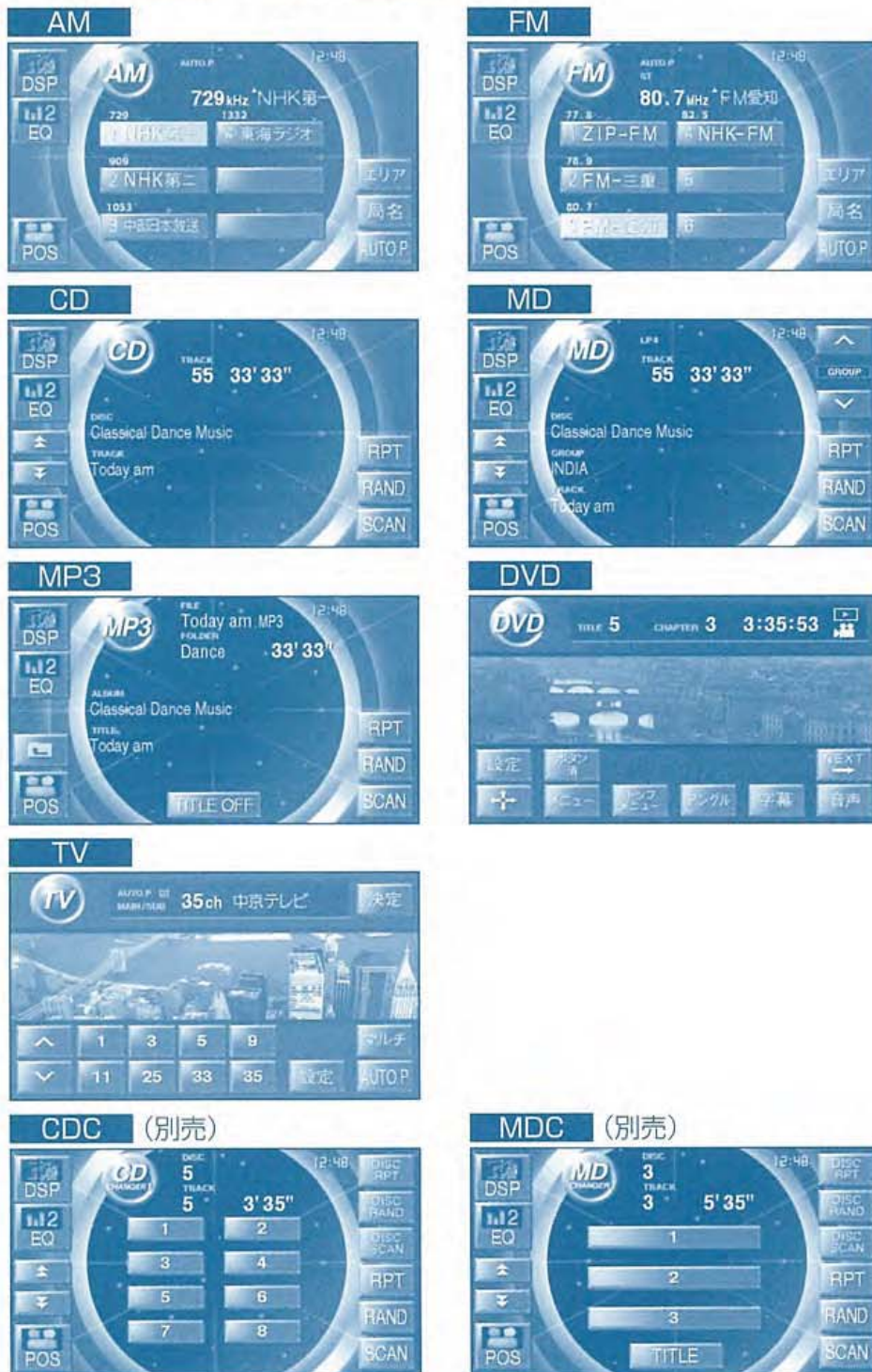


クイックリファレンス

- 1 **SOURCE** を押す

2.各モードの操作画面

各モードの操作画面は、次のように表示されます。



「優先画面を設定する」(195ページ)で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20秒以上(テレビ操作画面では約6秒以上)操作をしなかったときは、操作画面は自動解除されオンスクリーン表示に切り替わり、その後もとの画面にもどります。また、画面の切り替えを継続表示に設定すると、操作画面は自動解除されずに継続して表示されます。

ポイント ナビゲーション用の地図ディスクが差し込まれていない場合は、ナビゲーションの情報が画面に表示されません。また、地図ディスクが差し込まれていないときにオーディオを聞いているときでも画面に何も表示されないことがありますが、故障ではありません。

3.主音量の調整

1 VOLスイッチで調整します。

- 1回押すと1ステップずつ音量が変わります。また、押し続けると音量が変わり続けます。

-  (上側) : 音量UP (大きくなる)
-  (下側) : 音量DOWN (小さくなる)



クイックリファレンス

1



ポイント

安全運転に支障のないように適度な音量でお聞きください。

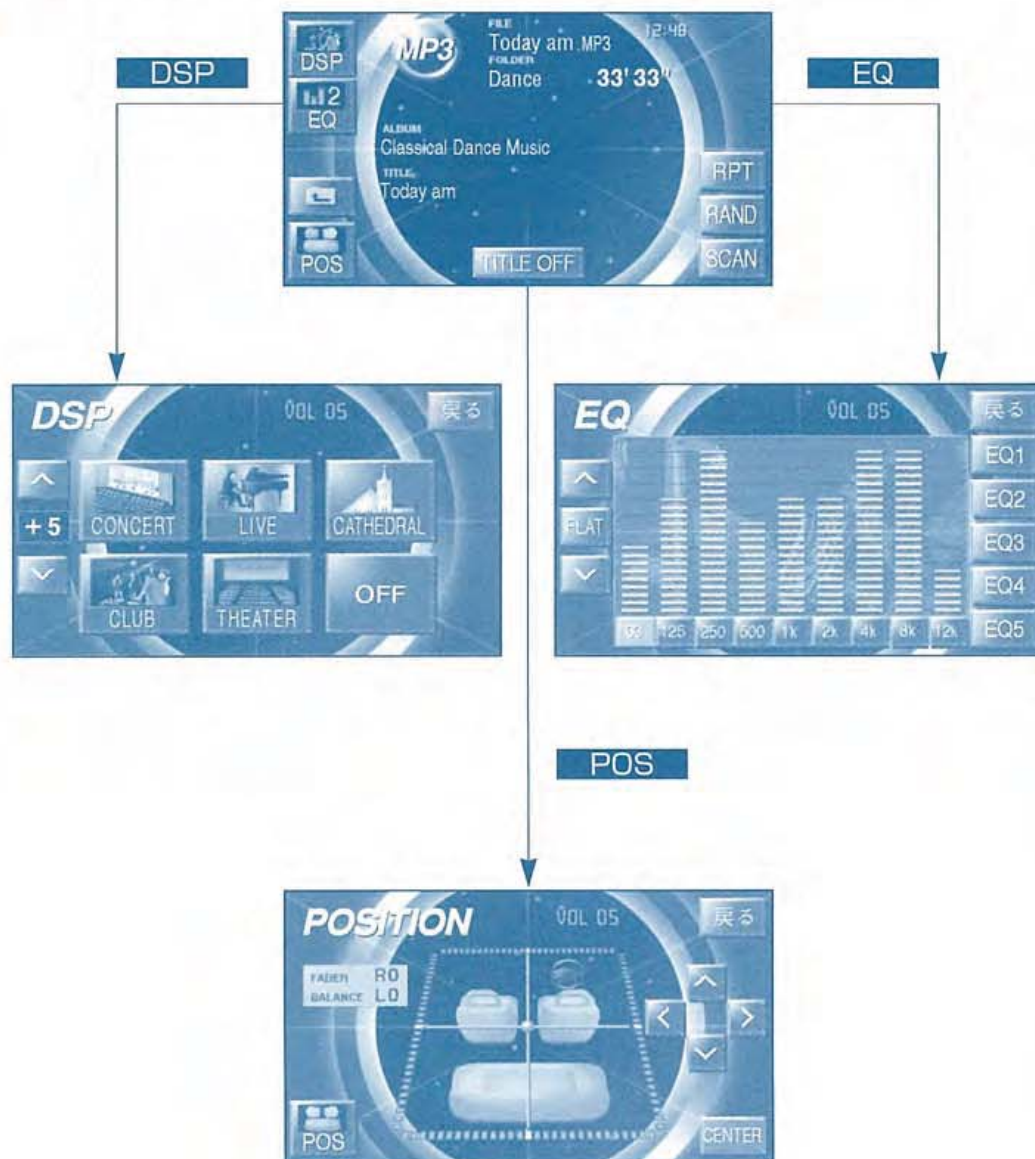
4.音質の調整

音質の調整は、各モードの操作画面を表示させているときに、DSP、EQ、POSのいずれかをタッチするとそれぞれの調整ができます。各モードから調整を行っても共通で記憶されています。

クイックリファレンス

1

選択



TVモードのときは、操作モードから **設定** にタッチすると音質調整のタッチスイッチが表示されます。

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

オプション

4.音質の調整

DSP（音場）の設定

再生する音楽に残響音を加え、あらかじめ設定されているさまざまな環境の臨場感を擬似的に再現できます。

DSP（音場）モードの設定

- 1 タッチスイッチにタッチすると、表のような音場モードになります。
- 設定完了後は **戻る** にタッチしてください。
- 設定された音場モードは記憶され、直前の操作画面にもどります。



タッチスイッチ	音場モードの種類
CONCERT	コンサートホール
LIVE	ライブハウス
CATHEDRAL	残響音の多い教会
CLUB	ディスコ、クラブ
THEATER	映画館・劇場
OFF	DSP OFF

クイックリファレンス

DSP(音場)モードの設定

1

選択



DSP（音場）の調整、記憶

あらかじめ設定されている各モードのDSP（音場）とは別にお好みのレベルでDSP（音場）を調整、記憶することができます。

- 1 お好みの音場モードで画面左の **▲**、**▼** にタッチします。
- 調整レベルは+側、-側各5段階です。
- 2 調整した音場モードを“ピーツ”と音がするまでタッチします。



クイックリファレンス

DSP(音場)の調整、記憶

1



2

選択



ポイント DSP（音場）レベルを調整中に、選択されている音場モードとは別の音場モードを設定した場合は調整レベルは記憶されません。

DSP（音場）レベルのリセット

現在、記憶されているDSP（音場）レベルをメーカー調整値（初期値）にもどすことができます。

- 1 **OFF** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。
- 音場レベルが初期値にリセットされます。

クイックリファレンス

DSP(音場)レベルのリセット

1

OFF



EQ (イコライザ) の調整

お聞きになる音楽ジャンルやソースによって好みの音質で聞けるようにイコライザで音質を調整できます。

音質の設定

あらかじめ設定されているイコライザカーブを選択し、好みの音質に設定できます。

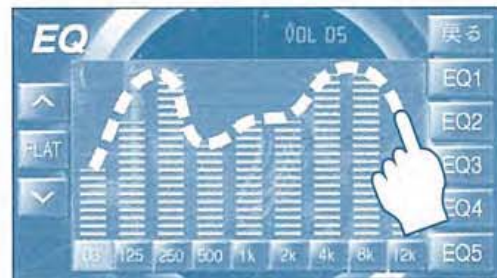


タッチスイッチ	音質モードの種類
FLAT	EQ補正なし
EQ1	POPS
EQ2	ROCK
EQ3	JAZZ
EQ4	CLASSIC
EQ5	VOCAL

- 1 タッチスイッチにタッチすると、表のような音質モードになります。
- 設定完了後は「戻る」にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。

EQカーブの調整、記憶

あらかじめ設定されているイコライザカーブとは別にお好みの音質にイコライザカーブを設定することができます。



- 1 お好みのイコライザカーブをイメージして指でゆっくり画面をタッチします。
- 2 微調整するときは、調整したい周波数バー、または周波数スイッチに直接タッチし、画面左の「▲」、「▼」にタッチします。
- 選択された周波数スイッチが水色になります。
- 3 記憶したいスイッチ「EQ1」～「EQ5」を「ピーッ」と音がするまでタッチします。
- 記憶されたイコライザカーブで設定できるようになります。
- 設定完了後は「戻る」にタッチしてください。設定された音質モードは記憶され、直前の操作画面にもどります。



ポイント

微調整時に「▲」、「▼」にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度「▲」、「▼」にタッチしてください。

クイックリファレンス

音質の設定

1

選択



クイックリファレンス

EQカーブの調整、記憶

1

イコライザ
カーブ

2



3

選択



4.音質の調整

EQカーブのリセット

現在、記憶されているイコライザカーブをあらかじめ設定されているイコライザカーブ（メーカー初期値）にもどすことができます。

- 1 **FLAT** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。
- イコライザカーブが初期値にリセットされます。



クイックリファレンス

EQカーブのリセット

1

FLAT

POS（ポジションセレクト）の設定

人数、乗車位置に合わせて、音場感が楽しめる音像定位に切り替えることができます。

切り替えたポジション（位置）に対して前後左右の音量バランスを調整することができます。

ポジションの設定

- 1 POS設定画面に表示された座席の絵をタッチするとポジションが切り替わります。
- 設定されたポジションは橙色に表示が替わります。再びタッチすると設定は解除されます。表のような5つのポジションに設定できます。
- OFF** にタッチすると全ての設定は解除されます。
- 設定完了後は **戻る** にタッチしてください。設定されたポジションは記憶され、直前の操作画面に表示がもどります。



クイックリファレンス

ポジションの設定

1

選択



表示	ポジション（位置）
	運転席
	助手席
	前席
	後席
	全席

ワンポイント

全席を設定するときは前席からタッチしてください。

クイックリファレンス

音量バランスの調整

1

BALANCE
FADER



2

車内図



音量バランスの調整

設定したポジション別に前後左右の音量バランスを調整することができます。

1

POS設定画面で
BALANCE FADER にタッチして音量バランス調整画面を表示します。

2

お好みのバランスポイントをタッチします。

- 微調整するときは **▲**、**▼**、**◀**、または **▶** にタッチしてください。
- 調整完了後は **戻る** にタッチしてください。

設定された音質バランスは記憶され、直前の操作画面にもどります。

再度ポジション設定を行いたいときは、**POS** にタッチして切り替えてください。

- 調整、記憶した音量バランスはポジション別に独立して記憶されています。記憶されたPOS設定画面を呼び出すと、ポジションごとに音量バランスが表示されます。
- **CENTER** にタッチすると、音量バランスの設定がリセットされます。



ポイント

微調整時に **▲**、**▼**、**◀**、または **▶** にタッチし続けると連続的に変化しますが、センター値になった場合は停止するので、再度 **▲**、**▼**、**◀**、または **▶** にタッチしてください。

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

DVD/ブルーレイ

4.音質の調整

オートLOUDの設定

小音量時に聞いているときなどの、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。

- 1 **INFO** を押します。
- 2 **設定** にタッチします。
- 3 オートLOUDの **ON**、または **OFF** にタッチします。

●タッチしたタッチスイッチが水色になります。

- 4 **設定完了** にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 **INFO**
- 2 **設定**
- 3 **【オートLOUD】**
ON
OFF
- 4 **設定完了**

ノンフェーダ出力の設定

サブウーファーを接続したときにお好みの出力レベルに調整することができます。

- 1 **INFO** を押します。
- 2 **設定** にタッチします。
- 3 ノンフェーダ出力の **▲**・**▼** にタッチします。

●出力レベルは4段階の設定ができます。

- 4 **設定完了** にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 **INFO**
- 2 **設定**
- 3 **【ノンフェーダ出力設定】**
▲
▼
- 4 **設定完了**

5.オーディオ画面の調整

オーディオ操作画面のコントラストや明るさをお好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。

（初期状態）

●ライト消灯時…＜昼画表示＞

●ライト点灯時…＜夜画表示＞



●昼画表示＜ライト消灯時＞



●夜画表示＜ライト点灯時＞

クイックリファレンス

- 1 **DISP** をタッチする。
↓
選択
- 2 **調整完了** をタッチする。

クイックリファレンス

- 1 **昼画面** をタッチする。

クイックリファレンス

- 1 **画面消** をタッチする。

画質調整画面の表示

- 1 各モードの操作画面で、**DISP** を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、**調整完了** にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。



ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 **昼画面** にタッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
- 昼画表示のときは、タッチスイッチが水色になります。



画面を消すときは

- 1 **画面消** にタッチします。
- 再度、画面を表示させるには **CONT** または **SOURCE** を押します。

ポイント

「優先画面を設定する」（195ページ）で画面の切り替えを自動解除に設定すると、操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、画面に何も表示されなくなります。（**画面消** にタッチした状態にもどります。）

5.オーディオ画面の調整

コントラスト（鮮明度）／明るさ調整

■コントラスト

- 1 強くするときは**強**、弱くするときは**弱**にタッチします。

■明るさ

- 1 明るくするときは**明**、暗くするときは**暗**にタッチします。

ツボ点

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

クイックリファレンス

■コントラスト

1



■明るさ

1



背景画 (B.G.S.:Back Ground Screen) の切り替え

情報画面やオーディオの操作画面の背景をお好みに合わせて切り替え、表示することができます。また、あらかじめCD-Rに記録した画像データを取り込むこともできるので、お気に入りの壁紙を背景画として表示することができます。

壁紙を切り替える

- 1 **INFO** を押します。
- 2 **設定** にタッチします。
- 3 壁紙の **1**、**2**、**3**、**カスタム** のいずれかにタッチします。
 - タッチしたタッチスイッチが水色になります。
 - **カスタム** にタッチすると取り込んだ画像が設定されます。(画像データを取り込んでいない場合、**カスタム** はタッチできません。)
 - 画像の取り込みは次ページを参照してください。
- 4 **設定完了** にタッチします。



クイックリファレンス

壁紙を切り替える

1



2



3【壁紙】

選択



4

設定完了



クイックリファレンス

■ 画像データの取り込み

1 CD-R差し込み



画像データの取り込み

CD-Rに記録したお好みの画像データを壁紙として表示することができます。

- 1 地図DVD-ROMを取り出し、記録したCD-Rを、DVD挿入口に差し込みます。
- CD-Rを差し込むと「データが読めません」のメッセージが表示されます。
- 2 **INFO**を押します。
- 3 **設定**にタッチします。
- 4 壁紙の**書換**にタッチします。
- 5 画像編集画面で壁紙に設定するデータにタッチします。
- 複数のデータがある場合は、**▲**、**▼**にタッチすると、データを切り替えて表示することができます。
- 6 **壁紙**にタッチします。
- 7 **戻る**にタッチします。
- **プレビュー**にタッチすると、選択した画像を表示することができます。



● プレビュー画面



ワンポイント

- 壁紙に使用できる取り込み画像は下記の条件で書き込まれたCD-Rになります。下記の条件以外で書き込まれたファイルは、リスト表示できなかったり、ファイル名を正しく表示できない場合があります。
- ディスクフォーマット：ISO9660規格
- 表示とファイル数：100ファイルまで
- 画像容量：1.5MB以下（1ファイル当たり）
- 画像サイズ：横800×縦480dot以下
- 表示ファイル名：ISO9660 LEVEL1方式
- 表示文字数：半角8文字（+.jpg）まで
- 表示拡張子：.jpg（JPEG2000は非対応）
- 表示ファイル：ルートディレクトリのみ
- 書き込み方式：シングルセッションのみ
- 推奨サイズを超える場合は、プレビューおよび取り込みできません。
- 推奨サイズより小さい場合は、縦横ともセンタリング（中央表示）して表示します。
- 画像データの取り込みは1画面のみになります。

6.テレビ・DVD・VTRの画質調整

テレビ・DVD・VTR（オプション）画面のコントラストや明るさ、色などをお好みに合わせて調整することができます。

画面を見やすくするため、ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により昼画／夜画に表示が切り替わります。

（初期状態）

●ライト消灯時・・・＜昼画表示＞

●ライト点灯時・・・＜夜画表示＞



●昼画表示＜ライト消灯時＞



●夜画表示＜ライト点灯時＞

画質調整画面の表示

- 1 テレビ・VTR画面で、**DISP**を押すと、画質調整画面になります。
- 2 調整が終了したら、**調整完了**にタッチする、または約20秒以上操作をしなかったときは、自動で設定し表示していた画面にもどります。



クイックリファレンス

- 1 **DISP**
↓
選択
- 2 **調整完了**

クイックリファレンス

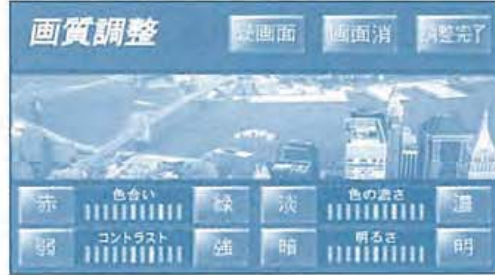
1

昼画面



ライト点灯時に昼画表示にするには

- 1 **昼画面** にタッチすることにより、昼画表示と夜画表示が切り替わります。
- 昼画表示のときは、タッチスイッチが水色になります。



クイックリファレンス

1

画面消



画面を消すときは

- 1 **画面消** をタッチします。
- 再度、画面を表示させるには **CONT** または **SOURCE** を押します。

ポイント

NAVI を押すと現在地画面を表示することができます。

クイックリファレンス

■色合い

1

緑

・

赤



■色の濃さ

1

濃

・

淡



■コントラスト

1

強

・

弱



■明るさ

1

明

・

暗



画質調整

■色合い

- 1 緑色を強くするときは **緑**、赤色を強くするときは **赤** にタッチします。

■色の濃さ

- 1 濃くするときは **濃**、淡くするときは **淡** にタッチします。

■コントラスト

- 1 強くするときは **強**、弱くするときは **弱** にタッチします。

■明るさ

- 1 明るくするときは **明**、暗くするときは **暗** にタッチします。

ポイント

昼画・夜画それぞれ独立して調整することができます。

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

リモコン

6.テレビ・DVD・VTRの画質調整

画面モード切り替え

- 1 テレビ、DVD、VTR操作画面で **設定** にタッチします。
- 2 **WIDE** にタッチします。
●ワイドモード切り替え画面になります。
- 3 **標準**、**ワイド1**、**ワイド2**、または **ワイド3** にタッチします。
●ワイドモードを選択します。



クイックリファレンス

- 1 **設定**
↓
- 2 **WIDE**
↓
- 3 **選択**

■標準画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）で両端が黒く表示されます。



■ワイド1画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に均等に拡大して表示します。



■ワイド2画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を左右方向に非均等に拡大して表示します。



■ワイド3画モード

たて3：よこ4の割合の画面（普通のテレビ画面の大きさ）を上下左右方向に均等に拡大して表示されます。

- ワイド画面放送を受信するときは、このモードに切り替えてください。



SECTION 3 オーディオの使い方

この章では、ラジオ、CD、MD、MP3などの使い方について説明します。

1. ラジオの使い方	268
ラジオの聞き方	268
聞きたい放送局を選局する	268
通常選局	268
自動選局	268
プリセットスイッチ選局	268
放送局を記憶させる	269
マニュアル（手動）での記憶	269
AUTO.P（自動）での記憶	269
AUTO.Pで記憶させた放送局の変更	269
エリアスイッチについて	270
局名スイッチについて	270
ラジオを止める	271
2. CDプレーヤーの使い方	272
CDの聞き方	272
聞きたい曲を選曲する	272
早送り・早戻しする	273
聞きたい曲を探す	273
同じ曲を繰り返し聞く	273
曲の順番をランダムに聞く	273
CDを止める	273
3. CDチェンジャーの使い方	274
CDの聞き方	274
聞きたい曲を選曲する	274
早送り・早戻しする	274
聞きたいCDを選ぶ	274
チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す	275
聞きたい曲を探す	275
聞きたいCDを探す	275
聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く	275
いま聞いている曲を繰り返し再生する	275
いま聞いているCDを繰り返し再生する	275
曲の順番をランダムに聞く	275
いま聞いているCDの中からランダムに聞く	275
チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く	275
CDを止める	275

4. MDプレーヤーの使い方	276
MDの聞き方	276
聞きたい曲を選曲する	276
早送り・早戻しする	277
聞きたいグループを選ぶ	277
聞きたい曲を探す	277
同じ曲を繰り返して聞く	277
曲の順番をランダムに聞く	278
MDを止める	278
5. MDチェンジャーの使い方	279
MDの聞き方	279
聞きたい曲を選曲する	279
早送り・早戻しする	279
聞きたいMDを選ぶ	279
チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す	280
聞きたい曲を探す	280
聞きたいMDを探す	280
聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く	280
いま聞いている曲を繰り返し再生する	280
いま聞いているMDを繰り返し再生する	280
曲の順番をランダムに聞く	280
いま聞いているMDの中からランダムに聞く	280
チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く	280
MDのタイトルや曲名などを表示する	280
MDを止める	280
6. MP3プレーヤーの使い方	281
MP3の聞き方	281
聞きたいフォルダを選ぶ	282
聞きたい音楽ファイルを選ぶ	282
フォルダ・ファイル切り替えスイッチから選ぶ	282
選曲・頭出しスイッチから選ぶ	282
早送り・早戻しする	282
1つ上の階層を表示する	283
現在の階層を表示する	283
聞きたい音楽ファイルを探す	283
同じ音楽ファイルを繰り返して聞く	283
順番をランダムに聞く	284
音楽ファイル情報などを表示する	284
MP3を止める	284

MP3について	285
再生可能なMP3ファイルの規格について	285
ID3タグについて	285
使用できるメディアについて	285
使用できるディスクのフォーマットについて	286
ファイル名について	287
マルチセッションについて	287
MP3の再生について	287
MP3の演奏時間表示について	287
MP3ファイル、フォルダのリスト表示順番	287
MP3ファイルの作り方、楽しみ方	288
インターネット上のMP3音楽配信サイトから入手する場合	288
音楽CDからMP3ファイルに変換する場合	288
CD-Rに書き込む場合	288

1.ラジオの使い方



ラジオの聞き方

- 1 **SOURCE**を押します。
- 2 AMは**AM**に、FMは**FM**にタッチします。

聞きたい放送局を選局する

通常選局

- 1 **▲**または**▼**を押します。
- 押すごとに1ステップずつUP/DOWNします。(1ステップはAM 9kHz、FM 0.1MHzです) **▲** (上側) : 周波数UP (高く)、**▼** (下側) : 周波数DOWN (低く)

自動選局

- 1 **▲**または**▼**を“ピッ”と音がするまで押します。
- 現在、画面に表示されている周波数に一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で解除したいときは、もう一度押すと解除します。

ワンポイント

受信電波の弱い地域では、自動選局することができないことがあります。

プリセットスイッチ選局

- 1 記憶されている放送局のプリセットスイッチにタッチして選局できます。

クイックリファレンス

- 1 **SOURCE**
- 2 **AM**
FM

クイックリファレンス

- 通常選局
- 1 **▲**
▼
- 自動選局
- 1 **▲**
▼
- プリセットスイッチ選局

選択

放送局を記憶させる

放送局を記憶させるにはマニュアル（手動）とASM（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

マニュアル（手動）での記憶

“AUTO.P” または “AREA.P” が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P** または **エリア** をタッチすると、AUTO.Pまたはエリアからマニュアルに切り替わります。

- 1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。
- 放送局（周波数）が記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

AUTO.P（自動）での記憶

- 1 **AUTO.P** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。
- AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。“ピーツ”と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、**AUTO.P** にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

AUTO.Pで記憶させた放送局の変更

- 1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。

ポイント

- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、チューニングスイッチで記憶した放送局とAUTO.Pスイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信感度の良い放送局を周波数の低い順に6局まで自動的に記憶します。
- 受信できた放送局が6局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

クイックリファレンス

マニュアル（手動）での記憶

- 1   
- 2 

AUTO.P（自動）での記憶

- 1 

AUTO.Pで記憶させた放送局の変更

- 1   
- 2 

1.ラジオの使い方

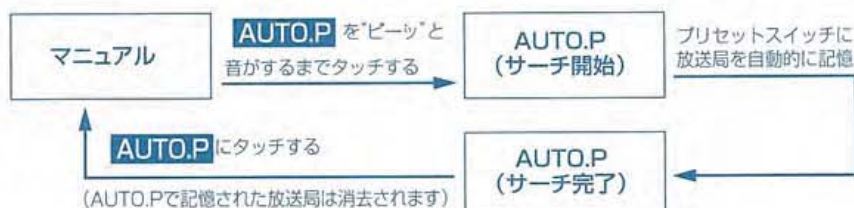
AUTO.Pについて

AUTO.Pは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶させた放送局は記憶されています。

ふだんお聞きになる放送局をマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶した放送局は呼び出すことができます。

AUTO.P動作中または動作後に **AUTO.P** にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P動作前の状態にもどります。

(このときAUTO.Pで記憶した放送局は消去されます。) AUTO.Pからマニュアルへの切り替えは下記になります。



エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局の受信周波数がわからないときに、その地域の放送局の表示・選局ができます。

1 エリアにタッチします。

- “AREA.P” の表示と、その地域で放送されている放送局名と周波数が表示されます。
- 表示されている放送局を選ぶときは、周波数の表示されているプリセットスイッチをタッチします。
- もう一度 **エリア** にタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

1

エリア



局名スイッチについて

ラジオを受信したとき、同じ周波数の放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。

1 局名にタッチします。

- 現在、聞いている放送局名を選択します。(最大3局まで選択することができます。)



クイックリファレンス

1

局名



ポイント

放送が受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

クイックリファレンス

1

PWR



1 PWR を押します。

- もう一度押すと、電源を切る前の受信放送局（周波数）が再受信されます。

ラジオを止める



はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

レビュー

2.CDプレーヤーの使い方



ポイント

CDにタイトルや曲名などが記録されているときは表示することができます。
 また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示できます。
 CD-TEXT表示は、収録タイトル文字数の多いディスクでは表示できない文字があります。

CDの聞き方

CD差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。

- 1 CDが差し込まれてるときに **SOURCE** を押します。
 - 2 **CD** にタッチします。
- 再生を始めます。

クイックリファレンス

- 1 **SOURCE**
- 2 **CD**

聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

- 1 **▲** または **▼** を押します。
- **▲**（上側）：次曲を選ぶとき、**▼**（下側）：前曲を選ぶとき
 聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは **▲** を押し、前にあるときは **▼** を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス

- 1 **▲** / **▼**

早送り・早戻しする

クイックリファレンス



いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- 1 **FF**、**FR**を“ピッ”と音がするまで押す方法、または**FF**、**FR**にタッチし続ける方法があります。

- **FF**（上側）：曲を進めるとき、**FR**（下側）：曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

聞きたい曲を探す

クイックリファレンス



- 1 **SCAN**にタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度**SCAN**にタッチするとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

クイックリファレンス



- 1 **RPT**にタッチします。

- 一度**RPT**にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度**RPT**にタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

クイックリファレンス



- 1 **RAND**にタッチします。

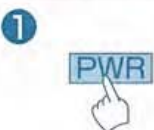
- 一度**RAND**にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度**RAND**にタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

CDを止める

クイックリファレンス

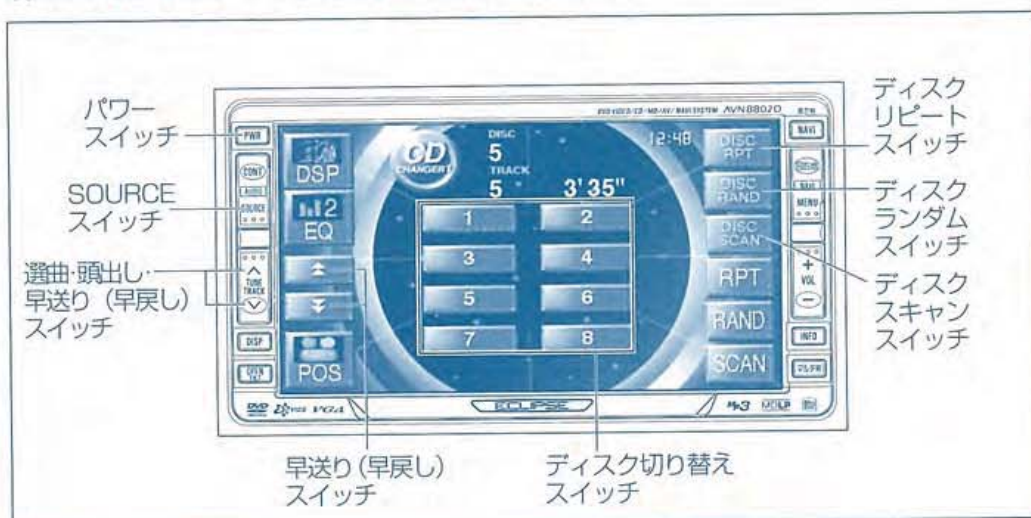


- 1 **PWR**を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

3.CDチェンジャーの使い方

別売のCDチェンジャーを接続すると操作できます。



CDの聞き方

- 1 **SOURCE** を押します。
- 2 CDチェンジャー1台を接続している場合は **CDC1** に、CDチェンジャー2台を接続している場合は **CDC1** または **CDC2** にタッチします。

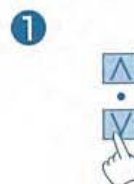
クイックリファレンス



聞きたい曲を選曲する

「CDプレーヤーの使い方」(272ページ) を参照してください。

クイックリファレンス



早送り・早戻しする

「CDプレーヤーの使い方」(前ページ) を参照してください。

クイックリファレンス



聞きたいCDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいCDを選ぶことができます。

- 1 聞きたいCDのディスク切り替えスイッチをタッチします。
- 選択されたCDの番号が反転します。

クイックリファレンス



ポイント ディスク切り替えスイッチは、CDチェンジャーに挿入できるCDの枚数分を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。

クイックリファレンス

聞きたい曲を探す

1

SCAN

聞きたいCDを探す

1

DISC SCAN

クイックリファレンス

いま聞いている曲を繰り返し再生する

1

RPT

いま聞いているCDを繰り返し再生する

1

DISC RPT

クイックリファレンス

いま聞いているCDの中からランダムに聞く

1

RAND

チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

1

DISC RAND

クイックリファレンス

1

PWR

チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す

聞きたい曲を探す

「CDプレーヤーの使い方」(273ページ)を参照してください。

聞きたいCDを探す

1 DISC SCAN にタッチします。

- CDチェンジャー内全CDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するCDになったら、もう一度DISC SCAN にタッチするとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じCDを繰り返し聞く

いま聞いている曲を繰り返し再生する

「CDプレーヤーの使い方」(273ページ)を参照してください。

いま聞いているCDを繰り返し再生する

1 DISC RPT にタッチします。

- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度DISC RPT にタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

いま聞いているCDの中からランダムに聞く

「CDプレーヤーの使い方」(273ページ)を参照してください。

チェンジャー内全CDの中からランダムに聞く

1 DISC RAND にタッチします。

- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度DISC RAND にタッチすると解除されます。

ポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

CDを止める

1 PWR を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

4.MDプレーヤーの使い方



ワンポイント

- MDにタイトルや曲名などが記録されているとき表示することができます。また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示します。
- MDLP方式で録音されたMDは録音状態によって、"LP4 (4倍モード)"、"LP2 (2倍モード)"を表示します。また、グループを設定している場合は **GROUP A**、**GROUP V** を表示します。

MDの聞き方

MD差し込み口にMDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。また、

1 MDが差し込まれてるときに **SOURCE** を押します。

2 **MD** にタッチします。

- 再生を始めます。

クイックリファレンス



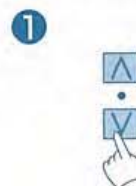
聞きたい曲を選曲する

聞きたい曲の頭出しができます。

1 **▲** または **▼** を押します。

- **▲** (上側) : 次曲を選ぶとき、**▼** (下側) : 前曲を選ぶとき
聞きたい曲がいま聞いている曲より後ろにあるときは **▲** を押し、前にあるときは **▼** を押します。また、表示部にいま選ばれている曲番が表示されます。

クイックリファレンス



早送り・早戻しする

クイックリファレンス



いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

- 1 **F**、**R**を“ピッ”と音がするまで押す方法、または**F**、**R**にタッチし続ける方法があります。

- **F**（上側）：曲を進めるとき、**R**（下側）：曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

聞きたいグループを選ぶ

クイックリファレンス



MDLP方式でグループを作成し録音されたディスクはグループ単位で選ぶことができます。また、グループ名が記録されていれば表示します。

- 1 **G** または **V** にタッチします。

- **G**（上側）：次のグループを選ぶとき

V（下側）：前のグループを選ぶとき

聞きたいグループが今聞いているグループより後ろにあるときは **G** にタッチし、前にあるときは **V** にタッチします。

- 選択されたグループの最初の曲を再生します。

ポイント

グループの設定がない曲も、1つの曲を1グループとして再生します。

聞きたい曲を探す

クイックリファレンス



- 1 **S** にタッチします。

- 全曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **S** にタッチするとその曲で再生を続けます。

同じ曲を繰り返して聞く

クイックリファレンス



- 1 **R** にタッチします。

- 一度 **R** にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度 **R** をタッチすると解除されます。

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

DVD/VCR

4.MDプレーヤーの使い方

曲の順番をランダムに聞く

1 **RAND** にタッチします。

- 一度 **RAND** にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 **RAND** にタッチすると解除されます。

ポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めているので、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

クイックリファレンス

1



MDを止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

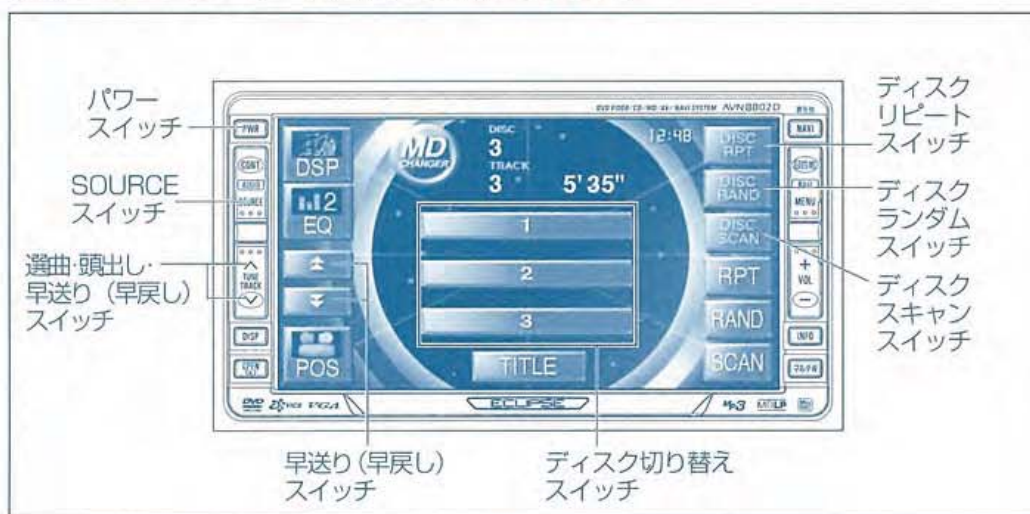
クイックリファレンス

1



5.MDチェンジャーの使い方

別売のMDチェンジャーを接続すると操作できます。



ポイント

MDにタイトルや曲名などが記録されているとき表示することができます。
また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示できます。

クイックリファレンス

- 1 SOURCE
- 2 MDC

クイックリファレンス

- 1

クイックリファレンス

- 1

クイックリファレンス

- 1 選択

MDの聞き方

- 1 SOURCE を押します。
- 2 MDC をタッチします。

聞きたい曲を選曲する

「MDプレーヤーの使い方」(276ページ)を参照してください。

早送り・早戻しする

「MDプレーヤーの使い方」(277ページ)を参照してください。

聞きたいMDを選ぶ

チェンジャーの中から聞きたいMDを選ぶことができます。

- 1 聞きたいMDのディスク切り替えスイッチをタッチします。
- 選択されたMDの番号が反転します。

ポイント

ディスク切り替えスイッチは、MDチェンジャーに挿入できるMDの枚数分を表示し、挿入したディスク番号のみ選択することができます。

5.MDチェンジャーの使い方

チェンジャー内の全MDから聞きたい曲やMDを探す

聞きたい曲を探す

「MDプレーヤーの使い方」(277ページ)を参照してください。

聞きたいMDを探す

- 1 **DISC SCAN** にタッチします。

- MDチェンジャー内全MDの1曲目の始めの部分を10秒間だけ順に再生します。希望するMDになったら、もう一度**DISC SCAN**にタッチするとそのまま再生を続けます。

聞きたい曲や同じMDを繰り返し聞く

いま聞いている曲を繰り返し再生する

「MDプレーヤーの使い方」(277ページ)を参照してください。

いま聞いているMDを繰り返し再生する

- 1 **DISC RPT** にタッチします。

- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度**DISC RPT**にタッチすると解除されます。

曲の順番をランダムに聞く

いま聞いているMDの中からランダムに聞く

「MDプレーヤーの使い方」(278ページ)を参照してください。

チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

- 1 **DISC RAND** にタッチします。

- 一度設定すると解除するまで繰り返します。もう一度**DISC RAND**にタッチすると解除されます。

ポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

MDのタイトルや曲名などを表示する

- 1 **TITLE** にタッチします。

- タイトルや曲名などの表示中は、**TITLE** が **TITLE OFF** に切り替わり、**TITLE OFF** にタッチするとDISC切り替えスイッチが表示が切り替わります。

MDを止める

- 1 **PWR** を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

クイックリファレンス

聞きたい曲を探す

- 1 **SCAN**

聞きたいMDを探す

- 1 **DISC SCAN**

クイックリファレンス

いま聞いている曲を繰り返し再生する

- 1 **RPT**

いま聞いているMDを繰り返し再生する

- 1 **DISC RPT**

クイックリファレンス

いま聞いているMDの中からランダムに聞く

- 1 **RAND**

チェンジャー内全MDの中からランダムに聞く

- 1 **DISC RAND**

クイックリファレンス

- 1 **TITLE**

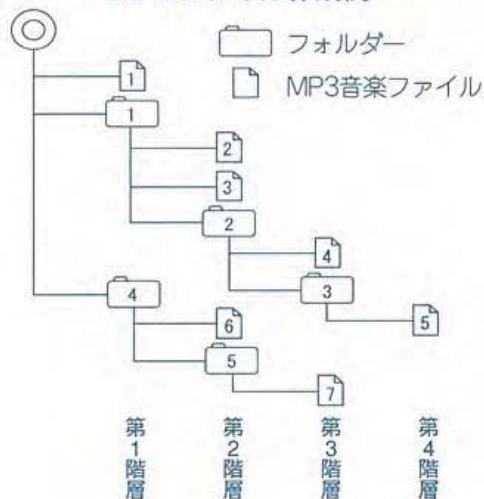
クイックリファレンス

- 1 **PWR**

6.MP3プレーヤーの使い方



MP3ファイル作成例



ポイント

- CDにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されているときは表示することができます。また、表示文字数はアルファベット・カタカナ・記号の半角文字では最大28文字、漢字・ひらがなの全角文字では最大14文字まで表示できます。
- ここでの操作説明は、MP3ファイル作成例をもとに説明しています。

クイックリファレンス



MP3の聞き方

CD差し込み口にCDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。また、CDが差し込まれてるときに **SOURCE** を押し、**MP3** にタッチすると再生を始めます。

ポイント

- CDを差し込むと、差し込まれたCDが音楽CDかMP3かをチェックするため、約2秒間CDプレーヤーの画面を表示します。
- 通常は、1 → 2 → 3 → 4 → 5 → 6 → 7 の順に再生します。
- 同じ階層に複数のMP3音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語 (SJISコード) の昇順に再生します。

6.MP3プレーヤーの使い方

聞きたいフォルダを選ぶ

ディスクの中から聞きたいフォルダを選ぶことができます。

1 聞きたいフォルダ () にタッチします。

● 選択されたフォルダ内の音楽ファイルが表示されます。

クイックリファレンス

1



聞きたい音楽ファイルを選ぶ



フォルダの中から聞きたい音楽ファイルを選ぶことができます。

フォルダ・ファイル切り替えスイッチから選ぶ

1 聞きたい音楽ファイル () にタッチします。

● 選択された音楽ファイルのスイッチが水色になり、再生が始まります。また、表示部にいま選ばれているファイル名、フォルダ名が表示されます。

ツボ点

同じフォルダ内に音楽ファイルが8個以上ある場合は、  にタッチするとデータを切り替えて表示することができます。

クイックリファレンス

フォルダ・ファイル切り替えスイッチから選ぶ


1





選曲・頭出しスイッチから選ぶ

同じフォルダに複数の音楽ファイルを記録している場合は、選曲・頭出しスイッチから次の音楽ファイル、前の音楽ファイルを選ぶことができます。

1  または  を押します。

●  (上側) : 次の音楽ファイルを選ぶとき、

 (下側) : 前の音楽ファイルを選ぶとき

聞きたい音楽ファイルがいま聞いている音楽ファイルより後ろにあるときは  を押し、前にあるときは  を押します。また、表示部にいま選ばれているファイル名、フォルダ名が表示されます。

クイックリファレンス

選曲・頭出しスイッチから選ぶ



1



早送り・早戻しする

いま聞いている曲を早送り・早戻しすることができます。

1 、 を“ピッ”と音がするまで長く押します。

●  (上側) : 曲を進めるとき、 (下側) : 曲を戻すとき

“ピッ”と音がすると早送り(早戻し)モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り(早戻し)します。

クイックリファレンス

1



1つ上の階層を表示する

クイックリファレンス

1



現在再生している階層よりも1つ上の階層のフォルダ、ファイルを表示します。

1 **[FOLDER]** にタッチします。

●現在、表示している1つ上の階層のフォルダ、ファイルを画面に表示します。

ワンポイント

MP3ファイル作成例については281ページを参照してください。

画面に **[2]**、**[3]**、**[2]** の第2階層のフォルダ、ファイルが表示されている時に **[FOLDER]** にタッチすると、**[1]**、**[1]**、**[4]** の第1階層のフォルダ、ファイルが表示されます。

現在の階層を表示する

クイックリファレンス

1



現在再生しているファイルを表示します。

1 **HOME** にタッチします。

ワンポイント

MP3ファイル作成例については281ページを参照してください。

第3階層の **[4]** を再生中、画面に **[2]**、**[3]**、**[2]** の第2階層のフォルダ、ファイルが表示されているときに **HOME** にタッチすると、**[4]**、**[3]** の第3階層のフォルダ、ファイルが表示されます。

聞きたい音楽ファイルを探す

クイックリファレンス

1



1 **SCAN** にタッチします。

●現在、再生中のフォルダと同じ階層内の全ファイルを曲の始めの10秒間だけ順に再生します。希望曲になったら、もう一度 **SCAN** にタッチするとその曲で再生を続けます。

同じ音楽ファイルを繰り返して聞く

クイックリファレンス

1



1 **RPT** にタッチします。

●現在、再生中のファイルを繰り返し再生します。
●一度 **RPT** にタッチすると、解除するまで繰り返します。もう一度 **RPT** にタッチすると解除されます。

6.MP3プレーヤーの使い方

順番をランダムに聞く

1 **RAND** にタッチします。

- 現在、再生中のフォルダと同じ階層内の全ファイルの中から任意にファイルを選び出し再生します。
- 一度 **RAND** にタッチすると、解除するまでランダム再生します。もう一度 **RAND** にタッチすると解除されます。

ワンポイント

曲が終わるごとに次に再生する曲を任意に決めています。このため、同じ曲が数回連続で再生されることがあります。

クイックリファレンス

1

SCAN



音楽ファイル情報などを表示する

1 **TITLE** にタッチします。

- 再生中の音楽ファイル情報を表示します。
- ファイルの情報を表示中は、**TITLE** が **TITLE OFF** に切り替わり、**TITLE OFF** にタッチするとフォルダ/ファイル切り替えスイッチに表示が切り替わります。

クイックリファレンス

1

TITLE



MP3を止める

1 **PWR** を押します。

- もう一度押すと再生が再開されます。

クイックリファレンス

1

PWR



MP3について

MP3 (MPEG Audio レイヤ3) は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3を使用すれば、元のファイルを約1/10のサイズに圧縮することができます。本機で利用できるMP3ファイルの規格やそれを記録したメディア、フォーマットに制限があります。MP3ファイルを書き込むときには以下のことに注意してください。

再生可能なMP3ファイルの規格について

- 対応規格 : MPEG Audio レイヤ3 (=MPEG1 Audio LayerⅢ)
- 対応サンプリング周波数 : 16、22.05、24、32、44.1、48 (kHz)
- 対応ビットレート : 8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320 (kbps)
 ※VBRに対応しています。
 ※フリーフォーマットには対応していません。
 ※MPEG1、2でビットレートが異なります。
- 対応チャンネルモード : ステレオ、ジョイントステレオ、デュアルチャンネル、モノラル

ID3タグについて

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力することができ、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。

本機はID3v1.0、ID3v1.1のID3タグに対応しています。また、日本語に対応していますが、文字コードはシフトJISで書き込んでください。それ以外の文字コードで書き込むと文字化けすることがあります。

使用できるメディアについて

MP3の再生に使用できるメディアはCD-ROMおよびCD-Rです。

なお、CD-Rは通常の音楽CDに使用されているCD-ROMに比べ高温多湿環境に弱く、一部のCD-Rは再生できない場合があります。また、ディスクに指紋やキズを付けた場合再生できない場合や音飛びする場合があります。

一部のCD-Rは長時間の車内環境において劣化するものがあります。

なお、CD-Rは紫外線に弱いいため、光を通さないケースに保管することをおすすめします。

6.MP3プレーヤーの使い方

使用できるディスクのフォーマットについて

使用できるメディアのフォーマットは拡張フォーマットを除いたISO9660レベル1およびレベル2です。

日本語を含むフォルダ名／ファイル名を使用することもできますが、この場合はRomeo形式（Windows95/NT4.0形式）で書き込まないと文字化けします。

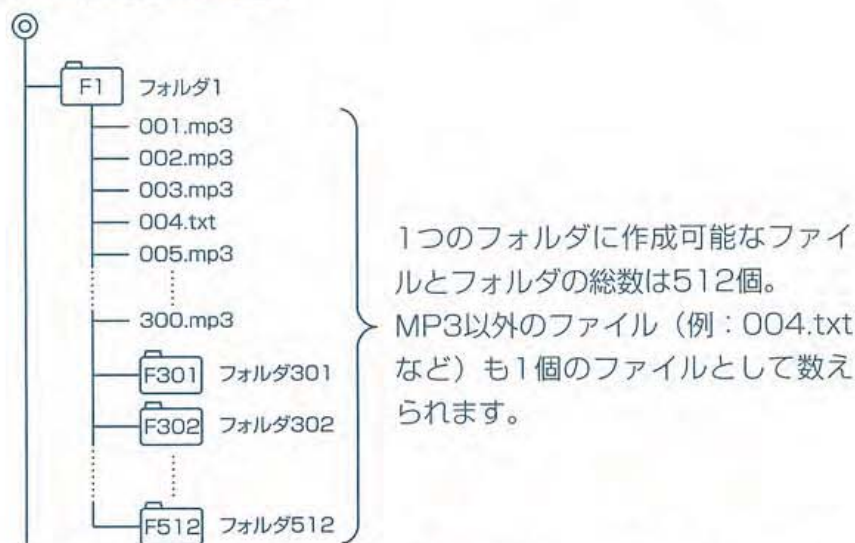
また、この場合は特に下記制限に注意してください。

上記フォーマット以外で書き込まれたMP3ファイルは正常に再生できなかったり、ファイル名やフォルダ名などが正しく表示されない場合があります。

規格ならびに制限事項は次のとおりです。

- 最大ディレクトリ階層 : 8階層
- 最大フォルダ名／ファイル名文字数 : 半角31文字（区切り文字 "." + 拡張子3文字を含む）日本語1文字は半角2文字として扱われるため文字数が減ります。
- フォルダ名／ファイル名使用可能文字 : A～Z、0～9、_（アンダースコア）日本語（シフトJIS）
- 1つのフォルダ内に書き込み可能なファイルとフォルダの総数 : 512個（*1）

<MP3対応CDの構造例>



(*1) : MP3以外のファイル（拡張子 "MP3" 以外のファイル）も1個のファイルとして数えます。

- 一枚のディスクに書き込み可能なフォルダの総数 : 1023個

ファイル名について

MP3と認識し再生するファイルはMP3の拡張子 ".MP3" (*2) が付いたものだけです。MP3ファイルには、"MP3" の拡張子を付けて保存してください。

(*2) : 拡張子名 "MP" は大文字でも小文字でもかまいません。



MP3以外のファイルに"MP3"の拡張子を付けると、MP3ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカを破損する場合があります。MP3以外のファイルに、"MP3"の拡張子を付けないでください。

マルチセッションについて

マルチセッションに対応しており、MP3ファイルを追記したCD-Rの再生が可能です。ただし、"Track at once" で書き込んだ場合、セッションクローズや追記禁止のファイナル処理をしてください。

MP3の再生について

MP3ファイルが収録されているディスクを挿入すると、最初にディスク内のすべてのファイルをチェックします。ファイルのチェックが終わりますと最初のMP3ファイルを再生します。チェックが終わるまで"MP3データを読み込み中です"が表示されます。(最大10分程度)

なお、ディスク内のファイルをチェックしている間、音はでません。

ファイルのチェックを早く終わらせるためにMP3ファイル以外のファイルや必要のないフォルダなどを書き込まないことをおすすめします。

MP3の演奏時間表示について

MP3ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります。

※VBRのFAST UP/DOWN動作をすると演奏時間が一致しないことがあります。

MP3ファイル、フォルダのリスト表示順番

MP3ファイルおよびフォルダのリストは、同一階層内にあるMP3ファイル、フォルダを次のように表示します。

1. MP3ファイルを数字、アルファベット、日本語 (SJISコード) の昇順に表示
2. 次にフォルダを数字、アルファベット、日本語 (SJISコード) の昇順に表示

6.MP3プレーヤーの使い方

MP3ファイルの作り方、楽しみ方

MP3ファイルを作成する場合、放送やレコード、録音物、録画物、実演などを録音したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断では使用できません。

インターネット上のMP3音楽配信サイトから入手する場合

インターネット上には有料でダウンロードするオンラインショップのサイト、試聴専門のサイトや無料ダウンロードサイトなど、様々なMP3音楽配信サイトがあります。そのサイトごとのルールを守り（料金支払いなど）、そこから指示通りにダウンロードを行います。ISDN回線ならば、1曲約15分から25分ぐらいでダウンロードできます（ただし、回線接続状況によります）。

音楽CDからMP3ファイルに変換する場合

パソコンと市販のMP3エンコーダ（変換）ソフトを用意します（インターネット上で無料配布されているエンコーダソフトもあります）。パソコンのCD-ROMドライブに音楽CDを入れ、MP3エンコーダソフトの手順に従って音楽CDの曲を圧縮変換すると、MP3形式の音楽データファイルができます。12cmの音楽CD1枚（最大74分収録／データ容量650MB）が約65MBのデータ量（約10分の1）になります。

CD-Rに書き込む場合

MP3ファイルをパソコンに接続されているCD-R/RWドライブを介してCD-Rに書き込みます。この時、ライティングソフトでISO9660レベル1またはレベル2（拡張フォーマット含まず）という記録フォーマットに設定して書き込みます。

SECTION 4 テレビの使い方

この章では、テレビの使い方について説明します。

1. テレビをご覧になる前に	290
テレビを見る	290
見たいチャンネルを選局する	291
通常選局	291
自動選局	291
プリセットスイッチ選局	291
チャンネルを記憶させる	292
マニュアル（手動）での記憶	292
AUTO.P（自動）での記憶	292
AUTO.Pで記憶させたチャンネルの変更	292
マルチチャンネルを表示する	293
テレビ設定画面の切り替え	294
エリアスイッチについて	294
局名スイッチについて	295
音声多重放送を切り替える	295
テレビモードを終わる	295

はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

リモコン

1.テレビをご覧になる前に

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、サイドブレーキをかけた場合のみテレビをご覧になることができます。(走行中にテレビモードを選択した場合、音声のみになります。)



ポイント

テレビ操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。**CONT**を押す、または画面にタッチすると再度、表示します。

テレビを見る

1 **SOURCE**を押します。

2 **TV**にタッチします。

●テレビ画面になります。

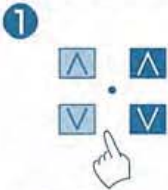
●**CONT**を押すまたは画面にタッチすると、テレビ操作画面になります。

クイックリファレンス



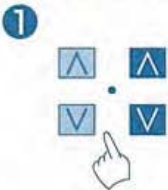
クイックリファレンス

通常選局



クイックリファレンス

自動選局



クイックリファレンス

プリセットスイッチ選局



見たいチャンネルを選局する

通常選局

1 ▲、▼を押す、または▲、▼にタッチします。

●押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

▲▲ (上側) : チャンネルUP (大きくなる)

▼▼ (下側) : チャンネルDOWN (小さくなる)

自動選局

1 ▲、▼を“ピッ”と音がするまで押す、または▲、▼に“ピッ”、“ピッ”と2度続けて音がするまでタッチします。

●現在、受信しているチャンネルに一番近い放送局を、自動的に選局して受信したところで止まります。途中で止めたいときはもう一度押すと解除されます。

ポイント

受信電波の弱い地域では、自動選局できないことがあります。

プリセットスイッチ選局

1 記憶されているプリセットスイッチにタッチします。

●チャンネルの記憶方法は「チャンネルを記憶させる」次ページを参照してください。

2 決定 にタッチすると、放送局受信画面に切り替わります。

●再度、選局したいときはCONTを押す、または画面にタッチします。

1.テレビをご覧になる前に

チャンネルを記憶させる

チャンネルを記憶させるにはマニュアル（手動）とAUTO.P（自動）の2つのモードがあり、それぞれのモードは独立しています。

マニュアル（手動）での記憶

“AUTO.P” または “AREA.P” が画面表示されていないことを確認します。

- 表示されているときは **AUTO.P** または **エリア** にタッチすると、AUTO.PまたはAREA.Pからマニュアルに切り替わります。

- 1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。
 - 2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。
- チャンネルが記憶されます。プリセットスイッチをタッチして選局できるようになります。

AUTO.P（自動）での記憶

- 1 **AUTO.P** を“ピーツ”と音がするまでタッチします。
- AUTO.Pが表示され自動的に選局を始めます。“ピーツ”と音がすると自動選局が終了し記憶されます。再度、**AUTO.P** にタッチすると記憶したチャンネルはすべて消去され、新たにチャンネルが記憶されます。

AUTO.Pで記憶させたチャンネルの変更

- 1 通常の選局または自動選局で記憶させたい放送局を選びます。
- 2 記憶させたいプリセットスイッチを“ピーツ”と音がするまでタッチします。

ポイント

- 受信電波の弱い地域ではAUTO.Pでの自動受信ができないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶したチャンネルとAUTO.Pスイッチで記憶したチャンネルは一致しないことがあります。
- AUTO.Pスイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶されるチャンネルが異なることがあります。
- 受信感度の良いチャンネルを小さい順に8局まで自動的に記憶します。
- 受信できたチャンネルが8局未満のとき、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

クイックリファレンス

マニュアル（手動）での記憶



AUTO.P（自動）での記憶



AUTO.Pで記憶させたチャンネルの変更



AUTO.Pについて

AUTO.Pは一時的にプリセットスイッチに記憶させる機能のため、AUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶させたチャンネルは記憶されています。

ふだんご覧になるチャンネルをマニュアルで記憶しておけば、旅先などでAUTO.Pを使用してもマニュアルで記憶したチャンネルは呼び出すことができます。

AUTO.P動作中または動作後に **AUTO.P** にタッチすると、プリセットメモリーはAUTO.P動作前の状態にもどります。

(このときAUTO.Pで記憶したチャンネルは消去されます。) AUTO.Pからマニュアルへの切り替えは下記になります。



マルチチャンネルを表示する

プリセットされている放送局を同時に最大8画面に分割して表示することができます。現在、放送されている複数の番組を確認しながら、お好みの番組を選ぶことができます。

クイックリファレンス

①

マルチ



②

選択



① マルチ にタッチします。

- プリセットしている番組を順に受信して、並べて（最大8画面）表示します。
- **戻る** にタッチすると1画面にもどります。
- 各表示画面は動画、静止画の順に切り替わります。



ポイント

- **マルチ** にタッチしてからプリセットしている番組をすべて表示するまで音声は聞こえません。すべて表示すると動画の音声が聞こえます
- 受信できなかった放送局は画面に表示されません。

- **〇〇〇** (放送局) にタッチすると全画面になります。



はじめに

基本操作

オーディオ

テレビ

DVD/VCR

1.テレビをご覧になる前に

テレビ設定画面の切り替え

テレビモードでは、テレビ設定画面に切り替えると下記の操作ができます。

- エリアプリセット
- 音声多重放送の切り替え
- 画面モード（ワイドモード）の切り替え
- DSP、EQ、POSなどの音質調整
- マニュアルでのチャンネルの記憶



1 設定 にタッチします。

- エリアプリセットや音声多重放送の切り替え操作などをおこなうことができます。
- 戻る にタッチするとテレビ操作画面にもどります。

クイックリファレンス

1

設定



ワンポイント

テレビ設定画面でチャンネルをマニュアルで記憶すると、テレビ画面に切り替わりますので連続して記憶できません。

エリアスイッチについて

自分のいる地域の放送局のチャンネルがわからないときに、その地域のチャンネルの表示・選局ができます。

1 エリア にタッチします。

- “AREA.P” の表示とともにその地域で放送されている放送局名とチャンネルが表示されます。
- 放送局を選ぶときは、表示されているプリセットスイッチをタッチします。
- もう一度 **エリア** にタッチすると、もとの画面にもどります。



クイックリファレンス

1

エリア



局名スイッチについて

テレビを受信したとき、同じチャンネルの放送局の放送地域が重複している地域で表示されます。



クイックリファレンス

1



1 **局名** にタッチします。

- 放送局名を選択します。(最大3局まで選択することができます。)

ワンポイント

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

音声多重放送を切り替える

音声多重放送を受信しているときは、主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。



クイックリファレンス

1



1 **主/副** をタッチすることにより、下図の順に切り替わります。

主音声 → 副音声 → 主・副音声
MAIN → SUB → MAIN・SUB

ワンポイント

2ヶ国語放送を受信したときは、**二** が表示され主音声や副音声を切り替えて聞くことができます。

テレビモードを終わる

クイックリファレンス

1



1 **PWR** を押します。

- もう一度押すと電源を切る前の受信放送局（チャンネル）が再受信されます。

MEMO

SECTION 5 DVD/VTRの使い方

この章では、DVD/VTRの使い方について説明します。

1. DVDプレーヤーをお使いになる前に	298
DVDビデオの特長	298
マルチ音声機能について	298
マルチアングル機能について	298
字幕表示機能について	299
ディスクについて	299
再生できるディスクの種類について	299
再生可能なディスクの地域番号（リージョンコード）について	299
ディスクに表示されているマークについて	300
ディスクの構成について	300
操作の流れについて	301
2. DVDプレーヤーの使い方	302
DVDを見る	302
メニュー画面を操作する	302
映像を操作する	303
早送り・早戻しする	303
パネルスイッチから早送り・早戻しをする	303
タッチスイッチから早送り・早戻しをする	303
映像を一時止める	304
映像を止める	304
DVDを止める	304
見たい映像を探す	304
チャプターから探す	304
タイトル番号から探す	305
メニュー番号から探す	305
タッチスイッチの表示を切り替える	306
タッチスイッチを消す	306
タッチスイッチの表示場所を切り替える	306
画面表示・音声の切り替え	306
アングルの切り替え	306
字幕言語の切り替え	307
音声言語の切り替え	307
DVDプレーヤーの設定	308
音声言語を設定する	309
字幕言語を設定する	310
メニュー言語を設定する	311
マルチアングルマーク（アングル選択マーク）の表示を設定する	311
視聴制限を設定する	312
映像出力を切り替える	313
言語コード一覧	314
3. VTRの使い方	315
VTRを見る	315
VTRモードを終わる	315

1.DVDプレーヤーをお使いになる前に

本機は、DVDビデオの高画質映像と高音質なデジタルサウンドを再生することができます。また、DVDビデオに記録されている複数の言語（音声や字幕など）を切り替えて表示できるほか、同じ場面が複数のアングルで記録されているものは、好きなアングルに切り替えて再生することができます。



本機は、マクロビジョンコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

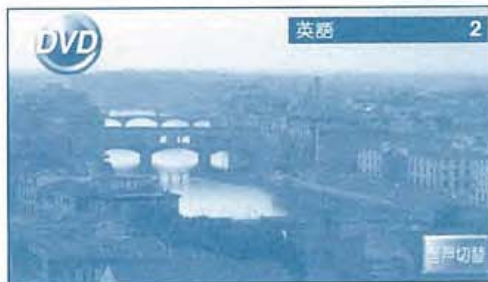
DVDビデオの特長

マルチ音声機能について

DVDディスクには複数の言語が収録されているものがあり、再生中、TVの音声多重放送のように音声言語を切り替えることができます。



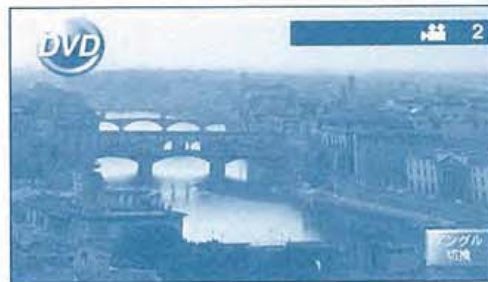
街の中心を流れるこの川は...



This river, which runs through the center of the town is...

マルチアングル機能について

DVDディスクには、同じ場面が複数のアングルで記録されているもの（マルチアングル）があり、再生中、好きなアングルに切り替えることができます。



映像のアングルが切り替わります。

字幕表示機能について

DVDディスクには複数の字幕が記録されているものがあり、再生中に、字幕言語を切り替えることができます。また、字幕を表示しないように設定して、映像を再生することもできます。




ディスクについて

再生できるディスクの種類について

本機はNTSCカラーテレビ方式に対応していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用ください。NTSC以外のカラーテレビ方式（PAL, SECAM）用のディスクは再生することができません。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ／再生面	最大再生時間
 	12cm／片面	1層 133分
		2層 242分
	12cm／両面	1層 266分
		2層 484分

再生可能なディスクの地域番号（リージョンコード）について

DVDディスクには （地域番号）が表示されているものがあり、このマーク（数字）はディスクの再生可能な地域を表しています。本機は、このマークに「2」または、「ALL」がないディスクは再生することができません。このようなディスクを再生しても、「このディスクは再生できません」というメッセージが画面に表示されます。また、地域番号のマークがないディスクでも地域が制限されていることがあり、本機で再生できないことがあります。








注意

DVD、ソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機ではソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かない場合があります。再生するディスクに付属の説明書も必ずご覧ください。

1.DVDプレーヤーをお使いになる前に

ディスクに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージに表示されているマークには下記のものがあります。

マーク	意味
	音声のトラック数を表します。
	字幕の数を表します。
	アングル数を表します。
	選択可能な画像アスペクト比（テレビ画面の横と縦の比率）を表します。 ●「16：9」はワイド画面、「4：3」は標準画面です。
	再生可能な地域番号を表します。 ●ALLは全世界向け、数字は地域番号です。「2」は日本を示します。

ディスクの構成について

DVDに収録されている映像や曲は、いくつかの区切りに分けられています。

大きく分けた区切りをタイトルと言い、それぞれのタイトルには番号（タイトル番号）が付けられています。

また、タイトルは小さな区切りのチャプターで構成されており、それぞれのチャプターにも番号（チャプター番号）が付けられています。

タイトル番号

	タイトル1		タイトル2			タイトル3	
	チャプター1	チャプター2	チャプター1	チャプター2	チャプター3	チャプター1	チャプター...

チャプター番号

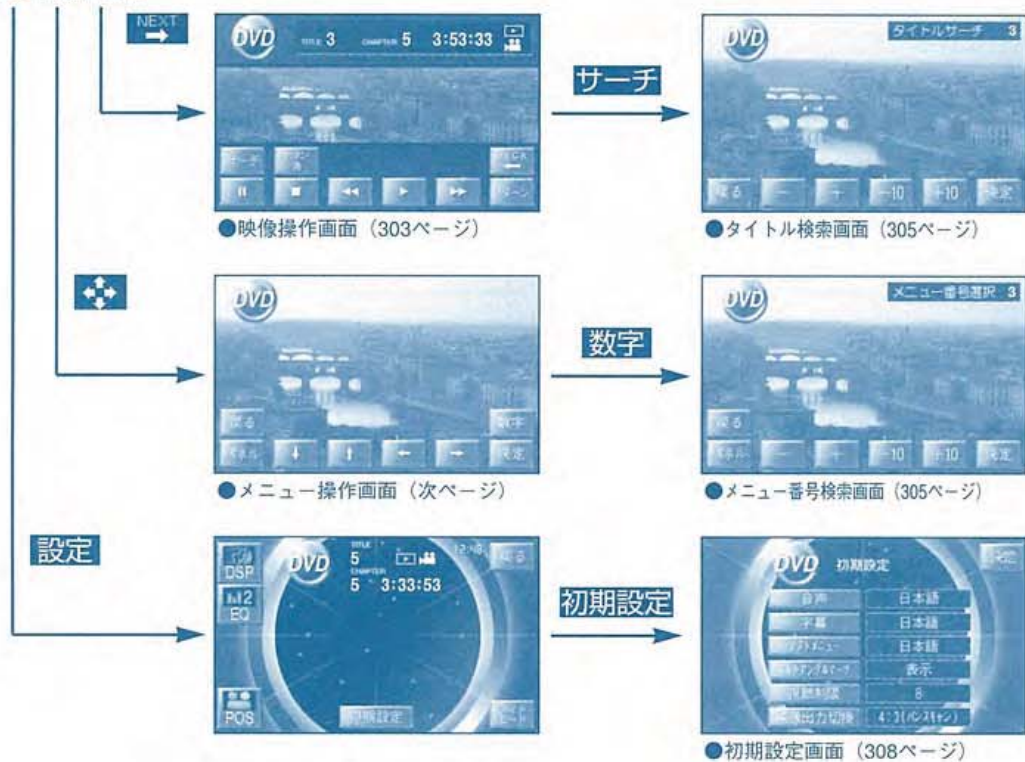
操作の流れについて

映像の操作や検索、DVDプレーヤーの初期設定などの流れを説明します。



●DVD操作画面

- タッチスイッチにタッチすると、下記の操作画面に切り替わります。



2.DVDプレーヤーの使い方

エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、サイドブレーキをかけた場合のみDVDをご覧になることができます。(走行中にDVDモードを選択した場合、音声のみになります。)



ポイント

DVDプレーヤーモードに切り替えたとき、タッチスイッチなどの情報は約6秒間表示されます。**CONT**を押す、または画面にタッチすると再度、表示します。

DVDを見る

DVD差し込み口にDVDを差し込むと自動的に電源が入り、再生を始めます。

- 1 DVDが差し込まれているときに **SOURCE** を押します。
- 2 **DVD** にタッチします。
- 再生を始めます。

メニュー画面を操作する

ディスクに収録されているメニューを操作することができます。

- 1 **メニュー** または **トップメニュー** にタッチします。
- 2 **+** にタッチします。

ポイント

ディスクによって記録されているメニュー項目は違います。また、ディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりには機能しない場合があります。

- 3 **↓** **↑** **←** **→** にタッチし、再生したい映像を選びます。
- 4 **決定** にタッチします。



クイックリファレンス

- 1 **SOURCE**
- ↓

- 2 **DVD**

クイックリファレンス

- 1 **メニュー**
・
トップメニュー
- ↓

- 2 **+**

- 3 **選択**
- ↓

- 4 **決定**

映像を操作する

再生中の映像を操作することができます。

早送り・早戻しする

再生している映像を早送り・早戻しすることができます。

パネルスイッチから早送り・早戻しする

1 ▲または▼を“ピッ”と音がするまで押します。

● 押すごとに1ステップずつチャンネルがUP/DOWNします。

▲（上側）：映像を進めるとき

▼（下側）：映像を戻すとき

自動選局

● “ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

クイックリファレンス

早送り・早戻しする

パネルスイッチから早送り・早戻しする

1



クイックリファレンス

タッチスイッチから早送り・早戻しする

1



2



タッチスイッチから早送り・早戻しする

1 DVD操作画面で [NEXT] にタッチします。



2 ◀ または ▶ にタッチします。

● “ピッ”と音がすると早送り（早戻し）モードに切り替わり、スイッチから手を離すまで早送り（早戻し）します。

● [BACK] にタッチすると、DVD操作画面に表示が切り替わります。



2.DVDプレーヤーの使い方

映像を一時止める

- 1 DVD操作画面で **NEXT** にタッチします。
- 2 **II** にタッチします。
- **▶** にタッチすると再生が再開されます。
- 一時停止中 (**II**) に **▶▶** を短くタッチするとスロー再生します。



クイックリファレンス

映像を一時止める

- 1 **NEXT**
- 2 **II**

クイックリファレンス

映像を止める

- 1 **NEXT**
- 2 **■**

映像を止める

- 1 DVD操作画面で **NEXT** にタッチします。
- 2 **■** にタッチします。
- **▶** にタッチすると再生が再開されます。



DVDを止める

- 1 **PWR** を押します。
- もう一度押すと再生が再開されます。

クイックリファレンス

- 1 **PWR**

見たい映像を探す

見たい映像をタイトルやチャプター、メニュー番号（内容ごとに区切られた番号）から探すことができます。

チャプターから探す

- 1 **▲**、**▼** を押します。
 - 押すごとに1ステップずつチャプターがUP/DOWNします。
 - **▲**（上側）：次のチャプターを選ぶとき、**▼**（下側）：前のチャプターを選ぶとき
- 見たい映像がいま見ているチャプターより後ろにあるときは **▲** を押し、前にあるときは **▼** を押します。また、表示部にいま選ばれているチャプター番号が表示されます。

クイックリファレンス

チャプターから探す

- 1 **▲**
▼

クイックリファレンス

タイトル番号から探す

- ①  
- ②  
- ③  
- ④  

タイトル番号から探す

① DVD操作画面で **NEXT** にタッチします。

② **サーチ** にタッチします。

●タイトル番号入力画面が表示されます。

③ **—**、**+**、**-10**、**+10** にタッチし、タイトル番号を入力します。

●**—** または **+** にタッチすると、タイトル番号が1ずつ切り替わります。

●**-10** または **+10** にタッチすると、タイトル番号が10ずつ切り替わります。

④ **決定** にタッチします。



メニュー番号から探す

- ①  
- ②  
- ③  
- ④  

メニュー番号から探す

① DVD操作画面で **メニュー** にタッチします。

② **数字** にタッチします。

●メニュー番号入力画面が表示されます。

③ **—**、**+**、**-10**、**+10** にタッチし、メニュー番号を入力します。

●**—** または **+** にタッチすると、メニュー番号が1ずつ切り替わります。

●**-10** または **+10** にタッチすると、メニュー番号が10ずつ切り替わります。

④ **決定** にタッチします。



2.DVDプレーヤーの使い方

タッチスイッチの表示を切り替える

再生中、タッチスイッチの表示を切り替えたり、タッチスイッチの表示を消すことができます。

タッチスイッチを消す

- 1 ボタン消 にタッチします。
- **CONT**を押すまたは画面にタッチすると、再度、タッチスイッチを表示します。



クイックリファレンス

タッチスイッチを消す



タッチスイッチの表示場所を切り替える

- 1 DVD操作画面で **パネル** にタッチします。
- 2 **パネル** にタッチします。
- タッチすることによりタッチスイッチの表示場所が上下に切り替わります。



タッチスイッチの表示場所を切り替える



画面表示・音声の切り替え

再生する映像の字幕言語や音声言語、表示アングルを切り替えることができます。

アングルの切り換え

ディスクに複数のアングルが収録されていると、アングルを切り替えて表示することができます。

- 1 マルチアングルが表示されているときに **アングル** にタッチします。
- アングル番号が表示されます。

マルチアングルマーク



アングル番号

- 2 **アングル切換** にタッチします。
- アングル番号が替わり、映像のアングルが切り換わります。

ポイント

アングル切換 にタッチすることにより、ディスクに収録されているアングルが順に切り替わります。



クイックリファレンス

アングルの切り換え



クイックリファレンス

字幕言語の切り替え

1

字幕



2

字幕切替



字幕言語の切り替え

ディスクに複数の字幕言語が収録されていると、字幕を切り替えて表示することができます。

1 **字幕** にタッチします。

- 字幕番号および言語が表示されます。

2 **字幕切替** にタッチします。

- 字幕番号が替わり、字幕の表示言語が切り替わります。

ポイント

字幕切替 にタッチすることにより、ディスクに収録されている字幕言語が順に切り替わります。



字幕番号および言語



音声言語の切り替え

ディスクに複数の音声言語が収録されていると、音声を切り替えて再生することができます。

1 **音声** にタッチします。

- 音声番号および言語が表示されます。

2 **音声切替** にタッチします。

- 音声番号が替わり、音声の再生言語が切り替わります。

ポイント

● **音声切替** にタッチすることにより、ディスクに収録されている音声言語が順に切り替わります。

● dts音声フォーマットには対応していません。dts音声の収録されたディスクで、ディスクメニューから「dts音声」を選択しても音声が出ません。この場合は、DVDビデオに収録されている「Dolby Digital音声」を選択してください。



音声番号および言語



はじめに
基本操作
オーディオ
テレビ
DVD/VTR

2.DVDプレーヤーの使い方

DVDプレーヤーの設定

再生中の音声や字幕表示、メニュー表示の言語をあらかじめ設定することができます。また、マルチアングルマークの表示・非表示や視聴制限なども設定することができます。

- 1 **設定** にタッチします。



- 2 **初期設定** にタッチします。



- 初期設定画面が表示されます。

- 3 各タッチスイッチにタッチすると下記の設定を行うことができます。



クイックリファレンス

- 1 **設定**
↓
- 2 **初期設定**
↓
- 3 **選択**

タッチスイッチ	機 能	ページ
音声	再生する映像の音声言語を設定します。	309
字幕	再生する映像の字幕言語を設定します。	310
ソフトメニュー	表示するメニューの言語を設定します。	311
マルチアングルマーク	マルチアングルマークの表示・非表示を設定します。	311
視聴制限	再生できるDVDビデオを制限します。	312
映像出力切替	画面サイズを設定します。	313

ワンポイント

初期設定画面で設定を変更した後、**決定** にタッチせずに、画面が切り替わるスイッチ (**CONT**、**SOURCE**) を押すとDVDの再生は停止した状態になります。再度再生する場合は映像操作画面で **▶** にタッチします。(304ページ参照)

音声言語を設定する

再生中の映像をお好きな言語で楽しむことができます。

ワンポイント

選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。

クイックリファレンス

■ 音声言語を設定する

- 1 **音声**
- 2 **選択**

- 1 初期設定画面で **音声** にタッチします。
- 2 お好みの言語にタッチします。
- **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。



コードを入力する

- 3 **その他**
- 4 **数字**
- 5 **決定**

コードを入力をする

- 3 **その他** にタッチします。
- 4 言語コードを入力します。
- 言語コードについては「言語コード一覧」(314ページ)を参照してください。
- 5 **決定** にタッチします。



2.DVDプレーヤーの使い方

字幕言語を設定する

再生中の映像をお好きな字幕で表示することができます。

ポイント

選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。

- 1 初期設定画面で **字幕** にタッチします。
- 2 お好みの言語にタッチします。
- **その他** にタッチすると、画面に表示された言語以外の言語を設定できます。
- **字幕非表示** にタッチすると、画面に字幕を表示せずに再生することができます。



字幕言語を設定する

- 1 **字幕**
- 2 選択

コードを入力する

- 3 **その他** にタッチします。
- 4 言語コードを入力します。
- 言語コードについては「言語コード一覧」(314ページ)を参照してください。
- 5 **決定** にタッチします。



コードを入力する

- 3 **その他**
- 4 数字
- 5 決定

メニュー言語を設定する

ディスクに収録されているメニューなどの表示言語を設定することができます。

ワンポイント

選択された言語でもディスクが対応していない言語であれば、切り替えることはできません。

クイックリファレンス

メニュー言語を設定する

1 ソフトメニュー



2 選択



コードを入力する

3 その他



4 数字



5 決定



マルチアングルマークの表示を設定する

1 マルチアングルマーク



2 決定



1 初期設定画面で **ソフトメニュー** にタッチします。

2 お好みの言語にタッチします。

● **その他** にタッチすると画面に表示された言語以外の言語を設定できます。

コードを入力する

3 **その他** にタッチします。

4 言語コードを入力します。

● 言語コードについては「言語コード一覧」(314ページ)を参照してください。

5 **決定** にタッチします。



マルチアングルマーク (アングル選択マーク) の表示を設定する

再生中、マルチアングルマークの表示・非表示を設定することができます。

1 初期設定画面で **マルチアングルマーク** にタッチします。

● タッチするごとに「表示」と「非表示」が切り替わります。

2 **決定** にタッチします。

ワンポイント

マルチアングルマークの表示設定を「表示」に設定すると、ディスク内の複数アングルが選択可能な状態になったとき、画面の右上にマルチアングルマークが表示されます。



2.DVDプレーヤーの使い方

視聴制限を設定する

ディスクの中には、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面の視聴を制限できるものがあります。この視聴制限は、レベルによって段階的に設定することができます。

ワンポイント

視聴制限レベルが記録されていないディスクでは設定できません。

- 1 初期設定画面で **視聴制限** にタッチします。

- 2 数字を1番号ずつタッチして暗証番号を入力します。

ワンポイント

暗証番号は必ず入力してください。入力しないと視聴制限の設定を行うことができません。

- 3 **決定** にタッチします。

ワンポイント

- 暗証番号が入力されていない場合、右側に表示される暗証番号は「-----」で表示されます。
- 一度、暗証番号を入力すると次回以降、本項目の利用時には暗証番号が必要となります。暗証番号を忘れないようご注意ください。

- 4 お好みの視聴制限レベルにタッチします。

- 5 **決定** にタッチします。

ワンポイント

視聴制限レベルは大きく3種類に分類されます。

- レベル1 ……………子ども向けのDVDソフトのみを再生します。(一般向けと成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。)
- レベル2～7 ……子ども向けと一般向けのDVDソフトのみを再生します。(成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。)
- レベル8 ……………全てのDVDソフトを再生します。(初期設定)



クイックリファレンス

視聴制限を設定する

- 1 **視聴制限**
- 2 **数字**
- 3 **決定**
- 4 **選択**
- 5 **決定**



クイックリファレンス

映像出力を切り替える

1 映像出力切替



2

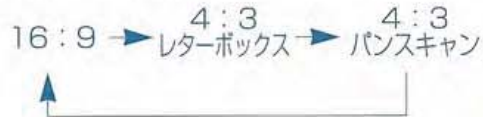
決定



映像出力を切り替える

1 初期設定画面で **映像出力切替** にタッチします。

●タッチすることにより下図の順に画面サイズが切り替わります。



「16:9」

横4：縦3の割合の画面サイズ（普通のテレビ画面サイズ）で表示します。（ワイドテレビでは両端が黒く表示されます）

「4:3 [レターボックス]」

ワイドテレビではワイド画面サイズで表示し、横4：縦3のテレビではレターボックスサイズで表示します。

「4:3 [パンスキャン]」

ワイドテレビではワイド画面サイズで表示し、横4：縦3のテレビでは左右をカットした横4：縦3のサイズで表示します。

2 **決定** にタッチします。



言語コード一覧

「音声」、「字幕」、「ソフトメニュー」の言語は、下記のコード番号から数字を入力し選択することができます。

コード	言語名称	コード	言語名称	コード	言語名称
1001	日本語	0801	ハウサ語	1721	ケチュア語
0514	英語	0809	ヒンディー語	1813	レートロマン語
0618	フランス語	0818	クロアチア語	1814	キルンディー語
0405	ドイツ語	0821	ハンガリー語	1815	ローマ語
0920	イタリア語	0825	アルメニア語	1823	キンヤルワンダ語
0519	スペイン語	0901	国際語	1901	サンスクリット語
1412	オランダ語	0905	Interlingue	1904	シンド語
1821	ロシア語	0911	イヌピアック語	1907	サント語
2608	中国語	0914	インドネシア語	1908	セルボクロアチア語
1115	韓国語	0910	アイスランド語	1909	セイロン語
0512	ギリシャ語	0923	ヘブライ語	1911	スロバック語
0101	アファル語	1009	イディッシュ語	1912	スロベニア語
0102	アプバジャ語	1023	ジャワ語	1913	サモア語
0106	アフカーンス語	1101	グルジア語	1914	ショナ語
0113	アムハラ語	1111	カザフ語	1915	ソマリ語
0118	アラビア語	1112	グリーンランド語	1917	アルバニア語
0119	アッサム語	1113	カンボジア語	1918	セルビア語
0125	アイマラ語	1114	カナダ語	1919	シスワティ語
0126	アゼルバイジャン語	1119	カシミール語	1920	セストゥ語
0201	バシキール語	1121	クルド語	1921	スンダ語
0205	ベラルーシ語	1125	キルギス語	1922	スウェーデン語
0207	ブルガリア語	1201	ラテン語	1923	スワヒリ語
0208	ビハーリー語	1214	リンガラ語	2001	タミル語
0209	ビスラマ語	1215	ラオス語	2005	テルグ語
0214	ベンガル語	1220	リトアニア語	2007	タジク語
0215	チベット語	1222	ラトビア語	2008	タイ語
0218	ブルトン語	1307	マダガスカル語	2009	チグリス語
0301	カタロニア語	1309	マオリ語	2011	ツルキ語
0315	コルシカ語	1311	マケドニア語	2012	タガログ語
0319	チェコ語	1312	マラヤーラム語	2014	セツワナ語
0325	ウェールズ語	1314	モンゴル語	2015	ニュージーランド語
0401	デンマーク語	1315	モルダビア語	2018	トルコ語
0426	ブータン語	1318	マラータ語	2019	ツォンガ語
0515	エスペラント語	1319	マライ語	2020	タタール語
0520	エストニア語	1320	マルタ語	2023	トウィ語
0521	バスク語	1325	ビルマ語	2111	ウクライナ語
0601	ベルシア語	1401	ナウル語	2118	ウルドゥー語
0609	フィンランド語	1405	ネパール語	2126	ウズベグ語
0610	フィジー語	1415	ノルウェー語	2209	ベトナム語
0615	フェロー語	1503	プロバンス語	2215	ボラビュク語
0625	フリジア語	1513	オモロ語	2315	ウォルフ語
0701	アイルランド語	1518	オリヤー語	2408	コーサ語
0704	スコットランドゲール語	1601	バンジャブ語	2515	ヨルバ語
0712	ガルシア語	1612	ポーランド語	2621	ズールー語
0714	グアラニ語	1619	アフガニスタン語		
0721	グジャラート語	1620	ポルトガル語		

3.VTRの使い方

市販のビデオ機器を接続すると、ビデオをご覧になれます。エンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。(走行中にテレビモードを選択した場合、音声のみになります。)



ワンポイント

ビデオ操作画面に切り替えたとき、各タッチスイッチは約6秒間表示されます。**CONT**を押すと再度、表示します。

VTRを見る

クイックリファレンス

- 1 **SOURCE**
- 2 **VTR**

- 1 **SOURCE**を押します。
 - 2 **VTR**にタッチします。
- ビデオ画面になります。
 - CONT**を押す、または画面にタッチすると、ビデオ操作画面になります。

VTRモードを終わる

クイックリファレンス

- 1 **PWR**

- 1 **PWR**を押します。
- もう一度押すと電源を切る前の映像が再生されます。

MEMO



MULTI WINDOW

マルチウィンドウの操作

マルチウィンドウの操作方法

MEMO

マルチウィンドウの操作

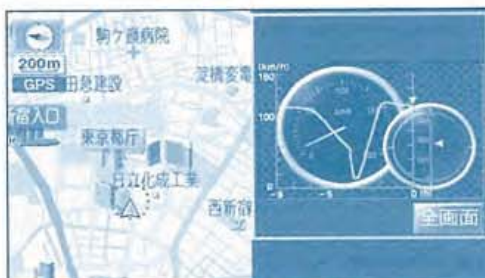
ここでは、マルチウィンドウの使い方について説明しています。

1. マルチウィンドウ機能	320
マルチウィンドウについて	320
マルチメニュー画面	320
マルチウィンドウ画面の操作	322
テレビ画面の操作	322
目的地情報画面の操作	322
オーディオ画面の操作	323

1. マルチウィンドウ機能

マルチウィンドウについて

ナビゲーションの画面とオーディオ、テレビの操作画面を左右に分割して同時に表示することができます。また、オーディオ機能以外の目的地情報や走行情報、時計を表示することができます。



●ナビゲーション画面＋走行情報画面

マルチメニュー画面

- 1 **マルチW**を押します。
- マルチメニュー画面が表示されます。
- 2 各項目にタッチすると右記のマルチウィンドウ画面を表示します。



クイックリファレンス

- 1 **マルチW**
↓
- 2 選択
↓

ワンポイント

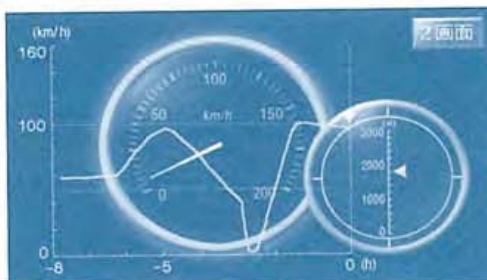
- マルチウィンドウ機能は、地図ディスクが挿入されていないと操作できません。
- マルチウィンドウ画面を表示中は、地図向きの切り替えや、地図の移動（ワンタッチスクロール）は操作できません。
- 通常のテレビモードが選択されている場合、マルチメニュー画面で**オーディオ**にタッチしても、テレビ画面が表示されます。オーディオ画面を表示する場合は、オーディオのモードを切り替えてから**マルチW**を押してください。

表示画面	機 能	ページ
	TV画面の表示 チャンネルの切り替えができます。	322
	目的地情報画面の表示 目的地周辺の衛星写真を表示することができます。	322
	オーディオ画面の表示 FM、AM、CD、MD、CDCH、MP3、交通情報、VTRの画面を表示することができます。	323
	走行情報の表示 現在の速度、高度、速度履歴を表示します。	—
	時計の表示 現在の時刻を表示します。	—

1. マルチウィンドウ機能

マルチウィンドウ画面の操作

- **全画面** にタッチすると、全画面に切り替わります。
- **2画面** が表示されているとき、**2画面** にタッチすると、マルチウィンドウ画面に戻ります。



● 走行情報を選択した場合

クイックリファレンス

選択



ワンポイント マルチウィンドウ機能を解除するときは **NAVI** を押してください。

テレビ画面の操作

テレビのチャンネルを切り替えることができます。テレビ操作の詳細については「テレビの使い方」(290ページ)を参照してください。

- 1 **▲**、**▼** にタッチします。
- プリセットスイッチに記憶されている放送局を順に切り替えます。



クイックリファレンス

テレビ画面の操作

1



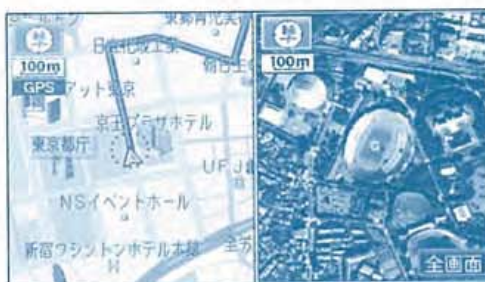
- ワンポイント**
- テレビ画面は、**全画面** にタッチすると通常のテレビモード(290ページ)に切り替わります。再度マルチウィンドウ画面を表示するときは **マルチW** を押し、**TV** にタッチしてください。
 - 走行中は、**全画面** にタッチするとナビゲーション画面に切り替わります。

目的地情報画面の操作

目的地が設定されていて、目的地周辺の衛星写真が収録されている地域では、上空からの衛星写真を表示することができます。

- 衛星写真が収録されている地域などについては「衛星写真(IKONOS)の表示」(62ページ)を参照してください。

- 1 **詳細** または **広域** にタッチすると、衛星写真画面の縮尺を切り替えることができます。



クイックリファレンス

目的地情報画面の操作

1



オーディオ画面の操作

AM、FMモードでは放送局の切り替え、CD、MD、MP3、CDC、MDCモードでは曲を切り替えることができます。オーディオ操作の詳細については「**オーディオの使い方**」(265ページ)、VTR操作の詳細については「**VTRの使い方**」(315ページ)を参照してください。

- オーディオモードを切り替えるときは、**SOURCE**を押して、各モードにタッチしてください。モードが切り替わりマルチウィンドウ画面に戻ります。



ポイント

オーディオ画面は、**全画面**にタッチすると通常のオーディオモード(265ページ)に切り替わります。再度マルチウィンドウ画面を表示するときは**CONT**を押してください。

MEMO



REFERENCE

ご参考に

MEMO

ご参考に

ここでは、知っておいていただきたいことや用語について説明します。

1. 知っておいていただきたいこと	328
こんなメッセージが表示されたときは	328
ナビゲーション関係	328
オーディオ・テレビ関係	329
故障とお考えになる前に	330
ナビゲーション関係	330
オーディオ・テレビ・DVD関係	332
2. 用語説明	334
3. 目的別索引	336
ナビゲーション関係	336
オーディオ・テレビ・DVD関係	344
4. 索引	351
5. 仕様	354

1. 知っておいていただきたいこと

こんなメッセージが表示されたときは

下記のようなメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

ナビゲーション関係

メッセージ	原因	処置
高速走行では市街図を表示できません 広域な地図に切り替えます	市街図表示中、車速が約80km/h以上になったため。	車速が約70km/h以下になると市街図を表示します。
自宅が登録されていません メニューのメモリ地点から登録できます	自宅が登録されていないときに、 自宅に戻る にタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください。 (155ページ参照)
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかったため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため。(ワンタッチメモリ地点登録のときを除く)	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図(800mスケール図以下)で行ってください。
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地の移動をしますか？	目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。	はい にタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。 表示されている位置に目的地を設定するときは、 いいえ にタッチしてください。
メモリ地点が登録されていません メモリ地点を登録してからお使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください。 (156ページ参照)
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点を登録した数が100カ所のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください。(165ページ参照)
VICS情報は1/8万より広域の地図には表示されません	VICS表示中に800mスケールより広域の地図にしたとき。	800mスケール以下の詳細な地図に切り替えてください。(58ページ参照)

メッセージ	原因	処置
受信中です しばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないとき。	しばらくしてもメッセージを表示する場合、選局しなおしてください。(180ページ参照)
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開します	自動送り機能を走行中にしたとき。	停車してからご使用ください。
VICSの文字(図形)情報を受信していません VICS選局で周波数をご確認下さい	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないとき。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください。(180ページ参照)

オーディオ・テレビ関係

メッセージ	原因	処置
CD検索中です	CDチェンジャーにマガジンをセットしたとき、CDチェンジャーがディスクの有無を検索しているため。	検索が終わるまで、そのまま、しばらくお待ちください。
CDのふたが開いています	CDチェンジャーの扉が開いているため。	CDチェンジャーの扉を閉めてください。
CD (MD) をお確かめください	CD、MDが汚れている、または裏返しになっているため。	ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
CDが入っていません	CDプレーヤーまたはCDチェンジャーにディスクが入ってないため。	音楽ディスクを入れてください。
異常検知でCD (MD) 停止中です※1	なんらかの原因でCD (MD) プレーヤーまたはCDチェンジャーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
高温検知でCD (MD) 停止中です※2	CD (MD) プレーヤーまたはCDチェンジャーの温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそのままお待ちください。
CDマガジンが入っていません	CDチェンジャーにマガジンが入っていないため。	マガジンを入れてください。
走行中は音声をお楽しみください	走行中にテレビを見ようとしたため。	車を安全な場所に停車させてサイドブレーキをかけてからお楽しみください。
FM多重放送を受信できませんでした	一般文字情報を受信できなかったため。	選局しなおしてください。

※1 イジェクト操作をしても動作しないときは、販売店にご相談ください。

※2 この状態のときは、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えてCD (MD) の再生を再開します。長時間経過しても表示が消えないときは販売店にご相談ください。






1.知っておいていただきたいこと




故障とお考えになる前に

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、以下の表にもとづき、まず、確認してください。

処置をしても直らないときは、販売店で点検をお受けください。

ナビゲーション関係

症 状	考えられること	処 置
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。 (55ページ参照)
自車位置マーク  が表示されない。	現在地画面以外になっていませんか。	現在地画面を表示させてください。 (55ページ参照)
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナ上部に物が置いてあるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になっていませんか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください。 (129ページ参照)
	案内の音量が小さく（音声OFFに）なっていませんか。	音量を大きくしてください。 (52ページ参照)
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
エンジンスイッチをONの位置にしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラスト、明るさ調整は適正ですか。	コントラスト、明るさを調整してください。 (48ページ参照)
実際の現在地と異なる場所に自車位置マーク  が表示されている。（自車位置マーク  がずれている。）	人工衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自車位置マーク  がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車位置マーク  がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合によっては、数分程度かかることがあります。）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください。 (230ページ参照)
リストの中に目的の市町村名がない。	リストを50音ごとにとばして動かしていませんか。	1項目ずつ動かしてください。 (44ページ参照)

症 状	考えられること	処 置
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールさせても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局する。
	VICS表示がOFFになっている。	VICS表示をONにする。
	表示情報の設定が全てOFFになっている。	表示情報の設定をONにする。
	VICSサービスエリアを外れているとき。	VICSの提供エリアは、同梱の資料を参照してください。
	ディスク情報が古い。 VICSエリアは毎年拡大され、そのデータはディスクに納められ、毎年更新されます。	最新版のディスクをお求めください。
	スクロールさせたら表示する場合は、そのエリアには情報がない。	情報を受信次第表示されます。
	VICS放送が行われていない時間帯であるとき。	情報を受信次第表示されます。
VICS情報の表示が乱れる。	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信次第表示が更新されます。
 の時間が時刻と違う。	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。	情報を受信次第更新されます。
衛星写真（IKONOS）が表示されない。	衛星写真収録エリア以外に自転車位置マーク  、またはカーソル位置がありませんか。	衛星写真収録エリアに自転車位置マーク  、またはカーソルを移動してください。（62ページ参照）

1.知っておいていただきたいこと

オーディオ・テレビ・DVD関係

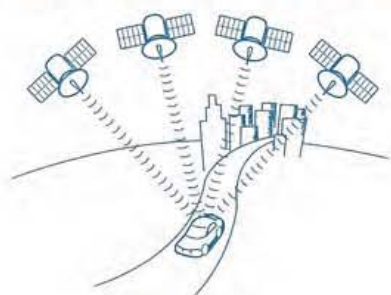
症 状	考えられること	処 置
低温時に電源をONにした場合、しばらく画面が暗い。	液晶の特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくそのままお待ちください。
電源をONにした後、しばらく画面にムラがある。	液晶のバックライトの特性によるものです。	故障ではありません。 しばらくすると安定します。
音が出ない。	音量の調整不良。	音量スイッチを押して確認してください。
片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る。	スピーカーコードがはずれている。	スピーカーコードの接続を確認してください。
	音量の調整不良。	左右音量調整をして確認してください。
音質調整をしても音質が変化しない。	調整した音質が放送、ディスクに含まれていない。	放送、ディスクを変更して確認してください。
CD・MD・DVDが入らない。	電源が入っていない。	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	すでに1枚入っていて2枚目を入れようとしている。	すでに入っているCD・MD・DVDをイジェクトしてから、お好みのCD・MD・DVDを入れてください。
CD・DVDの再生ができない。	結露している。	しばらく放置してから使用してください。 (245ページ参照)
	CD・DVDに大きなキズやソリがある。	他のCD・DVDを入れてください。
	CD・DVDがひどく汚れている。	クリーニングしてください。 (245ページ参照)
	CD・DVDが裏返しになっている。	CD・DVDを正しい向きで挿入してください。 (24ページ参照)
	対応していないCD・DVDが挿入されている。	対応しているCD・DVDを挿入してください。 (245ページ参照)
MDの再生ができない。	結露している。	しばらく放置してから使用してください。 (247ページ参照)
	MDのディスクにキズや汚れがある。 MDにソリがある。	他のMDを入れてください。
画面に CDC1 、 CDC2 が表示されない。	CDチェンジャーの接続が不完全。	CDチェンジャーとの接続を確認してください。
MDC をタッチしても、MDチェンジャーにならない。	MDチェンジャーの接続が不完全。	MDチェンジャーとの接続を確認してください。

症 状	考えられること	処 置
音声は出るが、映像が出ない。	画面消しボタンで画面を消したとき。	SOURCE 、 CONT を押してください。 (259ページ参照)
音声は出るが、テレビ映像が出ない。(停車中)	サイドブレーキを引いていない。	サイドブレーキを引いてください。
映像も音も出ない。	車の電源スイッチが入っていない。	車のキーを「ACC」または「ON」の位置にしてください。
	接続コードの接続が不完全。	各接続コードの接続を確認してください。
テレビの映像または音が出ない。	VTR入力になっている。	TVスイッチを押して、放送局を選択してください。
ディスプレイに光る点がある。	液晶パネルは99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
壁紙が表示されない。	取り込み画像サイズおよびファイル形式は適切ですか。	取り込み画像サイズを確認してください。 (261ページ参照)

2.用語説明

より楽しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語の説明をご一読ください。

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回するGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができるシステムです。

この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省によって打ち上げられ管理されていますが、民間の使用も解放されています。

自立航法

車速センサーと振動ジャイロセンサーからのデータによって自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。

トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示できます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは縮尺の大きな地図で、詳細地図とは縮尺の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/2048万、1/1024万、1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、1/2万、1/1万、1/5000、1/2500、1/1250です。

測位



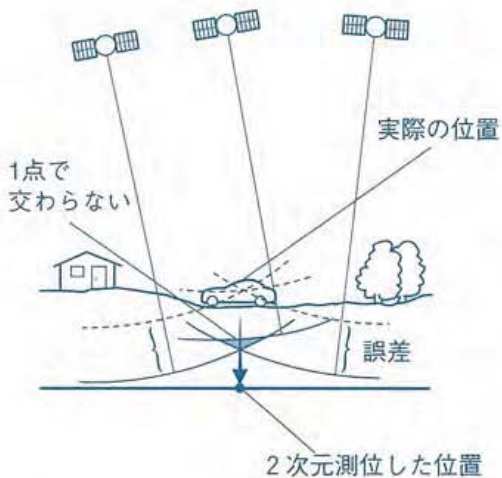
3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。本機では、現在地画面の左上隅に表示する「GPS」マークの色により衛星の状況を表示しています。

電波の受信状況によって「GPS」マークの色が変化します。

測定不可能な場合	青色
3個受信した場合	黄色
4個以上受信した場合	緑色

(設定や登録の画面では、「GPS」マークは表示しません。)

2次元測位と3次元測位



GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるので、3個のGPS衛星からの電波しか受信できないときには、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信したときは、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

振動ジャイロセンサー

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電氣的に検出するセンサーです。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

MDLP (Long Play)

MDLPは、今までお使いになっているMDで従来の録音時間の2倍（LP2モード）、4倍（LP4モード）の長時間録音・再生を可能にした圧縮方式です。80分ディスクだと、160分（LP2モード）、320分（LP4モード）の録音が可能です。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer IIIの略で、MPEG Audio Layer IIIは音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聴きとれない音声、不可聴帯域を圧縮するので、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

ID3タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトル、アーティスト名などを保存できます。

ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示・編集が可能です。

エンコーダー

WAVEファイルからMP3ファイルへ変換（圧縮）するためのソフトウェアのことです。

3.目的別索引

ナビゲーション関係

地図に関して

地図の表示について

● 地図画面の見方を知りたい

「ナビゲーション画面の見方」P34

● 地図記号について知りたい

「凡例」最終ページ

● 現在地を知りたい

「現在地の表示」P55

● 地図を移動したい

現在地付近の地図を見たい

「地図の移動（ワンタッチスクロール）」P56

移動方面の地名を知りたい

「スクロール方面名称の表示」P57

● 地名などの文字の大きさをかえたい

「地図の名称サイズの切り替え」P50

● 地図に表示されているタッチスイッチを消去したい

「タッチスイッチ（コマンド）の表示切り替え」P57

● 地図の大きさ（縮尺）をかえたい

200Kmスケール～50mスケールの間で切り替えたい

「地図縮尺の切り替え」P58

市街図の表示に切り替えたい

「市街図の表示」P59

● 衛星写真（IKONOS）を表示させたい

「衛星写真（IKONOS）の表示」P62

● 地図の表示方法をかえたい

地図の向いている向きをかえたい

「地図向きの切り替え」P64

車の進行方向の地図を広げたい

「フロントワイド表示の切り替え」P65

画面を2分割して表示させたい

「2画面表示の切り替え (Wサイトナビ)」P66

シティドライブモードを表示させたい

「シティドライブモード画面」P68

地図を立体的に表示させたい

「3D表示の設定」P70

表示するビルの高さをかえたい

「バーチャタウンマップのビル表示の高さを設定する」P72

● 地図にさまざまな情報を表示させたい

立体的な施設マークを表示させたい

「3Dランドマークの表示」P79

施設 (コンビニ・ガソリンスタンドなど) を表示させたい

「施設の表示」P81

目的地に到着する時間を表示させたい

「到着予想時刻の表示」P134

観光地の位置を表示させたい

「観光地名称の表示」P77

名称 (交差点・インターチェンジ・ビルなど) をポップアップで表示させたい

「ポップアップ名称の表示」P78

空や星空を表示させたい

「空／星空・月の表示を設定」P73

県境の通過を表示させたい

「県境お知らせの設定」P80

現在時刻を表示させたい

「時計表示の切り替え」P51

3.目的別索引

● 地図の画質をかえたい

明るさやコントラストをかえたい

「画面の調整」P47

地図の色をかえたい

「地図の表示色の切り替え」P49

地図の呼び出しについて

● 地図を呼び出したい

「地図の呼び出し方法」P86

施設の名称または住所の一部を入力して呼び出したい

「50音で地図を呼び出す」P88

施設を検索して呼び出したい

「施設で地図を呼び出す」P92

電話番号を入力して呼び出したい

「電話番号で地図を呼び出す」P94

住所を検索して呼び出したい

「住所で地図を呼び出す」P96

郵便番号を入力して呼び出したい

「郵便番号で地図を呼び出す」P97

登録した地点から呼び出したい

「メモリ地点で地図を呼び出す」P97

以前の目的地から呼び出したい

「目的地履歴から地図を呼び出す」P98

マップコードを入力して呼び出したい

「マップコードで地図を呼び出す」P98

目的地案内に関して

目的地案内を開始する前に

● 目的地を決めたい

「目的地の設定」P108

● 目的地を予約設定したい

「目的地の予約」P150

● 案内を開始させたい

「案内の開始」P129

● 案内をする前にデモを見たい

「デモンストレーション (デモ)」P129

● 表示されているルート以外のルートを知りたい

「5ルート同時表示 (5ルート探索機能)」P116

目的地案内を開始する前、または目的地案内中に

● 目的地までのルート (案内道路) を知りたい

「ルート情報 (案内道路情報) の表示」P115

● 目的地を追加したい

「目的地の追加」P118

● 通るインターチェンジ (IC) を決めたい

「乗降インターチェンジ (IC) の指定」P123

● 通る道路を決めたい

「通過道路の指定」P125

● 表示されているルートをかえたい

「区間別探索条件の変更」P120

3.目的別索引

目的地案内中に

● 踏切・合流・カーブの警告情報が知りたい

「道路形状警告」P133

● 音声案内の音量をかえたい

「音声の設定」P52

● 料金所で金額を知りたい

「料金案内」P136

● 曲がる交差点の目印を知りたい

「音声案内」P140

● 曲がる交差点を立体に表示したい

「交差点案内」P130

● 進む車線を知りたい

「レーン（車線）リスト図表示（ハイパーレーンアシスト）」P132

● 案内をやめたい

目的地を消去せずに案内を一時的に中止したい

「案内の中止・再開」P129

目的地を消去して案内を中止したい

「目的地の消去」P122

● 都市高速の地図を表示させたい

「都市高速マップ」P139

● 全ルート図を表示させたい

「全ルート図の再表示」P143

● 表示されているルートをかえたい、または表示されているルートからはずれてしまった

「ルートの再探索」P148

VICS

VICSについて

- VICS放送を受信したい

「VICS提供放送局の選択」P180

- VICS情報を地図に表示させたい

「VICS情報の表示」P183

- VICS文字情報を表示させたい

「VICS文字情報の表示」P186

- VICS図形情報を表示させたい

「VICS図形情報の表示」P187

- VICS記号について知りたい

「VICS記号」P191

3.目的別索引

情報

情報

● FM多重放送を表示させたい

「FM多重放送」P197

● 車両のメンテナンス時期を記憶させたい

「メンテナンス機能」P201

● 施設の情報（住所・料金など）が知りたい

「スポットインフォメーションガイド（情報付き施設）の検索」P209

「レジャーインフォメーション（レジャー*i*）の検索」P212

● 施設の電話番号が知りたい

「電話帳機能」P208

● カレンダーにメモを記憶させたい

「カレンダー機能」P213

その他

便利な機能

● メニュー画面の色をかえたい

「メニュー画面色の切り替え」P49

● 操作の手引きとなる説明音声がかきたい

「操作説明音声（ヘルプボイス）の設定」P53

● 地図に目印をつけたい

自宅に目印をつけたい

「自宅の登録」P155

覚えておきたい場所に目印をつけたい

「メモリ地点の登録」P156

「特別メモリ地点の登録」P166

わからなくて困りのとき

● リスト画面の動かし方がわからない

「リスト画面の切り替え方」P44

● タッチスイッチの機能が知りたい

「ヒント機能の操作」P46

● 操作手順が知りたい

「デモ機能」P220

● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」P328

● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」P330

● GPSマークが表示されていない

「GPSについて」P36

➡ 次ページに続く

3.目的別索引

オーディオ・テレビ・DVD関係

画面・音の調整について

画面の調整に関して

● オーディオ画面を見やすくしたい

「オーディオ画面の調整」P259

● テレビ・DVD・VTRの画質をかえたい

「テレビ・DVD・VTRの画質調整」P262

● 壁紙を切り替えたい

「背景画 (B.G.S. : Back Ground Screen) の切り替え」P260

● 画面をワイドモードにしたい

「画面モード切り替え」P264

音の調整に関して

● 音量をかえたい

「主音量の調整」P252

● スイッチを操作したときの操作音を設定したい

「操作音を設定する」P196

● 音質をかえたい

演奏会場を擬似的に創り出したい

「DSP (音場) の設定」P254

イコライザを調整したい

「EQ (イコライザ) の調整」P255

音量バランスを調整したい

「POS (ポジションセクタ) の設定」P256

小・高音量時にメリハリのある音にしたい

「オートLOUDの設定」P258

サブウーファースの出力レベルを調整したい

「ノンフェーダ出力の設定」P258

オーディオ関係

ラジオの使い方について

● ラジオを聞きたい

「ラジオの聞き方」P268

● 放送局を探したい

「聞きたい放送局を選局する」P268

● 放送局を記憶させたい

「放送局を記憶させる」P269

● 今、いるエリアの放送局を知りたい

「エリアスイッチについて」P270

CD・CDチェンジャーの使い方について

● CDを聞きたい

「CDの聞き方」P272

● 聞きたい曲やCDを選びたい

「聞きたい曲を選曲する」P272

「聞きたいCDを選ぶ」P274

● 聞きたい曲が何番目、またはどのCDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」P273

「チェンジャー内の全CDから聞きたい曲やCDを探す」P275

● いま聞いている曲やCDを繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返し聴く」P273

「聞きたい曲や同じCDを繰り返し聴く」P275

● いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聴く」P273,275

3.目的別索引

MD・MDチェンジャーの使い方について

● MDを聞きたい

「MDの聞き方」P276

● 聞きたい曲やグループを選びたい

「聞きたい曲を選曲する」P276

「聞きたいグループを選ぶ」P277

「聞きたいMDを選ぶ」P279

● 聞きたい曲が何番目またはどのMDに入っているかわからない

「聞きたい曲を探す」P277

「チェンジャー内の全MDから聞きたい曲がMDを探す」P280

● いま聞いている曲やMDを繰り返し再生したい

「同じ曲を繰り返し聴く」P277

「聞きたい曲や同じMDを繰り返し聴く」P280

● いつもと違う順番で聞きたい

「曲の順番をランダムに聴く」P278,280

● MDに記録した情報を表示したい

「MDのタイトルや曲名などを表示する」P280

MP3プレーヤーの使い方について

● MP3を聞きたい

「MP3の聞き方」P281

● 聞きたいフォルダや音楽ファイルを選びたい

「聞きたいフォルダを選ぶ」P282

「聞きたい音楽ファイルを選ぶ」P282

● 階層を戻りたい

「1つ上の階層を表示する」P283

● 今の階層がわからない

「現在の階層を表示する」P283

● 聞きたい音楽ファイルを探したい

「聞きたい音楽ファイルを探す」P283

● 同じ音楽ファイルを繰り返し再生したい

「同じ音楽ファイルを繰り返して聞く」P283

● 普段と違う順番で聞きたい

「順番をランダムに聞く」P284

● ディスクに記録した情報を表示したい

「音楽ファイル情報などを表示する」P284

● MP3について知りたい

「MP3について」P285

● MP3ファイルの作り方を知りたい

「MP3ファイルの作り方、楽しみ方」P288

3.目的別索引

テレビについて

テレビの使い方について

● テレビを見たい

「テレビを見る」P290

● 放送局を探したい

「見たいチャンネルを選局する」P291

● 放送局を記憶させたい

「チャンネルを記憶させる」P292

● テレビの設定画面に表示を切り替えたい

「テレビ設定画面の切り替え」P294

● 今、いるエリアの放送局を知りたい

「エリアスイッチについて」P294

● 今、聞いている音声を切り替えたい

「音声多重放送を切り替える」P295

● 同時に複数の番組を表示したい

「マルチチャンネルを表示する」P293

DVDビデオ/VTRに関して

DVDプレーヤーの使い方について

● DVDビデオを見たい

「DVDを見る」P302

● ディスクについて知りたい

ディスクやパッケージに表示されているマークの意味が知りたい

「ディスクに表示されているマークについて」P300

再生できるディスクを知りたい

「再生できるディスクの種類について」P299

ディスクの構成を知りたい

「ディスクの構成について」P300

● ディスクに記録されているメニューを操作したい

「メニュー画面を操作する」P302

● 再生している映像を操作したい

「映像を操作する」P303

● 映像を選びたい・探したい

「チャプターから探す」P304

「タイトル番号から探す」P305

「メニュー番号から探す」P305

● タッチスイッチの表示を切り替えたい

「タッチスイッチの表示場所を切り替える」P306

● 字幕や音声、映像のアングルを切り替えたい

「アングルの切り替え」P306

「字幕言語の切り替え」P307

「音声言語の切り替え」P307

3.目的別索引

● プレーヤーの設定について知りたい

「音声言語を設定する」	P309
「字幕言語を設定する」	P310
「メニュー言語を設定する」	P311
「マルチアングルマーク（アングル選択マーク）の表示を設定する」 ...	P311
「視聴制限を設定する」	P312
「映像出力を切り替える」	P313

● VTRを使いたい

「VTRの使い方」	P315
-----------------	------

その他

便利な機能

● ナビゲーション画面とオーディオ画面を同時に表示したい

「マルチウインドウについて」	P320
----------------------	------

わからなくてお困りのとき

● 画面のメッセージがわからない

「こんなメッセージが表示されたときは」	P328
---------------------------	------

● 故障かどうかわからない

「故障とお考えになる前に」	P330
---------------------	------

4.索引

五十音順

ア

アニバーサリー音声	54
インジケータ	55
迂回メモリ地点の登録	168
衛星写真 (IKONOS) の表示	62
エリアスイッチ	270,294
オートLOUDの設定	258
音質の調整	253
音声案内	140
音声多重放送	295
オンルートスクロール	144

カ

画質調整	259,262
画像データの取り込み	261
画面の調整	47,259,262
画面モード切り替え	264
カレンダー機能	213
観光地名称の表示	77
季節規制区間の表示	114
距離の補正	231
県境お知らせ	80
現在地の表示	55
交差点案内	130
高速分岐案内 (ジャンクション レーンアシスト)	138
個人宅ピンポイント検索	94

サ

作動条件	21
残距離表示の切り替え	143
シーズンレジャーランドマーク	76
市街図の表示	59
自車位置マーク	34
施設の表示	81
自宅の登録	155

シティドライブモード画面	68
自動再探索 (ハイパーリルート)	149
自動地図色変更	49
車両情報の表示	233
車両情報を設定	137
主音量の調整	252
乗降インターチェンジ (IC) の指定	123
スイッチ表示について	23
スクロール方面名称	57
スケール表示	34
スポットインフォメーションガイド (情報付き施設) の検索	209
精度と誤差	234
全ルート図表示	111
操作音を設定する	196
操作説明音声 (ヘルプボイス) の設定	53
空/星空・月の表示	73

タ

タッチスイッチ	23
地図縮尺の切り替え	58
地図の名称 (文字) サイズ	50
地図の呼び出し方法	86
地点の登録	154
通過道路の指定	125
データリンク絞り込み検索	88
デモ機能	220
デモンストレーション (デモ)	129
テレビ設定画面	294
テレビを見る	290
電話帳機能	208
到着予想時刻の表示	134
道路形状警告	133
特別メモリ地点の登録	166
都市高速マップ	139

4.索引

ナ

- ナビゲーション画面の見方 34
- ノースアップ表示 64
- ノンフェーダ出力の設定 258

ハ

- ハートフル音声の設定 54
- バーチャタウンマップを表示 70
- 背景画（壁紙） 260
- バックアイカメラの操作 227
- 販売店の設定 206
- ビーコン／3レベル対応
VICISユニット 175
- 昼画表示 47,259,262
- ビル表示 71
- ビルディング
インフォメーション 61
- ビルディングクイックサーチ 61
- ヒント機能 46
- ピンポイントで検索 99
- フェリー航路 133
- フリーズーム 58
- フロントワイド表示 65
- 平均車速を設定 135
- ヘディングアップ表示 64
- 方位マーク 34
- ポップアップ名称の表示 78

マ

- マップコード 98
- マップマッチング 235
- マルチアングルマーク 311
- マルチウィンドウ 320
- マルチチャンネル 293
- 名称入力 162
- メニュー画面 42

- メニュー画面色 49
- メモリ地点の登録 156
- メンテナンス機能 201
- 目的地案内の
開始・中止・再開 129
- 目的地の設定 108
- 目的地の予約 152
- 目的地履歴（ラストゴール
メモリー）の消去 171

ヤ

- 優先画面を設定する 195
- 夜画表示 47,259,262

ラ

- ラジオの使い方 268
- リアルワイドマップ 75
- 料金案内 136
- ルート情報（案内道路情報） 115
- ルート探索 111
- ルートの再探索 148
- レーン（車線）リスト図表示
（ハイパーレーンアシスト） 132
- レジャーインフォメーション
（レジャー *i*）の検索 212

ワ

- ワイドモード切り替え画面 264
- ワンタッチスクロール 56

アルファベット/数字

A

AUTO .P 269,292

C

CDプレーヤーの使い方 272

CDチェンジャー 274

D

DISC RAND 275,280

DISC RPT 275,280

DISC SCAN 275,280

DVDビデオの特長 298

DVDプレーヤーの使い方 302

E

E T Cシステム 224

F

F M多重放送 37,197

H

HOME 283

G

G P S 36

M

MDプレーヤーの使い方 276

MP3について 285

MP3プレーヤーの使い方 281

R

RPT 273,275,277,280,283

RAND ... 273,275,278,280,284

S

SCAN ... 273,275,277,280,283

V

VICS 37,174

VTRの使い方 315

数字

2画面表示 66

3D表示 70

3Dランドマークの表示 79

5ルート同時表示

(5ルート探索機能) ... 116

5.仕様

〈GPSアンテナ〉

寸法	: 46 × 46 × 12.6 (mm)
重量	: 92 (g)
供給電源電圧	: 4.0 ~ 5.0 (V)
消費電流	: 16 ~ 30 (mA) 以下
作動温度	: -30 ~ 90 (℃)
保存温度	: -40 ~ 110 (℃)

〈テレビ・ディスプレイ〉

受信チャンネル	VHF1~12チャンネル、UHF13~62チャンネル
液晶パネル	6.5型ワイド (16:9) 低反射パネル
画面寸法	幅144mm・高さ78.2mm・対角163.9mm
ドット数	115万2000ドット (縦480×横2400)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20℃~+65℃
保存温度範囲	-40℃~+85℃

〈ラジオ・チューナー部〉

受信周波数	●AM522~1,629kHz ●FM76~90MHz
実用感度	●AM22 μ V (S/N20dB) ●FM12dBf (IHF)
周波数特性	30~15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

〈CD部〉

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3% (1kHz、0dB、0.5W出力時)
周波数特性	20~20,000Hz
S/N比	90dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	90dB以上 (1kHz)

〈MD部〉

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.3% (1kHz、0dB、0.5W出力時)
周波数特性	20~20,000Hz
S/N比	85dB (1kHz)

〈共通部〉

定格出力	15W×4 (1kHz、1%4Ω) (EIAJ)
最大出力	50W×4 (試験電圧14.4V)
適合負荷インピーダンス	4Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V (11-16V) アース専用
消費電流	●1W×4出力時 約3A ●最大約14A
外形寸法	横幅180mm・高さ100mm・奥行165mm
質量 (重量)	約3.6kg

〈バックアイカメラ (別売)〉

撮像素子	1/4インチ カラーCCD
CCD画素数	約27万画素
水平解像度	330TV (中心) 以上
カメラ 焦点距離	f = 1.9mm
F値	1 : 2.8
画角 (水平、垂直)	112°、82°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	31x (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1 : 1600以上
電源電圧	DC6V ± 0.3V
消費電流	235mA (最大)
ケーブル長	11.5m
使用温度範囲	-20℃ ~ +60℃
保存温度範囲	-30℃ ~ +80℃
外形寸法カメラユニット (W×H×D)	78mm × 41.5mm × 47mm
質量 (重量)	290g (含むコード)

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しない場合がありますのでご了承ください。

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are approximately 20 lines visible. The paper has a slightly textured appearance and some minor discoloration or faint smudges, particularly towards the bottom edge. The overall tone is light blue and white.

MEMO

This image shows a single sheet of white paper with horizontal blue ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.

MEMO

[illegible]

凡 例

表示① …リアルワイドマップ画面
表示② …通常地図画面

表示①	表示②	内容	表示①	表示②	内容
		高速・都市高・有料道路			空港・飛行場
		国道			学校
		主要道			幼稚園
		県道			病院・医院
		その他の道路（巾5.5m以上）			電力会社・発電所
		その他の道路（巾3.0m以上）			電話局
		トンネルまたは整備計画区間 （上記各道路で表示あり）			銀行・信用金庫・農協
		私鉄			デパートなど
		JR			ホテル・旅館など
		水域			ビル
		都道府県界			工場
		緑地			灯台
		駅舎・敷地			神社
		官公庁			寺院
		都道府県庁			教会
		市役所・東京23区役所			霊園・墓地
		町村・東京以外区役所			城・城跡
		警察署			名所・観光地など
		消防署			ゴルフ場
		郵便局			スキー場
		インターチェンジ			海水浴場
		サービスエリア			アイススケート場
		パーキングエリア			マリーナ・ヨットハーバー
		信号機			陸上競技場・体育館
		駐車場			キャンプ場
		駅			公園
		道の駅			温泉
		フェリーターミナル			山
		港湾			その他の施設

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つのマークで表示することがあります。

富士通テン株式会社

〒652-8510 神戸市兵庫区御所通1丁目2番28号

電話 神戸(078)671-5081